

索
引
編

あきの山 山37④
 秋の夕ぐれ 春40⑤
 秋の夜の 艶47②
 秋の夜は更けゆき 艶11①
 秋の夜を 艶7⑤
 秋の夜を 考10①
 秋は皺よる 延47③
 秋は紅葉の 延2③
 秋虫にても 越14②
 飽きも飽かれも 山75①
 あきもあかれも 音310①
 あきやすまい 江45④
 空き屋も同じ 娵13②
 あきらめさんせ 笑156②
 諦めて 艶84②
 あきらめもせうが 考46②
 あくえんか 音436④
 悪縁ぞや 艶79⑧
 悪縁ならば 風63②
 あく縁ならば 音61②
 あく事なないが 延48②
 あくじせんと 音57③
 あくしよぐるひの 音323①

悪ぢやもの 白17④
 悪ぢやもの 延50④
 悪ぢやわい 白42④
 明くれば出でて 山148①
 明くれば出でて 山210①
 開くれば霞む 春補1②
 白17①
 悪を嫌ふを 白17①
 悪を嫌へば 延50①
 悪を作れば 白40①
 上げおくからだ 娵47④
 笑76④
 上げ下げ言やる 延47②
 賤154②
 上げ下げいやる 笑20③
 延6③
 明けて心の 延6③
 明けて正月 風23①
 明けて散りなん 艶30①
 あけて見たぞや 延54①
 風164①
 明けにやあきらめ 音149③
 あけの大須の 風4④
 明けの鐘 音249④
 明けのかね 春30③
 明けの鳥が 音323①

あけのからすが 絶9③
 明けのからすが 音69③
 あけのからすが 音250③
 あけのからすと 絶20①
 考13①
 明けのからすと 音314①
 風165①
 明けの鳥は 艶19②
 笑127④
 艶25③
 揚羽の蝶 絵12②
 女肆が見える 風214④
 あげられぬ 山111③
 浅い瀬にこそ 音59③
 浅いほれやうは 音35③
 和16④
 朝起きならへ 延408②
 朝起き夜詰め 賤133②
 朝顔うゑて 越11②
 朝顔さへも 笑234②
 風114②
 朝顔さへも 風163②
 朝がぼさへも 音176②

朝顔ならず 越28②
 安積山かや 山190①
 延208①
 浅黄着りやよし 音315①
 あさぎ千筋 春36③
 朝霧に 山163②
 延2②
 朝米の山に 延365④
 朝米山 山338②
 朝寒ござる 絶16①
 あさなゆふなに 風286①
 朝な夕なに 音313①
 朝な夕なの 風59①
 朝寝する人は 淡121①
 和60②
 あさねはどくよ 和60②
 和60①
 あさねめされな 淡121③
 朝のお飯を 音316①
 朝のかへりに 音389③
 朝の御膳に 延226③
 朝の出日から 賤114③
 延245①
 麻の中にも 延245①
 麻の布なら 延367③

麻の布なら
 朝の寝起きに
 麻のはかまの
 あさの六つから
 朝は朝星
 朝は起きては
 麻ばかり
 朝日春日の
 朝日さす
 朝日さすまで
 朝日で解けて
 朝日にとける
 朝日のまねび
 朝日を待つに
 麻布田組は
 朝ぼらけ
 あさま起きては
 朝間よりの
 朝水くめど
 朝水汲めば
 あさみの花よ
 欺く人も
 麻物言はにや

淡101 ③
 白23 ③
 和27 ①
 音320 ①
 山84 ①
 絵1 ①
 延436 ④
 山26 ③
 淡140 ①
 艶62 ③
 春9 ②
 山169 ②
 賤266 ②
 山222 ②
 賤248 ①
 春55 ③
 賤39 ①
 山262 ①
 延394 ②
 山296 ②
 越27 ②
 婆18 ②
 延245 ③

麻を蒔きやらば
 麻を蒔くのは
 足がしどろで
 足がしどろで
 足がついたの
 悪しきから
 あじぎじきな
 茸毛の駒に
 あしこしいたみ
 朝かな
 朝には
 あしたの雨は
 足半履いて
 あじにひねつて
 芦の枯れ葉に
 あしの障りを
 足のつけては
 足は短うて
 足も軽かれ
 足もする
 足を揃へて
 飛鳥川
 飛鳥川
 飛鳥川

延150 ①
 延151 ①
 延16 ③
 山313 ③
 笑100 ①
 絵6 ④
 延28 ③
 淡16 ①
 和37 ②
 艶53 ⑨
 山310 ②
 風151 ②
 淡7 ③
 笑158 ③
 春41 ④
 賤172 ③
 江14 ③
 延373 ③
 山187 ③
 山130 ④
 延555 ③
 考70 ⑤
 常11 ⑤

あすか川かや
 明日から江戸へ
 明日知れぬ
 明日出る今日まで
 あすの命も
 明日の夜は
 あすの夜も
 あすのわかれば
 明日の別れを
 あすは逢ふやら
 明日は黒日で
 明日は黒日
 あすはしられず
 明日は長三郎の
 明日は筑紫の
 明日は出船の
 あすは出舟の
 あすは疾うから
 翌日は遠田の
 明日はなにには
 あすはなはめに
 あすはなるみの
 あすは遠州の
 汗たらたらと

賤85 ①
 山187 ②
 延570 ④
 賤13 ②
 笑193 ①
 春25 ③
 音527 ④
 音326 ①
 艶3 ⑤
 風166 ③
 山10 ③
 麦22 ①
 延132 ③
 艶35 ③
 延345 ③
 音242 ③
 淡43 ①
 淡73 ③
 風186 ③
 音440 ③
 風97 ③
 延41 ③
 淡76 ①

あせになる身の
 阿瀬のかなやの
 あそばしやんすか
 遊ばせ給へ
 あそぼもの
 あだけ甚兵衛様
 愛岩様へは
 愛岩参りに
 愛岩山から
 あだしあだなみ
 あだし枕の
 仇ちや浮気と
 あだで邪見で
 あたとじやけんを
 あだとしりつつ
 あだとしりつつ
 あだとなる
 仇となる
 あだなうき名が
 あだなおまへに
 あだなお前に
 仇なお前に
 あだな思ひに

風247 ③
 延171 ①
 笑179 ③
 延518 ③
 延475 ④
 山328 ①
 延235 ③
 延22 ①
 延23 ①
 賤167 ③
 音174 ③
 風312 ①
 笑103 ①
 音311 ①
 笑46 ①
 笑174 ①
 絵16 ④
 山371 ④
 音163 ③
 笑165 ①
 笑203 ①
 江4 ①
 賤92 ③

あだなかしくが 音435③
 あだな心を 笑17③
 徒名立つ 春26④
 あだな月日は 音173③
 あだな初音を 風222③
 あだな目もとに 笑214③
 あだな男の 山156③
 あだにされても 笑3①
 あだにさんすな 考43①
 あだにさんすな 江12①
 あだに散る 艶34④
 あだばかり 音418④
 頭合はずの 延281①
 頭がぶらりしやらりと 艶66④
 頭こさげて 延522①
 頭こそげて 延413③
 あたまはらるる 音457③
 あだむらさきも 考49②
 あだゆめさへも 笑38②
 あたらからだに 賤193①
 新し舟に 淡64①
 新し船は 延453②

あたらみづをば 和50①
 あたりのよさや 賤151②
 あたりまへ 風205④
 あたり見まはし 絶3③
 あたり見まはし 考2③
 あたり見まはし 風298③
 あたり見廻し 常15③
 あたり見まはし 音100③
 あだをさんして 笑22③
 味気なや 艶48⑤
 塩田五郎は 淡10①
 あぢな噂が 音366③
 あぢな所で 音312①
 あぢに寄方を 艶33①
 味の良いのほ 延162③
 厚かましいと 艶81⑤
 あつささむさの 婆1③
 あつさ寒さも 音349③
 暑さ寒さを 風101③
 あつたら塔に 淡29③
 集めた金を 白35②
 集めておいて 婆113②
 敦盛様の 延141②

敦盛様の 艶55④
 当てまい殿を 延107②
 あとくやし 音44④
 あと悔やむ 笑9④
 あとくやむ 笑158④
 あとくやむ 考68④
 あとくやむ 風259④
 あとくやむ 婆96④
 あとであやまる 笑67③
 後であやまる 音22③
 後で情がなか 音237③
 後でなかつは 延216③
 後で歎きの 絵7③
 後でよしあし 音356③
 後に思ひの 延142③
 あとに残るは 延436③
 あとに見て 音257④
 後の鳥も 延378③
 あとのごさいは 音35③
 あとの白波 春55⑤
 後うたがふ 音506③
 跡は互ひの 江19③
 あとはたがひの 音408③

あとはつじうら 音368③
 迹もない 婆57④
 あとも見る 音93④
 後や先 艶82④
 あとやさき 風288④
 あとやさき 音165④
 後や先やと 白22①
 跡を見戻す 延82③
 あなかしましや 麦3②
 阿那賀の目張魚 淡58③
 あなたの方を 風105②
 あなたのすがた 音375②
 あなたのそらを 絶13②
 あなたのそらを 音420②
 穴にある 山365④
 兄に十郎 延147①
 姉と妹は 賤271⑦
 姉の津よ 延210④
 姉は十八 賤271③
 姉は生穂 淡19①
 あの明け鳥 音436②
 あの歌聞くな 音473②
 あのかけ鯛よ 笑225②

あのきりぎりす	考32②
あのきりぎりす	音111②
あの雲行きを	山44②
あの黒牛に	白28②
あのごとく	山44④
あの子の気質	風32②
あの中を	音41②
あの燭台の	笑27①
あの月と星	風25③
あの土橋は	賤38②
あの中に	山32④
あの橋越えて	艶67①
あの人さんに	風75②
あのふりみやれ	和39②
あの杜鵑	絶28②
あのほととぎす	考15②
あのほととぎす	音17②
あのみせばんに	音45②
あの群千鳥	山208①
あの森下の	音123②
あのやほととぎすの	考53①
あの山越えて	絵28②
あの山越えて	山265②

あのやろめにも	音185②
あの男めに	延281②
安防殿町の	延64②
粟黍植ゑな	山8②
粟恋し	淡131④
あはざこがれて	音325③
あはしやれよ	淡95④
逢はずとも	笑41④
逢はずに居れど	江54②
あはず戻れば	山8③
逢はず戻れば	山9③
あはずもどれば	賤230③
あはせおくれよ	音53③
あはせ十六の	賤238③
あはせたまへや	図4③
あはせたまへよ	音83③
逢はせてたもれ	山113②
逢はせてたもれ	賤254②
遇はせてたもれ	淡32①
淡路島から	音433②
あはづの此の身	江42③
逢はでかへすは	風122③
逢はでかへすは	音113③

あはでくもりし	越12①
あはでこがれて	音247③
あはで此の世を	笑29①
あはでしれるも	笑199③
あはでしれるも	風24③
あはなこころが	賤63③
阿波に妻持ち	淡131①
あはぬ此の身は	音497③
逢はぬ辛さに	艶28①
逢はぬつらさを	風201③
逢はぬつらさを	風234①
逢はぬ昔なら	艶46①
あはぬふしぎや	賤147③
逢はぬ昔が	白7③
逢はぬ昔が	延45③
あはぬむかしが	考14③
逢はぬ昔が	常2③
逢はぬ昔に	山349③
あはぬむかしへ	笑33①
逢はぬや	風166④
あはぬよな	賤255④
あはねばかほど	音494②
逢はねばならぬ	艶27④

あはねばふりる	賤144②
あはねばゆかし	音322②
阿波の駒	淡92④
阿波の鳴門に	延138①
阿波の鳴門に	山68①
阿波の鳴門に	淡125①
阿波の鳴門は	淡117③
あはるるならば	音281②
あはれ君さま	賤177③
あはれさに	春23④
あはれまい	賤257④
あはれを思ふ	艶16⑤
哀れを添へて	艶16⑦
逢はんとぞ思ふ	春52⑤
相生ひの	艶79④
あひおひの松	音132②
相が遠けりや	延348①
逢ひが遠けりや	風310③
あひが遠けりや	賤247①
間が鳴る	山76④
あひがなる	音143④
相性見よより	山219①
相染め衣の	風246②

逢ひたいことぢやいな
 逢ひたいことは
 山 240 ②
 春 15 ⑤
 あひたうてあひたうて
 風 294 ①
 音 42 ②
 あひたうてならぬ
 音 206 ②
 あひたうてならぬ
 音 284 ②
 逢ひたさに
 江 56 ②
 音 329 ①
 あひたさにくる
 延 115 ①
 逢ひた見たさは
 山 198 ①
 音 327 ①
 あひた見たさは
 音 328 ①
 あひたみたさは
 笑 154 ②
 延 390 ②
 合図のつはり
 山 357 ②
 延 58 ③
 あひに桂の
 延 531 ④
 逢ひに来た
 艶 67 ③
 音 47 ④
 あひにくい
 山 137 ⑤
 間に無き名を
 淡 35 ③
 間の基石山

あひの酌取りや
 延 448 ③
 間の土山
 延 39 ③
 間の的場が
 淡 36 ③
 笑 134 ④
 あひの山
 風 268 ④
 あひはせぬ
 笑 96 ④
 あひぼれとやら
 音 47 ②
 あひぼれに
 音 135 ④
 あひ見で
 春 45 ①
 考 39 ④
 あひもせず
 江 1 ④
 逢ひもせず
 延 215 ④
 逢ひもせぬ
 音 472 ①
 あひを隔てて
 延 391 ②
 あぶ蚊もなくて
 延 340 ③
 扇折りの
 艶 71 ①
 逢ふこと猶
 春 37 ⑤
 逢坂の関
 音 165 ②
 逢ふ其の夜さは
 笑 55 ③
 あふとその夜に
 艶 3 ②
 逢ふとも
 絶 30 ①
 あふのうれしき
 江 42 ①
 逢ふはたまさか
 風 122 ①
 逢ふはたまさか

あふはたまさか
 音 113 ①
 逢ふは別れの
 艶 70 ①
 あふまでかよへ
 音 268 ②
 あふまでは
 音 142 ④
 近江の笠は
 山 291 ①
 近江水かや
 延 69 ③
 あふものを
 笑 164 ④
 逢ふも別れも
 風 238 ③
 逢ふ夜さは
 風 190 ④
 油がないか
 賤 227 ④
 油臭いぢや
 賤 221 ③
 油竹とや
 延 463 ①
 油つげども
 延 363 ③
 油の雫
 山 34 ②
 油の光
 山 99 ②
 油のひかり
 和 15 ②
 油灯候も
 延 363 ②
 油灯候や
 延 361 ②
 油火のやうに
 延 191 ③
 逢へば逢ふとて
 風 310 ①
 逢へば因果に
 風 154 ③
 あへば嬉し
 音 330 ①
 あへば嬉しき
 音 499 ③

あへばじやらじやら
 賤 144 ①
 あへばたがひに
 音 325 ①
 あへば名がたつ
 音 322 ①
 あへばひぞりの
 音 523 ③
 あま寺へ
 音 61 ④
 あまでらへ
 音 447 ④
 尼となる
 江 16 ④
 尼となる
 風 71 ④
 天の編笠
 延 549 ③
 天の岩戸の
 延 363 ①
 天のかぐ山
 春 48 ⑤
 あまの捨て舟
 風 235 ①
 天の戸を
 春 補 1 ①
 天の原
 艶 53 ①
 あまり恋しと
 江 8 ①
 あまり辛さに
 延 318 ①
 あまりつらさに
 考 20 ①
 あまりつらさに
 江 33 ①
 あまり辛さに
 風 179 ①
 あまりつらさに
 風 236 ①
 あまりつらさに
 常 17 ①
 あまりつらさに
 音 476 ①
 余り嘆くな
 春 28 ①

あるにあまらぬ 賤104③
 あるにかひなき 音331③
 あるのにおまへ 笑231②
 有るのも承知 音40②
 あるのも知らで 風20②
 あるのも知らで 風26②
 あるはいやなり 音321①
 あるはしやくせん 音166③
 あるまいし 艶77②
 あるまいし 笑100④
 あるまいし 風248④
 有るまいし 音45④
 有るまいし 音515④
 あるまいし 音494④
 あるまいに 賤90②
 有る町を 延23④
 あるものか 笑185④
 有るものか 淡123④
 あるものを 延495④
 ある故ぞ 白32④
 ある故に 白7④
 有る故に 延278④
 あるゆゑに 絶21④

あるゆゑに 考24④
 あるゆゑに 風132④
 あるゆゑに 風134④
 あるゆゑに 風282④
 あるゆゑに 音74④
 有るゆゑに 音192④
 あるゆゑに 音258④
 あるゆゑに 考19④
 あるわいな 考81④
 あるわいな 江22④
 あるわいな 風56④
 あるわいな 音158④
 あるわいな 音366④
 あるわいな 音178④
 あるわいな 延70①
 あるわいな 山29③
 あれが雪かや 音315③
 あれがわたしが 延120②
 あれ越え見れば 淡17③
 あれこそ殿の 淡16③
 あれこそ八木の 春51③
 あれにしを 淡75③
 あれは三原の 賤25③
 あれ春風が

あれへ見えたは 淡34③
 あれ虫さへも 艶25①
 あろぞいの 麦20④
 泡ぢやもの 延239④
 あるそめ川の 音427②
 ある足らぬ 延435④
 藍にて重ね 越24②
 藍の重なる 越26③
 あるの出花も 賤260③
 あるびろどの羽織 音315②
 藍紫に 越2②
 ある紫も 常6②
 青田の中で 山125②
 青梅さんとめ 笑219①
 案じくらし 笑97③
 案じさんすな 江14①
 案じ過ごしを 艶44①
 あんじてみれば 和64②
 案じまいの 延287①
 あんじられ 笑143④
 案じられ 江2④
 あんじるやうな 音59②
 案ずる中に 白22②

行燈の中あんどんの中 延191②
 行灯の光あんどんのひかり 淡84②
 あんなお方と 笑12①
 あんなお人と 風119①
 あんなお人に 笑190①
 あんな野郎めと 笑104①
 あんな男と 音318①
 あんな男に 音317①
 あんな男に 音359③
 あんばいしらず 笑214②
 あんまりな 笑182④
 あんまりな 笑193④
 安養浄土あんぎやうじやうど 白21③
 安養浄土が 異 笑23③
 安養浄土が 異 白23③

いこくさんすな
 勇む中にも
 いざや連れ立ち
 いざや若い衆
 十六夜月よ
 石となり
 石に立つ
 石に立つ箭の
 石に立つ箭の
 石に立つ矢も
 石にたつ矢も
 石にもなるが
 石の枕に
 医者殿もてば
 医者に上手と
 いせ産まれ
 伊勢さまへ
 いせぢでるときや
 伊勢路の茶屋に
 伊勢のあこぎの
 伊勢の大夫殿
 伊勢の千尋の
 伊勢の津の津の

笑24①
 江5①
 艶38③
 山39①
 越16②
 越23②
 春23②
 越7④
 越8③
 越9①
 考81③
 音178③
 風296②
 風257③
 延93②
 延47①
 音306④
 賤118④
 音240①
 延38②
 絵29①
 延61①
 賤158①
 延40①

伊勢の森
 伊勢の山田の
 伊勢は茅ぶき
 伊勢はかやぶき
 伊勢はかやぶき
 いせ葺きはやす
 伊勢へ七たび
 伊勢へ参らりやば
 伊勢よ伊勢よと
 いそぐまいぞや
 磯清水
 磯に寄る
 磯の小波が
 磯の小波が
 磯の端の
 磯の端の
 磯辺の月は
 磯へ寄る
 いたこいふよな
 潮来すくよな
 潮来すくよの
 潮来出島の
 いたこ出島の
 いたこ出島の

淡34④
 山184①
 延386③
 和63③
 延386②
 延25①
 延385①
 延386①
 賤1①
 延383④
 延55④
 延422④
 山341③
 淡58①
 山270③
 延540②
 山380④
 笑98①
 風78①
 江29①
 山180①
 図5①
 図7①

潮来出てから
 潮来でひけば
 いたこどころか
 いたこおし
 潮来を弾けば
 潮来をひけば
 いたづらに過ぐる
 板所
 板戸を開けて
 いたはしや
 板屋の轂
 いたらぬからに
 いたらぬとても
 一合呑もかよ
 一期親には
 いちこそはうと
 一期ちぎりて
 一期連りやらば
 一期連りよとの
 一期と思うて
 一期とおもうて
 一期むなしく
 一座がくれば

山181①
 風197②
 風38①
 音513④
 江30②
 風236②
 艶7⑥
 淡106④
 山201⑥
 賤66④
 延13②
 賤252②
 音10②
 賤273①
 延67③
 音2①
 賤74③
 延382①
 延546①
 延317②
 賤246②
 賤97③
 風145②

一座のなかで
 一座へゑんりよ
 一座をすれば
 一大事
 いちどごげんの
 一度さへ立つ
 一度主君に
 一度で落ちる
 一度二度さや
 一どはきれて
 一度腹たつ
 一におさ稲
 一に当麻の
 一に成相
 一の門から
 一の茶屋
 一の鳥居こし
 一の宮ほふし
 市原条で
 一番だいこ
 一分立たぬ
 一まいがみに
 銀杏の葉を見やれ

音513②
 笑9②
 風302②
 麦22④
 音368③
 延244③
 延47③
 風10②
 延549①
 笑119②
 賤261③
 延170①
 山30①
 延383①
 延307①
 白25④
 音239①
 延169②
 淡67①
 音149④
 婆100④
 音210②
 淡60②

いづこぞや	いづくも同じ	何国へなりと	いづくへなりと	何国へこざる	一季をりたや	何時かれ是と	いつか行きつこ	いつか穂にでて	いつか穂にでて	いつかはなれて	いつか話そや	いつかはてしの	いつかそなたを	いつか五欲を	いつか鴻池の	いつか曲輪を離れて	いつかおまへの	いつかおかほを	いつがいつまで	いつか行き着こ	いつか行き着こ	一里が千里
越18④	春40④	賤126②	山361②	婆99②	延31①	江49③	賤9③	風218③	山58③	笑1③	賤99③	考51③	笑59①	白45①	山283①	艶29①	音508③	音433③	和8③	延35③	延26③	山9④

いつてかへらぬ	いつちやと聞けば	いつそやぼなりや	いつそまし	いつそ便の	いつそ格子へ	いつそあんな奴は	いつそあはねば	一世ばかりの	いつ知れる	一緒に死んで	一所に死んだら	一所ならよかる	一所ならよかる	一生やもめで	出石諸杉	五師の宮の	出石の町の	出石七町	出石宗鏡寺の	出石商人は	出石唐糸に	出石西に
風16③	音82②	音13①	婆68④	風301①	風57①	春3③	音23①	賤98①	笑196④	艶84③	艶83⑤	淡36②	淡35②	笑184①	延11①	延5②	延31②	延486①	延464①	延122③	延420①	延365①

いづもの神を	いつもどんどと	いつも月夜に	いつもそふやうに	いつもまきりきり	いつもまはらぬ	いつもあはれかよ	いつもあしたに	いつも朝宵の	いつも朝日は	いつまでも	いつはれる	いつはりの種	いつはりなきは	いつの事	いつの事	伊豆のお山の	いつの事	いつにおるか	いつにおるか	いつとて	いつでもじやけんな	
音536②	延304③	麦17③	賤112①	延532④	和43③	白18③	淡130①	延563③	賤251③	賤266③	風291④	音324④	賤87②	越7②	音290④	音145④	音21④	山157③	音284③	音206③	賤208④	音496①

いとしけりやこそ	いとしかはゆの	いとしかはいの	いとし可愛と	いとし可愛子に	いとし可愛子に	いとし可愛子に	いとしおまへに	いとしお方と	いとしようてならぬ	いとしあなたも	従兄弟同志やら	糸がこぬ	糸掛桜	射て取りて	出でて山見れば	出でしかど	いつ忘れ儂き	いつ忘りよ	いつ忘りよ	いつよりつらい	いつも夜で来て	いつも六十で	いつもやみ
音234①	音456①	音486①	延392①	淡94①	山104①	音58③	江49①	賤29②	音477①	山206⑦	延129④	山30②	山395②	常17②	春44③	延223④	艶30⑤	音326②	賤8③	延530③	音514④	和48④	

岩はうとままよ	笑191②
いはうとままよ	笑233②
いはうとままよ	考79②
云はうとままよ	風251②
いはうやら	考75④
結はうよりお方	山285②
結はうより女子	絵19②
結はうより女	延24②
結はうより女	延403②
岩さへ通す	延344②
いはしやんす	賤33④
いはしやんせ	音537④
言はず語らず	山267③
いはずとおきやれ	麦8③
いはずに置いて	風92②
いはずにおこが	音372②
言はで包めば	山110③
いはで別れた	考42③
いはで別れた	常5③
岩にせかるる	春52②
岩にせかるる	音474①
岩にせかるる	音534①
岩に堰かれて	山61③

岩に堰かれて	山172①
岩に立つ藤	延258③
岩に立つ藤	延259①
岩に花	山261②
岩に花	山298②
いはぬ心を	考55③
いはぬこと	越23④
いはぬもの	賤14④
いはねばならぬ	風111②
いはねばならぬ	音385②
岩の岸根に	山303③
岩の清水は	山249①
いはばいはんせ	音5①
いはば世界が	白13③異
祝ひごとには	延154③
祝ひさぎめく	風182①
祝ひ目出たの	延19①
いはふね神の	山51②
岩やつるぎの	音94③
岩屋の画島	淡83②
岩山照らす	延143②
茨がとめる	山103②
茨放しやれ	山103③

いはるるとても	賤141②
言はるるならば	艶29③
いはれたい	風174④
岩井町とは	山182①
いはんすけれど	風58②
いはんすけれど	風115②
いはんすけれど	風119②
いはんすけれど	風312②
いはんすよりも	音265②
いはんとすれど	笑12②
いはんながらも	笑33③
言ひ掛けられて	艶33②
いひかはし	音522④
いひきかしても	和54②
云ひさがさりよと	山322②
いひすきる	笑188④
いひながら	越13③
言ひながら	笑177④
いひにくい	江7④
いひはせぬ	音281④
いひわけしたり	音194④
いひわけしたり	笑58②
	風129②

いふ諫めごと	絵9②
伊吹蓮の	山161③
いふ事は	笑206②
いふぞいし	音71④
いふぢやなけれど	考19①
いふてはないが	音235②
いふにいはれぬ	絶8①
いふに云はれぬ	風181①
いふばかりにや	春49②
いふ人さんは	風31②
いふまいせまい	和56②
いふまい大事	賤264②
いふものか	笑172④
いふわいな	笑175④
いふわいな	考43④
云ふわいな	江12④
いふわいなあ	音226④
いへばうらみが	考55①
家をうる	賤174④
今一度	図4④
今いちど	音53④
いま一度	音299④
今帰りぞや	淡4②

今切り竹は 山184②
 いまきられやうか 音231②
 今くやし 音338④
 今くやむ 和37④
 今咲く花は 山66②
 いまさら語るも 考44①
 今更に 艶19③
 今さらに 風67④
 今更に 風116④
 今更に 音464④
 今更に 音387④
 今しばし 婆106①
 未だ向上の 麦6②
 今でもしやれ 山97④
 今ないぞ 延430④
 今なりと 風304③
 今に心が 延171③
 今にござるよ 賤16③
 今に掘りやるが 音245③
 今にわするる 賤228③
 今にをりふし 艶23④
 今の仇 音236①
 今まの今迄 賤207①
 今の浮世に

今の内 江38④
 いまのおきやくに 音3①
 今の思ひは 音494③
 今の目元は 春15③
 今の若い衆は 山284①
 今は秋田の 延184③
 今は秋田の 絵30③
 今は秋田の 山63③
 いまはあけるに 風214③
 今は浮き名も 音488③
 今は嬉しや 延348③
 今は嬉しや 賤247③
 今は嬉しや 延108③
 今はお江戸の 山257③
 今はお江戸の 延136④
 今ばかり 絵33④
 いまばかり 賤112④
 今ばかり 風184①
 いまは枯れ木の 音223③
 今はいかれ木の 婆69①
 今はいま未 音115③
 今はいまのぶに 音346③
 今はいまのぶに 笑213③
 いまはしんじつ

今は世界が 白13③
 今は世界が 延503③
 今は高三屋 延354③
 今は田辺の 延90③
 いまは地獄の 婆65③
 今はずるべの 音286③
 今はずるべの 山227③
 今はずるべの 賤232③
 今はずるべの 延97③
 今はずるべの 山105③
 今はずるべの 山252③
 今はずるべの 賤171③
 今はずるべの 江39③
 今はずるべの 賤73③
 今はずるべの 風198③
 今はずるべの 音138③
 今はずるべの 音501③
 今はずるべの 音479③
 今はずるべの 音240③
 今はずるべの 山170③
 今はずるべの 賤52③
 今はずるべの 山175③
 今はずるべの 淡87③

いまはよそ目で 山329③
 今はいりこうで 音415③
 今はいりこうで 延265③
 今はいりこうで 笑63②
 いま一たびは 山266③
 今また飽きやる 延339②
 今迄思うた 音6④
 今までに 淡76③
 今むし上がる 賤136②
 今日に見えた 賤196③
 今も夢かや 延101②
 今よいとても 艶29④
 今を昔の 絵5②
 いも帰のか出よか 音102④
 いもせ川 賤84②
 妹背の仲間 笑86①
 妹背山では 笑124①
 いもせ山では 風262①
 妹背山では 淡19③
 妹は群家 賤271④
 妹は十五 延303③
 芋の葉の露 風96②
 妹山背山 山110②
 言や屑になる

いろはしあんの 音50③
 いろはしあんの 音87③
 色はしあんの 音49③
 色は白いが 延144③
 色は白ても 淡55③
 いろへもだすな 音371②
 色も香も 艶30④
 色よい花は 淡37③
 いろよい花よ 音417②
 いろをおもての 笑73③
 いろをひきだす 音67③
 いろぐわのつきか 風28②
 いろぐわのはしか 音95②
 因果むくいも 婆63③
 因果歴然 白10①
 陰福所へは 延72②

う

ういぞつらいぞ 賤25①
 憂いぞ辛いぞ 淡20①
 ういと悲ひし 賤73①
 憂いほどに 山29④
 憂いも辛いも 山104④
 ういもつらいも 笑51①
 うかうかと 笑23④
 うかうかと 笑151④
 うかうかと 風304④
 うかうかと 音189④
 うかうかと 賤52②
 うかうか寄せて 賤64②
 うかうかよせな 賤96④
 浮かれたり 山38③
 浮かれこがれて 山38③

憂き艱難も 音518②
 浮き草の 考70①
 浮き草の 常11①
 浮き沈み 艶16④
 浮き島か 山374④
 浮き島か 淡83④
 憂き勤め 艶45⑦
 うきつとめ 音195④
 うきつとめ 音238④
 浮名川 賤173④
 浮名川 賤190④
 浮き名沈めて 音525③
 浮き名立たして 山119①
 浮き名立つ 山6④
 浮き名立つ 山49④
 浮き名立つ 音247④
 浮き名たつ 賤3④
 浮き名たつ 賤72④
 うき名たつとて 音231①
 浮き名たつほど 風153③
 浮き名たて 風55④
 浮き名たてしも 賤78③
 浮き名立てられ 風253①

浮き名たてられ 音228①
 浮き名は立ちて 延164②
 浮き名は立ちて 風226②
 うき涙 風234④
 うき涙 音174④
 浮き名別れの 艶19④
 浮き名をたてちや 賤193②
 浮き名を立てて 山286②
 浮き名を立てて 山388②
 浮き名をたてて 風180②
 うき枕 延541④
 憂き身の程ぞ悲しき 艶6⑤
 うき目みるのも 賤68③
 憂きも辛きも 白9③
 浮世いはん 春56②
 浮世がならば 延475②
 浮世ぞや 延149④
 浮世では 賤144④
 うき世といへど 笑162②
 憂き世に住むも 白25②
 憂き世の中に 白9②
 浮世の夢と 艶43⑥
 浮世はあらし 延497②

浮世はいやよ 越 6 ②
 浮世は車 春 28 ②
 うき世は車 絵 31 ②
 浮世は車 山 316 ②
 浮世は浄土 麦 24 ②
 うき世はせまい 笑 148 ②
 憂き世もあだし 白 6 ② 異
 憂き世もあらじ 白 6 ②
 浮世も思へ 淡 116 ②
 浮世を捨てて 風 71 ②
 憂きを慰む 艶 12 ⑦
 うぐひすがなか 音 222 ③
 鶯の 延 558 ④
 鶯の 艶 26 ⑤
 うぐひすはまた 延 558 ①
 受けてこぼすな 延 188 ③
 浮けど沈めど 山 70 ③
 受け悪う 艶 81 ②
 動かしやる 白 28 ④
 有財餓鬼 絵 25 ④
 憂き辛さ 艶 79 ②
 うさつらさ 音 233 ④
 うさばらし 笑 19 ④

うさばらし 笑 98 ④
 うさばらし 音 333 ④
 牛堀までは 山 181 ②
 牛や馬こそ 淡 123 ①
 うじやる心が 白 42 ③
 うしろから見りや 延 92 ③
 うしろ下がりに 延 53 ③
 後ろは川よ 淡 33 ③
 牛を引き出す 延 263 ①
 うすがきなれど 笑 222 ②
 うすがきなれど 風 271 ②
 うすげしやう 笑 84 ④
 薄化粧 考 76 ⑥
 薄化粧しやう 風 13 ④
 うす化粧 風 27 ④
 薄ござる 山 135 ④
 薄情 山 129 ④
 白は手車 山 287 ③
 白は引きがら 延 370 ①
 白は回さで 山 358 ①
 白引歌は 山 306 ③
 白引きすれば 山 287 ②
 碓氷峠が 延 117 ③

碓氷峠が 延 525 ③
 うすもみち 音 417 ④
 薄雪に 山 325 ④
 白よ回れよ 山 171 ①
 うそか実か 風 223 ①
 嘘きらい 笑 82 ④
 うそぢやおかんせ 考 52 ①
 うそぢやない 絶 14 ④
 うそぢやないのに 絶 15 ①
 うそぢやないのに 考 58 ①
 うそぢやないのに 音 229 ①
 うそと理づめで 笑 138 ①
 嘘の世界を 白 44 ①
 うそはおまへに 音 181 ③
 嘘ばかり 風 212 ④
 うそはじめ 風 233 ④
 嘘も商売 風 111 ①
 うそを売るのが 笑 82 ①
 歌うておいた 婆 91 ②
 歌うてみやれ 婆 85 ④
 うたがはせんす 笑 210 ②
 うたがはれ 音 308 ④
 うたがはれ 音 448 ④

うたがひはれた 音 197 ②
 疑ひやる 延 406 ④
 うたがひを 越 12 ④
 歌聞いて悟れ 淡 80 ②
 うたたねすれば 絶 19 ②
 うたたねすれば 江 20 ②
 うたたねすれば 風 279 ②
 うたたねすれば 音 443 ②
 うたた寝の 艶 10 ⑦
 歌で其の身は 延 123 ③
 歌でも歌うて 延 562 ②
 歌でも知れる 和 62 ②
 歌でやろ 山 283 ④
 歌と三味 音 465 ④
 うたぬ隻手の 婆 32 ③
 打たねど腰が 山 288 ③
 歌の返しは 山 102 ①
 歌のところで 風 229 ③
 歌の唱歌で 音 336 ③
 歌の出所は 延 216 ①
 唄の文句で 江 8 ③
 歌のもんくで 音 136 ③
 歌の文句で 賤 239 ③

歌はうぞ恵比寿
 歌は苦界の
 歌は真実
 歌は世界の
 歌は道理の
 うたはにやならぬ
 歌ひ止めたは
 歌ふもよいが
 うたへ十七
 歌も念仏も
 歌やれ恵比須
 打たりよとままよ
 うたれはせまい
 うたれもせまい
 歌をうたへば
 歌をつくづく
 うち出で見れば
 内が基盤で
 うちごみ柳
 内すばり
 うちで大目に
 うちでせくのは
 うちでの小槌

延48②
 延53③
 延48①
 淡80③
 和64③
 延123②
 延35①
 女9②
 賤22①
 延51①
 山12②
 延41②
 音357②
 風176②
 女10①
 和64①
 春42②
 風83③
 山70②
 山300④
 音32①
 音230①
 考64②

内でよしあし
 討ち取つた
 うちとのものに
 うちなげき
 うちに懸玉
 内に思ひの
 内に住む
 内に棲む
 内にお首尾が
 うちのお首尾を
 内の唄みれば
 内の嬢らは
 うちのしきみを
 うちのしゆびして
 宇治の茶摘みは
 宇治の茶山へ
 内の仏にや
 宇治は縁ごこ
 うちはんくたう
 うち見て暮らす
 内をいはずと
 内を見よ
 渦がまひます

音355③
 延147④
 風171②
 音147④
 風43①
 延278③
 延217④
 山33④
 笑143③
 風165③
 賤24②
 延109③
 笑109①
 音276③
 延452③
 延479①
 白53①
 延41③
 音225①
 春補5②
 音125③
 延6④
 山309①

うつくしい
 うつしてみれど
 渦ぢやこじせん
 うつつでないて
 うつつで別れ
 うつつなき
 うつつなき
 うつつなや
 うつつにも
 うつつやら
 うつとりと
 打つな妻戸を
 打つ人の
 鶉粟穂に
 うつらうか
 うつらうか
 うつらうか
 うつらうか
 うつらうか
 うつらうか
 鶉鳥かや
 うつりかはるは
 うつるうつると
 移るやら
 移るひし
 うでに我が名を
 優曇華の花

山50④
 音508②
 山309③
 風250②
 風284②
 艶37④
 賤196④
 風258④
 賤128④
 艶39⑤
 越29③
 春補4③
 山226⑧
 艶46⑤
 艶46⑥
 艶24⑤
 淡131③
 風1③
 賤72③
 延4④
 艶34⑥
 音227①
 延136③

うどんげの花
 うどん屋の娘
 うの鏡
 鶉の鳥が鳴くぞや
 卯のはなかをる
 うはき鶯
 浮気さんすな
 浮気さんすな
 うはきさんすな
 うはきするかと
 浮気ぢやとても
 浮気ぢやとても
 うは気ぢやとても
 浮気ぢやとても
 浮気なうちよ
 浮気なお前
 浮気な主に
 うは気な人に
 うは気もの
 浮気ものぢやと
 浮気者ぢやと
 浮気物ぢやと
 うはきものには
 浮気をせず
 噂して

賤112③
 延510②
 山134④
 山195②
 風297②
 笑95①
 笑34③
 音226①
 音308③
 絶11②
 考6②
 音209②
 笑146②
 風78②
 江29②
 音34②
 風28④
 考43③
 江12③
 音226③
 笑99③
 笑40②
 艶41③

馬の手綱を	馬に七束	馬でも遺るが	馬でも越すが	産まず竹やら	産まず竹やら	馬さへ越すに	馬が無うてなろか	馬が買うて持ちやれ	馬追ひなれど	馬追ひなれど	上は糺の	うへに寝た	上なる山は	上田に八丈	上様へ	上様繁昌	上もりよ	うはべ美し	うはのそらなる	うはのそら	上の空	うはのそら	風47④	風121④	音60④	笑141①	山302③	婆93④	山2②	延40④	笑75②	淡69③	賤151④	延330③	延108②	山257②	淡92③	淡92②	賤209②	延153③	山228③	延42②	春19②	山186③	山186⑤
-------	------	--------	--------	--------	--------	--------	----------	-----------	--------	--------	------	-------	-------	-------	-----	------	------	-------	---------	-------	-----	-------	------	-------	------	-------	-------	------	-----	------	------	------	-------	-------	-------	-------	------	------	-------	-------	-------	------	------	-------	-------

梅と桜と	梅さへあるに	梅咲く里へ	海よりや深い	海やま越して	海山越えて	海山越えて	海山かけて	海山かけて	海の上	海川よりも	海河越ゆる	海が無かよかる	海が無いとや	生まれながらの	生まれ付いたる	生まれたは	生まれたるを	生まれくるから	生まれ来たりし	生まれ来たりし	生まれ来たりし	生まれ来たりし	生まれ来たりし	白1①	延492①	山352①	賤131①	麦20①	延229③	艶81⑧	麦1③	山138③	山192①	山308②	風199②	音51②	延87④	婆26②	江36②	山121②	風91②	音20②	婆7②	艶38④	音42②	山28①
------	--------	-------	--------	--------	-------	-------	-------	-------	-----	-------	-------	---------	--------	---------	---------	-------	--------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	-----	-------	-------	-------	------	-------	------	-----	-------	-------	-------	-------	------	------	------	------	-------	------	------	-----	------	------	------

梅をたつとは	梅を断ちます	梅を命の	梅や桜は	梅や桜の	梅も八重さく	梅も八重さく	梅も八重さく	梅もさくらも	梅ぼうし	梅はやへさく	梅は句ひよ	梅は酸いとて	梅はいろよく	梅の華	梅の句ひを	梅のほひを	梅の香と	梅のつぼみと	梅の木の	梅に手がかりや	梅にうぐひす	梅に薦	梅に薦	延56①	延237①	風254①	風222①	賤157③	江48①	風220①	考12③	常1③	春43③	音222①	山28③	山64①	音221①	延47④	笑87①	笑92①	風221①	山59③	山247①	艶43④	春31④	笑220①
--------	--------	------	------	------	--------	--------	--------	--------	------	--------	-------	--------	--------	-----	-------	-------	------	--------	------	---------	--------	-----	-----	------	-------	-------	-------	-------	------	-------	------	-----	------	-------	------	------	-------	------	------	------	-------	------	-------	------	------	-------

恨むまじや	うらむは愚痴よ	うらみまずそえ	うらみねたみは	恨みじ兎に角に	恨み焦がるる	恨み焦がるる	浦ひく網も	う羅びかね	浦は七浦	浦の波	裏の菊女に	裏のおかめ女と	裏の裏	うらの梅	裏に川欲しや	浦ぢややら	裏店かりて	裏から忍べ	浦こぐ舟も	裏返す	うらおもて	梅を折ろ	梅をばやめて	笑95②	延390④	風155④	淡60④	艶65②	山380②	婆52④	延60④	山107②	笑221④	山305②	山389⑤	延437③	艶16②	延65③	賤167④	絵29②	艶20③	艶6③	麦15①	音536①	風1②	艶8⑥
-------	---------	---------	---------	---------	--------	--------	-------	-------	------	-----	-------	---------	-----	------	--------	-------	-------	-------	-------	-----	-------	------	--------	------	-------	-------	------	------	-------	------	------	-------	-------	-------	-------	-------	------	------	-------	------	------	-----	------	-------	-----	-----

恨むる人は	白 38 ②
うらめしござる	山 97 ②
恨めしや	延 115 ④
恨めしや	延 559 ④
恨めしや	山 198 ④
裏や表が	延 272 ③
うらやかな	延 240 ④
うらやかな	賤 266 ④
浦山ぶきの	音 248 ②
うらら旅へ出て	延 109 ①
売られたけれど	賤 232 ②
うらを聞け	山 112 ④
瓜の蔓	山 375 ④
瓜や茄子の	艶 64 ③
うれしいけれど	絶 5 ②
うれしいけれど	音 369 ②
うれしいけれど	笑 144 ④
うれしがる	風 197 ④
うれしがる	山 98 ④
うれしかり	音 492 ①
嬉し恋しの	賤 102 ④
うれしさに	音 474 ④
嬉しきは	音 534 ④
嬉しさよ	

うれしつらさの	考 47 ③
うれしながらも	風 145 ③
うれししのうの字	山 134 ②
嬉し恥づかし	延 431 ③
嬉し恥づかし	江 35 ③
うれ椎の木の	風 225 ②
うれしめでたの	山 197 ①
嬉しめでたや	白 19 ①
嬉し目出度や	婆 32 ①
嬉しや殿の	淡 25 ③
熟れてもしぶい	賤 163 ②
うろろうするわいな	春 12 ⑤
鱗なし	淡 58 ④
雨露の御恩で	婆 3 ①
有為がなき故	白 12 ③
有為の転変	白 11 ①
有為の転変	延 494 ①
有為のてんべん	賤 175 ③
有為のてんべん	賤 181 ①
植えて置いたよ	延 317 ③
植えて置いたよ	賤 246 ③
植えて育てて	延 418 ③
植えてそだてて	賤 215 ③

うゑにくい	賤 75 ④
植ゑ交ぜて	延 112 ④
魚と水	風 254 ④
運次第	延 470 ④
運大禪師	婆 104 ②
え	
栄はさかゆる	音 307 ①
永らくや	音 319 ④
ええもまたんせと	笑 181 ①
得悟らぬは	艶 70 ③
得心	延 397 ④
枝とみる	音 223 ④
えだにもさんせ	風 184 ②
枝も栄えて	春 34 ③
枝も栄える	山 1 ③

枝もさかゆる	延 19 ③ 異
枝も鳴らさぬ	春 補 1 ④
枝折り	淡 42 ④
枝をるな	越 15 ④
枝折る人は	音 531 ②
江戸通ひ	山 295 ④
家観自大事は	賤 36 ①
えど島は	賤 243 ④
江戸でや江戸女郎	延 213 ③
江戸に咲く花	山 144 ①
江戸にや花咲く	山 304 ③
江戸の早鐘	山 332 ③
江戸はせまかる	賤 243 ③
江戸へ江戸へと	山 304 ①
江戸へ江戸へと	賤 243 ①
江戸へござらば	延 213 ①
江戸へござれば	山 297 ③
江戸見たか	山 188 ②
江戸むらさきよ	音 177 ②
江戸むらさきよ	風 127 ②
えにしありなば	賤 191 ①
得ぬものを	白 47 ④
榎の実生らいで	延 18 ③

えんはいなもの	縁は異なるもの	縁のむすびが	縁のほどこそ	縁のない子は	縁のきれめは	縁の有る人	えんとじせつを	えんと時節を	えんとじせつを	えんとじせつを	えんとじせつを	縁と命の	縁と板橋	縁でつれば	縁でつれば	縁でつれば	縁ぢや妻ぢやと	縁ぢや御えんぢや	縁ぢやげな	えんがぼれたか	えんが他人なりや	縁あるそなた	得読まぬ俺が	得まいもの
音306①	延454①	音536③	賤83①	延451①	音399③	延342③	音407①	絶27①	音303③	音161③	延289③	延430①	賤143①	延106①	賤37①	賤244①	延13④	音511①	延192③	笑53②	延308②	延312④		

お

おいとしござる	置いてみる	老いては末の	お伊勢参りは	お伊勢参りに	お伊勢まで	老いせぬ宿に	老いせぬ千世の	老いせぬ君に	お伊勢様ほど	お医者様でも	老木の枯れ葉	老木の松は	老木の枯れ葉	縁はきらずに	笑142③
白52②	淡91④	山214②	延551③	延37①	延454④	白19②異	山233①	山19②	和63①	艶60①	山120③	艶72③	艶72③		

お顔のやつれ	お顔が見たや	大鋸の音	御鐘のなるに	御方倍気に	御方もしりやれ	お江戸戻りか	お江戸戻りか	お江戸迄	お江戸に弓が	お江戸下りの	お江戸が見ゆるでもなし	お江戸が見ゆるでもなし	お江戸が見ゆるでもなし	おいとしや	延141④
風132②	風243②	淡46④	賤245②	延32③	賤195②	淡101①	延367①	延63④	山188⑤	延129①	山176④	山136④	艶63④	お暇申す	婆121④

沖の鷗が	沖に見ゆるは	沖に住む	置きなされ	起きて行こか	起きてはふさぎ	起きては陀羅尼	おきてはしあん	起きて往に見て	起きて往にやれよ	起きて往なんせ	お気づまり	沖つ波もあらじな	沖津白浪	おき駒が	お神様さへ	沖から曇る	おかみさま	御顔見ながら	御顔見ながら	おかほはみれど	お顔は見えず	延327②
山209⑤	延328①	山185④	艶81④	延135③	音195②	賤127②	音193②	延201③	延155③	延357①	賤231①	音129④	艶4③	春54②	延233④	山330②	風70①	笑140④	常3⑤	考17⑤	音424②	

沖の鷗おきのみぎに 延329①
 沖の棧橋おきのかしきに 風69①
 沖の渡中の 延153①
 沖の渡中の 山228①
 沖の船おきぶね 山127②
 沖の櫓おきのかしらが 山124③
 沖へ出て見れば 音449②
 おきやくさまぢやと 音185③
 お客づとめか 音513①
 お客はいやで 音457②
 お客はいやで 音526②
 おきやくはたえた 音80②
 お客日照りが 音483②
 御客を腹へ 賤33②
 おきやれ其方の 延116③
 沖行く船も 延55②
 沖を馳るは 延88①
 沖をはるかに 山209③
 奥のおきやくは 風39③
 奥は琴の音 山276③
 億は千畳と 賤11①
 億もなし 白21②
 おくもなし 白21④

おくもなや 延502④
 奥山指おくやまさきいて 山241②
 奥山すすき 風218②
 奥山の 艶17②
 おくりし文おくりしふみを 風118②
 送りやせん 音173④
 送りをもらうて 山216②
 後れ先立つ 賤168③
 置けば置くほど 賤25④
 置け長男 延565③
 お乞食おこじめされ 延439②
 御米おんこめ四九 延269④
 瘧おのぼりふるひに 延356①
 起ころはどうちや 婆15④
 起ころも道理 婆69④
 おさきながらも 音40③
 おさきにされて 風48②
 江23② 艶75⑥
 お指図おさしづで 延555②
 おさへて亀かめよ 山371②
 押さへば飲めず 笑209②
 おしかりなれど 音383②
 おし鳥おしどりさへも

押しおしのけ置おきいて 賤10②
 おしやんすけれど 笑104②
 おしやんすけれど 江47②
 御主おんぬしがかり 淡99④
 お主おんぬしよかれ 山109②
 お主にかかりた 賤134③
 お主にかかれば 賤133①
 お主おんぬしにや暇いとど取り 山265①
 お主おんぬしにや叱いられ 山137③
 お主のお蔭かげで 山109③
 お主のため 和12④
 白粉おしろいか 山138②
 おしろいも 考76④
 お杉おすぎお玉おたまの 山184③
 情人おせせを持もてば 春24②
 おせのたかさよ 音84③
 おせのたかさよ 音416③
 御世話おんせわなせわな 賤219②
 おせん何処どこへ行きやる 延132①
 悍おぞい子供こども等らや 延215①
 おそくなる 風59④
 おそて此この月つき 音82③

恐おそろしや 延167④
 恐ろしや 婆64④
 おそろしや 賤212④
 御台所おだいどころと 延304①
 御台所おだいどころにや 延50①
 御台所おだいどころにや 延314①
 御台所おだいどころの 山116①
 お竹おたけしの竹たけ 音96①
 御尋おんたずねそうよ 婆86②
 お玉おたまじやくしちや 笑100③
 おだやかな 淡53④
 落ち合おちあはぬ 山61④
 落ちて死ぬると 絵10③
 落ちて死おはるる 音102③
 落ちて流ながれて 山343③
 落ちて広がる 山34③
 落ちててもくれぬ 和51②
 落ち葉おちば新あたらしに 音485③
 落ちやせまい 淡82④
 落ちやせまい 山93④
 お茶おちやの水みづ 賤133④
 御茶屋おちやがらすは 音14③
 お茶屋おちやのからす 音199②

お茶を荒らしに 延380③
 お茶を荒らしに 山94③
 お茶をひこて 音342③
 おちよおちよと 延114①
 落ちよ落ちよと 山93①
 おちよ半兵衛ちや 音408①
 落ちる涙が 賤76①
 お月様さへ 山48①
 お月さまさへ 音404①
 お月様さへ 淡99①
 お月の様に 淡108①
 御告げがござる 婆88④
 お葛籠馬よ 延219②
 おつと承知承知 音88①
 おつな出てゆく 延436①
 おつるこのはにや 音103①
 おつる木の葉の 音133③
 おつるなみだが 音361③
 落つる涙は 江33③
 お手枕ぞや 延346④
 お手枕ぞや 延345②
 お手まやかろて 延482②
 お寺風で 淡88①

御寺の庭で 延517②
 御手を引き合ひて 音482③
 弟に五郎 延147②
 音聞けば 艶47④
 音牙える 山163④
 音さへ忍ぶ 艶39⑧
 落としたぞ 山168⑤
 落としておいて 延114②
 落とし水 延184④
 落とし水 絵30④
 落とし水 山63④
 落とす振りにて 越22③
 おとせばひろふ 越20②
 落とせば割れる 延569②
 落とそとしやる 山93②
 音連れては常に 艶2⑥
 音なしの 山229②
 音に聞こえし 延70③
 音に聞こえし 淡21③
 音に聞こえし 淡138③
 御殿の城よ 淡12②
 音ばかり 延73④
 音ばかり 延164④

音ばかり 延517②
 音ばかり 音482③
 音ばかり 延147②
 艶47④
 山163④
 艶39⑧
 山168⑤
 延114②
 延184④
 絵30④
 山63④
 越22③
 越20②
 延569②
 山93②
 艶2⑥
 山229②
 延70③
 淡21③
 淡138③
 淡12②
 延73④
 延164④

音ばかり 延517②
 音ばかり 音482③
 音ばかり 延147②
 艶47④
 山163④
 艶39⑧
 山168⑤
 延114②
 延184④
 絵30④
 山63④
 越22③
 越20②
 延569②
 山93②
 艶2⑥
 山229②
 延70③
 淡21③
 淡138③
 淡12②
 延73④
 延164④

音ばかり 延517②
 音ばかり 音482③
 音ばかり 延147②
 艶47④
 山163④
 艶39⑧
 山168⑤
 延114②
 延184④
 絵30④
 山63④
 越22③
 越20②
 延569②
 山93②
 艶2⑥
 山229②
 延70③
 淡21③
 淡138③
 淡12②
 延73④
 延164④

鬼がむかへに 麦19①
 鬼ぢやもの 白27④
 おにつたなれど 音362②
 おにとしよにんを 風293③
 おにとなる 和41④
 鬼の心で 白35①
 鬼の住家を 白27①
 鬼のふんどし 風40③
 鬼のやうに言へど 延122②
 お庭の桜 音469②
 お庭のとうろう 音184②
 御主を案じ 風310②
 おのが心が 白27③
 おのが心が 白32③
 おのがこの身の 延499④
 己がなす 山354③
 己が恥をば 淡56②
 自縊島は 賤12②
 己が心 白11④
 おのれが損よ 延141③
 御墓所か 艶55⑤
 お墓所か 山345②
 お歯黒つけて 山345②
 おばば知つてなら 婆85③

鬼がむかへに 麦19①
 鬼ぢやもの 白27④
 おにつたなれど 音362②
 おにとしよにんを 風293③
 おにとなる 和41④
 鬼の心で 白35①
 鬼の住家を 白27①
 鬼のふんどし 風40③
 鬼のやうに言へど 延122②
 お庭の桜 音469②
 お庭のとうろう 音184②
 御主を案じ 風310②
 おのが心が 白27③
 おのが心が 白32③
 おのがこの身の 延499④
 己がなす 山354③
 己が恥をば 淡56②
 自縊島は 賤12②
 己が心 白11④
 おのれが損よ 延141③
 御墓所か 艶55⑤
 お墓所か 山345②
 お歯黒つけて 山345②
 おばば知つてなら 婆85③

お婆々死んで 婆 99 ①
 おばばやりたや 延 41 ③
 お祓箱で 延 126 ②
 御祓を 延 61 ④
 帯からしたは 笑 127 ③
 お人はあれど 笑 90 ②
 お人はあれど 音 309 ②
 帯にしてさへ 山 351 ③
 帯に短し 淡 74 ①
 帯の幅ほど 延 23 ③
 帯まで解いて 春 18 ②
 おびも鉦鼓も 賤 113 ③
 追ひ戻す 延 319 ④
 おふが日本で 女 6 ③
 御奉行様 春 14 ②
 大磯の虎は 春 23 ①
 覚えあろ 賤 12 ④
 おぼえない事 音 448 ③
 覚えはないか 賤 22 ②
 大きな姥ぢやげな 淡 49 ④
 大きな木が有りや 淡 57 ①
 大きな事しよやれ 延 105 ②
 おぼく草木の 賤 184 ①

大坂川口 淡 115 ③
 大坂堺の 淡 118 ①
 大坂衆と云や 延 220 ①
 大坂木偶の坊で 延 230 ③
 大坂木偶の坊で 山 397 ③
 大坂でこのぼううで 賤 44 ③
 大坂人形で 絵 23 ③
 大酒飲みやる 大酒飲みやる 山 269 ②
 大酒飲みやる 大酒飲みやる 絵 24 ②
 大勢並んで 延 550 ④
 大竹能 婆 83 ③
 大竹藪の 山 292 ②
 大谷小谷 淡 8 ③
 大谷小谷 山 337 ②
 太田の渡し 延 117 ②
 太田の渡し 延 525 ②
 太田原町は 山 188 ③
 大田原見たか 山 188 ①
 大津馬方 延 172 ①
 大津米屋も 延 269 ①
 大津出でから 延 60 ①
 大戸初尾で 淡 25 ①
 大隈あいた 婆 61 ④

大屋出でから 延 433 ①
 大屋出でから 延 434 ①
 おぼろ月夜の 風 177 ③
 朧月夜の 賤 203 ③
 朧なぞ 延 202 ④
 大井川 延 42 ④
 大井川 春 19 ④
 大井川 賤 209 ④
 大岡山見やれ 延 150 ②
 おまへあはづの 音 118 ③
 おまへおもへば 笑 121 ①
 おまへ思へば 風 252 ①
 おまへがれば 音 188 ②
 おまへがたより 風 148 ②
 おまへがたより 音 350 ②
 おまへそのはず 音 267 ③
 おまへそのやうに 音 90 ①
 おまへ追従か 山 94 ①
 御前追従に 絵 8 ①
 お前追従や 延 380 ①
 お前つりぎを 風 202 ①
 おまへとふたり 考 82 ①
 おまへとふたり 音 86 ②

おまへとわしが 山 309 ⑤
 おまへとわたし 笑 187 ②
 お前とわたし 風 23 ②
 おまへにあかし 笑 26 ②
 おまへにあふと 笑 211 ③
 おまへにかすに 賤 32 ②
 おまへ猫にして 音 124 ③
 おまへのうは氣 音 172 ②
 おまへの噂 風 283 ②
 おまへの噂 風 306 ②
 おまへの裏の 賤 31 ②
 おまへのかげに 考 69 ②
 おまへの陰に 常 10 ②
 おまへの方を 風 286 ②
 おまへのくせが 音 41 ②
 おまへのごこと 笑 223 ③
 おまへの心 音 157 ②
 お前の心が 艶 77 ⑤
 お前の姿 風 11 ②
 おまへの側で 笑 21 ②
 おまへの側で 笑 198 ②
 おまへの名をも 笑 120 ②
 お前の名をも 江 25 ②

おまへのはらは	賤114②
おまへの文は	風220②
おまへの身でも	笑182②
おまへは上総	風205②
おまへはわしに	音135②
おまへひとり	音94①
御前ひとり	賤135①
おまへへやすみ	音114①
おまへへやすみ	音115①
お前松虫	風249①
おまへ前髪	音92①
おまへやわしが	笑206③
お前ゆゑなら	山361⑤
おまへゆゑなりや	音412③
おまへゆゑには	音365③
おまへわたしを	絶18③
おまへわたしを	考23③
おまへをとおもふ	絶18②
おまへを便り	考23②
おまめでござれ	笑24②
お万可愛や	婆121②
おまん可愛や	春10③
	山155③

おまんの部家で	山196①
おまん股ぐらに	山370①
御迎へ船は	淡62③
思うたうちに	山280②
思うたからに	風55②
思うたとても	風156②
思うたは違ひ	延507②
思うた振やならぬ	延534②
思うたままよ	江8②
思うたら不覚	賤153②
思うたら不覚	賤262②
思うたりしたり	賤112②
思うたりや日向	延524②
おもつたる念が	賤115②
思うて思はぬ	白56①
思うて思はぬ	白56①
思うて想はぬ	延527①
思うて思はぬ	延527③
おもつてかよへば	賤230①
思うて来たのか	延279①
思うて来たのに	延163①
思うて来たのに	山217①
おもつてくれな	音452②

思うてござるか	山115①
思うて恋して	山71①
おもつてほれて	音237②
おもつてみさんせ	考39①
思うてみても	賤43②
思うて見やれの	延282①
おもつてもならぬ	賤247②
思うてゐたに	音107②
面影の	艶2②
面影は	艶5③
面白い	山239④
面白い	賤10④
面白いぞや	延85①
面白いぞや	延111①
面白いぞや	延112①
面白いぞや	延243①
面白いぞや	延330①
おもしろいぞや	山66①
おもしろいぞよ	淡98①
おもしろいとときや	音86①
面白かるが	女8②
面白く	春補5①
面白さうに	笑159①

面白や	延196④
面白や	延457④
面白や	考48④
おもしろや	婆12④
おもぢやもの	艶65③
表八重垣	和6③
おもものゆづりは	春45⑥
思はざりけり	笑50③
おもはしやうとは	風90③
思はず落ちる	風247②
思はずころび	春38③
思はする	音97③
思はせうとは	江57③
思はせよとは	延279②
思はで来たか	山115②
思はで来るか	音97②
思はぬおまへ	江57②
思はぬ主に	艶40⑨
思はぬ人の	艶45④
思はぬ人の	白13②
思はぬ故に	延503②
思はぬ故に	延189④
思はるる	山377④

おもはるる	笑27④
思はるる	賤13④
思はれぬ	延27④
おもはんす	風208④
思はんすなら	風106②
おもはんせ	絶31④
おもはんせ	考18④
思はんせ	江24④
おもはんせ	音385④
おもはんせ	音426④
思ひあうたが	賤136①
思ひ合へ	延292④
思ひ合へとや	延292④
思ひ出だすは	白37①
おもひ出だせば	音52①
思ひ出でたよ	山314③
思ひ出でたる	艷13④
思ひ入りその	延1①
思ひかけたら	越8①
思ひがけな	賤27①
思ひがけなき	江11①
思ひ重ねて	艷13①
おもひかへして	考4③

思ひ返して	常16③
思ひがまして	音527②
思ひきつても	考4①
おもひきらうと	笑52①
思ひきらうと	笑131①
思ひ切らしやれ	山135①
思ひ切らりよか	風67③
思ひ切りても	常16①
思ひ切りなき	艷48⑥
思ひ切る気は	風133③
思ひきる気は	音244③
思ひ切る瀬と	音305③
おもひきれきれ	考32③
おもひきれきれ	音111①
おもひきれきれ	音111③
思ひきれきれ	音112①
思ひ切れとの	山18③
思ひきれとの	音282③
思ひきれとの	賤34⑦
思ひ切れとは	延490①
おもひきれとは	笑167③
思ひきれとは	笑182③
思ひきれとは	風67①

思ひきれとは	音110①
おもひきれとは	賤161③
思ひ暮らして	江1①
思ひけるかな	春53⑤
おもひさそより	音91①
思ひしことは	白32②
おもひし子にも	賤168②
思ひ過ぎては	風98③
思ひ染め川	越1①
思ひ染め川	音509①
おもひそめしは	賤162③
思ひそよ	賤39④
思ひ候	絵5④
思ひ出いつれや	延135①
思ひ出いては	延536①
思ひ出さず	延508①
思ひ出さず	山379③
思ひ出さず	音246③
思ひ出さずや	延426③
思ひ出さねば	白37③
思ひだしたり	風158③
思ひ出しては	春21⑤
おもひ出しては	考41③

思ひ出しては	風94③
思ひだしては	風149③
思ひ出す	延38④
思ひ出す	延535④
思ひ出す	和40④
思ひ出す	江30④
思ひ出す	風236④
思ひ出す	音136④
思ひ出す	音336④
おもひ出すぞえ	音245①
思ひ出すぞや	延402③
思ひ出すとは	延426①
おもひ出すのは	考53③
おもひ出すのは	音246①
思ひ出すほど	艷37⑦
思ひ出すほど	笑54①
思ひ出す程	音102①
おもひだすまい	音87①
おもひ出すや	笑15③
思ひ出せとは	山379①
思ひつめ	山210⑥
思ひつめ	艷50③
思ひ流せど	艷32③

おもひながめて 春 50 ④
 思ひながらも 笑 151 ③
 おもひなほして 笑 84 ①
 おもひなほして 笑 145 ③
 思ひなほして 風 13 ①
 思ひなほして 音 78 ③
 思ひ直しは 山 45 ①
 思ひ寝の 艶 15 ①
 思ひ念ざし 延 344 ①
 思ひのあまり 山 305 ④
 思ひ計らず 婆 61 ①
 音 101 ②
 おもひはすれど 音 365 ②
 思ひ深きに 艶 31 ③
 思ひ増す 山 91 ④
 思ひ増すやら 延 249 ③
 思ひ参らせ 延 232 ①
 思ひ参らせ 風 140 ③
 思ひ参らせ 山 378 ①
 思ひ乱れて 女 3 ②
 おもひもせぬが 考 48 ②
 思ひやら 風 283 ④
 おもひやる 和 13 ④

思ひ夜夫に 延 96 ①
 おもひ寄らざる 婆 82 ①
 思ひ侍び 艶 24 ④
 思ひをば 艶 5 ⑥
 思ふおかたと 笑 207 ①
 思ふお方と 風 302 ①
 思ふお人と 風 74 ③
 おもふお人に 笑 23 ①
 思ふお人の 風 145 ①
 思ふお人を 風 47 ①
 おもふかしやれか 音 415 ②
 おもふが仏 麦 9 ②
 思ふ客衆は 風 204 ①
 思ふげな 延 168 ④
 思ふ心こそ 絵 16 ②
 思ふ心の 山 174 ①
 思ふころの 越 7 ①
 思ふ事 延 349 ④
 思ふ事叶うた 延 95 ②
 思ふこと叶ふ 山 243 ②
 思ふ様らいで 延 236 ②
 おもふそちより 笑 45 ①
 思ふでもなし 山 237 ④

思ふ殿御が 山 320 ①
 思ふ殿御と 山 287 ①
 思ふなおかた 賤 23 ②
 おもふな御かた 賤 129 ②
 思ふ仲よし 春 補 3 ⑤
 思ふ仲をも 延 173 ③
 思ふ涙の 艶 3 ⑦
 おもふはならず 考 35 ②
 おもふはならず 音 321 ②
 思ふはなんぞ 山 350 ②
 思ふ人には 艶 45 ②
 思ふまい 風 176 ④
 おもふまい 賤 4 ④
 思ふまいぞや 風 156 ①
 思ふまいとは 延 535 ①
 おもふまいとは 音 101 ①
 思ふやうに叶ふ 山 151 ②
 おもふわたしに 音 97 ①
 おもふ男を 音 148 ③
 おもへども 延 348 ②
 思へば無益 音 253 ④
 おもやすれども 賤 228 ①

面瘦せかいの 艶 37 ①
 おもやせぬ 絶 18 ④
 おもやせぬ 考 23 ④
 思へせん 音 5 ④
 母良の山の 延 292 ②
 親いとし 絵 7 ④
 親思ふなら 延 312 ②
 おや親方へ 延 351 ②
 親が親なり 延 492 ①
 親が親なり 延 548 ①
 親が片親 山 55 ①
 親がござらにや 山 99 ③
 親がする 賤 213 ④
 親がそばさにや 音 468 ③
 親が出さねば 山 199 ③
 御館さまは 淡 2 ③
 親方様も 延 192 ②
 親がないか 山 369 ④
 親がなければ 和 15 ③
 親がなげれば 延 361 ③
 親君さまにや 賤 179 ②
 親君さまの 賤 199 ②
 親君さまの 賤 185 ②

親兄弟も おやぎやうだい	親草とは おやこつとも	親子妻とも おやこいけん	親御の異見 おやごのいけん	親慾し おやご	親御を捨てる おやごをす	故郷へ おやごへ	親里へ おやごへ	親ざとへ おやご	親ざとへ おやご	親さまいとし おやさまいと	親様なけりや おやさまな	親様に おやさまに	親さまねがへ おやさまねが	親様二人 おやさまふたり	おやさまふたり おやさまふたり	父母様様め おやさまさまめ	親様をがめ おやさまをがめ	親したい おやさま	親達知らず おやさま	親達を おやさま	親父さま おやさま	親重代の おやさま
艷 80 ⑤	山 25 ①	山 4 ①	淡 85 ②	和 25 ④	和 24 ④	絵 28 ④	山 26 ④	和 27 ④	和 31 ④	賤 8 ②	淡 84 ③	淡 78 ④	和 17 ②	山 100 ②	和 19 ②	絵 1 ②	賤 6 ②	賤 116 ④	艷 59 ②	延 402 ④	山 214 ④	淡 68 ③

親でも子でも おやごもこども	父母といふ字が おやといふ字が	おやといふ字を おやといふ字を	親といふ字を おやといふ字を	親といふ字を おやといふ字を	親と頼みの おやとたのみの	親とは辛苦 おやとはしんく	親と居ろ おやとゐろ	親ないか おやないか	親無しや おやなしや	親にあはるなら おやにあはるなら	親に孝行して おやにかうかうして	親に孝行な おやにかうかうな	親に孝行の おやにかうかうの	親に孝行の おやにかうかうの	親に孝行の おやにかうかうの	親に隠して おやにかくして	親に隠して おやにかくして	親にきのどく おやにきのどく	親に放れば おやにはなれば	親にしんくは おやにしんくは	親にそひたや おやにそひたや	親にそひたや おやにそひたや	親に七度 おやにななたび
-------------------	--------------------	--------------------	-------------------	-------------------	------------------	------------------	---------------	---------------	---------------	---------------------	---------------------	-------------------	-------------------	-------------------	-------------------	------------------	------------------	-------------------	------------------	-------------------	-------------------	-------------------	-----------------

賤 258 ②	絵 32 ①	和 33 ①	山 101 ①	賤 229 ①	延 192 ①	淡 119 ③	淡 118 ④	延 120 ④	延 479 ④	賤 45 ②	延 211 ①	和 10 ①	和 7 ①	和 14 ①	延 195 ①	山 345 ①	和 23 ①	延 290 ①	和 58 ③	和 3 ①	和 18 ③	賤 232 ①
---------	--------	--------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	--------	---------	--------	-------	--------	---------	---------	--------	---------	--------	-------	--------	---------

親に放れた おやごにはな	親に不孝を おやごにふかうを	親にまさりし おやごにまさりし	親にまさりた おやごにまさりた	親にまさりた おやごにまさりた	親にまされる おやごにまされる	親にや二度 おやごにやふたたび	親にや離れる おやごにやはなれる	親のある子は おやごのある子は	親のある時 おやごのあるとき	親のあるときは おやごのあるときは	親の意見も おやごのいけんも	親のいけんも おやごのいけんも	親の諫めは おやごのいけんめは	親のうちは おやごのうちは	親の恩 おやごのおん	親の蔭 おやごのかげ	親のかげをば おやごのかげをば	親の敵を おやごのたぐひを	親の御恩の おやごのごおん
-----------------	-------------------	--------------------	--------------------	--------------------	--------------------	--------------------	---------------------	--------------------	-------------------	----------------------	-------------------	--------------------	--------------------	------------------	---------------	---------------	--------------------	------------------	------------------

延 258 ①	和 37 ③	延 461 ①	絵 1 ③	和 17 ③	和 30 ③	賤 6 ③	賤 227 ⑦	賤 257 ③	賤 71 ④	和 15 ①	和 38 ①	和 40 ①	山 256 ③	音 104 ①	延 467 ①	和 44 ①	和 5 ①	賤 69 ④	山 211 ④	和 11 ①	延 147 ③	賤 183 ③
---------	--------	---------	-------	--------	--------	-------	---------	---------	--------	--------	--------	--------	---------	---------	---------	--------	-------	--------	---------	--------	---------	---------

親の御恩は おやごのごおん	親の御座るうちは おやごのござるうちは	親の在所へ おやごのざいしょへ	親の仕着せを おやごのせんぞせを	爹嬢の先途は おやごのせんたうは	親の為とて おやごのため	親の所から おやごのところから	親のない子に おやごのない子に	おやのない子の おやごのない子の	孤は おやごは	親の光は おやごのひかり	親の日は候 おやごのひは	親の不孝は おやごのふかう	親のゆづりを おやごのゆづりを	おやのゆひでうに おやごのゆひでうに	親のよいのは おやごのよいのは	おやの位牌を おやごのゐはいを	親のをしへに おやごのをしへに	おやは浮世の おやごのうきよの	親はござれど おやごはござれど	親は子と言うて おやごはこをい	親は子というて おやごはこをい	親は子というて おやごはこをい
------------------	------------------------	--------------------	---------------------	---------------------	-----------------	--------------------	--------------------	---------------------	------------	-----------------	-----------------	------------------	--------------------	-----------------------	--------------------	--------------------	--------------------	--------------------	--------------------	--------------------	--------------------	--------------------

婆 7 ①	和 34 ①	和 29 ①	延 12 ③	絵 33 ③	風 317 ①	和 16 ①	延 205 ①	和 39 ①	和 34 ③	延 521 ③	延 312 ③	和 6 ①	和 28 ①	和 8 ①	和 26 ①	和 9 ①	婆 8 ③	延 205 ③	延 462 ①	山 254 ①	和 32 ①
-------	--------	--------	--------	--------	---------	--------	---------	--------	--------	---------	---------	-------	--------	-------	--------	-------	-------	---------	---------	---------	--------

親は此の世の
親はこの世の
親は此の世の
親は問へば
親は問はいで
父母は錦の
親は糸瓜の
親は仏の
親一人
おやひとり
親二人
親への不孝
親への不孝
親の不幸
親仏
親まさり
親も兄弟も
親も子も
親も子も
親もたいせつ
親もとくしん
親も喜ぶ
親も教へぬ
親ゆるに

延361①
山99①
淡84①
延205②
延463③
絵11③
賤11③
賤79③
山100④
和19④
山3④
音36②
賤78②
麦12④
延461④
山342①
山139④
山369⑥
音85①
音89①
山151③
白48③
山75④

親より先へ
おやよりも
親を思はば
親を思へば
親を思へば
親を尋ぬる
親を尋ぬる
親を尋ぬる
親をたてよて
親を見捨てて
親ををがまず
およし見るとて
凡そ俱盧孫
凡そ御家中にや
およばぬ中に
およびないとは
及びなけれど
及びはないが
及びまいとて
およぶとも
およぶとも
及ぶまい
おらがお源と
おらは是から

江55②
音198④
淡128③
和13①
延462③
山254③
和32③
和25①
和41①
麦13①
延445①
婆89①
賤233③
山306③
音253③
延226①
淡27②
延140①
風186④
音440④
延206④
音537③
婆62①

織りて着しよそや
おりや柏原ぢや
おりや川下よ
おりや九十九迄
おりや此処に
おりや百舌の鳥
御礼日を
おれが思ひは
おれが思ふほど
おれが思ふ様に
おれがかたから
おれが心は
おれが心は
おれが心を
おれが木末に
俺が事
おれがこと
己が此の心
己がさらすは
おれが死んだら
おれが育ちは
おれが殿
己がとのごが
おれが殿御を

山46③
延176②
延349②
延43②
延200④
延400②
延351④
山365③
延125①
延475①
延449③
延198①
山115③
山294③
延259④
賤220④
賤95②
山156①
延438①
延12①
延180④
賤29③
賤233①

おれが願ひの
おれが行き先や
己が若い時にや
おれと此方と
おれと此方と
おれと此方と
おれと此方と
おれと此方と
おれと其方と
おれと其方は
おれに呉りよより
俺には暇
おれの殿御は
おれは浅黄の
己は五つ
おれは歌好き
おれは不座で
おれは縁無うて
おれはお伊勢の
おれは思へど
おれは飼ひ鳥
おれは枯れ木の
おれは小池の
おれは極上の

延48③
延460③
淡50①
延390①
延399①
延459①
延553①
延136①
延13①
延177③
延213②
延228①
延435①
山159③
延123①
延94①
延342①
延126①
延303①
延217①
延570①
延257①
延102③

おれは此方に 延317 ①
 おれは此の町に 延531 ①
 おれは此の町に 延529 ①
 おれは真実 賤226 ①
 おれは世間へ 延315 ③
 おれは立つ鳥 延329 ③
 おれは野に咲く 延280 ①
 おれは野に咲く 延550 ①
 おれはふたりの 賤116 ③
 おれは淀川 賤141 ③
 おれは岬の 延323 ③
 俺振り捨てて 延142 ②
 俺も大坂の 延220 ③
 おれもしんじつ 賤251 ⑤
 おれも丹波ぢや 延176 ③
 おれも了簡 笑49 ③
 おれもをところ 笑169 ③
 おれも男ぢや 笑192 ③
 おれや浮き草で 延422 ②
 おれを言ふとて 山112 ①
 おれを思はば 延314 ③
 おれを思はば 賤5 ③
 おれを思はば 賤42 ③

愚かな己も 賤165 ②
 おろかな事よ 音382 ②
 おろかなり 絵9 ④
 下ろさば下ろせ 山382 ②
 音頭が切れた 延311 ②
 音頭出いても 延310 ①
 音頭出しやらば 延309 ①
 音頭出す子が 延358 ①
 音頭出すまい 延242 ①
 御前へ 延348 ④
 恩を知らぬは 婆7 ③

か

かあかあかあと 笑83 ③
 かか隠れたよ 淡22 ②
 書いた文 音42 ④

書いた文さへ 延308 ①
 かいたる文も 音291 ②
 書いておくれと 音394 ③
 書いて下さや 賤173 ③
 書いて流しやれ 延349 ③
 書いて流しやれ 延516 ③
 書いてはやれど 風144 ②
 書いてはやれど 音499 ②
 書いてやるもの 延368 ③
 かいどりづまを 音23 ②
 かうあひたいは 音436 ②
 かうかいな 風46 ④
 孝行する程 婆8 ①
 孝行でないぞ 和22 ②
 孝行とおしやる 和35 ②
 孝行と思ふ 和36 ②
 交合岩の本で 淡24 ②
 格子先 風195 ④
 かうした事も 音233 ②
 かうし町 笑102 ④
 格子の御見 風95 ②
 かうぢやといはうか 絶10 ②
 かうぢやといはうか 考5 ②

かうぢやとゆはうか 音414 ②
 買ってくりやれよ 山232 ①
 買ってのましょ 延437 ④
 買ってのましょ 延538 ④
 買ってのましょ 淡53 ②
 買うても習へ 音488 ②
 斯うならぬ先 音214 ②
 かうなるからは 音295 ②
 かうなるからは 音214 ②
 かう成るからは 音480 ②
 香のけふりと 風63 ③
 かうはたがなす 音293 ①
 かうは誰した 風104 ①
 かうはなさりやう 音220 ③
 かうはなさるる 音10 ③
 かうもあはれぬ 笑32 ③
 かうも思ひの 考9 ③
 かうも可愛い 江44 ③
 かうも可愛く 風35 ③
 かうもかほゆく 音391 ③
 かうもまかせぬ 笑162 ③
 かうもやつれる 江58 ③
 かうもやるせの 音193 ③
 高麗国の 延9 ②

高^{かう}位^ゐも智^ち者^{しや}も
母^{かみ}様^{さま}が
母^{かみ}様^{さま}にも
書^かかぬ白^{しろ}紙^{かみ}
加^か賀^がの金^{かね}沢^{たく}の
香^かが残^{のこ}る
加^か賀^がの首^{うぶ}笠^{かさ}
抱^{かか}へはしるや
鏡^{かがみ}にむかひ
鏡^{かがみ}にむかひ
鏡^{かがみ}に向^{むか}ひ
鏡^{かがみ}にむかひ
鏡^{かがみ}にむかひ
鏡^{かがみ}にむかひ
鏡^{かがみ}みるも
か^かか^からぬ方^{かた}へ
か^かかりし舟^{ふね}は
か^かかる処^{ところ}の
か^かかれな^ながらも
か^かき下^{くだ}された
書^かきたるおれも
書^かき尽^{つく}くす
杜^{かづ}若^{わか}
か^かきつばた

婆^ば29②
艶^{えん}84⑥
艶^{えん}75②
延^{えん}308③
延^{えん}64①
風^{ふう}126④
延^{えん}206①
和^わ27③
笑^{わら}84②
考^{こう}76②
江^え58②
風^{ふう}13②
風^{ふう}277②
賤^{せん}63①
賤^{せん}142②
淡^{たん}75②
艶^{えん}12⑤
風^{ふう}299③
延^{えん}427②
延^{えん}316②
風^{ふう}125④
山^{さん}145④
風^{ふう}246④

垣^{かき}とはしらで
書^かき留^{とど}めた
垣^{かき}に立^たつ名^なは
餓^が鬼^{おに}に取^とられて
か^かきにもたれて
か^かきにもたれて
か^かきねにしをり
垣^{かき}の外^{そと}から
か^かきののれんに
か^かきののれんに
鏡^{かがみ}はおまへの
書^かきはせぬ
鉤^{かぎ}は投^なげかけ
か^かきやうとしたが
書^かきやる文^{ふみ}も
か^かぎりある身^みの
か^かぎりしられぬ
か^かぎりしられぬ
か^かぎりしられぬ
限^{かぎ}りしられぬ
か^かぎりない
か^かぎりないぞえ
か^かぎりもあるが

賤^{せん}57②
延^{えん}232④
越^こ4③
白^{しろ}35③
風^{ふう}114③
音^{おん}176③
笑^{わら}234③
音^{おん}5②
音^{おん}409③
音^{おん}145①
音^{おん}146①
風^{ふう}27③
音^{おん}500④
山^{さん}20①
山^{さん}206④
延^{えん}165②
音^{おん}147①
考^{こう}61③
常^{じょう}9③
賤^{せん}103③
山^{さん}240④
音^{おん}103③
音^{おん}103③
音^{おん}103③

限^{かぎ}りもないが
か^かぎりをしらで
鑑^{かん}をわたすは
覚^{かく}悟^ごがおもぢや
か^かくしがくしも
確^{かく}執^{しつ}なれば
隠^{かく}す事^{こと}まで
書^かく手^ては持^もたず
か^かくばかり
か^かくもあれ
か^かくれ笠^{かさ}
か^かくれ笠^{かさ}きて
隠^{かく}れ家^がふかき
か^かくれ顔^{かほ}
か^かくれ衰^{せう}
か^かげかひなたへ
景^{けい}清^{せい}に
景^{けい}清^{せい}の行^{ゆき}方^{かた}
懸^か子^こ硯^{えん}の
陰^{かげ}事^{こと}云^いふや
か^かげごにあれど
か^かげさんせ
か^かけずずり

女^{にょ}7②
音^{おん}147②
笑^{わら}91③
婆^ば44②
賤^{せん}171①
賤^{せん}53②
笑^{わら}26①
延^{えん}46②
艶^{えん}7③
山^{さん}204②
笑^{わら}132④
考^{こう}64⑤
艶^{えん}17①
風^{ふう}272④
考^{こう}64④
賤^{せん}264③
延^{えん}157④
延^{えん}146②
音^{おん}170③
延^{えん}380②
賤^{せん}227⑥
笑^{わら}36④
音^{おん}251④

か^かけ捨てよ
陰^{かげ}ちや陰^{かげ}ちやと
掛^かけてたもるな
陰^{かげ}で人^{ひと}ごと
か^かけてよいのは
掛^かけてよいのは
か^かけて拝^かめよ
か^かけどころ
陰^{かげ}に住^すむ
陰^{かげ}になりたや
陰^{かげ}になりたや
陰^{かげ}になりたや
か^かげの噂^{うわさ}は
か^かげのそしりが
陰^{かげ}の日向^{ひなた}へ
影^{かげ}ばかり
影^{かげ}ばかり
影^{かげ}深^{ふか}々と
か^かけまくの
か^かげもいや
か^かげもなし
か^かげもなし
陰^{かげ}山^{さん}照^{てい}らす
か^かけやろといふても

山^{さん}284④
延^{えん}524①
山^{さん}129③
絵^え8③
延^{えん}288③
山^{さん}129①
和^わ33③
山^{さん}342④
淡^{たん}89④
考^{こう}69①
常^{じょう}10①
笑^{わら}28③
音^{おん}510③
延^{えん}524③
山^{さん}161④
賤^{せん}28④
艶^{えん}32⑦
考^{こう}50④
風^{ふう}177④
絶^{ぜつ}17④
考^{こう}21④
淡^{たん}107②
和^わ55②

かけるかけると	風115④
籠が漏るやら	風115①
かこ顔なる	延566③
かごではおそし	春38④
籠に水いれて	風77②
かごぬけならば	延419③
籠の鳥かや	音299②
籠の鳥かや	山199④
籠の鳥かや	風249④
籠の鳥かや	延115③
籠の鳥かや	延559③
籠の鳥かや	山198③
かごの鳥かや	音328③
籠の鳥では	山199①
笠がよく似た	延133③
傘さしかけて	延557②
かさなるうへは	音492②
笠に着て	延248④
笠に着て	山259④
笠に締緒の	山167③
重ねぶとんの	賤151③
かさね蒲団は	賤152①
重ね餅	山52④

笠の尖りが	延335③
笠は編笠	延327①
瘡や皮癬の	延341③
笠を着たのが	延551①
笠をたもらば	延325①
笠を手に持ち	延544③
笠を忘れた	延38①
かしから見れば	絶17②
河岸から見れば	考21②
かじけば失せる	賤47②
柏原山に	淡46③
頭も白い	淡98②
数多けれど	淡117②
かずかずござる	賤211②
春日の森は	延85②
槽くれた	延96④
数ならぬ	艶6④
数の殿子は	女7①
数の男の	女3①
槽はまだおろか	賤234②
霞がかかる	山15②
霞隠れに	延360③
霞とともに	春44②

かすみにちどり	音253②
かずよりも	音123④
風がうは気か	風6①
風がうは気か	音140①
風が来る	延156④
かせがばともに	考54②
風が吹かうとて	淡60③
風が吹く	山18④
風が吹く	賤34⑧
風がもの云や	山85①
かせぐを見やれ	延377②
風そよぐ	山364②
風強し	山158④
風に草木の	婆5③
風に情は	淡114③
風の色香は	婆101①
風の車なら	山274③
風は諸国を	山85③
風は由無や	延165③
風ふかぬまも	賤50②
風吹くとも	江15②
風吹けば	春54①
風吹けばとて	風215②

風もいや	延90④
風も嫌	延313④
風もいや	音240④
風わたるなり	春41⑤
風をまつ	音242④
数へて見たりや	延318②
かぞへて見れば	延410②
かたい心の	笑99①
堅い証拠の	風113③
難い殿	艶71②
かたい娘に	賤3③
片おもひ	笑124④
かた思ひ	風262④
片こしき	淡76④
かた袖きずと	和18②
堅田船頭を	山185①
片だより	笑72④
かただより	音394④
堅田落雁	延284①
かたときも	絶27④
かたときも	音407④
刀差したも	延564①
刀差し	山257④

刀差しちや 延108④
 肩並びよ 山204④
 片破ぶき 延386④
 帷子壹枚 山369⑨
 帷子は 山263②
 固まりか 山279④
 かた身着ずとも 和18①
 語らぬ辛氣 山218④
 語らひも 艷8②
 語り草 艷29⑤
 語る辛氣に 山218③
 かたるにおちる 音57②
 かたるまい 和58④
 語るまい 淡119④
 語れば親達の 延204②
 語れば親の 延204②
 語ろやら 延204②
 鍛冶の職こそ 山106④
 鍛冶や鑄物師は 延224③
 鍛冶や鑄物師は 延224③
 褐帷子は 淡15①
 褐帷子は 延208③
 褐前垂 山24④
 かつぎつれ 山24④
 かつぎの生まれ 笑74②

かづき木綿の 音144①
 がて来たか 延279④
 かどにさしたる 風293①
 かどに立たんす 音491①
 門にたつ 繪2④
 門に立つ 山90④
 門に立つ 艷58④
 門に立つ 和39④
 かどにたつ 音302④
 かどにたつ 賤35④
 門にたつ 笑88①
 門にたつ 風64①
 かどにたつ 淡108③
 角のないこそ 山276⑤
 門はものもが 賤203④
 門ゆかし 音459②
 悲しさつらさ 山71②
 叶はぬ時は 延289②
 叶はぬとても 賤107②
 叶ふとよめば 淡123④
 叶ふまい 淡37②
 金屋は名所 賤147②
 かならず逢ふと 延149②
 必ず無用

蚊に食はれたが 延260②
 鐘鐺に上手 淡77②
 金要らず 白36④
 かねがあるなら 風103①
 かねがかたきちや 笑218①
 かねがかたきの 風317③
 かねが坂 延175④
 かねがないから 山224③
 かねがなければ 山182③
 かねがなければ 風41③
 かねがなるかえ 音143①
 かねがなるかえ 山76①
 かねが鳴るかや 麦5①
 かねがほしくば 白36①
 かねが欲しさに 音296③
 かねがわかれば 音148①
 かねがもりの 延193②
 かねが下された 音48②
 かねこそなけれ 延285④
 かねせきか 延285④
 かねためおきて 繪25②
 かね撞いた 延101④
 かねつくお坊 延421②
 鉄漿つける 賤70④

かねて手くだと 音137①
 かねてより 艷3⑥
 鐘と撞木の 山76③
 かねとしゆもくの 音143③
 かねにならねば 風191③
 かねにはせかれ 風189②
 かねにもほれぬ 笑105②
 かねに八橋の 延376③
 かねのかはりの 音48③
 かねのくさりも 音112③
 鐘のこゑ 艷28④
 かねのこゑ 音256④
 かねのこゑ 音289④
 金の雪駄も 延228③
 金の草鞋で 繪32③
 金の輪を 延281④
 金の威光の 山268①
 金の威光も 繪4①
 鐘の緒は 淡74④
 金量る 延483④
 かねもたせ 音58④
 かねもちよりも 音439②
 鐘も鳴ります 山331③

鉦を叩いて 延224①
 鉦を敵いて 絵21①
 鉦を叩いて 山332①
 鐘をつく 山38④
 鐘を持ちたりや 白15①
 金をもつくな 風190②
 鐘をもつくな 婆80②
 彼の大勢の 賤166④
 彼の岸へ 白57④
 かのことを 延228④
 彼の事を 淡9①
 感応堂の城は 風244③
 可愛おまへの 音138①
 かはいかいな の 賤217①
 可愛可愛は 賤15①
 可愛がらんせ 賤122①
 可愛がらんせ 和36④
 かはいがる 賤225⑦
 かはい殿御に 艶67④
 可愛ものぢや 艶74①
 川入りを 淡63④
 可愛男と 艶36②
 可愛男に 艶52③

かはい男に 考7③
 可愛男に 風190③
 可愛男に 風311①
 かはい男に 笑215③
 かはいをとこの 絶20③
 かはい男の 考13③
 かはい男の 音314③
 かはい男の 延45②
 延20④
 川風に 賤197④
 淡65④
 川口へ 賤158③
 干く間もない 笑184④
 かはさりやうか 音490④
 かはさりよか 山161②
 川下見れば 賤28②
 川しも見れば 笑6④
 かはしやせぬ 延128④
 川裾よ 絶25①
 かはすまくらが 江27①
 かはす枕が 音139①
 河谷山に 延86②
 川といふじで 音76③

かはとかはとに 風96③
 川中柳 春32②
 川の瀬に 絵14④
 川の瀬を見やれ 山111②
 川の真砂で 山240③
 川端柳 山62②
 川ばた柳 音133②
 川へ流して 山153③
 かはゆがるる 音457①
 かはゆけりやこそ 音150①
 かはゆけりやこそ 音197③
 かはめて憎い 笑230①
 かはゆらし 笑141④
 かはらしやんすな 笑41③
 かはらしやんすな 風138③
 河原蓬の 賤28③
 替はり尋ねて 賤25③
 替はりもの 賤259④
 かはりやすきは 音140③
 かはりやすきは 音401③
 替はりやせぬ 風138④
 かはる心は 風51③
 かはる心は 風98①

変はるは男の 艶72⑤
 かはるまい 延540④
 かはるまい 山121④
 変はるまい 山356④
 かはるまいぞや 音411③
 かはるまいとて 風141①
 かはるまいとて 風173①
 かはるまいとの 延539①
 かはるものかや 音392③
 かはるものかや 笑48③
 かはるものかよ 絶4③
 変はれば変はる 艶8③
 川を隔てて 延266③
 川を隔てて 春24①
 川をへだてて 笑86③
 甲斐性見やれ 山219②
 買ひもする 賤242④
 甲斐もなき世を 音147③
 かひもなし 賤193④
 甲ぼすならば 延252②
 甲を乾そ 延251④
 かへさりよか 風64④
 帰さりよか 音502④

かへしがき	風76④
かへしともない	音153①
かへしやせぬ	考62④
返す書き	音101④
代へて愛しい	艶75③
壁に蔦の葉	延114③
壁に耳ある	延149③
かべに耳ある	考73①
かべひとへ	音16④
かべひとへ	音51④
かべひとへ	音62④
かへらしやんすが	音43③
かへらしやんすが	音153③
かへらしやんすが	風103③
かへらしやんすと	音149①
かへらしやんせと	笑180②
かへらしやんせと	山45④
帰らぬか	山45④
かへらぬさまは	賤30②
帰らぬぞ	山126④
かへられぬ	音85④
かへり酒	音132④
かへりみよ	風201④
帰りもするが	風164②

帰る雁	山173④
帰る雁がね	延3③
かへるこの身は	笑78③
帰る此の身は	考31③
帰る姿を	山41③
かへる裾ひき	笑69①
帰るにつらい	風183②
かへるもならず	山147③
顔あげさんせ	江22②
顔あげさんせ	風56②
かほあげさんせ	音158②
顔打ち眺め	延23②
かほうちながめ	音391②
かほうちまもり	絶26②
かほうちまもり	音421②
かほうちまもり	絶26②
顔が見たさに	延531③
顔が見たさに	風157①
顔が見たさに	延433②
かほ坂越えて	音376③
かほでかくふみ	音152①
かほでわらうて	艶42④
顔と顔	絶24④
かほとかほ	音398④
かほとかほ	音398④

かほどこがるる	考45①
かほどこがれば	考1③
かほどこがれば	常14③
顔と心は	笑12③
顔と心は	風119③
かほどにおもふ	笑173①
かほど深いと	音509③
かほど深きと	越1③
顔にかくして	風203③
顔に粉がつく	延510③
顔に紅葉を	風210①
かほにもみぢを	音19③
顔にや迷はぬ	風49①
顔のやせ	風285④
かほは赤坂	笑102③
顔ばせを	艶17⑥
かほふりあげて	笑69②
顔見えず	山376④
かほ見たい	音300④
顔見たばかり	江18②
かほ見るけれど	音330②
かほ三井寺の	音296②
顔を汚すは	山138①

顔をそむけて	音533③
顔をせせまい	風128②
鎌倉山へ	山162②
かまはぬに	山210⑧
かまひもせぬが	和21②
がまんひいきに	麦11①
神あるならば	図4②
紙が落ちます	賤140③
神かけて	考67⑥
髪かたちより	山50②
上方へ	延443④
上方辺は	延112②
髪切り捨てて	賤240②
髪切りましてよか	山132②
かみきりましてよか	音396②
上郡節を	淡53①
神様でも	艶60②
髪とかうぞ	賤227⑩
神と君とに	山52③
神とまります	婆27①
髪に油も	延519③
髪に白髪の	山78③
神に千歳の	山4③

紙に包んで
上の袂を
紙の恩
神の駒とも
髪のためさに
かみの丁に
神のぼちかえ
神の真似
神は頭に
髪は剃るとも
神はなし
髪は生えもの
かみはばえもの
かみはばらばら
髪はむしられ
かみほしや
髪まで切らせ
神もほとけも
神も仏も
髪も結はずに
髪も結はずに
髪もゆふまい
髪も結ふまい

白 43 ③
賤 188 ③
考 66 ⑥
延 5 ③
延 197 ③
音 122 ④
音 436 ③
延 343 ④
絵 13 ③
白 24 ①
絵 1 ④
山 132 ③
音 396 ③
音 151 ①
風 170 ①
風 240 ④
風 173 ②
笑 200 ③
風 269 ③
延 404 ①
風 80 ①
考 7 ①
風 128 ①

かみもゆふまい
かみもゆふまい
神や仏も
神やほとけを
神や仏を
髪結うた振も
髪結うた振も
髪結はぬ夜の
髪を下ろして
髪をおろして
髪をおろして
髪をさる
髪を島田に
髪を島田に
髪を島田に
髪を島田に
髪を証拠に
神を証拠に
神を拝むに
禿たちにも
亀遊ぶ
亀遊ぶ
亀が御庭に
亀が崎では
亀はお庭に

音 141 ①
音 142 ①
山 35 ③
笑 212 ①
江 23 ①
延 564 ②
艶 44 ③
江 16 ③
風 71 ③
音 61 ③
賤 110 ④
延 24 ①
延 403 ①
絵 19 ①
山 285 ①
考 50 ③
江 55 ①
笑 156 ③
山 233 ④
山 387 ④
延 252 ①
延 169 ③
延 251 ③

龜山の城
龜山の城
龜山へ
鴨がすむ
加茂ぢや加茂ぢやと
かもちやもの
賀茂は田所
賀茂へやれ父親
賀茂迄往たら
掃守衆の衣裳よ
萱刈りに
返そか掛けよか
蚊帳に寝る
栢の森
萱も刈りたし
蚊遣を焚きて
蚊遣を焚きて
かよはせおいて
かよはせおいて
通はせはすまい
通はにやござる
かよはりよか
通ひ笠

延 79 ②
延 80 ②
延 35 ④
山 179 ④
延 339 ①
延 339 ④
淡 41 ③
淡 41 ②
淡 40 ②
淡 15 ②
淡 39 ④
延 178 ②
延 260 ④
淡 139 ④
山 139 ①
山 141 ②
山 255 ②
風 274 ②
音 292 ②
山 308 ④
延 450 ②
音 150 ④
延 326 ④

通ひし道の
かよひづとめは
かよひづとめは
通ひまじよ
通ひまじよ
かよふは毎夜
通ふは夜毎
通ふは夜ごと
かよやせん
通や名が立つ
唐糸であらば
辛い物がござる
辛いもの世帯
辛うござる
からかさ育ち
唐金撥宝珠
唐木の根より
鳥鳴きさへ
鳥鳴きさへ
鳥なきわるけりや
鳥なきさへ
鳥啼くさへ
鳥啼くさへ
からすも鳴くに
からだは持てど

賤 194 ②
音 21 ③
音 290 ③
山 308 ⑥
賤 251 ⑥
音 113 ②
江 42 ②
風 122 ②
音 342 ④
延 450 ①
淡 38 ②
淡 111 ②
山 142 ②
淡 111 ④
山 300 ②
延 81 ②
延 457 ②
延 66 ③
考 80 ①
春 2 ③
山 166 ③
賤 122 ②
婆 11 ②

唐にもあろか 艶51⑥
 唐の大和の 婆20①
 唐破風作り 延343②
 唐船造る 淡46②
 唐へいてなと 音17③
 からみがあらば 山335②
 唐見てあらば 淡81②
 からりと投げば 白55②
 雁金つばめ 笑217②
 かりがね燕 風270②
 借りにいた 山369⑩
 仮の火宅に 白4①
 仮の宿 白3④
 かりのやど 音214④
 かりのやど 音323④
 かりのやど 賤127④
 かりのやど 賤166③
 かりほの庵の 春47②
 仮屋迄一里 淡34②
 枯れるほど 山31④
 枯れ木に花が 考29③
 枯れた枝にも 延62③
 枯れたが大事か 山207⑦

枯れても匂ふ 延209②
 枯れても芽だつ 賤257②
 枯れるいの 山207⑤
 かわら町 笑112④
 かをかをと 延420④
 香りくる 艶38②
 雁が喰ひたか 延439①
 かんがつく 音116④
 神崎沖に 延360②
 簪さしやれ 賤101②
 かんざしさへも 風90②
 かんしやくおこし 音312②
 邯鄲の枕 延118②
 邯鄲枕 賤88②
 爛鍋ちろりをかけて 賤206②
 寒の師走も 延174①
 早魃所 淡45②

聞いておそろし 音362①
 きいてわたしが 音374③
 灸で病が 延466①
 灸のあと 風198④
 灸のあと 音198④
 灸は病を 延466③
 灸を仕やらば 延465①
 消えてくれ 延314④
 消えはてる 賤204④
 気が聚まれば 婆54②
 気海丹田に 婆39③
 気海丹田に 婆40①
 気海丹田の 婆52③
 気海丹田は 婆53①

き

気海にみつりや 婆36②
 気がうかうかと 延336②
 気が浮かぬ 延298④
 きがうかぬ 山339④
 木が浮かぬ 淡124④
 きかうより 笑223②
 気がおほい 笑74④
 気が軽い 白23④
 気がきくならば 音14②
 気がしれぬ 笑57④
 気がしれぬ 音317④
 きかせたい 音435④
 きかせたい 音510④
 聞かせたい 音249③
 聞かせたうもない 風4③
 きかせたうもない 絶2④
 きかせたや 考25④
 きかせたや 考80④
 聞かせたや 江43④
 聞かせたや 風69④
 きかせたや 風280④
 きかせたり 音441④
 気がつよい 風29④

聞かないわしが
音104②
きかぬ子は知れる
和44②
利かぬもの
延468④
気がまはる
賤141④
気がまはる
笑116④
風267④
風213②
木かやもねるに
山256④
聞きどころ
山109④
聞きわける
笑87④
笑87④
菊がよい
笑223④
きくがよい
山386④
聞くさへつらい
山304②
木草もなびく
音355④
聞くつらさ
音356④
聞くつらさ
音363①
菊とききやうは
賤196①
菊に添へ竹
音346①
菊にませがき
笑115①
菊のませ垣
笑65②
きくわがころ
風154①
聞けば聞くほど
笑14③
きけば添はれぬ
延305③
聞けば廿二の

聞けばよしない
山67③
きげんきづまを
風171③
きこずもの
賤269④
木切り柴売り
賤135③
来さんすけれど
風57②
雉子の雌鳥
山42①
雉子の雌鳥
山241①
岸辺にさきて
考70③
岸辺に咲きて
常11③
雉子もなかずば
風176①
きじもなかずば
音357①
起請かいても
風160①
棋上根
春補5③
きしやうせいしは
音348①
起請誓紙は
賤87①
起請誓紙も
考50⑤
起請迄書いて
延546②
きしやうを書くも
笑138②
きずみのきまま
和5②
きせるかたてに
音344①
煙管卒塔婆に
延438④
きせる手にとり
笑106①
木曾の懸け橋
延117①

木曾の山へ行きや
淡100①
喜多垣甚兵衛
延429②
北がよい
笑125④
きたがよい
賤5④
来た来た来た
江3①
北にひとゑ
音29③
北のかた
音28④
北は長池
淡12③
北へよる
延79④
北山時雨
山60②
きた山しぐれ
風135②
北山しぐれ
音413②
北山時雨
賤263②
きたよきたよと
風19①
来たよと云はれ
風315③
来たるところに
白2①
きたる如くに
延493①
きちきち坊主は
山369②
木地の白地で
婆77③
木地の儘なが
婆74③
気ちやものを
風22④
きついしやれ
笑167④
きついしやれ
笑179④

桔梗の手拭
越20①
木津川に
淡62④
気遣ひないぞ
婆62④
きつね狸も
婆13③
きづよい事を
音44②
来てござれ
延342④
来ては思ひを
延508③
きては泣いたり
音272③
来てはふりふり
賤41①
来てはわたしを
笑137③
来て見れば
春39③
来ても見よかし
艶20⑥
気でよめる
笑135④
気にかかる
延66④
気にかかる
春2④
気にかかる
春24④
気にかかる
山166④
気にかかる
笑69④
気にかかる
音486④
気にかけるな
笑66②
気にかけるな
笑68②
気にほれた
音439④
木にもかやにも
笑24①

木にもかやにも 音288 ③
 木にもかやにも 音350 ①
 きぬぎぬと 賤211 ④
 きぬぎぬに 艶19 ①
 気の誤りよ 淡137 ②
 気のきかぬ 笑83 ④
 紀伊国灘を 淡64 ③
 気の毒ぢや 女3 ④
 昨日かぎりの 山268 ③
 きのみきがら茶 風97 ①
 昨日けふ迄 延354 ①
 昨日の葛浦 山213 ②
 きのふの頬かたが 賤85 ③
 きのふの晚迄 賤146 ①
 きのふの夢よ 婆57 ②
 きのみは過ぐる 麦22 ②
 昨日や今日まで 山252 ①
 木の芽もめだつ 山393 ③
 気のもめるのも 風113 ②
 木は堅けれど 越5 ②
 気は退かぬ 賤163 ④
 きは残る 風3 ④
 気は紅葉 風307 ④

気は紅葉 賤156 ④
 きび悪い 山8 ④
 木偏に公よ 風3 ②
 気まま酒 艶41 ⑤
 気まま酒 音118 ④
 君が心の 賤252 ①
 君がため 春53 ①
 君が寝煙草 春11 ③
 君が代を經る 山77 ③
 君恋し 山209 ①
 君といつしか 延5 ①
 君と契れと 山352 ③
 君に逢うたら 賤253 ①
 君に逢ふとて 春31 ①
 君に逢ふとて 山296 ①
 君に逢ふとて 延487 ①
 君に逢ふ夜は 賤50 ③
 君におもひは 延188 ①
 君に益 風3 ③
 公にはなれて 越22 ④
 君にやる 春33 ①
 君の御家は 延206 ③
 君の顔には 君の御恩は 婆4 ①
 君の御恩は

君の心は 笑216 ①
 きみの心は 笑217 ①
 君のこころは 笑222 ①
 君の心は 風270 ①
 君の心は 風271 ①
 君の小襟に 延334 ③
 君の言なら 山68 ③
 君はうぐひす 越17 ①
 君はこがらす 山150 ①
 君は栄える 山317 ③
 君はさやけき 越16 ①
 君は三夜の 艶61 ①
 きみは三夜の 函2 ①
 君はなにゆゑ 山126 ③
 君は野にさく 越27 ①
 君は松むし 越13 ①
 君は深山の 山81 ③
 君は八千代に 山51 ①
 君は我が身を 越14 ①
 きみもさかえる 風182 ③
 君も震様 賤53 ③
 君ゆゑに 山146 ④
 君故に 江36 ④

君故に 賤68 ④
 君ゆゑに 賤158 ④
 君を思へば 延7 ①
 君を思へば 延506 ①
 君を待つ夜は 春4 ①
 君を待つ夜は 春29 ①
 奇妙不思議は 白14 ①
 奇妙不思議は 延504 ①
 氣もせさせ 艶77 ④
 經所の塔よ 淡29 ②
 經の功力にや 賤204 ①
 京の三条 賤271 ①
 京の大仏に 山278 ①
 京の泰平樂 賤49 ①
 驚悲乱りに 婆15 ③
 京へ行くほどに 延295 ②
 京も田舎も 賤97 ①
 京や大坂に 延338 ①
 京や大坂や 延214 ①
 きやくがたつ 音164 ④
 客馴れさんした 艶76 ③
 客につられて 風217 ③
 客による 風111 ④

きやくによる
音199④
きやくのおちるも
音356①
きやくのきれるも
音355①
きやくのせくのが
音230③
客をまつちの
風188③
伽羅の香を
山381③
伽羅の焼きさし
延425①
伽羅の焚きさし
延511①
きやんなおまへの
笑137①
消ゆる間もなき
山134③
器用なとて
延417④
器用なよに
賤154④
曲がない
艶59④
曲もない
延310④
曲□で
延219④
着よごさる
山291④
清行まれよ
延263②
去年の機
淡44③
去年のけふし
音522②
清の水
山215⑤
清水寺に
延362②
雪花をくうて
音90②
きらぬせが
音305④

きらねばならぬ
音112②
嫌はれた
白54④
嫌ふ心が
白17③
きりあるものよ
山202②
きりがふる
音329④
霧が降る
淡40④
きりぎりす
山81④
きりぎりす
風187④
切籠の燈籠
延314②
切り込む所存
婆51②
義理知らずと
艶83⑥
切り捨てふか
延178④
ざりたらず
音36④
ざりといふじが
音359①
ざりとざり
音424④
ざりとせけん
音32③
義理となり
音478④
切戸の文殊
延58②
切戸の文殊
延383②
義理にせまつて
風58③
霧のかかす
音476③
ざりのかすがひ
音364①
切り目正しき
春補4⑤

義理もいとはず
風55③
義理もしらない
音352①
義理も仁義も
延276③
義理も世間も
笑178①
ざりもせけんも
音352③
ざりもせけんも
音354①
ざりやうのよいのと
音351①
器量好しめと
女4①
きりやされる
音112④
ざりをわきまへ
音360①
着る帷子は
山263④
きるがまし
音8④
きるは一重の
賤84③
きれたおきやくに
音345①
きれたお人に
笑101①
きれたお人に
風100①
きれたがる
風41④
きれたがる
風120④
切れた切れたと
延311①
切れた切れたと
風241①
切れた当座の
風94①
切れたのさ
風58④
きれてくりよなら
音398①

きれてくれとは
笑60①
きれてくれるな
江15③
きれてくれるな
風215③
きれてしまはうと
音361①
きれてしまふと
風76①
きれてしまへと
笑93①
きれてしまへと
風31①
きれてしまへと
音353①
きれてしまへと
笑122③
きれて見せねば
笑152①
きれて見せねば
江19①
切れて未練で
江50①
切れて未練で
風101①
きれてみれんで
音347①
切れて未練と
風58①
きれてもやろが
音358②
きれてよければ
音6③
きれてゐたと
音343①
きれてゐたと
音349①
きれてゐながら
風196③
きれてなく
考32④
きれてなく
音111④
きらぬえにしを
音8③

笑60④ 笑194④ 音241④ 笑118② 笑195② 風54② 笑110④ 音338② 笑166④ 笑52④ 笑58④ 音312④ 風242① 風173④ 笑25④ 考51② 笑153② 音175② 延505③ 延89④ 延469④ 江8④ 延267④
 きれはせぬ きれはせぬ きれやうならば きれやうならば 切れやすい 切れやすい人に きれらりやう きれられぬ きれられぬ きれる気がか きれる盃さき きれるとは 切れるとも されるにやいやよ されるはいやよ されるもいやよ 嫌きらふ心こころが 木きを売うりに 気きをつけやれ 気きをはらす 気きを持ちやれ

音273④ 考36③ 笑61③ 常4③ 和22④ 延86① 延59③ 延116① 賤113② 山364① 延179④ 延86④
 氣きをもちやれ 氣きをもみぢの 氣きをもみぢ葉はの 氣きを紅葉べんばの 氣きをやすみや 金かねが出でるやら 銀ぎんがなれば 槿ぎんくわ花け露ろう命めいの きんごにまけて 金かねの山吹 銀ぎん欲よくしや 金かねゆりやる
 苦く界がいしらねば すがいする身みは
 音473① 音248①

音213② 延256③ 山266③ 繪14③ 賤106① 山201③ 山302② 婆3④ 風187② 艷48① 賤194③ 春25② 艷10④ 音5③ 延311③ 賤227③ 延45③ 和3④ 賤227⑤ 考63① 延469① 艷59③ 延93③
 くがいの身みには 九月くがつ重陽じゆうやうと 釘くわいを打うちちたや 釘くわいを打うちちまじよ 九く九くの八はち十一じふいち くぐり九くつ 臭くさ木の育うち 草木くさきまで 草木くさきもあるに 草くさに寝ねて 草くさのかれ葉はの 草くさ枕まくら 草くさ枕まくら くさり繩なはとも 腐くされ繩なはやら 櫛くしがないかや 公こう事じは大おほ岡おかの 九く十九じゅうまで くしもあぶらも 櫛くしもしのぎも 菜さい飲いんみやらば 菜さい飲いんめとは 薬やくや手てのもの

音69② 音254② 風233③ 音41④ 延410③ 婆55④ 山168① 延371② 艷84④ 笑107④ 笑175② 延297③ 笑102① 絶9① 音250① 音207② 江2① 風261③ 笑228③ 風232② 音389② 風125③
 くぜつくぜつのあま くれつくれつの残り くれつくれつ文句ぶんくの くせとなる 九く千せん九くつ 碎くだけて微塵みじん 碎くだけても 下くだされたれど 下くださんせ 下くださんせ 下くださんせ くだらぬ事ことも 下くだりいちごに くだを真木まぎ町まち ぐちがいやなら ぐちがかうじて ぐちがかうじて ぐちがかり 愚痴ぐちぢやなけれど ぐちで云いはずに 口くちではれず 口くちではいへど ぐちとらみを

ぐちとおもはば 音35③
 ぐちな事をと 笑20①
 ぐちなせりふも 音26③
 ぐちなわたしが 音74③
 ぐちな女子の 音25①
 ぐちな女ぢや 笑47①
 ぐちな女ぢや 笑157①
 ぐちに食はずが 和22①
 口に食はずりや 和35①
 口にでぬ 風50④
 ぐちになる 笑21④
 絶30④
 ぐちになる 江26④
 愚痴になる 江49④
 愚痴になる 風129④
 愚痴になる 風168④
 ぐちになる 音106④
 口には説けど 婆33②
 ぐちはゆふべの 音25①
 口髭が生えた 山367②
 口へ出ぬ 音499④
 朽ちもせん 山51④
 ぐちも未練も 笑175①

ぐちやみれんは 音281③
 鯨釣りたい 山278③
 愚痴を云うたり 江26①
 ぐちをいはずと 笑78①
 ぐちをいはずと 考31①
 ぐちをいはずと 笑180③
 ぐちをゆはずと 山110④
 屑もない 春13④
 苦でござんす 賤25②
 口説くはほんの 淡11④
 宮内様 淡13④
 們田よ 笑75③
 国ぢやあかねの 風65④
 国ぢややら 艶45⑨
 苦になりて 笑129④
 苦になるか 音9④
 くに成るか 賤77①
 国の掟に 淡86③
 国の尾崎は 音25①
 くにもところも 賤185①
 苦にもならぬか 延409④
 苦にやすまい 延294④
 苦にやならぬ

故郷を隔てて 春2①
 羽の木植えて 淡93②
 九年の座禅 延489②
 喰はずと着すと 淡118③
 喰はせておくは 婆21②
 喰はたえぬ 音180④
 くはねど楊枝 延104②
 くはねど楊枝 淡120②
 喰ひころす 笑212④
 首の代 淡18④
 首のないのも 音390③
 首や強けれど 延157②
 くふてはこして 婆82③
 食ふやくはずに 絵25①
 喰ふや喰はずの 延212①
 汲までかなはぬ 賤133③
 限なきぞ 艶14②
 熊野へ三度 延235②
 限もなく 艶53⑤
 くみにくい 音493④
 汲みわけさんせ 音515②
 雲蔭に 山48④
 雲笠に着て 淡59②

くもにかけはし 音253①
 雲のかからぬ 考20③
 雲のかからぬ 常17③
 曇らぬ物を 賤72②
 曇らば曇れ 山136①
 曇らば曇れ 山176①
 曇りがちなる 考76⑤
 曇りない身に 賤137①
 曇りない身を 延406③
 曇り無か 山322④
 曇りなき身は 山60③
 くもりなき身は 風135③
 くもりなき身は 音413③
 曇りなければ 賤263③
 くもりをかけて 賤137②
 曇るやら 艶69④
 悔しく過ぎし 春56④
 苦勞ある身に 笑177①
 苦勞気兼ねを 江51③
 くらうくるしみ 音518①
 苦勞させるが 笑53③
 くらうしたのも 音236③

蔵の主 <small>くらぬし</small>	蔵の主 <small>くらぬし</small>	蔵の主 <small>くらぬし</small>	暮らそやら <small>くらそやら</small>	くらそとままよ <small>くらそとままよ</small>	くらせばとても <small>くらせばとても</small>	くらすなら <small>くらすなら</small>	暮らすなら <small>くらすなら</small>	くらしもしやうが <small>くらしもしやうが</small>	暮らしたととも <small>くらしたととも</small>	くらしたい <small>くらしたい</small>	くらがたつ <small>くらがたつ</small>	くらうを求め <small>くらうを求め</small>	くらうをさせて <small>くらうをさせて</small>	くらうするの時 <small>くらうするの時</small>	くらうする墨 <small>くらうする墨</small>	くらうするすみ <small>くらうするすみ</small>	苦勞する墨 <small>くろうする墨</small>	苦勞する墨 <small>くろうする墨</small>	苦勞する <small>くろうする</small>			
賤22④	山252④	延354④	山37④	笑184②	風45②	音271④	江17④	考28④	音154②	笑31④	風192②	音24④	和10④	笑177②	音418②	笑160③	音86③	音251①	音201③	風91③	江36③	音179④

来ると思へば <small>くると思へば</small>	くるとおもへば <small>くるとおもへば</small>	くる燕 <small>くるつばね</small>	苦しゆない <small>苦しゆない</small>	苦しむる <small>苦しむる</small>	くるくと <small>くるくと</small>	来るが積もれば <small>来るが積もれば</small>	来るかこぬかの <small>来るかこぬかの</small>	来るか来るかと <small>来るか来るかと</small>	くるかくるかと <small>くるかくるかと</small>	くるかくるかと <small>くるかくるかと</small>	くるかくるかと <small>くるかくるかと</small>	来るか来るかと <small>来るか来るかと</small>	来るか来るかと <small>来るか来るかと</small>	来るか来るかと <small>来るか来るかと</small>	栗原山に <small>栗原山に</small>	栗がはじて <small>栗がはじて</small>	鞍馬の職は <small>鞍馬の職は</small>	くらぶれば <small>くらぶれば</small>	くらひちらかす <small>くらひちらかす</small>	くらひこみ <small>くらひこみ</small>	蔵のまどから <small>蔵のまどから</small>	蔵の窓から <small>蔵の窓から</small>	延96③
風270③	笑217③	延3④	山361⑥	白38④	延68④	山6③	越19③	賤28①	音449①	音252①	絶12①	山161①	延48①	風222②	淡6③	淡13①	山166②	春45③	笑230③	笑214④	賤234①	延96③	

暮れるものかや <small>暮れるものかや</small>	呉れる真似して <small>呉れる真似して</small>	呉れるくれるで <small>呉れるくれるで</small>	くれのかねなら <small>くれのかねなら</small>	くれの鐘 <small>くれのかね</small>	呉れなんだ <small>呉れなんだ</small>	暮れて短く <small>暮れて短く</small>	暮れて散りなむ <small>暮れて散りなむ</small>	廊をはなれ <small>廊をはなれ</small>	くるわはせかれ <small>くるわはせかれ</small>	郭の里 <small>郭の里</small>	暮るるまで <small>暮るるまで</small>	暮るるまで <small>暮るるまで</small>	暮るるまで <small>暮るるまで</small>	暮るるものかや <small>暮るるものかや</small>	来るものか <small>来るものか</small>	来るものか <small>来るものか</small>	くるめらる <small>くるめらる</small>	くるまるとても <small>くるまるとても</small>	車引く <small>車引く</small>	車引く <small>車引く</small>	車にのせて <small>車にのせて</small>	車にのせて <small>車にのせて</small>	風206②
延374①	淡54③	延44③	音249①	風164④	淡54④	春補3④	艶30②	風174②	音225②	艶45⑥	音189③	山210②	山148②	延181③	風316④	延234④	風154④	笑6②	山394④	延137④	音311②	風206②	

くんくるべいと <small>くんくるべいと</small>	くんくるべいと <small>くんくるべいと</small>	苦を受けた <small>苦を受けた</small>	ぐわんもあり <small>ぐわんもあり</small>	関鎖を知らぬ <small>関鎖を知らぬ</small>	関鎖なれば <small>関鎖なれば</small>	関鎖なれば <small>関鎖なれば</small>	関鎖とほらにや <small>関鎖とほらにや</small>	関鎖がござる <small>関鎖がござる</small>	願かけるのは <small>願かけるのは</small>	願掛けて <small>願掛けて</small>	過去も未来も <small>過去も未来も</small>	過去も未来も <small>過去も未来も</small>	過去の縁因 <small>過去の縁因</small>	くろやきならば <small>くろやきならば</small>	くろ日の日でも <small>くろ日の日でも</small>	黒雲かかり <small>黒雲かかり</small>	黒木売りの娘 <small>黒木売りの娘</small>	黒い羽織 <small>黒い羽織</small>	黒い羽織が <small>黒い羽織が</small>	延359①	延64③	山24②	淡99②	音489②	音148②	婆67①	白5①	延496①	春31③	山35②	婆102②	婆108③	婆103①	婆106③	婆106②	賤199④	白41④	山373③	山366①
--------------------------------	--------------------------------	----------------------------	------------------------------	------------------------------	----------------------------	----------------------------	--------------------------------	------------------------------	------------------------------	--------------------------	------------------------------	------------------------------	----------------------------	--------------------------------	--------------------------------	----------------------------	------------------------------	--------------------------	----------------------------	-------	------	------	------	-------	-------	------	-----	-------	------	------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	------	-------	-------

け

荊棘叢を
けいしやうういも
若者する身は
傾城に
傾城の
教化でござる
下向せば寄りやれ
怪我ぢや怪我ぢやと
毛が生える
毛が生えん
毛が伏さん
下化衆生なり
今朝来たおなれどが
けさ喰たままぢや
今朝こそ見たれ

延98②
賤175②
風168①
笑205①
艶50①
婆81②
淡139②
賤80①
延565④
山232④
婆91④
山263①
淡88②
延131②

今朝こそ見たれ
今朝立つ霧は
今朝出た船が
今朝の麻糸
けさのあやめを
今朝の嵐は
今朝のうの字は
今朝の言葉が
今朝の寒さに
今朝の雪
けさは聞こゆる
今朝は北野の
今朝は見ゆらん
今朝はむかしの
今朝は無間の
今朝は雁汗
今朝も今朝とて
今朝も殿御に
今朝も諸白
袈裟や衣で
今朝結うた髪を
けさゆうたかみを

山19②
山41②
延287②
延225①
賤178③
延119①
山134①
延337①
音502③
賤237①
風183④
春補2④
賤146③
春49⑤
音289③
山38③
延439③
風116①
延242③
賤234③
婆34①
山326②
絶23②

けさゆた髪を
化粧の水
化粧の水
化粧の水に
化粧水
化粧もせまい
下賤の女郎が
解脱上人に
下駄の工面も
けちなおやまは
結句仏に
外典を探り
けはひけしやうに
けはひ水
けふあひみる茶
今日か明日かと
けふが日迄も
今日此の頃は
今日しのごげん
けふのしあんが
けふの日も又
けふの日もたち
けふの日もたち
今日の日もたち

笑128②
春9⑥
延473②
山169⑥
考7②
延301②
婆88③
音264③
賤33①
白54③
婆112④
絵22①
越30④
風97②
山222①
江1③
風110②
江11②
麦22③
延218①
笑61①
考36①
常4①

今日の淵
今日は吾妻の
けふはあれども
けふはひとしほ
けふはむかうの
今日は昔の
今日は我が家の
今日も明日も
けふも逢ひたい
今日も暮れぬと
今日もけふとて
けふもけふとて
けふも浄土ぢや
けふもつくづく
今日もむなしく
けふよあすよと
煙がういか
煙立たねば
煙たたねば
けむりださねば
けれどたれかにな
源が弟は
元氣丹田に

賤85④
艶35①
延570③
音284①
考70②
常11②
山213③
白26③
音527③
山370③
江18①
風283①
麦21③
風306①
白22③
風155①
音277②
山117③
賤130③
音130③
音85③
山368①
婆37③

けん嘩公論 賤188①
 けんくわでわかれ 音368②
 喧嘩などする 婆46③
 喧嘩もするが 笑67②
 けんくわもするが 音22②
 源五郎鮒や 延161②
 音315④
 けんしぞや 延157①
 源氏見物や 婆95②
 見性が肝要 婆95②
 見性の法は 婆65②
 見性ばかりでは 延95③
 延46③
 現世からして 延171②
 源大夫戻し 婆55②
 還丹徳は 山364③
 けんな色 音283①
 源はみなもと 婆109③
 乾峯三種に

御いけんなれど 音333②
 小石小川に 山128①
 子伊勢松 延37④
 小出伊勢様 延91①
 こいでこいでと 延36①
 来いで来いでと 春12①
 来いで来いでと 艶58①
 こいでこいでと 音302①
 来いで来いでと 賤35①
 小出様では 賤241①
 こいというたのは 延364①
 こいといはれず 賤239①
 こいといふ 越24④
 来いといふとて 艶56①

来いといふのに 山348①
 こいと言葉の 賤142①
 来いと誰が言うた 山5①
 来いと云たとて 延87①
 来いと云たとて 山315①
 こい花色を 風208②
 御油や赤坂 山295①
 後世勤めも 白50①
 小歌ぶし 淡133④
 小歌を聞けよ 延523②
 ごうど伝馬丁に 音305①
 紺屋のむすめ 賤260②
 越えぬる時は 延405②
 五葉の松 延513②
 五葉の松 延19④
 五葉の松 延95④
 五葉の松 延317④
 五葉の松 山243④
 五葉の松 風239④
 御縁ござらば 賤246④
 御縁の道は 延400③
 御恩受けたる 和24③

子ござらぬが 和20②
 子がさかぬ 延153④
 子が咲かぬ 山228④
 子が捨ててある 山128②
 子がつなぐ 山147④
 五月は端午 延256②
 子がないか 山369⑤
 子が無いぞ 山337④
 子がない程に 延94②
 子が無くば 淡113③
 金きりまど 和7③
 黄金千両 淡140④
 こがね堂がたつ 和9③
 金堂がたつ 和10③
 黄金の露を 山289③
 こがるる此の身は 風295④
 こがれこがれて 音523①
 焦がれしよりも 艶28②
 こがれしよりも 風234②
 焦がれて来たに 山333②
 こがれてゐても 風62②
 こがれて居るに 笑15②
 御かんろふ 音462④

漕ぎ退けて	賤 172 ④
故郷恋しや	延 8 ①
故郷をはなれ	音 501 ②
五逆十悪	婆 63 ①
漕ぎ行く船の	春 55 ④
虚空おやぢは	婆 42 ①
虚空界より	婆 39 ①
極楽好きで	白 41 ②
極楽に	延 205 ④
極楽ねがふ	麦 18 ②
こけかいな	風 36 ④
こけがはやして	風 197 ④
こけの皮	風 39 ④
こけのかは	音 186 ④
苔の下露	春 46 ⑤
苔むして	春 23 ③
後家や寡婦や	延 479 ③
こけらぶき	和 63 ④
後家を立てての	山 333 ①
御げんする度	音 527 ①
御げんに入れば	江 35 ②
御見に別れ	風 304 ②
御見の契り	延 431 ②

御見もほんに
御見をすれば
愛が思案の
ここが都か
五穀もみのある
愛ぢやもの
此で休すりや
愛でひや酒
ここと待てとの
こことどこかが
ここにある
此に一期の
愛に寝ましょか
愛に寝よかやれ
愛に居りたや
悟後の修行とは
悟後の修行の
悟後の大事は
愛は一の谷
愛は岩倉
ここは梅若
愛は釜口
ここは須磨の浦

風 289 ②	風 289 ②
風 288 ②	風 288 ②
賤 273 ③	賤 273 ③
山 260 ③	山 260 ③
婆 3 ②	婆 3 ②
白 21 ④ 異	白 21 ④ 異
婆 97 ③	婆 97 ③
音 377 ③	音 377 ③
山 48 ③	山 48 ③
音 299 ①	音 299 ①
春 17 ④	春 17 ④
婆 59 ①	婆 59 ①
延 238 ①	延 238 ①
延 244 ①	延 244 ①
延 127 ①	延 127 ①
婆 85 ①	婆 85 ①
婆 68 ①	婆 68 ①
婆 87 ③	婆 87 ③
延 141 ①	延 141 ①
延 339 ③	延 339 ③
山 164 ③	山 164 ③
淡 34 ①	淡 34 ①
艶 55 ③	艶 55 ③

此処ばつかりで
愛はてるとも
愛は何処ぞと
ここはどこぞと
ここは何処ぢやと
ここは箱根の
愛は降るとも
是は三国の
ここは八橋
愛は四つ辻
心あれかし
こころいき
心意気
こころいき
こころいき
心うちこむ
心うれしや
心おけ
心が鬼ぢや
心がはれりや
心掛きやれよ
心河内に
心がはれりや
心が人か
心が人か
心が人か

艶 74 ⑦	艶 74 ⑦
音 304 ①	音 304 ①
延 128 ①	延 128 ①
山 164 ①	山 164 ①
艶 55 ①	艶 55 ①
春 7 ①	春 7 ①
淡 39 ①	淡 39 ①
延 128 ③	延 128 ③
山 145 ③	山 145 ③
延 309 ③	延 309 ③
延 446 ③	延 446 ③
笑 105 ④	笑 105 ④
風 49 ④	風 49 ④
音 48 ④	音 48 ④
賤 174 ③	賤 174 ③
風 89 ①	風 89 ①
婆 38 ④	婆 38 ④
白 40 ②	白 40 ②
延 351 ①	延 351 ①
延 75 ①	延 75 ①
音 374 ②	音 374 ②
絵 23 ②	絵 23 ②
山 397 ②	山 397 ②

心が迷ふ
心通はず
心から
心から
心から
心から
心からこそ
心からとて
心からとて
心からとは
心からとは
こころがらとは
こころがらとは
こころがらとは
こころがらとは
心からとは
心からとは
こころがらとは
こころがらとは
心からなりや
心からなりや
心からよと
心からよの
心きき目きき
心器用なりや
心清きぞ
心細かに
心細かに
心細かに

風 16 ②	風 16 ②
山 267 ①	山 267 ①
笑 160 ④	笑 160 ④
笑 199 ④	笑 199 ④
風 24 ④	風 24 ④
淡 137 ④	淡 137 ④
賤 82 ①	賤 82 ①
笑 163 ③	笑 163 ③
風 285 ③	風 285 ③
笑 32 ①	笑 32 ①
笑 176 ①	笑 176 ①
笑 177 ③	笑 177 ③
風 60 ①	風 60 ①
風 228 ①	風 228 ①
音 462 ①	音 462 ①
音 218 ③	音 218 ③
延 204 ③	延 204 ③
延 21 ①	延 21 ①
延 61 ②	延 61 ②
延 509 ③	延 509 ③
山 143 ①	山 143 ①
延 274 ①	延 274 ①
春 17 ①	春 17 ①

心ざえねば 心ざえねば
 心さだめて 心さだめて
 心定めりや 心定めりや
 心静めて 心静めて
 心しづめて 心しづめて
 心島田に 心島田に
 心島田に 心島田に
 心しまだに 心しまだに
 心島田に 心島田に
 心知らずの 心知らずの
 心知らずの 心知らずの
 心しれねば 心しれねば
 心辛吉に 心辛吉に
 心直ぐなら 心直ぐなら
 心すなほに 心すなほに
 心ころ石竹 心ころ石竹
 心ころ石竹 心ころ石竹
 心ぞや 心ぞや
 心短気で 心短気で
 心短気で 心短気で
 心短気で 心短気で
 心短気で 心短気で

和 48 ③
 音 514 ③
 笑 43 ③
 風 256 ③
 笑 44 ①
 延 467 ③
 笑 168 ③
 延 24 ③
 延 403 ③
 絵 19 ③
 山 285 ③
 風 36 ①
 風 183 ③
 笑 4 ③
 延 327 ③
 山 172 ③
 麦 13 ③
 風 307 ③
 賤 156 ③
 艶 72 ⑥
 延 97 ①
 山 106 ①
 賤 240 ①

心短気な 心短気な
 心短気な 心短気な
 心短気な 心短気な
 心近くぞ 心近くぞ
 心ちやないか 心ちやないか
 心つくして 心つくして
 心つくして 心つくして
 心つくして 心つくして
 心尽くしの 心尽くしの
 心づくしの 心づくしの
 心つれなや 心つれなや
 心でないて 心でないて
 心で泣いて 心で泣いて
 心で泣いて 心で泣いて
 心で泣いて 心で泣いて
 心とけとの 心とけとの
 心としらで 心としらで
 心としれど 心としれど
 心とまるは 心とまるは
 心とめずと 心とめずと
 心とめずと 心とめずと
 心とめずと 心とめずと
 心とめずと 心とめずと

延 66 ①
 婆 9 ①
 山 307 ①
 山 348 ⑤
 笑 137 ②
 風 48 ①
 音 291 ①
 音 338 ③
 春 16 ③
 艶 22 ③
 山 20 ③
 風 290 ②
 音 152 ②
 音 437 ②
 音 438 ②
 山 74 ③
 音 256 ②
 笑 141 ②
 延 210 ③
 賤 181 ③
 延 496 ③
 白 6 ①
 延 497 ①

心とめよより 心とめよより
 心とめよより 心とめよより
 心ない 心ない
 心ないとは 心ないとは
 心長う持ちや 心長う持ちや
 心に問やれ 心に問やれ
 心に恥ぢて 心に恥ぢて
 心にびんと 心にびんと
 心にゆるす 心にゆるす
 心根がありや 心根がありや
 心根は 心根は
 心の糸の 心の糸の
 心の内に 心の内に
 心の内に 心の内に
 心の鬼が 心の鬼が
 心の鬼が 心の鬼が
 心の鏡 心の鏡
 心のたけを 心のたけを
 心の外の 心の外の
 心の儘に 心の儘に
 心のやたけ 心のやたけ
 心拝氣や 心拝氣や

白 5 ③
 白 39 ③
 音 520 ④
 延 319 ①
 延 321 ①
 絵 27 ①
 延 465 ②
 艶 32 ⑥
 賤 60 ②
 賤 80 ②
 風 184 ③
 艶 82 ②
 賤 201 ②
 麦 23 ②
 白 20 ②
 延 500 ②
 越 12 ②
 音 394 ②
 賤 55 ②
 婆 62 ②
 音 445 ②
 音 96 ②
 延 336 ①

心ばかりで 心ばかりで
 心ばかりは 心ばかりは
 心ころばかりを 心ころばかりを
 心ばかりを 心ばかりを
 心はしらじ 心はしらじ
 心はしらで 心はしらで
 心はせとて 心はせとて
 心はせにぞ 心はせにぞ
 心は刺らぬ 心は刺らぬ
 心はぬしに 心はぬしに
 心はぬしに 心はぬしに
 心は兵庫 心は兵庫
 心は寄らじ 心は寄らじ
 心ころはよらぬ 心ころはよらぬ
 心一つで 心一つで
 心一つで 心一つで
 心一つで 心一つで
 心一つで 心一つで
 心広う持て 心広う持て
 心細いは 心細いは
 心ころぼそさを 心ころぼそさを
 心ほそ道 心ほそ道
 心間違や 心間違や

笑 197 ③
 音 472 ③
 風 274 ①
 音 292 ①
 考 45 ②
 考 45 ②
 延 371 ①
 延 407 ③
 白 24 ②
 風 44 ②
 音 182 ②
 淡 31 ③
 白 18 ②
 絵 15 ②
 風 14 ①
 風 25 ①
 賤 222 ③
 淡 104 ③
 延 26 ①
 音 288 ①
 艶 78 ①
 艶 82 ⑦
 風 314 ①

こころまで 笑48④
 こころまで 絶4④
 こころまで 音392④
 心まよはず 音446③
 心見らるる 音513③
 心も知らぬ 山154③
 心もすまず 風154②
 心もて 賤107④
 心もわかり 風303②
 心やさしなへ 和35③
 心やすらか 賤170③
 心大和に 白57①
 心大和に 延528①
 心やれ 延256④
 心許すな 延246①
 心良い時 延465③
 心よう持て 延67①
 心良う持て 延139①
 心を移し 賤92②
 心を置きやれ 山106②
 心をくれて 山242②
 心をさらす 山156④
 心を尽くし 江4②

江4② 山156④ 山242② 山106② 賤92② 延139① 延67① 延465③ 延246① 延256④ 延528① 白57① 賤170③ 和35③ 風303② 賤107④ 風154② 山154③ 音513③ 音446③ 音392④ 絶4④ 笑48④

心をとめて 白4②
 心をとられ 賤71②
 心をひらく 賤111②
 心を見やれ 賤63②
 心をみれば 麦17②
 心を持ってば 白2②
 心を持ってば 延493②
 ここをば離せ 考31②
 御座所 麦4④
 御座らいで 賤8④
 ごさらぬか 賤221④
 ごさらぬとても 延449②
 ごさらぬゆゑに 山55②
 ごさりや一度に 延423①
 ごさりやその辺に 延449①
 ごさりや見もする 賤242③
 ごさるけれど 山369⑦
 ごさるごさると 延164①
 ごさるごさると 山286①
 ごさるごさると 山388①
 ごさるその夜は 山6①
 ごさるまい 賤233④
 ごさるまいかよ 山390②

白4② 賤71② 賤111② 賤63② 麦17② 白2② 延493② 考31② 麦4④ 賤8④ 賤221④ 延449② 山55② 延423① 延449① 賤242③ 山369⑦ 延164① 山286① 山388① 山6① 賤233④ 山390②

ごされ行きましよ 延381①
 ごされ言葉は 延557③
 ごされ此の町へ 賤242①
 ごされ初めたら 山31①
 ごされ高木の 延390③
 ごされとまろよ 延515③
 ごされ断しましよに 音298①
 ごされ矢橋の 延36③
 ござんすならば 賤94②
 五三の桐は 音88②
 腰打ちかけて 風69②
 腰かけて 延264④
 五色に咲けど 風185②
 こじきよするとも 考54③
 こしにやたてを 音290①
 腰ぬける 婆18⑥
 後生大事を 賤77③
 後生願はう 賤245④
 後生願ひやれ 淡116①
 後生願へ 延517④
 後生願やる 延240①
 後生願やれ 延152①
 五尺余りの 婆11①

延381① 延557③ 賤242① 山31① 延390③ 延515③ 音298① 延36③ 賤94② 音88② 風69② 延264④ 風185② 考54③ 音290① 婆18⑥ 賤77③ 賤245④ 淡116① 延517④ 延240① 延152① 婆11①

五尺たらずの 延542③
 五尺たらずの 賤153③
 五尺手拭 延177①
 御主の御恩 婆6②
 御所車 延48④
 腰をかけ 山209②
 小杉の紙は 風120②
 小杉の紙へ 風140②
 越すに越されぬ 延42③
 越すに越されぬ 春19③
 越すに越されぬ 音16③
 越すに越されぬ 音51③
 越すに越されぬ 音62③
 こすにこされぬ 賤209③
 梢高さに 考17③
 梢高さに 常3③
 木末の花の 艶9②
 梢は高し 山327②
 木末は高し 春16②
 梢は高し 艶22②
 御誓願 賤179④
 胡椒食てみれば 山206⑥
 後世と契りて 山266①

延542③ 賤153③ 延177① 婆6② 延48④ 山209② 風120② 風140② 延42③ 春19③ 音16③ 音51③ 音62③ 賤209③ 考17③ 常3③ 艶9② 山327② 春16② 艶22② 賤179④ 山206⑥ 山266①

後世願ふとて	後世の契りも	後世の道	後世もよい	後世よから	後世を願はば	後世を願ふと	後世を願ふは	後世を願やれ	小僧ごろの	五祖牛窓櫺	小ぞうにぼれた	小ぞうは茶な物	去年の曆で	去年や一昨年や	五大力	五大力	五大力	五大力	五大力	五大力	五島浦で	炬燵やりましょ	五反田の草を	子旦那様が
延424①	山357③	賤186④	延211④	淡128④	和17①	白16①	山363①	山92①	風50①	婆109②	江41②	江41③	延455①	延260①	風251④	風312④	音56④	音303①	山278④	山338③	賤267②	延241②		

こちらの弘願は	こちらの旦那殿	こちらの旦那殿	こちらの人	こちらの人	こちらの人	こちらの人	こちらの人	東風吹かば	東風吹きすさむ	東風吹く空を	こちや知らぬ	こちや知らぬ	古茶貰うて飲みやれ	こちら向かんせ	来と思ふ	事がある	小所いやよ	琴さみせんを	殊更子迄	今年爰風	今年御上浴	今年も暮れつ
婆118③	山300①	山302①	笑30④	音66④	音146④	音21④	音320④	春43①	山310①	山127③	延352④	山311④	延352②	笑140①	延119④	笑7④	延514②	笑223①	音505②	延262①	山2①	艶34②

今年や萌黄の	今年世が良て	今年世がよて	今年世がよて	今年世の中	事ちややら	事ちややら	ことづけたと	言伝てしましよ	言伝てしましよ	事ではないが	殊に怪しき	ことに江戸は	ことに江戸は	殊に日和佐は	殊に長田は	琴の爪さへ	詞がす	事ばかり	事ばかり	事ばかり	事ばかり	事ばかり	事ばかり
延260③	延158①	山98①	山151①	山52①	江4④	風144④	音367②	淡8②	山85②	延491②	婆71①	山144③	山12③	淡106③	淡26③	風79③	賤36④	笑14④	笑24④	風33④	風148④	風181④	

ことばかり	事ばかり	事ばかり	事ばかり	事ばかり	事ばかり	事ばかり	事ばかり	事ばかり	事ばかり	事ばかり	事ばかり	事ばかり	事ばかり	事ばかり	事ばかり	事ばかり	事ばかり	事ばかり	事ばかり	事ばかり	事ばかり	事ばかり	事ばかり
風287④	音99④	音190④	音350④	音492④	音508④	音232④	婆43④	笑109④	風48④	賤241②	延7②	艶84⑫	延538③	淡57②	山392②	山301①	山72①	延302③	延537①	春1①	山9①	山21①	

こなた思へば	山299①
こなた梶原	賤226③
こなた刺鳥差	延400①
こなたでしまうた	山37②
此方の犬や	延319②
此方の事よ	延321②
こなたのことを	山59②
こなたばかりが	延400①
こなたは浜の	春14①
こなた百姓で	淡92①
こなた百姓まで	山78①
小菜を摘むやら	延566①
子にかかる	賤15④
子にこそ迷へ	淡113②
後日は待たぬ	山10②
子に恥ぢやれ	和46④
子にやせがまれて	山137④
こぬにあまたの	風230①
来ぬ夜の酒は	風109②
子のある事も	音37②
此の白が	山358④
子の親の	延447④
この君の	山120②

此の癖は	風152④
この癖は	風278④
此の国に	山192②
此のくもり	賤137④
此の子が出来て	延37②
此の子が出来て	山311②
此の子が出来て	賤268②
この心	白1④
この心	白18④
此のころ	延492④
此の心	婆10④
此の心	婆19④
此の心	賤131④
此のころ	白3②
この心なれば	白50②
この頃嫌と	白23②
この頃せねば	白12①
此の頃は	風33②
此の頃わしに	延298②
此の四五日は	笑196②
このしんじつが	音122②
此の町にやないぞ	延211③
此の土ばかりか	音354④
此のつとめ	

この手柏の	風155③
此の手を見たと	笑78②
この年までも	風317②
この殿の	山13②
此の通り	婆42④
此の菜の中に	延244②
此の場に到りや	婆61②
此の身のろさ	笑174②
此の身もしようち	音89②
此の身もだいじ	和13②
此の身もだいじ	音85②
このむねを	図3④
木のもとに	山337④
木の森に	淡140③
このやうにやつれ	延515④
此の家のつとめ	風79②
此の病	音7②
此の湯の島に	江56④
此のゆびなれど	延127②
此の世から	音431②
此の世から	延124④
此の世にあらば	和9④
	絵32②

此の世にあらば	和33②
此の世にもある	延471②
此の世ばかりか	春35①
此の世ばかりか	賤115③
此の世へだてて	考56③
この儂と	賤94③
こはいさとぢやと	艶76②
小橋やら	音26③
子は宝	延331④
子はなけれど	山392④
子はふみころし	延461②
子は増さぬ	音35②
子は稀な	淡20④
子はまれな	山254④
子は持たぬ	和32④
碁盤面や	延462④
御繁昌なさる	延534③
ごばん引きよせ	山276②
こひがすむ	越21①
恋が増すやら	山32④
木挽は憎や	延173②
木挽は憎や	山160②

恋こひこがるれど 音118 ②
 恋こひ焦あせがれても 女2 ②
 恋こひしき風かぜも 白34 ②
 恋こひしきに 艶12 ④
 恋こひしき人を 艶10 ⑤
 恋こひしくば 山89 ②
 恋こひしくば 山319 ②
 恋こひし恋こひしと 延165 ①
 恋こひし恋こひしと 延283 ①
 恋こひしさに又また 延335 ①
 恋こひしさも 艶13 ⑤
 恋こひしたはれて 絵30 ②
 恋こひしても 音231 ④
 恋こひおぼれて 延184 ②
 恋こひしのばれて 山63 ②
 恋こひしの文あやは 江48 ②
 恋こひしゆかしの 延130 ①
 恋こひしゆかしも 白7 ①
 恋こひしゆかしも 延495 ①
 恋こひしゆかしも 山349 ①
 こひすてふこひすてふ 賤190 ①
 恋こひぞよめさる 山48 ②

恋こひ路みちぢやないぞ 越23 ②
 恋こひ路みちに迷まよひ 風42 ②
 恋こひ路みちにまよふ 音512 ②
 恋こひ路みちにやまよふ 笑123 ②
 恋こひ路みちのふみは 賤56 ②
 恋こひ路みちの文あやは 賤173 ②
 恋こひ路みちはいざや 賤108 ②
 恋こひぢや急いそぎやるな 山316 ①
 恋こひて九ここのつ 賤238 ①
 恋こひといふ字じが 山23 ①
 恋こひと情なさけは 山202 ①
 こひ中なかな々なを 笑114 ②
 こひなかなかを 風266 ②
 恋こひに焦あせがれて 山11 ①
 恋こひにこがれて 風227 ①
 恋こひにこがれて 図6 ①
 恋こひにこがれて 音296 ①
 恋こひにこがれて 音297 ①
 乞こひひに好こほんだ 淡103 ①
 恋こひに好こほんで 淡87 ①
 恋こひに手てくだは 笑118 ③
 恋こひにもろいぞ 延4 ①
 恋こひの意い気き地ぢを 延421 ③

恋こひの重おも荷か 山24 ③
 恋こひのしよわけが 音434 ③
 こひの痴ち話わ文ぶん 風231 ①
 恋こひのちわぶみ 図8 ①
 恋こひの土つち橋はしに 笑73 ①
 恋こひの涙なみだが 山297 ⑦
 恋こひのはな 音216 ④
 恋こひの淵ふち瀬せと 音498 ①
 恋こひの文あや書かく 延207 ③
 恋こひの文あや書かく 山88 ③
 恋こひの文あやか 越10 ③
 恋こひの文あやかく 考34 ③
 恋こひの文あやかく 音450 ③
 恋こひの道みち 賤187 ④
 恋こひの山やま吹ふき 山69 ①
 恋こひの闇やみ 艶78 ④
 恋こひの欲ほ 風141 ④
 恋こひのよく 風292 ④
 恋こひの欲ほ 音506 ④
 恋こひは今いま町まち 延532 ①
 恋こひは思おも案あんの 風199 ③
 恋こひは話わ 艶41 ①
 鯉こひ鮒ふなれど 延257 ②

鯉こひ鮒ふなれど 山7 ②
 恋こひも涙なみだも 音530 ③
 五ご百ひゃく年来ねんらい 婆86 ③
 恋こひをするとは 艶59 ①
 恋こひをするなら 越25 ①
 恋こひをするなら 越26 ①
 恋こひをめす 延266 ④
 小こ鬢びん撫なでうより 山219 ③
 呉ご服ふく屋やの娘むすめ 賤271 ②
 辛ご夷いの花はなの 延151 ②
 業ごに引ひかれて 春22 ③
 劫ごも弛し張ぢやうも 賤61 ③
 五ご兵へい衛ゑかと思おもうて 山206 ②
 こぼす涙なみだで 風194 ③
 こぼす涙なみだに 考76 ③
 子こぼす宝たからは 賤26 ③
 水みづの上うへも 風82 ②
 こぼるるなみだ 和31 ②
 駒こま追おひかけて 賤118 ②
 駒こまが勇いめば 音273 ②
 駒こまが勇いめば 延231 ③
 駒こまが勇いめば 春8 ③
 駒こまが勇いめば 山123 ③

駒が勇めば	艶54③
こまがいさめば	音340③
駒がいななく	延233③
こま籠	山292④
駒に蹴られた	延322①
胡麻の油で	山232③
駒の手綱を	山355①
駒の手縄で	延174③
独楽の名物	山351①
駒の瘦せたに	山133①
沽間物売りに	賤242②
小間物を売れば	春17②
こまやかに	音298④
こまをはやめて	延35③異
駒を早めて	延433③
五万五万に	延502③
五万五万の	白21①異
五万五万の	白21③
御万歳	風182④
ごみほいらぬ	笑101③
小娘と	艶83④
こむらさき	風74④
来めいこと	山236④

米炊ぐ	山86④
米所	淡41④
米のめし	麦17④
米の飯喰たれ	延376②
米踏みしまひ	山233②
米ほしや	山395④
碁も双六も	延519②
子持ちこちよれ	賤46③
子持ちや子やつれ	延202①
子守りはいやよ	山137②
こもんのかみも	笑110②
小屋がけに	賤27④
碁や双六に	賤174②
子安の地藏	延57②
小藪の小梅	山248②
小藪の雀	音47②
小山かつらに	淡138①
御ゆだんめすな	賤150②
五欲三毒	婆27③
今宵がかぎり	風166②
今宵がかぎり	音242②
今宵かな	艶12⑧
こよひこよひと	音289①

こよひのごげん	考75②
こよひ天満の	延20①
今宵の月は	淡98③
今宵は蔵の	淡90③
今宵は暮の	延518①
今宵は此処に	春25①
今宵は佐野の	淡73①
今宵はじめて	延431①
今宵初めて	江35①
今宵一夜の	延345①
こよひまたきく	音254③
今宵もあすも	風291②
こらへおほせりや	和61③
こらへじやうなき	笑117①
忍へ性のない	賤117①
こらやかに	賤65④
御利生かや	延22④
こりたもの	考52④
こりた物	音207④
五里や三里が	賤102①
五輪枕に	延238③
是あぢなもの	音306②
御料ちやもの	延27④

是がいでかぎ	延344③
是がかうぢやと	考71①
是が真実	笑209③
是が即ち	婆117①
是が禪者の	婆102③
これが立たりよか	山321③
是が届こか	延63③
是がなければ	婆116③
是が一夜と	延103③
是が真の	婆79①
是が勇士の	婆51③
これ聞かしやんせ	絶14②
これ聞かしやんせ	音44②
ここに	音35④
これこちの人	笑140②
是さしたに	笑150①
是さしたなめ	笑169①
これさなきやるな	風112①
これさなきやるな	風117①
是き放せよ	笑180①
これさまたんせ	風99①
これしおまへと	音295①
是しき事に	音19②

是より西に	是よく聞きやれ	これやこの	是もわたしが	これも悟気の	是も愛右の	是申しなもし	これほど瘦せた	是は大事を	是の屋敷に	是の娘は	是の内室	これの御館	是の表で	是のおぼばの	是のお庭に	これのお背戸に	これの石臼は	これにやだんだん	是でないならば	これではないか	これで降りよかよ	是で御事が
音131②	笑192②	春37①	風42③	山279③	延22③	賤140②	山72②	婆86①	淡105①	延414③	淡122①	山276①	延483③	延491①	延18①	延17①	山274①	笑150③	音359②	山178②	山133③	絵3③

こゑなりと	声とふしとで	声で聞き知れ	声で聞き知れ	声ちやよばれず	声がする	五井赤坂よ	小童ぢや	衣や薄き	衣ぼすてふ	ころびやひ	転び合への	殺すとおしやる	ころす気か	ころしもんくに	殺し文句に	殺し文句で	ころしてしまへ	五六三十で	是を法窟の	これ男づら	是を聞くより	此等逐一
音378④	和62③	山200③	延529③	風229①	風244④	延41②	婆11④	艶39②	春48④	賤207④	延13③	女10②	音46④	音207③	考52③	風223③	音91②	賤101③	婆111①	笑167②	婆80①	婆112①

こんどやこんど	今度の可々さ	今度ござらば	今度おまへに	こんどあふのは	今度逢ふのが	こんじやうがまがる	根性が人か	根性が人か	こん鳥が	孤を恵め	子を問やる	子を置いて	子を産めばこそ	子を産み置きやれ	声をとられた	声もする	声もきく	声も形も	声はりあげて	声はずれども	声はずれども	こゑのよいまに
賤17②	賤15②	山157①	音142③	音347③	江50③	音241②	賤44②	延230②	山262②	賤169④	延463④	山321④	山95②	賤26②	延20③	延305④	婆32④	越18③	賤224②	淡126①	山81①	賤224③

犀牛の扇子	濟家もともに	こんな縁が	こんなころで	こんなつまらぬ	こんなつまらぬ	こんなわかれを	紺の出花も	こんのれんに	紺の袷紗に	紺のふくきに	こんの前だれ	今夜中なかに	こ□□心の	艶51⑤	笑211①	笑109③	風48③	音301①	延405③	音300①	延291①	越22①	音294①	延166②	笑189①
-------	--------	-------	--------	---------	---------	---------	-------	--------	-------	--------	--------	--------	-------	------	-------	-------	------	-------	-------	-------	-------	------	-------	-------	-------

こ

さいごあるきは 音320③
 西国陣に 淡10②
 最後万重の 婆102①
 さいた盃 風239①
 咲いた桜に 延231①
 咲いた桜に 春8①
 咲いた桜に 山123①
 咲いた桜に 艶54①
 さいた桜に 音340①
 指いた薩摩にや 延393③
 咲いた時こそ 延151③
 鎖いたる門を叩くは 艶1②
 咲いて悔しの 延556①
 咲いてくやしや 音334①
 指いては行けど 延393②
 咲いてはるれど 音222②
 咲いて見せたり 風163③
 さいのかはらで 笑62③
 さいのかはらへ 和49①
 草加の明神 淡66②
 爪牙と名づけ 婆山②
 曹洞黄檗 婆山③
 素麺所 淡132②

候とよ 風140④
 草履がよいもの 延99③
 草履を取る 延273④
 冴えた月夜が 山299③
 冴えた月夜に 延321③
 冴えた月夜も 春1③
 さえた月夜も 笑70③
 さえた月夜も 風252③
 さえたよさまよ 和48②
 栄え久しき 山303①
 栄えゆく 山120④
 さかおとし 音286④
 酒銭は持たず 絵20②
 酒代はもたず 賤40②
 さかぬといへど 音393②
 咲かぬも悔し 笑130②
 さかぬもくやし 音18②
 坂は照る照る 延39①
 相模横山 延137①
 相模横山 山394①
 酒屋の門で 山16②
 酒屋の門で 山313②
 酒屋のさの字 延54②

酒旗を 酒屋はやしを 絵20③
 酒屋はやしを 賤40③
 さがりし小枝を 賤157④
 さきから見るに 春補4②
 先立ちて 艶3⑧
 さきぢやいやがり 笑50①
 さきでよなれて 笑158①
 先にしよにんの 風282③
 先になる 延378④
 さきのしうちを 音372③
 先の女房が 音504③
 先の世ともに 山343④
 先の世は闇よ 山227②
 さきははな歌 笑126③
 先へたつ 音163④
 咲く梅の花 延472②
 咲くぢやない 山384④
 咲く時は 艶40⑪
 咲く花ならば 江37②
 咲く花なれど 山56②
 さく花なれど 音121②
 咲くものならば 音481②
 桜のはなを 賤198②

桜花 山29④
 桜はななへ 音221②
 桜は花よ 山64②
 桜も八重に 風221②
 桜柳 延337④
 桜をさかせ 考12②
 桜をさかせ 常1②
 桜をさかせ 延113②
 石榴の花よ 笑234④
 咲くわいな 音183②
 さげしましやんな 笑57②
 さげしむわしを 音339①
 酒ぢやおもひ出し 音520①
 酒でつらさを 風110③
 酒でまぎれて 賤86①
 酒と色とは 風158①
 酒と煙草を 音259④
 酒に酔ふ 賤206③
 酒のかんして 延554①
 酒のさの字の 延379①
 酒は酒屋に 山131④
 酒は酒屋に 音337①
 酒はさかやに 音333③
 酒はつとめの

座敷でもて	座敷するものも	笹小笹	彫竹	笹山越せば	篠山越えて	笹山越えて	ささめごというて	笹原越えて	笹に降る雪	さざ浪よせて	さざなみや	笹刈りに	酒をのむなと	酒を飲み	酒やたばこで	酒は身の毒	さけば美になる	さけばみがなる	酒は呑みまし	酒は飲みまし	酒は飲みなど	酒は飲まねど	延16 ①	山313 ①	絵3 ①	絵20 ①	賤40 ①	音18 ③	笑130 ③	笑19 ①	音335 ①	春補3 ①	音333 ①	淡43 ④	春51 ①	風255 ②	延195 ③	山5 ②	賤194 ①	延395 ②	賤237 ②	山184 ④	山281 ②	風47 ③	笑103 ②
-------	---------	-----	----	-------	-------	-------	----------	-------	-------	--------	-------	------	--------	------	--------	-------	---------	---------	--------	--------	--------	--------	-------	--------	------	-------	-------	-------	--------	-------	--------	-------	--------	-------	-------	--------	--------	------	--------	--------	--------	--------	--------	-------	--------

さそやさそ	さそや御帳合	さそや今頃	さそやらん	透ふ春風	さそいまごろは	座禅観法に	ささせせぬ	ささせせぬ	ささせせぬ	ささせせぬ	差せば押さへる	させてみな	させて見たがる	させた仲	流石禅宗の	さすが庄屋の子は	さすが士	流石侍	差し様ごさる	さしてやしやんな	さして困るを	挿櫛くれた	座しきのばあひ	音376 ②	山74 ②	春補5 ④	音71 ②	延53 ②	延104 ①	淡120 ①	延193 ③	婆108 ①	考66 ④	音217 ③	笑40 ④	山371 ①	笑47 ④	風117 ④	音270 ④	婆73 ③	音332 ②	賤198 ③	艶13 ⑦	音455 ③	音129 ③	音428 ④
-------	--------	-------	-------	------	---------	-------	-------	-------	-------	-------	---------	-------	---------	------	-------	----------	------	-----	--------	----------	--------	-------	---------	--------	-------	-------	-------	-------	--------	--------	--------	--------	-------	--------	-------	--------	-------	--------	--------	-------	--------	--------	-------	--------	--------	--------

扱は有本	薩摩薩摩と	薩摩嫌ぞや	察しやんせ	さつしもせず	五月男は	五月水程	五月野に咲く	五月野に咲く	五月野に咲く	五月雨ほど	五月雨ほど	五月雨ほど	定めなや	定めなき世の	定めてからは	定まる時は	定まり事と	定まらぬ故	定まらぬ	定まらぬ	さそや詠め明かさん	さそや世間で	さそやさそ	音332 ①	笑190 ③	艶14 ⑥	淡112 ④	婆16 ②	艶84 ①	婆23 ②	賤37 ②	笑79 ①	延126 ④	笑79 ①	山63 ①	山63 ①	笑89 ①	風265 ①	延131 ③	山19 ③	延184 ①	延415 ③	笑55 ②	考55 ④	淡100 ③	延393 ①	延364 ③
------	-------	-------	-------	--------	------	------	--------	--------	--------	-------	-------	-------	------	--------	--------	-------	-------	-------	------	------	-----------	--------	-------	--------	--------	-------	--------	-------	-------	-------	-------	-------	--------	-------	-------	-------	-------	--------	--------	-------	--------	--------	-------	-------	--------	--------	--------

さても別れて	さてもやさしや	さてもやさしや	さても優しの	扱もやさしき	扱も見事な	扱も見事な	さても見事な	扱も貴い	扱も見あげた	さても見事な	さても見事な	さても見事な	さても見事な	さても見事な	さても見事な	さては川の瀬	扱はよしない	さても愛しや	さてもいとしや	さても可愛や	扱も牛頭山	さても其の子が	和41 ③	婆105 ①	延54 ①	延530 ①	延148 ①	賤265 ③	延374 ③	延83 ①	延80 ①	延79 ①	延34 ①	山398 ③	婆81 ①	延79 ①	延83 ①	延83 ①	延113 ①	延219 ①	山362 ①	淡12 ①	淡83 ①	江31 ①	延190 ①	風240 ①	山24 ①	和38 ③						
--------	---------	---------	--------	--------	-------	-------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	---------	--------	-------	---------	-------	--------	-------	--------	--------	--------	--------	-------	-------	-------	-------	--------	-------	-------	-------	-------	--------	--------	--------	-------	-------	-------	--------	--------	-------	-------

瓢やかましい	音1②
座頭の坊も愛し	延106②
座頭の坊もいと	賤143②
里心	山314④
里衆は云やる	延387②
里で驚	延182③
佐渡と越後は	延187①
佐渡と越後は	山194①
佐渡と越後は	山238①
佐渡と越後は	賤249①
廊の遊びは	艶73⑤
里のあたたまりで	山221①
佐渡の金山	春17③
さとらんせ	風229④
悟らんせ	賤239④
悟り迷ひを	婆33①
悟る心は	白49①
悟る悟ると	白23①
讃岐に住めば	淡131②
佐野の常満寺に	淡49①
佐野の大根	延162①
さのみにくくも	考71③
鯖添へて	延376④

鯖はかこつけ	延381③
さはりてわるい	絵18②
障りや濁るぞ	婆78①
淋しかろ	延94④
淋しかろ	延109④
淋しかろ	絵4④
さびしかろ	和20④
寂しさに	春40①
淋しやかたに	音332③
さほど思はぬ	延236③
様が来た	延236④
様のござるか	山324③
さまが真実	賤251①
様が住む	山318②
様が乱しやる	山326③
様が悪いか	山114①
様来初めたら	山31②
さます夜中の	風211③
様でないやら	延324③
様と合図の	延306①
さまといふ	音75④
様となら渡ろ	絵10②
様となら渡ろ	山343②

様と寝た夜は	延346①
さまとねた夜は	賤21③
様と寝る夜の	山391③
様と別れも	山44③
様とわしとは	山57①
様とわしとは	山70①
様とわしとは	山347①
様に逢ふとて	延394①
様に逢ふとて	延395①
様に命は	延481③
様に云はれて	延198③
様に怨みは	延520①
様に恨みは	山36①
様に撞いてやる	山178③
様に貰うた	山355③
様に引かれて	山91①
様に貰ひたる	延118①
さまによいかと	賤138③
様の一期は	延546③
様の暇の	山27①
様の御言なら	延138③
様の機嫌の	山16③
様の御意なら	淡125③

様の心は	延191①
様の心は	山145①
様の心も	延293③
様の心も	延441③
様のござるは	山249③
様の恋路は	延233①
様の白函で	山135③
さまの便りを	賤269③
様の痴話文	山365①
様のつけざし	延249①
様の情を	延248③
様の情を	山259③
様の涙か	山310③
様の寝声が	延457③
様の寝姿	山19①
様の船なら	延324①
様の船やら	延360①
様の文箱	延545③
様の三日月	延203①
様のやうなやうな	山153①
さまのやうなやうな	賤250①
様の力なら	延100①

さまよしあしも	様よ様よと	さまよくやむな	さまよかしまに	様よあれ見よ	様ゆゑばかり	さまみなし草	さまは夢やら	様は松風	様は深野	様は流れの	様は釣竿	様は沈の木	様は立つ波	さまはしんくの	様は真紅の	様はさんやで	様は羨なりや	様は川上	様はかはいや	様は啞かよ	様は医者して	さま夜妻程
賤105②	山333①	絵31①	図4①	山44①	山349②	賤74②	賤128③	山388③	山286③	淡126③	山223①	山239①	延209①	延422①	賤145①	延350①	山14①	山82①	延349①	延50③	山333③	絵26①

白湯ぢや白湯ぢや	紗綾の丸新	さもとない	さめやす	覚めてはもとの	さめてくやしき	さめて悲しき	さむるとおもふ	三味の調子も	三味のいとさへ	三味の糸さへ	三味猫の皮												
艶32⑤	艶68③	延483①	賤58④	笑108④	艶15④	笑38③	風250③	賤196②	音336①	賤100①	音341①	風237①	風2①	音186②	風40②	風39②	延199③	延197①	延559①	山363③	賤229②	淡128②	

棹さしやとどく	竿さしや届く	戯れ合うて	猿も世を見る	猿引き見やれ	猿の木登り	猿と歌舞伎は	猿沢の池	さりとは	さらばやと	さらば着もせず	さらば負ひましよ												
音379②	風12②	延347②	山389⑥	賤160③	賤160②	山93③	延512③	延77②	艶8⑤	延544④	延134③	延106③	音244④	婆25④	風8③	淡101④	延367④	音66③	婆74②	山389③	山178①	艶44⑥	

三途の川へ	三途川	三体ござる	山椒は毒よ	山椒胡椒より	山椒胡椒より	山椒胡椒より	山椒食てみて	さんしよのせい															
音525②	山268④	淡23②	延356②	淡111①	山142①	延482①	山206⑤	山210⑪	山209⑪	山208⑪	山207⑨	山206⑨	延507③	延294①	音2④	風179④	艶14①	婆70②	延533④	艶76④	延325②	山271①	

四五の二十なら 賤10①
 鉦取られた 延157③
 自在鉦とは 延375③
 子細が無うて 淡123③
 自在の鉤で 延488②
 四歳や五歳 淡123②
 しして行かうと 麦21①異
 四十雀小鷹 延182②
 四十九日 延132④
 四十九曲り 艶100①
 四十九曲り 艶83①
 四十近い 延507①
 四十ちや四十ちやと 賤180④
 四十八度 絶27③
 時節どころか 音407③
 じせつ所か 婆8②
 子孫もはんじやう 婆50④
 辞退せぬ 和9②
 したがふ人は 艶49④
 下着にのこる移り香 山202③
 仕立て送るは 延370④
 仕立てがら 延46②
 仕立てたからだ 延333②
 仕立ててみれば

下に住む 延543④
 下に住む 山230④
 下に住む 和47④
 下に住む 音397①
 したはおきせん 音264②
 じたばたするな 音216②
 したひもといて 笑57③
 したふあの子が 和12③
 したふ身のため 考12①
 したり柳に 常1①
 したる約束 延145③
 紫檀黒檀 延457①
 紫檀黒檀 延456①
 紫檀寒竹 延477③
 紫檀小竹の 延478①
 支竺扶桑の 婆70①
 七十五日 風162②
 七十五日の 延356③
 七十五日の 延80③
 七十五尋の 賤113⑤
 質にとられて 賤104①
 七にやるまい 淡6①
 志知の御城は 淡17①
 志知の城主に

七まだら 延150④
 七里通うて 春18①
 七里もかよへ 音150②
 静かにさんせ 考73②
 賤が伏屋の 延140③
 賤がわら屋の 婆4③
 志筑女郎衆に 淡54①
 志筑女郎衆は 淡55①
 志筑の浜は 淡33①
 志筑無相 婆56②
 じつちやまことぢや 絶14③
 実ぢや誠ぢや 音44③
 知つて居ながら 江25③
 知つてをれども 山152①
 実といふのか 風31③
 じつとじつとして 音491③
 じつなおまへの 音495①
 実なやうでも 笑5①
 実なる異見 風31②
 実に添ふなら 山159①
 実にほめると 賤54③
 実のないのが 考72③
 実の憎いは 山305③

実はあれども 風313①
 十方法界 婆56①
 実はおまへが 笑139③
 じつは乗りたや 笑232③
 実は乗りたや 風232③
 しつぽりと 賤99④
 沈むとも 延100④
 じつもまことも 絶24①
 じつも誠も 音398①
 じつも誠も 音401①
 じつをいうても 音213③
 実をつくして 風245①
 四条から五条へ 延340②
 してくれる 笑142④
 してなりと 音485④
 してなりと 賤135④
 しての後 江51④
 しての山 音397④
 死出の山坂 賤91①
 死出の山路は 延392③
 死出の山路は 絵4③
 死出の山路を 延513①
 してほしい 音177④

してほしや	風127④
してみたたい	笑21④
してみたたい	笑198④
してみたたい	音200④
してみたや	風75④
してみやれ	山71④
しどかない	和54④
仕度はよい町	山334①
委文衆よ	淡15④
委文通れば	淡26①
しなうずもの	賤45④
死なざ止むまい	風278③
嬌態で回ろか	山358③
死なにや思ひの	延490③
死なねば戻る	延396②
品の良い蕎麦	春補4④
嬌態はかつくる	山358②
死なば夏死ね	延391①
死なばもろとも	考54①
しなやかな	山288④
品よくとまる	春5②
しなよくとまる	音162②
品よくとまる	賤124②

死にに行く身は	艶82⑤
死にやろと儘よ	婆42②
死ぬかくご	音468④
死ぬがよい	婆44④
死ぬもいきるも	風72③
死ぬる命は	絵7①
死ねとの事か	延490②
死ねとの事か	音110②
死ねばどこのか	音91③
死ねば鳥辺の	賤121③
しねば野山の	音110③
死ねばよい	春3④
しのぎは折られ	風170②
しのぐと知らで	音520②
篠焚松で	延198②
忍だもの	延562④
しのぼうもの	音482④
忍ばせたもの	延562③
忍ばば忍べ	山381②
しのばれず	音346④
しのばれぬ	笑115④
忍びあふには	考64①
忍び得たとて	賤150①

忍び得たとも	延320①
忍び得たもの	延319③
忍び得た夜は	延320③
しのびえた夜は	賤150③
忍び返しに	延52③
忍び駒	風142④
忍び込んだら	山201⑦
忍び出いたが	延307③
忍び妻	延155④
忍びづまでも	賤258③
忍び妻ほど	延312①
しのび泣く	淡128①
しのびに雪駄	考74④
しのびははじめ	延99②
忍び夜妻が	賤151①
忍び夜妻が	延277①
忍び夜妻が	延297①
忍び夜妻が	延355③
忍び夜夫に	延93①
忍び夜妻に	延397①
忍び夜妻にや	延268①
忍び夜妻の	延282③
忍び夜妻の	延384①

忍び夜夫も	延218③
しのびよづまを	賤182③
忍ぶがういか	賤236②
忍ぶ小部屋の	延47①
忍ぶ座敷と	江31③
しのぶ座敷へ	風240③
忍ぶ姿	山376③
しのぶ其の夜は	音484③
忍ぶ繩手に	延54③
忍ぶ繩手に	延178③
忍ぶ繩手に	延190③
しのぶの里よ	笑132②
忍ぶの里よ	風272②
忍ぶのみだれ	考61②
忍ぶのみだれ	常9②
しのぶ細道	山246③
忍ぶ道には	山8①
篠をたばねて	風64①
四方白壁	延78①
柴売りに	山186⑧
しばしあはねば	笑48①
しばし逢はねば	絶4①
しばし逢はねば	風290①

十七八は	十七八の	十七が	十五になれば	十九を連れて	四百里も	四百里も	慈悲の心が	柴を積む	暫く死んで	芝山へ	字はひとつ	芝の金杉	柴のいほりも	柴の庵も	柴の庵が	芝田のお客	しばしばしかり	しばしの程よ	しばしの内ぢや	しばしあはねば		
山 288 ①	山 297 ⑥	山 203 ①	賤 214 ②	淡 130 ③	山 340 ①	山 348 ④	婆 40 ③	麦 8 ④	山 193 ②	賤 4 ②	延 372 ④	延 484 ④	江 40 ①	和 42 ③	山 53 ③	延 8 ③	延 530 ②	賤 213 ②	賤 70 ②	江 2 ②	音 388 ②	音 392 ①

島が島なら	島隠れ行く	しまうたしまうた	塩を汲むとも	絞ろと儘よ	絞るほど	しほるとままよ	しほらし	塩屋の育ち	しほめする	潮舟か	潮時考へ	潮ざかひ	しほ汲もと	潮風に揉まれて	十八土器	十二のはしを	十二小口の	十に口偏	十二から白で	十四やそこらの	十七八は	
山 385 ①	春 36 ④	山 389 ①	延 409 ③	淡 119 ②	山 43 ④	和 58 ②	淡 122 ④	淡 122 ②	賤 13 ④	淡 75 ④	風 316 ①	婆 30 ④	賤 26 ④	春 14 ③	淡 19 ②	図 5 ②	山 201 ⑤	賤 107 ①	山 264 ⑤	山 264 ②	艷 83 ③	賤 157 ①

情あるよりも	情あるならば	じやうあるならば	じやうあるならば	じやうあるならば	下に見て	締めて長うて	締めて鳴るのは	締めて緩めつ	しめたしごきが	しめたしごきが	しめかざり	しめかざり	しめて気せん	自慢しやるな	自慢しやるな	自慢顔	しまり内儀の	しまもなし	しまひましたよ	島原に	縞の財布の	島国へ	縞着りや似合ふ
風 53 ②	風 52 ②	笑 34 ②	笑 2 ②	延 286 ④	山 291 ③	延 474 ①	延 487 ③	音 72 ③	考 37 ③	風 264 ④	笑 88 ④	考 48 ③	賤 260 ①	賤 259 ①	延 116 ④	賤 111 ③	音 225 ④	賤 71 ③	延 379 ④	延 179 ③	山 208 ⑩	延 208 ②	

商人様も	じやうなしをそこ	浄土もないぞ	浄土は愛よ	浄土はここよ	浄土はここやと	浄土どこちやと	情たてる	情たてる	情たてる	情たてる	猩猩緋染め	生死涅槃も	生死涅槃も	障子明くれば	しやうじ明くれば	障子明くれば	しやうじ明くれば	将監様へ	上下方民	上求菩提と	将棋盤なら	将棋の駒よ	将棋のこまは	将棋のこまは	将棋盤に	じやうがたがひの
延 221 ②	音 144 ②	婆 58 ④	延 502 ②	白 21 ②	白 29 ①	音 525 ④	音 467 ④	風 80 ④	越 25 ②	婆 76 ③	婆 57 ①	婆 57 ①	音 400 ①	風 297 ①	艷 74 ⑤	淡 8 ④	婆 31 ①	婆 91 ③	風 83 ①	延 59 ②	風 191 ②	延 264 ③	延 264 ③	笑 119 ③		

情のあるのを 江 28 ③
 情のないのが 笑 71 ③
 情のないのが 音 11 ③
 じやうばいないは 風 25 ③
 じやうばいからよ 音 23 ②
 じやうばいなれど 笑 82 ②
 じやうはたがひの 笑 152 ③
 じやうは互ひの 風 160 ③
 情はたがひの 風 192 ③
 上 諸白も 山 282 ②
 庄屋が庄屋かと 淡 96 ①
 庄屋しよとままよ 淡 95 ②
 庄屋と代官 賤 293 ②
 庄屋殿は猫ぢや 淡 97 ②
 庄屋殿娘 賤 259 ②
 庄屋どもさすな 淡 94 ②
 庄屋のきざはし 延 318 ③
 庄屋の庭に 淡 93 ①
 庄屋の嫁 延 509 ④
 庄屋は百姓の 淡 96 ③
 庄屋政所が 延 395 ②
 情をたてるが 風 44 ③
 積迎如来 延 518 ④

積迎の身が欲しや 山 231 ②
 蛇が鼻よ 延 34 ④
 蛇が鼻よ 延 78 ④
 蛇が居る居ると 淡 49 ②
 尺有る牛は 淡 79 ②
 尺ある中は 延 560 ②
 杓子の先で 山 267 ②
 癩の種 笑 121 ④
 しゃくの種 笑 139 ④
 しゃくの種 風 273 ④
 尺八めいで 延 306 ②
 しゃくのか 風 31 ④
 邪見邪法の 婆 69 ③
 邪見断無の 婆 64 ①
 邪見な事よ 風 67 ②
 邪見ばかりが 笑 36 ①
 蛇ちやげな 淡 49 ③
 蛇の骨が 延 171 ④
 邪法がござる 婆 71 ②
 邪魔をする 江 9 ④
 三味線とれど 風 142 ②
 三味せんひげば 音 136 ②
 しやらしやらと 賤 123 ④

しやらどける 音 72 ④
 しやらめくは 延 243 ④
 しやんと立つ 山 205 ⑤
 自由にならぬ 婆 48 ②
 主の御恩で 婆 46 ①
 主の御恩で 婆 18 ③
 主の御恩で 婆 9 ③
 主の先途にや 婆 21 ③
 主の先途にや 婆 50 ①
 主の先途の 婆 1 ①
 主の為なら 和 2 ①
 主やおやをば 和 1 ①
 主を大じに 風 25 ②
 しゆかうの文も 婆 16 ④
 修行しや 婆 60 ②
 修行者共が 婆 116 ④
 種草は出来ぬ 和 4 ④
 しゆしようなもの 婆 45 ③
 主心お婆々に 賤 7 ③
 主心お婆々に 婆 41 ①
 主心お婆々は 婆 52 ①
 主心があらば 婆 31 ②
 主心が住めば 婆 40 ②
 主心定まる 婆 16 ③

主心定まる 婆 20 ③
 主心定まる 婆 22 ③
 主心至善 婆 19 ①
 主心至善 婆 23 ①
 主心居らにや 婆 33 ③
 主心すわらにや 婆 34 ③
 主心丹田 婆 36 ①
 主心なければ 婆 11 ③
 主心なければ 婆 13 ①
 主心なければ 婆 18 ⑤
 主心なければ 婆 29 ③
 主心なければ 婆 32 ②
 主心の徳で 婆 35 ③
 主心の徳は 婆 24 ②
 主心の徳は 婆 30 ③
 主心一つが 音 217 ④
 しゆすの帯 山 16 ①
 縹子の袴の 婆 105 ④
 堅説はすれど 婆 29 ①
 出家沙門も 春 29 ④
 首尾なる夜の短かさ 音 12 ③
 しゆびをつくろふ 音 437 ③
 しゆびをつくろふ 婆 55 ③
 須弥も虚空も

撞木が鳴るか 山76②
 しゆもくがなるか 音143②
 修羅と燃やして 白4③異
 修羅も紅蓮も 婆50③
 巡礼など 淡27④
 しようき大じん 音404①
 しようき大じん 音405①
 しようこは今に 音456②
 しようちしながら 音37③
 承知せぬとても 江59②
 承知でほれた 音38②
 しようちで惚れて 笑199②
 承知でほれて 音274②
 尉と姥 延154④
 尉と姥とが 延253③
 尉と姥とが 延254①
 職をする 延97④
 職をする 山105④
 諸国配りやる 延61③
 諸国語人の 延127③
 諸国語人の 音183③
 諸国諸大名は 賤271⑤
 諸国諸大名は 延473③
 諸国娘の

諸国めぐれど 和26③
 諸事に心が 風78③
 じよしに心は 音172③
 諸事万事 音105④
 諸事迷ふ 延407④
 しよせんあふ事は 音402①
 しよせんうき名が 音403①
 しよせん浮き名の 風276③
 所詮此の世で 江16①
 しよせんそはるる 音395③
 諸善知識も 婆87①
 所帯をせうと 延212②
 しよぢやないか 賤22④
 しよつてたれぬ 風29①
 しよてから知れど 考16②
 しよてに心は 笑195③
 しよてに出さねば 音463③
 初手にや心は 風54③
 しよてはさほどに 考48①
 しよてははづかし 音399①
 しよと云つら 山346④
 しよ人よる人 風300③
 諸奉行が来れば 淡93③

諸奉行の前で 淡94③
 じよや節を 延172④
 死よりせつない 音360③
 しよんが節習うた 淡44②
 白髪頭は 延154①
 白河の関 春44⑤
 白川夜船 賤128②
 しら髪ませりの 和46③
 しら菊を 賤31④
 しらけたふしも 賤100②
 白鷺や 山205①
 白鷺よ 延359④
 白鷺よ 山242④
 じらされるのが 笑27③
 じらされるのが 笑186③
 じらされるのも 笑3②
 しらせかえ 音282④
 知らせかな 延291④
 しらせたい 音434④
 知らせたや 延421④
 しらせたや 考45④
 知らせたや 江28④
 しらせたや 賤25⑧

知らせ鳥 風165④
 しらせましたい 賤95③
 しらせまじたい 賤186③
 しらで溺るる 賤86③
 知らで来た 山21④
 知らで迷ふは 白10③
 白浪だ 越1④
 知らにや世界が 白14③
 知らにや世界が 延504③
 知らぬが多い 婆87②
 知らぬが神よ 婆79④
 しらぬ顔 笑126④
 しらぬ顔して 白29③
 しらぬかほすりや 音224③
 知らぬ事こそ 延401③
 知らぬ恋 延7④
 しらぬさと 音501④
 知らぬ他国の 延401①
 知らぬ他国の 賤214③
 知らぬ旅へ出て 延247①
 知らぬは女 延375②
 しらぬむかしが 音322③
 知らぬやら 風62④

知らねども 延130④
 知らねども 山66④
 白齒の娘 山375②
 しらをきるなよ 笑172①
 しらを切るのも 風282①
 知りつつほれて 風24②
 しりつつわしも 笑19②
 知りながら 山355②
 しりながら 笑157④
 しりはせぬ 笑154④
 尻刎声に 淡53③
 知りませぬ 延146④
 知りもせず 音496④
 知りやるまい 女8④
 しるしとて 山77②
 しるべにて 山381④
 知るも知らぬも 春37④
 知れた仕事は 賤202③
 知れたもの 笑149④
 知れたもの 笑170④
 じれつたいわいな 絶15④
 じれつたいわいな 考58④
 じれつたいわいなあ 音29④

じれつたいわいなあ 音444④
 じれつたかへして 風95③
 じれつ居ながら 笑120③
 じれぬが浮世 笑193②
 じれぬかえ 絶11④
 じれぬかえ 考6④
 じれぬかえ 音209④
 じれぬかえ 考39②
 じれまい物か 音57④
 じれりや二人が 考73③
 白いといへど 延206②
 白いもの着せて 延522②
 白いやうで黒い 延3②
 白い浴衣は 延359③
 城が落ちたと 延9③
 四六廿四は 延299③
 白妙の 春48③
 白紗の 延321④
 白と黒との 越21③
 しろとはいはぬ 笑147②
 城の小姓衆は 延143③
 城の小姓衆は 延144①
 城の小姓衆は 淡107③

代物つぎに 艶81⑦
 城山鳥 延420②
 城を廻るは 延180③
 塩尾と志筑と 淡35①
 しをれぐさ 山56④
 しをれ草 山69④
 萎れてもようや 延209③
 新開田が割れた 山236②
 新川土手の 延243②
 辛気さましに 延168①
 辛気辛気が 山218①
 辛気辛気が 音394①
 辛気でならぬ 山201②
 辛気晴らしに 艶31①
 辛気まぐらの 音277③
 しんくお前は 風90①
 しんくがますか 笑129②
 しんくがますか 音9②
 しんくさんすか 風132①
 辛苦島田に 山326①
 辛苦するのは 山210③
 真紅の締緒 延134②
 しんくみだして 絶23①

しんく乱れて 笑128①
 辛苦やと云うて 延204①
 しんこほど腫れた 山279②
 新造の舟は 山336②
 真美いとし 延266②
 真実欲しか 婆115②
 真正向上の 婆73①
 身上から 和14④
 真正得悟の 婆59③
 身上どころか 賤205④
 身上ならねば 延276①
 身上もかまども 賤205②
 身上よてなら 延185③
 死んだなら 艶84⑧
 新太郎様の 山297②
 新茶茶壺で 山311③
 新茶飲もより 延352①
 心中しましよか 山132①
 しんぢゆうしましよか 音396①
 心中すれど 春22②
 しんでくれなよ 音387①
 死んで世界に 白51①

しんで花実が 音 481 ①
 しんで花みは 音 393 ①
 死んでまた来て 賤 45 ①
 死んでまた来る 山 231 ①
 死んでまた来る 山 231 ①
 死んでみしよもの 山 231 ③
 死んでみせたや 風 159 ③
 死んで未来で 考 8 ①
 死んで行かうと 麦 21 ①
 新田たばこで 延 438 ②
 しんとふけたる 音 256 ③
 しんなさうだん 笑 198 ③
 しんなはなしが 音 158 ③
 しんなはなしに 笑 83 ①
 しんなはなしも 笑 9 ①
 しんにこるのは 風 32 ①
 しんにこる身で 笑 146 ③
 しんにふさいで 考 76 ①
 しんにほれたが 絶 11 ③
 しんにほれたが 考 6 ③
 しんにほれたが 音 209 ③
 しんのいたこで 風 86 ③
 しんの心は 笑 60 ③

しんのこと 笑 209 ④
 真の恋路に 江 47 ③
 真の種草が 婆 115 ①
 真の種草を 婆 114 ③
 真の禪宗は 婆 70 ③
 真の話が 江 22 ③
 しんの話が 風 56 ③
 しんの話にや 風 168 ③
 しんのはなしも 考 78 ①
 しんの話も 風 259 ①
 真の深山の 延 515 ①
 しんの闇 考 65 ⑥
 しんのやみ 音 182 ④
 しんのやみにも 音 386 ①
 しんの夜ふけに 考 41 ①
 しんの夜ふけに 考 74 ①
 辛抱さんせ 風 18 ②
 しんぼうさんせと 笑 181 ③
 しんぼううしなせと 音 316 ③
 しんぼううしてまた 音 470 ①
 しんぼううしなよと 音 389 ①
 しんぼううしや 笑 145 ④
 しんぼううしやうより 音 390 ①

す

しんぼううしやんせ 音 388 ①
 神符とも云ふ 婆 111 ④
 新町に 山 131 ③
 新語白も 延 15 ②

水品の数珠も 賤 113 ④
 すいたおかたと 音 447 ①
 すいたお客を 音 405 ③
 すいた桜や 音 442 ①
 すいた水仙 風 307 ①
 すいたたれかの 音 429 ③
 すいたたれかは 音 30 ③
 すいたどし 音 167 ④
 すいた殿御に 賤 48 ①
 すいた私が 風 169 ③

好いた男の 艶 41 ②
 粹ぢやといへど 風 168 ②
 水戸の水は 延 353 ②
 すいな水仙 音 446 ①
 粹な水仙 賤 156 ①
 粹な同士の 艶 25 ⑥
 粹な殿ちやと 賤 96 ③
 すいな人さへ 笑 123 ①
 すいな人さへ 音 512 ①
 すいもぶすいも 音 516 ①
 すいりやうさんせ 音 288 ②
 すがたかくしの 音 329 ③
 姿つくろふ 艶 82 ①
 すがたならずば 音 378 ③
 姿にや惚れぬ 延 407 ②
 姿にや惚れぬ 風 49 ②
 すがたにやほれぬ 音 351 ②
 姿の花の 艶 34 ⑤
 姿は見えぬ 山 81 ②
 姿は見えぬ 淡 126 ②
 姿もかほも 笑 48 ②
 すがたもかほも 絶 4 ②
 姿も顔も 風 177 ②

すがたもかほも
菅の根か
すかれた柳
不好事をと
杉倉よ
過ぎし昔が
すぎしむかしが
すぎたがよけれ
すぎな気儘が
すぎの道
すぎのみち
すぎの道とて
すぎはひも
杉や松木の
過ぎる迄
直ぐな心が
直ぐな道芝
すぐなるやなぎ
すぐなる柳
すぐなる柳
直ぐなる柳
すぐにこの身が
すぐに地ごくの
直ぐに通らにや

音392②
山114④
賤156②
賤96①
延222④
山377③
賤132③
延414②
笑21③
音219④
音423④
賤184③
賤64④
延415①
延356④
山50③
賤200③
考83②
常18②
図1②
白2③
和45③
婆100③

すぐに如来の
直ぐにふも
救はにやならぬ
菅笠が
すこししあんの
すこししめると
すこしたくみの
すこしたくみの
すこしたくみの
すこしたくみの
過ごして居ても
すこしのぞみの
少し望みの
すこしもめると
すこしやすまうと
すこしやすまうと
すこしやすまうと
すこしやすまうと
すこすかや
洲崎越えたら
鈴鹿の山を
鈴鹿は曇る
すすぎたや
薄のもとで
薄原
すすき尾花を

麦4③
賤200④
婆113④
延133④
笑66③
笑110③
音192③
音258③
笑29②
絶21③
考24③
風120③
絶19①
風279①
音443①
賤97④
淡133③
山133④
延39②
山107④
山42②
艶55⑥
音425③

涼し風ふけ
すずしのかやで
鈴の音
煤払ひせぬ
すずみぎしきで
雀は留まる
涼やかや
硯紙は持たず
すずり墨とは
硯墨とは
硯墨もたず
硯にたのみ
硯にむかひ
硯にむかひ
硯にむかひ
硯の墨よ
硯引き寄せ
硯ひきよせ
硯水
すそ濡れん
すそ濡れん
裾も縫はずに
裾もやう

山320③
音319②
淡4④
春補2②
風247①
山245②
延25④
春7④
音452①
音453①
延271②
考66②
風76②
風125②
音361②
延553②
艶39⑥
風68①
江33④
音361④
賤237④
山263③
笑75④

すそをとらへて
すそをとらへて
すたれた法ぢや
すだれ柳の
筋向かひ
筋向かひ
捨てておまへに
捨てておまへに
捨てておまへに
捨てておまへは
すてて恋しの
すてて恋ぢの
捨ててみたれば
すでに粟種
すでに言葉を
既に裾野へ
すてばちいふて
捨ててもせず
捨ててもせず
捨てて小舟
捨てんと云うて
砂川お馬
砂地の牛蒡

絶14①
音444①
婆86④
淡134③
山194②
山238②
音523④
白43④
音467③
音418③
考63③
考63③
白36③
延567③
山206③
越28③
音325②
延134④
淡129④
音331④
山170②
淡135②
山368②

即ち菩提すなほにて
 すなほにて
 昂は西に昂は西に
 昂は西に
 昂は西に
 吸ひ付け煙草吸ひ付け煙草
 すべてお前は
 すべて良し
 すまいもの
 すまいもの
 澄まず濁らず澄まず濁らず
 澄まず濁らず
 澄まず濁らず
 すまず濁らず
 住居すりや殿御住居すりや殿御
 住居すりや殿御
 住居すりや殿御
 相撲とる
 住居をすれば
 住居をすれば
 住居をすれば
 須磨や明石の
 須磨や明石の
 住処に帰る
 住処に帰る
 墨すりや濁る
 墨すりや濁る
 炭添へて
 炭添へて
 角田川
 角田川
 すみ田川
 すみ田川
 角田川さへ
 角田川さへ

婆 87 ④
 和 35 ④
 山 250 ②
 淡 2 ②
 山 27 ②
 風 33 ①
 延 465 ④
 延 442 ④
 延 452 ④
 延 398 ③
 延 561 ③
 考 22 ③
 延 401 ②
 白 49 ④
 春 2 ②
 風 287 ②
 賤 203 ①
 山 126 ②
 賤 149 ②
 山 338 ④
 山 164 ④
 風 225 ④
 風 12 ①

住み所住み所
 墨とすずりの
 すみとすずりの
 住みながら
 すみのころもで
 炭焼きしよより
 炭焼きを
 済むかいな
 すむかいな
 棲むかよ鮎が
 住む主心
 住むも君
 すむものか
 すめばころも
 住めば都ぢや
 洲本隠しの
 洲本が勝か
 洲本外町
 洲本見よとて
 洲山おかめ女は
 洲山の狐
 駿河でつぼむ
 駿河を見たれ

賤 7 ④
 笑 114 ①
 風 266 ①
 艶 51 ②
 音 447 ③
 延 413 ②
 延 412 ④
 艶 77 ⑥
 笑 22 ④
 山 32 ②
 婆 39 ④
 山 306 ④
 麦 7 ④
 和 50 ③
 山 108 ③
 淡 40 ③
 淡 48 ②
 淡 132 ①
 淡 40 ①
 山 383 ①
 山 383 ②
 山 144 ②
 延 185 ②

するころなら
 する墨の
 する墨よりも
 するぢやなし
 するとは云へど
 するとはいへど
 するとはいへど
 するといへど
 するはむだ
 する人見れば
 するもわたしが
 するわいな
 するわいな
 するわいな
 するわいな
 する女
 居りたや
 居るまで
 座れば牡丹
 すわればぼたん
 すゑつかた
 すゑでおかほは
 すゑでそふやら
 末遂げたなら
 すゑながう

笑 149 ②
 艶 39 ⑦
 風 68 ②
 音 1 ④
 婆 28 ②
 笑 139 ②
 風 273 ②
 風 20 ④
 和 2 ②
 風 36 ③
 笑 176 ④
 風 91 ④
 風 228 ④
 延 404 ④
 延 226 ④
 婆 37 ④
 延 186 ②
 音 168 ②
 音 82 ④
 音 63 ③
 音 268 ③
 延 399 ②
 音 40 ④

すゑながく
 末長く
 すゑにそなたを
 末に添ふのを
 末のかためで
 すゑの事迄
 すゑのつまらぬ
 すゑのとどかぬ
 すゑの野山の
 すゑの約束
 末の約束
 すゑのやくそく
 すゑのやくそく
 末の落葉は
 すゑはからすの
 末は御見と
 末は添はうと
 すゑはたがひの
 末は他人の
 末は女郎衆の
 末はつき出す
 末は鶴亀
 末は鶴亀

笑 43 ④
 江 54 ④
 笑 65 ③
 笑 35 ③
 風 303 ③
 音 522 ③
 音 232 ③
 音 231 ③
 婆 3 ③
 風 20 ③
 風 29 ③
 音 34 ③
 音 445 ①
 風 66 ③
 音 49 ③
 延 232 ③
 風 123 ③
 笑 29 ③
 江 53 ③
 延 456 ③
 風 22 ③
 延 19 ③
 延 95 ③

末は鶴亀 山243③
 末はどうなる 江4③
 末はとげぬと 考16①
 末は遂げまい 延343③
 音295③
 末もとどかぬ 風42①
 末約束を 風36②
 末を遂げては 延468③
 山210⑤
 末を遂げんと 笑80④
 末をまつ 笑117④
 末をまつ 風256④
 末をまつ 音161④
 末をまつ 音303④
 末をまつ 音470④
 末を待つて 延289④
 末を見ろ 笑192④
 末を見ろ 風10④
 末を見ろ 笑193③
 末をかきよならば 延251②
 延250④
 山205③
 末をかけて 山205③
 末をかけて 賤256④

せ

ずんと出す 延358④
 ずんふく茶 山364⑥
 清十郎ぢやないか 延133②
 清十郎であらば 延551②
 清十郎にや別れ 賤227⑧
 せいだおかたと 音403③
 精出せ精出せ 和12①
 倩女離魂に 婆110③
 せいであはさぬ 音434①
 せいであはさぬ 音435①
 せいでせけんを 音275③
 せいでせけんを 淡32②
 小豆島見れば 音301②
 せうとはしらす 和14③
 世界影さす 和14③

世界みだれて 賤202①
 せかずと見やれ 延294②
 せかぬがよいぞ 延378②
 せかれた人に 音269②
 せかれてもまた 音436①
 せかれてもよい 音480①
 隻手音声 婆97①
 せきしよこえても 音440①
 壊きならぬ 山323④
 関の小まんが 山258③
 関の地蔵に 山277①
 関の地蔵に 賤270①
 関の地蔵に 延210①
 関の地蔵より 延433④
 関の宮 和31①
 関や関やで 音463①
 せくな親方 江51①
 せくなせきやるな 延289①
 急くな嘆くな 延282②
 せくまいものか 笑145②
 せけんがすまぬ 笑152②
 世間がすまぬ 江19②
 世間がたたぬ 風102②

世間かねるは 笑146①
 世間多少の 婆60①
 せけんの噂 音495②
 世間の鐘よ 淡121②
 せけんのぎりも 音467②
 せけんのはちも 音412②
 せけんの人が 笑172②
 世間の人 考43②
 世間の人 江12②
 せけんの人が 音226②
 世間の人の 艶83⑦
 世間はならぬ 賤148②
 世間ひろがり 山300③
 せけんを思ひ 音360②
 せいで笑うて 風149①
 せいでわらうて 音437①
 せいでわらうて 考27①
 世事のよいのと 音438①
 せじばかり 風167④
 世上のぎりと 音498②
 世上的ならひ 音179②
 せじ笑ひ 笑11④
 せじ笑ひ 風260④

せじをよく
 膳所の城 延17 ④
 せ田でわかれて 延81 ④
 瀬田の畝に 延43 ①
 瀬田の唐橋 延161 ①
 瀬田の唐橋 延81 ①
 瀬田へ回れば 延55 ①
 瀬田へ回れば 延36 ①
 殺生偷盗も 娑62 ③
 雪駄買うてやりや 賤155 ①
 雪駄の音は 音48 ②
 雪駄の音は 延130 ②
 雪駄の皮は 風41 ②
 雪駄屋のよめに 賤123 ②
 雪駄やらうで 笑208 ①
 説法を聞けば 娑72 ④
 背戸に細道 延41 ③
 背戸の小路は 賤47 ①
 背戸へ出て見やれ 延47 ②
 瀬戸や津山にや 延28 ①
 せなかたかかれ 風19 ③
 せなかとせなか 絶9 ②
 せなかと背中 音250 ②
 背を叩かれ 山279 ①

銭がなければ 延15 ③
 銭がなければ 山282 ③
 銭が生る 延18 ④
 銭が生る 延158 ④
 銭かねたみやる 和45 ②
 銭すだれ 和7 ④
 銭も持たずに 延420 ③
 銭や金をば 延275 ①
 せぬそのなかを 音310 ②
 せぬ仲なれど 山75 ②
 せぬわいな 考1 ④
 せぬわいな 常14 ④
 せぬわいな 音59 ④
 せぬわいな 音335 ④
 背のひくい 音126 ④
 是非がない 風313 ④
 是非がない 賤185 ④
 是非と名利の 白26 ①
 是非に心が 賤58 ③
 是非に泊りやれ 延175 ①
 是非の争ひ 延499 ③
 是非もない 山326 ④
 是非を争ふ 白31 ③

是非を争ふ 白46 ③
 せまい心や 延267 ①
 せまい心や 淡104 ①
 狭いせまどの 延432 ②
 狭い広いと 山329 ①
 せまいもの 延52 ④
 せまうたのしむ 艶51 ③
 せまうたのしむ 音423 ③
 せまうたのしむ 音275 ④
 せまく楽しむ 風23 ③
 せまく楽しむ 江3 ③
 せましつつかるる 山221 ④
 蟬の声 風274 ③
 せみのぬけがら 音292 ③
 せみのぬけがら 延263 ③
 蟬丸様を 延391 ④
 蟬も鳴く 音458 ①
 せめて一日 賤95 ①
 せめておまへに 笑8 ③
 せめて語らん 白20 ③
 せめて苦しむ 延500 ③
 責めて苦しむ 笑98 ③
 せめて恋路の 音519 ③
 せめて頼まん

せめては国の 淡27 ③
 せめて一夜は 延203 ③
 せめて一夜は 山14 ③
 せめて三日も 艶20 ⑤
 責めらるる 白26 ④
 せらるるものか 賤188 ②
 芹でんす 延169 ④
 世話なもの 賤155 ④
 瀬を早み 春52 ①
 山河大地を 娑43 ①
 仙家長寿の 娑36 ③
 千光寺様よ 淡72 ②
 千光寺山の 淡60 ①
 千光寺山の 淡61 ①
 千光寺参りの 淡139 ①
 千家北島にやあ 山273 ①
 せんこされ 音181 ④
 善三が藪は 淡70 ②
 善左が藪か 淡71 ②
 せんじごげんが 笑200 ①
 せんじ御見が 風269 ①
 煎じ水にも 延469 ③

袖の衿こそ 延10①
 そではないぞや 賤144③
 袖引きとめて 笑181②
 袖ひきとめて 音316②
 袖まくら 艶48⑨
 そのでもないこと 艶24③
 袖を引かれた 延22②
 外に立ち 春12④
 外には人目 風43②
 外の飾りが 白52③
 其方愛して 延179①
 其方去にやるか 延142①
 そなた命を 山170①
 其方が思や 延125②
 そなた十三 艶79③
 其方どこ衆ぢや 延176①
 そなたの心 笑117②
 そなた百迄 延43①
 そなた百まで 春20①
 備へし君も 賤164②
 そのあと見れば 絶22②
 其の跡見れば 風172②
 その跡見れば 音73②

其のいねんは 絵14②
 そのうたがひが 笑210③
 そのうへで 音358④
 その親かたに 音434②
 その親たちは 音217②
 其のかずかずを 風203②
 そのかたきゆゑ 笑218②
 其の傍らの 延313②
 そのかたへ 賤43④
 その甲斐もなく 笑173②
 其の四五日は 風94②
 その溜り水 延561②
 そのつらさ 江3④
 そのつらさ 音12④
 そのつらさ 音159④
 そのつらさ 音437④
 其のつらさ 音524④
 其の手ぢやゆかぬ 音212②
 其の手はくはぬ 考52②
 其の年戻る 淡100②
 その仲町は 笑112②
 其の中々に 婆114②
 そのなかに 音131④

その中にしも 賤169②
 其の中みれば 風309②
 其の名はささぬ 音53②
 その名はささぬ 音54②
 其の名はささぬ 音55②
 その羽織 笑180④
 その羽おり 音125④
 其の日が苦勞 考80②
 その日ぐらしの 笑234①
 其の日ぐらしの 風114①
 其の日ぐらしの 音176①
 其の日其の日の 風163①
 其の人々は 延240②
 其の人見れば 和14②
 其の人々にごさる 延91②
 園部をとりやる 延91②
 そのまみれば 賤20②
 其の身来もせて 延384③
 その身その身の 春27①
 その水上を 春46②
 其の身になれば 音516②
 其の身の損よ 和61②
 その身をまかせ 音189②

その睦言を 艶37⑥
 そのむり酒を 風211②
 その目もと 笑133④
 そのわたしをば 笑99②
 添はざ止むまい 江56③
 添はざやむまい 風152③
 そはじもの 賤19④
 そはしやせん 音89④
 そはずにゐては 音228②
 そばであく玉 江9③
 そばで思ひの 山47③
 そばに居ながら 賤10③
 そばに居ながら 江7①
 そばに居ながら 風87①
 添はぬから 延520④
 添はぬから 山36④
 添はぬ先から 音179③
 そはぬもの 延67④
 そはぬやら 音268④
 添はねばならぬ 風160②
 添はねばならぬ 風186②
 添はねばならぬ 風253②

そはねばならぬ	音200②
そはねばならぬ	音244②
そはねばならぬ	音440②
そはねばならぬ	音485②
側の友達	延310③
そば迄行けば	江9②
添はりやうか	風45④
そはりやせん	音187④異
そはれぬ時は	音17②
そはれぬ時は	音447②
そはれぬ時は	音470②
そはれぬ時は	江16②
そはれまいとは	考81①
そはれまいとは	音178①
そひたらで	考56④
添ひて居りたや	淡78③
そひもせぬ	風26④
添ひよけれ	淡108④
そふ気の上はい	笑235②
そふならほんに	考8②
そふにやそはれず	考51①
そふにやそはれず	音175①
添へかけて	白16④

そへかけて	延424④
そへかけて	延501④
そまつに思うて	和38②
背いた人が	和28②
そめたやら	音88④
染めたる中へ	延459②
染めてくやしき	考49①
染めてくやしき	風127①
染めてくやしき	常6①
染めてくやしき	延485①
染めて悔しや	越2①
そめてくやしや	音177①
染め浴衣	風247④
背かぬやうに	賤77②
背くまい	延138④
背くまい	山68④
背くまい	淡125④
そ云て門にも	延536③
そよそよと	山34④
そよそよと	淡64④
そよと吹き来る	延313③
そよやみかどの	賤175①
空が曇れば	延38③

空が曇れば	淡132③
空で煙が	賤136③
空どける	考37④
そらとぶとりが	絶2①
空とぶ鳥が	考25①
空とぶ鳥が	風280①
そらとぶとりは	絶29②
空とぶ鳥は	風65②
そら飛ぶとりは	音128②
そらなみだ	笑138④
空に心が	賤67①
剃らぬ心を	白24③
そらぬいり	音277④
空の七夕	延266①
空の星様	延410①
空ふく風は	考3②
そらほめと	賤54④
空もつ日も	婆26①
空を飛ぶ鳥	江43①
空をながめて	考59③
空を詠めて	常7③
そらを見さんせ	音460①
そりや気がよはい	音178②

そりや気のまよひ	考81②異
そりや気の上はい	考81②
そりやしぬる筈	麦20②
そりや地ごく	麦15④
そりや常の事	考10③
そりやまだ早い	白53②
そりや我がひいき	麦15②異
それがお汁の実で	山270⑤
それが嵩じて	艶50④
それ筋向かひ	延187②
それぞとの	艶40⑥
それ地獄	麦2④
それで世界が	白51③
それで園部が	延91③
それで実気も	笑39③
夫にうは気な	音190③
それに邪見な	笑24③
それに邪見な	風148③
夫にじやけんな	音99③
夫にじやけんな	音350③
夫につまらぬ	音227③
それに習うて	白45③
それにほれたが	考16③

それに迷はば 白11③
 それにわからぬ 絶8③
 それにわからぬ 風18③
 夫にわからぬ 音37③
 それにわたしは 音285③
 それも其の夜の 風11③
 それや供せうが 延382②
 それをいうては 風81③
 それをうちこし 音39③
 それをかぢとる 音157③
 夫を苦しめる 音81③
 夫を手にして 音312③
 候べく候よ 延232②
 損ぢやもの 延489④

た

大学様も 延40②
 太神楽に惚れて 延45②
 大工職人に 延54①
 大工手柄か 延285③
 大工殿より 山160①
 大工殿よりや 延173①
 大還丹よ 婆54④
 太公望が 婆14②
 大黒丸は 淡115②
 太鼓や鼓 延47②
 大事がかかる 淡69②
 大事がござる 婆59②
 大事がらるる 音226①
 大事大事と 婆48③

大慈大悲の 淡141④
 大事にかけて 延469②
 大じにすれば 和1②
 大事の殿御 艶75④
 大神君の 婆88②
 大前表よ 婆84④
 たいたうの薬で 山288②
 だいたんな 笑205⑤
 だいてぬじめの 音160③
 抱いて寝もせず 賤220①
 第二のさたよ 婆12②
 泰平楽の身に 賤49②
 当家の種草 婆119④
 峠を越して 音464②
 当座すぎれば 風245③
 道楽肌を 江52②
 道楽肌を 風169②
 だうらく男 音410②
 道理かや 山271⑤
 絶えませぬ 山95④
 絶えませぬ 山276⑥
 誰が言うた 延199④
 高いも低いも 艶80①

高い山から 春10①
 高い山から 山155①
 高い山から 山15①
 高い山には 山15①
 高うおもひし 越28①
 高き思ひは 賤173①
 たかき空から 賤139③
 高砂町で 笑109②
 高背で登る 賤159②
 高瀬舟 山192④
 高瀬舟には 山193①
 高々と 延238④
 誰がためなるや 山210④
 誰が名付けしぞ 山182②
 高荷をつけて 山133②
 鷹は死ねども 延104③
 鷹は死んでも 淡120③
 互ひ違ひの 延346③
 たがひにおもふ 笑124②
 たがひに思ふ 風262②
 互ひに顔を 風143②
 互ひに手に手 艶78⑤
 たがひのくろう 音236②

互たがひの手てくだ
 たがひらふ 風30②
 誰たがひがふみならし 風66④
 高帆たかほを引ひくな 賤3②
 高間たかまが原はらも 淡114②
 高松たかまつの 賤119②
 たがたがに見みて来きたら 春補1③
 高たかみに残のこる 山356①
 誰たがひが身みの為ためぞ 延14②
 たがやさん 音160④
 宝物たからもの 淡17④
 だかれて寝ねまい 賤228②
 滝川たきがはの 春52③
 だだしめ見みれば 絶7②
 だだしめ見みれば 音287②
 滝たきと一瀬いっせの 延302①
 滝たきの流れながれは 山229③
 沢庵たくわん様さまは 延464②
 類たぐひひぢややら 延247④
 たぐり上あぐろもの 淡81③
 手て繰くりよしよもの 山335③
 たぐり寄よせよもの 淡38③
 多芸多能たぐひたぐひも 婆22①

丈たけがあるなら 笑117③
 竹たけから育そだつ 延558②
 竹たけ撓たがむ 山246④
 竹たけと名なが付つきや 延355①
 竹たけなれば 延355④
 竹たけに雀すずめは 春5①
 竹たけにすずめは 音162①
 竹たけにすずめは 賤124①
 竹たけにふしある 越6①
 竹たけにもあらば 図3②
 竹たけの切り口きりぐち 延52①
 竹たけの切り口きりぐち 考22①
 竹たけの切り節きりぶしの 延398①
 竹たけの子こ育こち 延561①
 竹たけの二股ふたまた 延12②
 竹たけの丸橋まるはし 延399③
 竹たけは氏神うぢがみ 絵10①
 竹たけやら木きやら 延558③
 他国たこくの人に 風209②
 他国たこくはいやよ 音49②
 他国たこく隔へてて 風219②
 田子たごの浦うらに 山121①
 春42①

出でさぬもの 延466④
 だだぬやら 笑15④
 墮おして苦くるむ 婆58①
 たしなまさんせ 考19②
 たしなましやんせ 音366②
 他所たよに妻つまもちや 賤219①
 他所たよの妻つま 賤219④
 たすきに掛かけて 延483②
 襷たすきにや長ながし 淡74②
 たすき貰もらうたが 延178①
 たすけん為ために 賤180②
 だすわいな 風222④
 誰たがひそやこの夜よ中に 艶1①
 ただ今いまばかり 白5②
 ただ今いまばかり 白7②
 只今ただいまばかり 延495②
 只今ただいまばかり 延496②
 ただうかうかと 風80②
 ただうたへ 白5④
 ただうたへ 白39④
 只歌ただうたへ 延496④
 ただうたへ 賤181④
 叩たたくとも 艶1③

ただこころ 音351④
 ただござる 白29④
 ただしうちあけ 絶10③
 ただしうちあけ 考5③
 ただし打ちあけ 音414③
 ただしつとめが 笑129③
 ただしつとめが 音9③
 ただしつとめが 白25③
 たたせともない 音164③
 たたせともない 淡91②
 唯算盤粒ただそろばんつぶよ 山321②
 立たぬか雉子たてぬかけしよ 笑169④
 たたぬぞや 音166②
 たたぬはしんしやう 延536④
 たたぬずや 考59②
 唯茫然ただぼんぜんと 常7②
 ただ茫然ただぼんぜんと 音488④
 たたばたて 考42②
 唯ただひとことも 常5②
 ただ一言ただいことばも 笑189②
 ただひとすちに 音221④
 只ただひとり 女7④
 唯ただひとり 艶80④

ただひとり 音55④
 只ひとり 音32④
 唯独り 音49④
 ただ火に油 麦14②
 疊算 越19④
 たたみざん 笑85④
 たたみ算 風90④
 たたみ算 風203④
 たたみ算 風263④
 たたみざん 音368④
 疊ざん 音507④
 たたみざんして 音171①
 ただをがめ 麦5④
 太刀打ちや九郎 婆17④
 立ちかへれとは 笑33②
 たちくらす 音52④
 立ちし浮き名は 賤47③
 立ちしだい 笑178④
 立ちても居れど 淡122③
 立ちどまり 風157④
 但馬のちに 延255①
 但馬は山椒 延366②
 立ちやかねたか 山242③

立ちやせまい 山113④
 たちやせまい 風243④
 立ちやせまい 賤254④
 太刀や剣の 婆24③
 立ち寄り聞けば 山67②
 立ち寄りきけば 賤265②
 立ち居にも 艶42②
 たつ上は 風276④
 たつがよい 和43④
 たつからままよ 音403②
 携へて 賤91④
 立綱を 山46④
 立つ白波は 延69②
 龍田川 笑61④
 龍田川 考36④
 龍田川 常4④
 龍田川 音400④
 龍田川には 延315①
 龍田川には 延552①
 たつた一つの 風49③
 龍田山 春54③
 たつ名の内か 音247②
 たづぬれば 春46③

訪ね逢うたりや 白19③
 尋ねてござれ 山89①
 尋ねてござれ 山319①
 訪ねてみたら 白54②
 尋ねもするが 延462②
 尋ねもするが 山254②
 尋ねもするが 和32②
 尋ねもするが 絵32④
 龍野屋に 延31④
 たつはかみそり 音166①
 奪命の符と 婆115④
 たつやうに 風25④
 たつやうに 音32④
 立つを引きとめ 笑7①
 たてしかがみと 音381③
 たてしはしらに 音3③
 たでたでと 山301④
 建てたも建てたが 淡29①
 立てたる石は 淡18②
 建てたる大工 延124②
 建てたる大工 延285②
 立てついで 笑202④
 立ててくりやれ 延438⑤

建てて拵へて 淡9③
 たててみしよ 音63④
 立てば芍薬 延186①
 たてばしやくやく 音168①
 立てばよい 笑16④
 たてよたてよの 音163①
 たてよたてよの 音164①
 たてよとすれば 音94②
 たてらりよか 延103④
 たてらるる 山137⑥
 たとひ逢はずと 艶21①
 たとひ命の 艶40①
 たとひ朽ちても 越25③
 たとひ虚空は 婆118①
 たとひ此等を 婆18①
 仮令しほやで 賤126③
 たとひ天下の 婆89③
 たとひ仏口も 婆94③
 たとへ逢はずと 風44①
 たとへ縁なき 音167①
 たとへ鳥が 音491①
 たとへかりんの 音160①

たとへ塩屋の	山 361 ③
たとへしんでも	笑 225 ③
たとへせかれて	音 161 ①
たとへ千日	江 54 ①
譬へて言はば	艶 76 ⑤
たとへどの様な	江 15 ①
たとへどのやうな	風 215 ①
たとへどのやうな	風 51 ①
たとへ火の中	山 306 ①
たとへ百まで	白 25 ①
たとへ両親	江 59 ①
たとへまさむね	音 169 ①
たとへやもめで	風 45 ①
たとへわかれて	考 33 ①
たとへわたしは	笑 16 ①
たどり泣く	春 22 ⑥
棚にある	風 231 ④
七夕さへも	風 281 ②
たなばたさまも	考 84 ②
棚機さまも	常 13 ②
手辺龍野や	延 343 ①
田辺出る時	延 90 ①
谷川の城に	淡 62 ②

溪河の水	婆 78 ②
谷底見れば	春 10 ②
谷底見れば	山 155 ②
谷底見れば	艶 64 ②
谷でつま呼ぶ	音 451 ③
谷の小敷に	山 245 ①
谷の清水が	延 42 ①
谷の流れに	山 387 ③
谷間の岩に	山 233 ③
谷間の紅葉	考 17 ②
谷間の紅葉	常 3 ②
他人がいとし	音 198 ②
他人ごころが	賤 65 ①
他人の中に	風 150 ②
他人のやうに	音 75 ②
種がなき故	白 12 ③ 異
種となる	婆 65 ④
種時いて	延 142 ④
種を積む	山 193 ④
種を待つ	山 4 ④
田の草取れば	山 80 ②
たのしみに	笑 35 ④
たのしみに	風 123 ④

たのしみに	風 131 ④
楽しむ中は	風 155 ②
楽しむか	風 92 ④
田野のやまみち	山 344 ①
たのまむとても	絵 13 ②
頼み入るぞよ	婆 119 ①
たのまない	賤 166 ④
たのめたすけん	賤 179 ③
頼もしや	延 338 ④
たばこぢやわすれ	音 339 ②
たばこ一葉が	延 437 ①
たばこ一葉が	春 11 ①
たばこもいやよ	音 377 ②
煙草をついで	延 63 ②
たばひ過ぎれば	延 565 ①
戯れて	延 85 ④
俄藤太の	山 395 ③
足袋かうてくれと	賤 155 ②
度がかさなりや	絵 29 ③
たび重なりて	延 250 ②
旅させ親よ	山 104 ②
旅で知る	山 104 ④
旅なれて	延 333 ④

旅の装束	延 333 ①
旅の殿さん	賤 17 ①
旅をさしよ	延 522 ④
塔下に地藏が	淡 23 ①
玉木善兵衛は	延 121 ①
手枕に	艶 24 ②
たまごの四角	女 11 ②
たまさかに	艶 3 ①
たまさかに	艶 36 ③
たまさかに	艶 45 ③
たまさかに	笑 208 ②
だまされさうな	音 144 ④
だまされた	音 137 ③
だまされてさく	笑 142 ①
だましくさつた	音 212 ③
だましこまれた	春 22 ⑤
魂ひとり	笑 212 ②
だますはまだよ	延 487 ②
適々なれば	風 188 ②
田町の茶屋も	音 259 ③
たまにあひする	音 496 ③
偶に逢ふ夜を	笑 71 ④
玉にきず	音 11 ④
玉にきず	

たまたに首尾 <small>しゅび</small> した	風161③
たまたに首尾 <small>しゅび</small> して	風95①
たまに鳥渡 <small>とりわた</small> の	風288①
たまになさげも	笑36③
たまにほれば	風28③
偶 <small>なま</small> にほれば	音95③
玉 <small>たま</small> にもて	和52④
たまの御 <small>ご</small> げんに	音165①
偶 <small>なま</small> の御 <small>ご</small> げんに	音301③
玉 <small>たま</small> のこし	笑232④
玉 <small>たま</small> の興 <small>きょう</small>	風232④
玉 <small>たま</small> のすだれを	和55①
たまりし水 <small>みづ</small> は	考22②
たまるまい	延228④
民 <small>たみ</small> を新 <small>あらた</small> に	婆28①
ためになる客 <small>きやく</small>	風5①
ためになるきやく	音191①
田 <small>た</small> も嫌 <small>いや</small> よ	淡68④
袂 <small>たもと</small> かな	艶3④
たもとくはへて	和39③
絶 <small>た</small> やしやせぬ	春11④
たゆたふを	賤225②
便 <small>た</small> りいたらば	延47③

たよりきいたり	音41③
たよりききたや	絶2③
たより聞ききたや	考25③
たよりききたや	考80③
便 <small>た</small> り聞ききたや	江43③
たよりききたや	風69③
たよりききたや	風280③
たよりにない	音119④
便 <small>た</small> りない	音243④
便 <small>た</small> りないとは	延259③
便 <small>た</small> りなや	延258④
頼 <small>た</small> りなや	山244④
たよりのないは	笑122②
便 <small>た</small> りのないは	音282②
便 <small>た</small> りもあるが	延259②
便 <small>た</small> りもせねば	艶40⑦
太郎 <small>たろう</small> が生まれて	山280③
たらぬゆゑ	風42④
達磨 <small>だま</small> 大師 <small>だいし</small> は	延489①
誰 <small>た</small> るか掛 <small>か</small> かるも	延375①
誰 <small>た</small> がした	笑99④
誰 <small>た</small> がした	風87④
たれがしよにんに	風266③

誰 <small>た</small> が知る	山191②
誰 <small>た</small> がためかや	山146③
誰 <small>た</small> が水 <small>みづ</small> さす	延553③
誰 <small>た</small> が横 <small>よこ</small> 矢 <small>や</small> を	延145①
誰 <small>た</small> が横 <small>よこ</small> 矢 <small>や</small> を	延459③
誰 <small>た</small> と伏見 <small>ふし</small> の	賤59③
誰 <small>た</small> にあかさん	音422③
たれにはなさう	笑148③
誰 <small>た</small> も一度 <small>いちど</small> は	考27③
たれも生 <small>なま</small> まれた	麦3③
誰 <small>た</small> も思 <small>おも</small> ひは	春32③
たれもしるまい	音170①
誰 <small>た</small> もする	賤202④
誰 <small>た</small> もはつねの	越17③
たわのかき越 <small>こ</small> えて	延434②
田 <small>た</small> を植 <small>う</small> ゑしまひ	山4②
手 <small>た</small> 折 <small>お</small> るまい	音529④
たんきがやまぬ	和46②
たん気 <small>たんき</small> は損 <small>あ</small> ん	絵27②
断見 <small>だんけん</small> 外道 <small>げだう</small>	婆97④
丹後 <small>たんご</small> 伊禰 <small>いね</small> 鱒 <small>ます</small>	延366③
団子 <small>だんご</small> 串 <small>くし</small> にさいて	延476①
丹後 <small>たんご</small> 成相 <small>なりあひ</small>	延58①

丹後 <small>たんご</small> のどいも	延255③
丹後屋 <small>たんごや</small> なれど	延30②
丹後我 <small>たんごが</small> が城 <small>しろ</small>	淡59③
団七 <small>だんしち</small> どのの	山389②
たんとある	笑39④
旦那様 <small>だんなさま</small> より	延241①
椴 <small>だ</small> の木 <small>き</small> よ	淡21④
椴 <small>だ</small> の木 <small>き</small> よ	淡138④
丹波老 <small>たんばらう</small> の坂 <small>さか</small>	延57①
丹波田所 <small>たんばたどころ</small>	延33①
丹波田所 <small>たんばたどころ</small>	山253①
丹波の者 <small>たんばもの</small> に	延246②
丹波松茸 <small>たんばまうず</small>	延366①
丹波雪国 <small>たんばゆきくに</small>	山325①
だん袋 <small>だんぶくろ</small>	賤11④
丹葉 <small>たんや</small> よ	婆36④
丹を鍊 <small>たんを</small> るには	婆37①

ち

知音どしなら
 千生ひなけれど
 近い一家に
 ちがうてある
 ちかう見える
 近き選きは
 ちかくなる
 ちがふ物かえ
 近寄りやる
 地から生えたか
 ちきない千草
 ちきない千草
 直に受くれば
 ちきに此の身が

女 9 ①
 淡 43 ③
 賤 212 ①
 音 536 ④
 和 29 ④
 越 23 ③
 音 239 ④
 音 279 ③
 延 218 ④
 山 374 ③
 淡 37 ③
 淡 37 ①
 越 20 ③
 延 493 ③

知行増します
 ちぎりし事も
 契りとなるも
 契りの水は
 契る明け方
 ちくしやうめ
 地獄いやなら
 ちこくいやなら
 地獄嫌ひの
 地獄極楽
 地獄極楽
 地獄極楽
 地獄極楽
 ちごくごくらく
 地獄どこちやと
 地獄もないが
 地ごくをやめやれ
 稚児の舞
 地声でしやんと
 持斎持戒も
 千里の外
 爺様や婆様
 知識に逢はにや
 智者高僧も

山 197 ③
 音 174 ②
 艶 23 ②
 賤 197 ②
 艶 15 ③
 笑 230 ②
 麦 2 ①
 麦 12 ①
 白 41 ①
 延 471 ①
 笑 231 ①
 賤 119 ①
 賤 119 ③
 白 28 ①
 婆 58 ②
 麦 2 ②
 延 555 ④
 延 309 ②
 婆 23 ③
 艶 14 ④
 山 92 ②
 婆 59 ④
 婆 89 ④

地水火風は
 父は長柄の
 父母様を
 父よ母よと
 父よ母よと
 些おもへ
 千歳逢はずに
 千歳に余る
 千とせ寝てみん
 千歳の後も
 千歳は君と
 千歳経るとも
 地に落ち果てて
 地におちやせまい
 血のなみだ
 茅は帆はひかぬ
 持病すき
 乳房が細い
 千重の白雲
 岐に迷ひ
 地まへかせいで
 ぢみちをかけて
 錠おりる

白 3 ③
 絵 17 ③
 春 21 ④
 和 4 ①
 賤 9 ①
 賤 177 ④
 風 192 ①
 山 77 ①
 風 292 ③
 婆 119 ②
 山 211 ③
 延 540 ③
 婆 70 ④
 婆 120 ④
 和 38 ④
 山 344 ②
 延 93 ④
 婆 95 ④
 春 21 ①
 賤 103 ②
 笑 235 ③
 笑 190 ②
 艶 65 ④

錠がおりる
 長三郎と寝たと
 長三見もせにや
 長寿な者は
 錠に淋しい
 ちやうのはかまの
 帳場のすまひ
 ぢやうまへおろし
 錠まへおろし
 錠まへおろし
 錠まへおろし
 ぢやうまへおろし
 帳面さげて
 帳面もちて
 茶じん心で
 茶摘みにゆくは
 ぢやないかいな
 ちやにするおまへ
 茶にするおまへ
 茶にするおまへ
 茶にせられ
 茶の湯のけいこ
 茶は茶はばなし

賤 241 ④
 延 215 ②
 延 215 ③
 婆 39 ②
 賤 60 ③
 音 68 ①
 笑 81 ②
 笑 91 ②
 笑 96 ②
 笑 127 ②
 江 45 ②
 風 27 ②
 音 21 ②
 音 290 ②
 江 41 ①
 延 479 ②
 春 29 ③
 絶 15 ②
 考 58 ②
 音 229 ②
 音 213 ④
 音 173 ②
 春 補 3 ②

茶物語に	山354①
茶屋から知らせ	風121②
茶屋の娘と	風191①
茶屋の女子は	山17③
茶山へ遣りやれ	延451②
茶屋女子	賤100④
茶わん酒	風61④
茶わん酒	風85④
茶碗酒	風95④
ちやわん酒	音67④
茶わんさげ	音260④
茶碗の湯漬	延144②
茶碗の湯漬	淡55②
茶園どこ	延451④
忠義の一つ	婆47②
忠臣しれる	賤202②
中で回る	山287④
忠と云ふ字を	婆10①
ちよいとほれなさる	音409②
ちよこちよこらが	笑213①
ちよちよまかちよ	山294②
ちよちよらをいふも	風134②
ちよと出て見たりや	延335②

ちよとほれ女	笑165②
ちよとまはる	賤264④
ちよと物問へば	延329②
千世に八千代に	山293①
千代の松が枝	山26①
千世の前髪	山382①
千世も長かれ	山120①
女郎買ひに	延381④
女郎が招けば	延55③
女郎が見たとて	延299③
女郎とは寝たし	絵3②
女郎なかれ	山187⑥
女郎に情の	淡51③
女郎の施物は	延152③
女郎の手枕	春25⑤
女郎の誠と	女11①
女郎は大坂の	山131②
女郎は可愛や	賤27③
女郎は面の皮	風39①
女郎は都の	延379③
女郎屋に簾	延288②
女郎屋の亭主	延152②
女郎屋を見れば	延277②

千代を待つ	山183④
ちよんきりちよんかいな	山364⑦
ちよんきりちよんかいな	山366④
ちよんきりちよんかいな	山367⑤
ちらし書き	風68④
ちらすが無理か	風210②
ちらちらと	風309④
ちらちら見える	賤93②
ちらぬさき	音134④
散らぬ間に	延280④
ちらりちらりと	考77①
ちらりちらりと	風107①
ちらりちらりと	常12①
塵がつもりて	絵27③
散り散りと	山362⑥
ちりぢりに	音535④
散り果てて	艶43⑦
塵も遣入らぬ	風100③
ちりやすい	笑216④
ちり行くさまを	賤162②

散りゆく花は	山384①
散る風情	艶9③
散るを哀れと	延550③
散ればぞ花の	艶30③
ちわのこたつに	音67①
痴話文を	延516④
ちわも怪気も	音69①
智恵くらべ	越21④
智恵のある身も	賤165①
ちゑのつるべが	音493①
智恵は我が身の	賤57①
智恵深い	延246④
智恵も思案も	風15③
陣に行きても	延396①
陣の小口でも	淡11②
陣びらき	淡6④

つ

一日市の縄手 延26②
 ついて心が 賤250③
 撞いて奈落へ 延100③
 ついの櫛 音303④
 通なおまへに 笑111①
 潰えかかる 淡69④
 つかぬぞなぞと 笑97②
 つがひの鳥と 笑113②
 つがひの女夫 音458②
 番ひ離れぬ 艶25②
 使ひほされて 延353③
 付きあひぢやのと 笑22②
 月影なるか 山154②
 月影を 山356②

月がないたか 風297③
 撞鐘を 山178④
 尽させぬしるし 山261①
 尽させぬしるし 山298①
 月ぞさやけき 淡141⑤
 月ぞ知らず 艶47⑤
 月と一度に 延200①
 月と書いたは 延47③
 月と書いたは 山116③
 月と見るのは 笑90③
 月とみるのは 音309③
 月なら三月 音475②
 次に千重の 婆98①
 月になりたや 山318①
 月に二十日は 山185③
 月に三度の 延351③
 次に夢中の 婆101③
 月にむら雲 賤20①
 月の光か 延328③
 継信様は 延148②
 月の八日と 延521①
 月の夜にさへ 山216①
 月は重なる 山339①

月は傾く 音521①
 月はさゆれど 音182①
 月は出るやら 艶69③
 月は西に傾く 艶11②
 月は東に 山250①
 月は東に 淡2①
 月はまん丸 音514①
 月はまん丸 和48①
 月は見えねど 艶78③
 月はやさしや 考65①
 月は山端 延200③
 月日はたただ 音163②
 月日はたただ 音164②
 月日を送れ 婆77④
 つきまする 和60④
 月待つおれを 延199②
 月参り 延235④
 月見はおろか 賤203②
 月もかけ 春50①
 月もながれに 音189①
 つきも晦日に 春38②
 月やは物を 風21③
 つきやろと儘よ 婆118②

月夜うたてや 山90①
 月夜恨めし 音482①
 月夜影にも 山43①
 月夜鳥に 音455①
 月夜鳥は 延201①
 月夜鳥は 山237①
 月夜がらすは 音191①
 月夜がらすは 考68①
 月夜なら来い 延480①
 月夜には 艶66③
 月夜はいみじき 山376①
 月を友に 艶4⑤
 月を眺めて 艶10③
 月を眺めて 風179③
 月を詠めて 艶7①
 月をのみ 越16④
 月をまつ 延140④
 月を見よ 音132③
 月を画にして 山307④
 撞くごとく 婆94④
 尽くされぬ 艶40④
 尽くしても 笑195④
 つくしやせぬ 風54④
 つくしやせぬ

つづく見れば	風 35 ②
つくなつきやるな	風 161 ①
筑波観音に	山 367 ①
九十九髪では	賤 108 ③
つくやうな雨に	風 64 ②
つくやうに	考 51 ④
つくやうに	音 175 ④
作らうぞや	延 151 ④
作り声する	絵 22 ③
付けて歌やれ	延 494 ③
付けてはみれど	音 430 ②
つけて見たなら	音 428 ③
付けてもくれぬ	延 310 ②
つけてやさしき	音 362 ③
つけなもよいが	音 529 ②
つけられた	延 411 ④
つけるはよいが	越 15 ②
告げ渡る	春 30 ④
つげわたる	考 78 ④
つげわたる	風 130 ④
つげわたる	音 108 ④
つげわたる	音 155 ④
辻うらか	笑 122 ④

拙い故に	婆 67 ②
つたの立て石	山 328 ③
つたのもん	音 446 ④
つた山通ひ	山 328 ②
土かぶる	淡 94 ④
土測牛券	延 162 ②
つちとなる	音 91 ④
つちとなる	音 110 ④
土となる	賤 164 ④
土も草木も	婆 26 ③
つづくだけ	艶 40 ②
つっじ櫓は	延 143 ①
躑躅櫓は	淡 107 ①
つつまかくせど	風 218 ①
つつま心や	賤 187 ③
つづやはたちは	音 60 ③
つとめさすのも	音 387 ③
勤めし後は	白 47 ②
勤めしようとも	山 137 ①
つとめすりやこそ	音 109 ③
つとめすりやこそ	音 121 ③
つとめすりやこそ	音 185 ①
勤めすりやとて	山 130 ①

勤めする身と	風 65 ①
勤めする身と	風 213 ③
勤めする身と	風 217 ①
つとめする身と	音 180 ①
つとめする身と	音 183 ①
つとめする身と	音 184 ①
つとめする身に	越 3 ①
勤めする身に	笑 179 ①
つとめする身に	笑 188 ①
勤めする身に	風 21 ①
勤めする身に	風 22 ①
つとめする身に	音 181 ①
勤めせやと	春 13 ⑥
勤めちやとて	艶 27 ②
つとめつらのかは	音 186 ①
勤めてくらす	風 66 ②
勤めて居たが	風 9 ②
勤めて居ても	風 149 ②
つとめなりやこそ	笑 75 ①
つとめのならひ	音 39 ②
勤めの外に	艶 36 ①
つとめの身	考 36 ⑥
勤めの身	常 4 ⑥

勤めの身なりや	音 448 ②
勤め故なら	江 37 ③
つなぎ去りとは	賤 220 ③
つなぐ契りも	笑 203 ③
つな手車ちや	風 8 ①
つなひかせ	音 311 ④
つねとはいへど	音 220 ②
つねに気海に	婆 38 ③
常に嗟悼し	婆 104 ③
常に正しき	婆 19 ③
常に頼まぬ	延 513 ③
常に横説	婆 105 ③
常に横説	婆 51 ④
常の住	艶 82 ⑥
常よりも	春 41 ①
津の国の	笑 194 ③
つのりやするとも	考 79 ③
つのりやするとも	音 241 ③
つのりやするとも	延 388 ②
椿の花も	艶 81 ⑥
唾吐き	山 126 ①
燕の軒の	賤 164 ③
終に北野の	山 222 ③
つひに曇りて	

終に真正の	婆 67③
つひにわが子が	和 23③
費すな	春 27⑥
つぶさにやならぬ	音 63②
つぶしやせぬ	笑 13④
つぶしやせん	音 26④
妻思ひ	山 26④
妻がな	延 39④
つまきり庖丁	和 43②
夫来い来いと	山 19④
妻さへ替はる	風 73②
つまさへかはる	音 27②
爪立てて	淡 7④
つまたもれ	賤 28④
つまと定めて	賤 27③
妻となる	山 23④
夫無いならば	山 34②
夫にはいやよ	山 18②
妻にばかされ	和 24①
夫のため	延 14④
夫のためとて	延 13③
妻のためとて	山 34③
妻の別れは	延 42③

妻は有りや持つ	絵 11①
夫は萱刈り	山 16①
夫は北国	山 17①
妻は背戸へ出て	山 86③
妻はもつまい	賤 15③
つまほしや	絶 16④
つまほしや	音 15④
つまほしや	音 31④
妻もちて	延 11④
妻もちやれ	賤 10④
妻もなや	延 48④
つまよきたかと	音 25③
つまよな池の	山 37①
つまらぬものと	笑 15②
つまらぬものよ	笑 19②
夫を尋ねて	山 42③
罪つくり	考 38④
つみな事ぢやが	音 50①
罪も障りも	賤 17①
罪も障りも	賤 20③
積み行くさまに	賤 18②
つめたかろ	音 49④
爪のおちたも	延 7③

爪を齧えて	絵 2③
積みもらぬさまに	山 32②
つもりつもりて	考 77③
つもりつもりて	風 107③
積みもり積みもりて	常 12③
つまるおもひは	賤 19③
積もる話	風 21①
積もる話	春 30①
艶いはぬ	笑 24④
つやいはんすな	笑 24②
露が浮く	延 19④
露草染めに	越 26②
つゆしらず	図 7④
露しらず	音 50④
露と花との	越 11③
露に小棲が	延 35③
露に小松は	山 5③
露にしよぼろ	山 26③
露に濡れたやうな	山 26⑦
露にぬれつつ	春 47⑤
露に羽織の	賤 27③
露に一夜の	延 32③
露のまほども	風 22③

露ばかり	賤 95④
露深草の	越 4②
露ふみわけて	賤 25④
露ほども	延 18④
露ほども	延 45④
露ほども	延 51④
露をも厭へ	延 40②
つゆをもいとへ	笑 18②
露をもいとへ	風 30②
つよいばかりが	笑 15③
つよばみに	山 24④
面当てに	山 23④
つらあてに	風 15④
辛いのかい客衆	延 27②
つらいかなしい	賤 68①
つらいけふしを	絶 21①
つらいけふしを	考 24①
つらいけふしを	音 19①
つらい座敷の	笑 19③
辛いぞ憂いぞ	艶 24⑨
つらい勤めと	音 48③
つらい勤めの	笑 35①
辛い勤めも	風 11①

つらい勤めも	風 148 ①
つらいつとめも	音 190 ①
つらい中にも	音 188 ①
つらいなんぎな	音 464 ①
辛いにつけて	延 402 ②
つらいはみまた	延 532 ②
つらい町	山 182 ④
つらからう	笑 56 ④
辛き憂き世と	白 38 ①
つらくあらうが	風 18 ①
辛さにて	艶 15 ⑤
つらさ忘れて	風 315 ④
つらにくい	賤 258 ④
面憎や	山 208 ②
つらにくや	音 399 ④
つらのにくさよ	考 32 ①
面ばかり	延 230 ④
面ばかり	絵 23 ④
面ばかり	山 397 ④
頬ばかり	賤 44 ④
つらや浮世が	江 6 ①
つらやしんくな	音 492 ③
辛や是非なや	艶 32 ①

つらやにくやは	麦 14 ①
つらや果敢なや	風 289 ③
つらやはかなや	音 448 ①
釣られながらも	山 239 ③
つられながらも	考 82 ④
つられながらも	風 202 ③
つられながらも	山 370 ②
釣鐘堂が出来て	賤 256 ③
鶴が御庭に	延 250 ③
鶴が御門に	延 251 ①
鶴が御門に	春 33 ③
鶴と亀とが	山 211 ②
鶴の子の	延 555 ①
鶴の盃	山 347 ③
蔓は切れても	山 188 ⑦
弦引く殿は	山 208 ⑤
連れて行つたら	延 409 ①
連れて往なんせ	山 325 ③
連れてお出やれ	賤 22 ③
つれて諸国を	山 346 ③
連れて他国を	笑 145 ①
つれて逃げては	笑 201 ①
つれて退かかせ	音 454 ①

連れて行かねば	風 102 ①
つれてゆかねば	音 187 ①
連れて行かんせ	山 361 ①
連れて行かんせ	賤 126 ①
つれて行きたや	笑 45 ③
連れて行く	山 79 ⑤
つれない言葉	山 210 ⑨
連れになろ	延 176 ④
辛さなる	延 506 ④
杖と成りたる	山 214 ③

て

てい女たてても	音 308 ①
貞女とやらぢや	艶 84 ⑨
出入りの息の	白 50 ③
てうしあはする	音 2 ③
手がかるい	賤 67 ④
手が切れる	淡 61 ④
出来したと	艶 84 ⑩
手がついたのと	笑 100 ②
手が長い	延 373 ④
敵と云ふ字は	婆 25 ③
てきとなる	賤 192 ④
敵も身かた	賤 192 ①
できやせまい	音 264 ④
手管とやらも	音 74 ②
出口の柳	山 165 ②
手事にほれて	考 27 ②
手ごとによまよひ	笑 160 ②
出ことは出たが	山 61 ②
出ことは出たが	和 25 ②
手ごとむだよ	風 15 ②
出す入らず	延 398 ④
出す入らず	延 561 ④
出す入らず	考 22 ④

出たおれなれど 延200②
 手出しをするな 婆78④
 手立てもつきた 音31②
 手近里ぢやと 延512①
 手ちやまねかれず 風229②
 手ちやまねかれず 賤239②
 出てくる妻は 延167②
 出て招く 延332④
 出て招く 山17④
 出て招く 艶57④
 出てまねく 賤34④
 出て山みれば 考20②
 出て行く程に 延342②
 手なし手なしと 江47①
 手鍋さげうと 笑232①
 手鍋さげてと 風232①
 手に入るぞ 白51④
 手にかける 江53④
 手に鷹据えて 延180②
 手に付かず 風124④
 手につかぬ 音511④
 手にはとられぬ 風295②
 手に花据えて 延132②

手に引き纏ひ 山186⑥
 手にも取るまい 延371③
 手に渡り 延473④
 手拭を 淡24④
 手のあるどうし 江13②
 手のないわしを 江14②
 手はいらぬ 江47④
 手はすらぬ 延449④
 出ばんかけ日を 笑81③
 蝶々の 艶48③
 蝶よ胡蝶よ 山49①
 蝶よ花よと 江53①
 手も下る 延316④
 手結文を 延368④
 寺じたの 延428④
 照らしたや 山318④
 寺々に 山331④
 寺に天蓋 延288①
 寺の坊さまと 賤38①
 寺へ参りて 延501①
 寺へ参りやれ 賤245①
 出られまい 延121④
 でるつらさ 音276④

照手の姫は 延137②
 照手の姫は 山394②
 照る日か月か 延460②
 照る日も曇る 春1②
 照る日も曇る 山258②
 照る日も曇る 山299②
 てる日も曇る 笑70②
 照る日もくもる 風252②
 出るわいな 風21④
 出るを待つ 延353④
 出ればよい 音483④
 手をさげる 音185④
 手をば合はする 賤107③
 天下泰平 延95①
 天下の御おん 賤69②
 天下はれたる 賤84①
 天気もよかれ 山187④
 天井つかへて 音114③
 天赦日 音489④
 天神様に 春31②
 天神の馬場に 淡18①
 天道さま出ぬうちや 考62③
 天地の御恩 婆1②

と

天ぢや天ぢやと 女1①
 天王寺山の 延183②
 てんののがめも 女1③
 てんのほしほど 音399①
 天の冥加に 和60③
 天のめぐみの 和1③
 てんぼ八木の町 延299①
 とい訪れは 延384②
 戸板に豆ちや 山234②
 戸板に豆よ 春3②
 どうかかかうかの 越19①
 どうか話も 音175③
 透過の後に 風60③
 婆112②

どうした事ぞ	婆 90 ④
どうしたならば	笑 196 ①
どうしたものぢや	音 317 ②
どうでぎりづく	音 187 ③
とうてくれ	風 101 ④
どうで此の家 <small>ここのや</small> に	音 263 ③
どうで此の家 <small>ここのや</small> は	音 214 ③
どうで此の家 <small>ここのや</small> は	音 323 ③
どうでこよひは	音 63 ①
どうで添 <small>つ</small> はれぬ	風 63 ①
どうで女房 <small>にようばう</small> に	音 70 ③
どうでまかせた	風 72 ①
問 <small>と</small> うてみやれ	延 41 ④
ととうてやる	音 349 ④
東都 <small>とうと</small> のかたへ	音 454 ②
どうともさんせ	風 14 ②
どうともさんせ	風 25 ②
どうなさる	音 47 ④
どうなさる	音 90 ④
どうなさる	音 348 ④
どうなと儘 <small>まま</small> よ	笑 16 ②
どうなりと	笑 63 ④
どうなるとても	音 160 ②

どう成 <small>な</small> ると	音 38 ④
藤 <small>とう</small> はふぢとよむ	音 283 ②
とうふや男 <small>をとこ</small>	笑 142 ②
とかくうき世 <small>よ</small> が	音 58 ①
とかく憂 <small>うれ</small> き世 <small>よ</small> は	白 39 ①
とかくうき世 <small>よ</small> は	笑 153 ③
とかく浮世 <small>うきよ</small> は	考 35 ③
とかく浮世 <small>うきよ</small> は	賤 223 ③
とかくおまへの	風 25 ③
とかく思 <small>おも</small> ふは	賤 88 ③
とかく思 <small>おも</small> へば	白 8 ③
兎角 <small>とぎやく</small> 思 <small>おも</small> へば	延 498 ③
とかく親 <small>おや</small> この	和 22 ③
とかくおよしは	延 445 ③
とかく君 <small>きみ</small> 様 <small>さま</small>	延 450 ③
とかく君 <small>きみ</small> ゆゑ	山 350 ③
とかく心に	延 471 ③
兎角 <small>とぎやく</small> 心を	延 275 ③
兎角 <small>とぎやく</small> ころを	給 18 ③
とかく此 <small>こ</small> の世 <small>よ</small> は	賤 127 ③
とかく窓路 <small>まどぢ</small> は	笑 105 ③
兎角 <small>とぎやく</small> 主心 <small>ぬしこころ</small> が	笑 12 ③
とかくたばこは	音 339 ③

とかく病人 <small>びやうにん</small>	延 470 ③
兎角 <small>とぎやく</small> まつへやれ	延 569 ③
とかくみれんに	音 532 ③
兎角 <small>とぎやく</small> 物事 <small>ものごと</small>	延 378 ①
とかく油断 <small>ゆだん</small> が	賤 192 ③
とかく女 <small>おんな</small> は	延 488 ①
とかく女 <small>おんな</small> は	山 323 ②
戸 <small>と</small> が立 <small>た</small> てられぬ	笑 171 ②
戸 <small>と</small> が立 <small>た</small> てられぬ	考 38 ②
科 <small>か</small> なき神 <small>かみ</small> も	音 202 ④
とがはない	山 74 ④
解 <small>と</small> けを	延 414 ④
時 <small>とき</small> 過ぎた	越 14 ④
時 <small>とき</small> 々に	笑 10 ④
とき <small>とき</small> の義理 <small>ぎり</small>	麦 3 ④
時 <small>とき</small> 仏 <small>ぶつ</small>	笑 85 ③
時 <small>とき</small> をかぞへて	風 263 ③
時 <small>とき</small> をかぞへて	音 507 ③
時 <small>とき</small> をかぞへて	賤 164 ①
徳 <small>とく</small> と位 <small>ゐ</small> を	和 23 ④
毒 <small>どく</small> のます	風 216 ③
とけていはれぬ	音 373 ③
とけておつれば	春 9 ③
解 <small>と</small> けて流 <small>なが</small> れて	

とけて流 <small>なが</small> れて	山 169 ③
とけて流 <small>なが</small> れて	越 30 ③
とけぬ心 <small>こころ</small> が	延 506 ③
とけぬ心 <small>こころ</small> が	賤 145 ③
とけぬ心 <small>こころ</small> は	延 350 ③
解 <small>と</small> けぬ心 <small>こころ</small> は	賤 233 ③
とけぬ心を	延 126 ③
どこが何 <small>なに</small> 処 <small>ところ</small> と	延 60 ③
どこが大津 <small>おほつ</small> の	音 204 ③
どこかがよひの	音 382 ③
どこかがよひも	音 64 ①
どこかがよひを	淡 112 ③
どこが居所 <small>きよしょ</small> とも	風 65 ③
どこが定 <small>さだ</small> まる	延 331 ③
どこが三条 <small>さんじやう</small> の	音 238 ②
どこかにおいて	音 84 ②
どこかにひとり	音 245 ②
どこかの座 <small>ざ</small> しき	音 304 ②
どこかはくもれ	音 422 ②
どこかはせまい	麦 19 ②
どこからくるぞ	音 257 ②
どこかをさして	風 170 ③
どこで立 <small>た</small> てましょ	賤 137 ③
どこではらそや	

艶73② 殿たちが
 山180③ 殿に刈らせて
 延316③ 殿に去られて
 山165③ 殿にしなへて
 延564③ 殿に似よかし
 淡63③ 殿の大坂の
 延131① 殿の寝姿
 山154① 殿は雨夜の
 淡62① 殿は陣立て
 淡22① 殿は深山へ
 山98③ 殿も百姓も
 婆85② どの様な事ぞ
 婆101② どの様な物ぞ
 賤106③ 十方とてつに
 音87② とはおもへども
 山177① 土橋板なら
 風153① 問はず語り
 山131① 鳥羽で咲く花
 山23③ 鳥羽の恋塚
 賤76③ とはれそめにき
 賤138④ 問はれたい
 延424④ 樋がかり
 音328② とびたつけれど

山198② 飛び立つごとく
 延115② 飛び立つばかり
 延559② 飛び立つばかり
 音327② 飛び立つばかり
 笑126① 飛びたつやうに
 音124④ 飛び付かせよ
 婆76④ 飛ぶ鳥のあと
 婆78③ 問ふな学ぶな
 音57① とふにおちいで
 笑8② 問ふ人あらば
 音519② 問ふ人あらば
 山378② 飛ぶ蜚
 絶12③ とぶをながめて
 音252③ 飛ぶをながめて
 白28③ 問へば車を
 賤2④ 遠いげな
 山348② 遠いと云やる
 音306③ 遠い三河と
 婆6③ 遠きあの世の
 山166② 遠くに置けば
 風282② とほけているも
 考46① とほけりやとほいと
 考33② とほざからうが

艶40③ 遠ざかり
 江23④ 遠ざかる
 音310④ とほざかる
 風51② 遠ざかるとも
 笑66① 遠ざかるのも
 江40③ 遠ざかるとて
 笑26③ とほしばかりで
 音184④ とほすやら
 淡45① 遠田横なで
 春47③ 苦はあらみ
 山294④ とまりて女郎招く
 山187⑤ 泊々に
 山49③ とまりや名がたつ
 延56② とまるはよいが
 延237① とまるはよいが
 絶29④ とまるやら
 音128④ とまるやら
 音384④ とまるやら
 考3④ とまろやら
 風291① とめて置きたや
 婆99③ とめて給うれよ
 春5③ 止めてとまらぬ
 山245③ 止めて止まらぬ

音162③ とめてとまらぬ
 賤124③ とめてとまらぬ
 音4④ とめて見しよ
 音261④ とめて見しよ
 音382④ とめて見せよ
 音43② とめてならぬ
 淡71④ 留敷ぢや
 音64② とめよもむりか
 山147② 留められて
 山363④ ともしたい
 賤110② 燈よりも
 山319④ ともすぎん
 艶79⑤ 共にあどなき
 賤102③ とともに逢ふ夜の
 賤143③ とともに負ひましよ
 賤191④ とともにきこ
 延43③ 共に白髪の
 春20③ 共に白髪の
 山342③ とともに情の
 賤91③ とともにゆきましよ
 山79④ 友にをし鳥
 山374① 綱の向かひの
 春56③ 友もがな

とやかくと	笑171④
豊岡一番	延30①
豊岡しもへ出でて	延25①
豊岡豊岡と	延29①
豊岡豊岡と	延73①
豊岡なれ	延29④
豊岡若い衆に	延49①
豊岡を見れば	延23②
豊岡が涙か	山158③
とらしやせん	音262④
虎と見る箭の	越7③
とらぬもの	女5④
虎の皮	風40④
虎の子がほしい	音41②
虎の子が欲しい	山235②
虎の子がほしや	賤269②
虎の子がほしや	賤89④
虎の声	音62①
とらは千里の	延382③
とらば花なりや	音92②
とらんすならば	山92④
鳥が鳴く	艶78⑥
取り交し	淡28③
鳥飼山の	

鳥木にとまる	延543②
鳥さへつがひ	音460②
鳥蟬が鳴くい	山196②
とりそろへ	賤201④
鳥とおもへど	和4③
鶏とかねとは	笑215①
とりどりに	山59④
鳥に恨みが	賤211①
とりにくい	音68④
とりにくき	山16④
鳥にやうたはれ	風189①
鳥の両羽を	婆116①
鳥は木にとまる	山230②
鳥は木にとまる	和47②
鳥は八番	延155①
鳥はふるすに	賤30③
鳥は古巢へ	山45③
鳥も通はぬ	山108①
鳥もかよはぬ	音334③
鳥も鳴かぬに	延421①
鳥もなく	賤231④
鳥もなくなよ	風190①
とりも直さず	婆117③

とりも直さぬ	婆54③
鳥もはらはら	山331①
鳥や木にとまる	淡89②
とりわけ長い	春29②
鳥居は越すぞ	婆107④
とるておそしの	賤56①
とるわいな	風171④
どれが何方の	延247③
泥くさい	延415④
とろとろと	延191④
とろとろと	淡93④
とろとろと	淡97④
どろばうさんせ	音390②
とろりとやりやれ	延172②
とろりととろりと	延55①
とろりととろりと	賤118①
土井と長田と	淡36①
土井の欄田	淡14①
土井の和子	淡135④
土井の和子	淡136④
土井の和子様	淡136①
どん笠着せて	延92②
どん亀ならば	山373②

とんと恨みし	艶26④
とんと御座る	延423②
とんとと鳴るは	山292①
とんと踏んでは	山177③
とんと凭れて	延223①
とんとやめましょ	賤219③
とんとろ化けよ	山390⑤
どんな鑑でも	笑96③
どんな辛苦も	笑204③
鈍な男に	延92①
とんびだこ	江15④
とんびだこ	風215④

な

ないかいな	笑201④
ないかいな	風269④

名が立ちそめて 山118 ②
 仲ぢやなし 音343 ④
 仲ぢやもの 山309 ⑥
 中でするがや 音319 ③
 なかで帳あひ 音146 ③
 中で帳合 音211 ③
 仲となり 音364 ④
 なかなかに 艶6 ①
 中々に 艶25 ⑦
 中々に 艶79 ⑥
 長半ばでも 音66 ②
 なかなほり 絶9 ④
 仲なほり 音69 ④
 仲直り 音250 ④
 中にすむ 音94 ④
 なかに鶴亀 風239 ③
 中にねた 賤152 ④
 中に味噌入れて 山273 ③
 なかにるさんす 音300 ③
 鳴かぬは池の 山79 ③
 なかぬふりして 風142 ③
 鳴かぬ虫が 延283 ③
 鳴かぬ虫が 山11 ③

なかぬ虫が 風227 ③
 鳴かぬ虫が 図6 ③
 なかぬぼたるが 音297 ③
 啼かぬ間に 延357 ④
 泣かぬ者なし 春23 ⑤
 中の小歌の 江21 ③
 ながのねんきを 音210 ①
 中野の治部の 延226 ②
 中のはおれが 淡23 ③
 中の間は鼓 山276 ④
 仲のよいのほ 山360 ③
 仲の良かつた 艶79 ⑦
 長の夜を寝て 淡123 ①
 長の留守 延10 ④
 中端染めて 延177 ②
 長棟殿か 延70 ②
 詠むれば 春40 ③
 眺むれば 山209 ④
 眺め暮らすや 山327 ③
 ながめたい 音26 ④
 眺めても 艶7 ②
 眺めにつづく富士山 艶4 ⑥
 ながめふりしく 賤178 ①

なかよかろ 延117 ④
 無かよかろ 延272 ④
 無かよかろ 延525 ④
 なかよかろ 音98 ④
 ながらへ居るも 絶21 ②
 ながらへあるも 考24 ②
 ながらへあるも 音192 ②
 ながらへあるも 延181 ①
 流れ大川 山323 ③
 流れ小砂の 延243 ③
 流れには 山215 ③
 ながれのすゑが 笑227 ③
 ながれはかなき 考36 ⑤
 流れはかなき 常4 ⑤
 流れはづかし 賤190 ③
 流れゆげがな 和31 ③
 名が惜しい 山73 ④
 中をとりもつ 笑88 ③
 なかを取りもつ 風264 ③
 中をとりもつ 音465 ③
 泣き明かす 江32 ④
 なきが心の 絵6 ③
 泣き暮らす 春21 ⑥

なきの泊で 音452 ③
 なきのねよ 延446 ④
 柳の葉を 山157 ④
 なきはしり舟 笑203 ④
 無き節の 艶74 ⑥
 無き身のはては 山342 ②
 なきものよ 山143 ④
 なきものを 白9 ④
 なきものを 白40 ④
 なきわかれ 音49 ④
 鳴く声聞けば 延189 ②
 鳴く声聞けば 山377 ②
 鳴く声きけば 賤132 ②
 泣く子を連れて 賤9 ②
 鳴く鹿の毛は 音450 ②
 鳴く蟬よりも 延283 ②
 鳴く蟬よりも 山11 ②
 なくせみよりも 風227 ②
 なくせみよりも 図6 ②
 なくせみよりも 音297 ②
 啼く千鳥 艶16 ⑧
 泣くであらう 音325 ④
 泣くではないが 延179 ②

なくな庭鳥なまご
 なくのも道理だうり
 なくばかり
 なくばかり
 鳴くは鴨なまひかり
 なくも落つるも
 なくも其の夜の
 投げかきよならば
 なげき候なげきこう
 歎きの種子なげきご
 嘆くかや
 なげくな年増なげくなとしま
 歎けとて
 なげた枕なげたまくらに
 投げられた
 なけれども
 なけれども
 無ければ持たず
 なければよいが
 名護屋の城なごやのしろと
 名残の煙草なごりのたばこ
 名残惜しきは
 なさけかけるは
 音199①
 音65②
 風238④
 音301④
 山79②
 音477③
 音199③
 延102②
 延270④
 賤86②
 山62④
 風241②
 春38①
 音202③
 延122④
 音206④
 音284④
 絵11②
 風201②
 淡82②
 延249②
 艶9④
 延53③

なさけしらすの
 情で七つ
 情ないぞや
 情ないぞや
 情ないぞや
 なさけないのが
 情に落ちて
 なさけの草蒲なまけのくさぶ
 なさけのくさり
 情の末なさけのすえ
 なさけの仲町なまけのなうち
 なさけのふとん
 情まじりの
 奈佐で名物なまけでめいぶつ
 なしげにおしやる
 為してあらばや
 なしの花なしのはな
 馴染まぬ昔なじまぬむかし
 なじみかさなりや
 なじよと鳴くぞ
 那須の与市なすのよいちは
 茄子歯の苦もなすいばのくも
 為すべき事を
 なすわざよ
 音531③
 賤238②
 山41①
 淡59①
 麦16③
 音478②
 山69②
 音364②
 艶20②
 笑73②
 音67②
 笑160①
 延169①
 山54②
 春27③
 風275④
 艶19⑥
 笑77①
 山369③
 女6①
 賤70①
 春27②
 風104④

なすわざよ
 なせ薄くなる
 なせかけふしは
 なせかこよひの
 なせか今宵なまけかこよひは
 なせかたれかは
 なせかだんなさんと
 なせ髪とかぬ
 なせ君は添はぬ
 なせこのやうに
 なせ駒なまけこま繫なまけいだ
 なせ駒なまけこま繫なまけつなく
 何故駒なまけこま繫なまけつなく
 なせ駒なまけこま繫なまけつなく
 なせ駒なまけこま繫なまけつなく
 なせしよて出した
 なせそのやうな
 なせそのやうな
 なせに朝なまけにあさがほ
 なせに朝なまけにあさ顔なまけ
 なせにあさがほ
 何故に遅なまけにおそいぞ
 なせに吉なまけにきちのじ
 音293④
 山145②
 音206①
 音15③
 音235③
 音307③
 音194③
 賤227②
 山119②
 風285②
 延231②
 春8②
 山123②
 艶54②
 音340②
 音463②
 笑155②
 笑17②
 笑92③
 風221③
 音221③
 淡115①
 音283③

なせに心がなまけにこころ
 なせにこなたに
 何故に届なまけにとどかぬ
 なせに届なまけにとどかぬ
 なせにとどかぬ
 なせにとどかぬ
 なせに野菊なまけののぎくは
 なせに昔なまけにむかしは
 なせに柳なまけにやなぎは
 なせにわからぬ
 なせにわからぬ
 なせに我なまけにわれをば
 なせやまぬ
 なせ行なまけにゆかぬ
 菜大根なまけだいこん
 名立て話なまけななだてわは
 菜種なまけななだの中なまけは
 夏梅なまけなつうめたんぼや
 なつかしや
 なつかしや
 なつかしや
 なつかしや
 夏なまけ来なまけにけらし
 笑111③
 山337③
 延347③
 越9③
 風12③
 音379③
 山247③
 山97③
 音442③
 風237③
 音341③
 山168④
 山174④
 山208④
 延170④
 延149①
 賤221②
 延434③
 延8④
 延69④
 山53④
 和42④
 春48②

夏柴刈りに
夏の内から
夏の来るほど
夏の頃しも
夏の夜や
夏牡丹餅は
夏虫の
撫でてみよ
なとしやる
七浦八浦
七度切れた
七つさがりて
七つ蒲団に
七つ遣る文や
七年着すと
七ひかり
七重も八重も
七多びす
何云はれても
何いはれても
何がお汁の突で
何かがすきぢや
何かなはうや

淡 102 ②
延 377 ③
白 33 ③
白 34 ①
音 45 ④
延 566 ②
艶 5 ④
白 24 ④
延 152 ④
延 60 ②
淡 47 ②
山 80 ①
延 219 ③
延 125 ③
淡 78 ②
和 34 ④
山 247 ②
延 65 ④
江 34 ②
賤 48 ②
山 270 ②
音 429 ②
和 51 ③

何がかはゆかろ
何が辛かろ
何がつらかろぞ
何がなるぞえ
何がなんでも
何がなんでも
何かの紋を
何がふそくて
何がみよ
何がよかろぞ
何がよかろぞ
何がらく
何がらく
何事も
何しにあらに
なにしにいほうぞ
何しにぬしを
何と君さん
なにとなく
なにと鳴く
何と為す君
何にくかろぞ
何にくかろぞ
何にくかろぞ

賤 217 ③
延 27 ③
賤 102 ②
音 213 ①
風 75 ①
音 200 ①
音 428 ②
音 202 ①
延 185 ④
延 286 ①
和 28 ③
賤 23 ④
賤 129 ④
音 475 ④
麦 16 ②
麦 10 ②
音 270 ②
賤 221 ①
山 195 ③
山 196 ③
春 補 5 ⑤
音 343 ②
音 349 ②

何にたとへん
何に譬へん
何に迷ふぞ
何にやつれて
何のいさみに
難波の春は
難波の小船
何も思はぬ
何も思はぬ
何も思はぬ
何もおもはぬ
何もかはりは
何も職々
何も職ぢやが
何もないこそ
何もないこそ
何もなくてぞ
何屋と書いて
何屋と書いて
何やとそめて
何やとそめて
何屋とそめて
何を合図に
何をいふても
何をいふても

春 55 ②
淡 56 ①
淡 113 ④
延 202 ③
賤 227 ⑨
春 41 ②
賤 172 ②
白 1 ③
延 492 ③
賤 131 ③
白 47 ③
延 89 ①
山 186 ①
白 6 ③
延 497 ③
白 6 ③ 異
音 211 ②
音 145 ②
音 146 ②
音 300 ②
延 306 ③
笑 5 ③
賤 128 ①

何を恨むぞ
なにをそのやうに
何を頼みに
何をたよりの
何をなげくぞ
何をなげくぞ
何を待つやら
なにを目あてに
何を云ふとも
七日喰はずと
名のけがれ
名のたつに
名の中に
菜の葉にとまれ
名は高砂の
名は立ちて
繩釣瓶
名は止まぬ
名は止まぬ
名はよけれど
名はよけれ
なびかうよりも
なびかんせ

春 32 ①
笑 235 ①
音 505 ③
音 195 ③
延 270 ①
山 62 ①
延 68 ③
風 316 ③
延 239 ①
淡 78 ①
賤 98 ④
賤 228 ④
延 244 ④
山 49 ②
延 73 ②
延 514 ④
延 80 ④
山 65 ④
山 118 ④
淡 96 ②
山 386 ②
音 8 ②
考 83 ④

なほ辛い	なほ大事	猶大事	猶白い	猶しれる	等閑するも	猶さらわしは	猶通ふ	なほ可愛	なほ嬉し	猶浮気	猶いとし	苗を取る	鍋も茶釜も	鍋釜要らぬ	なぶらんす	なぶられるのも	なぶられるのも	靡こやら	なびく様に	なびきやすさよ	なびかんせ	靡かんせ
山142	賤150	延320	淡98	和62	延136	笑45	賤81	賤83	笑210	江29	音224	山262	延110	婆37	風193	笑64	笑42	山39	婆5	風6	図1	常18
④	④	④	④	④	②	②	④	④	④	④	④	⑥	③	②	④	②	③	④	④	③	④	④

なまじなまなか	なまじ近所で	なまじ言はぬが	なまじいたこで	なまじあしたの	なまじあしたの	生木の筏	生木の筏や	生木の筏で	なほるまで	なほりやせん	直りやせぬ	直りはせねど	猶よかる	なほよかる	なほ繁昌	猶濡れまざる	なほ鈍な	猶てらす	猶つらい	猶辛い	猶つらい	なほつらい
考1	考46	山234	風236	音369	絶5	淡124	延298	山339	風128	音318	艶60	延466	賤21	山274	山2	艶3	延92	音484	音497	風137	考31	笑78
①	③	③	③	③	③	③	③	③	④	④	④	②	④	④	④	③	④	④	④	④	④	④

なみだぐむ	なみだぐむ	涙ぐむ	涙ぐむ	涙ぐむ	涙ぐむ	涙ぐむ	涙ぐむ	なみだぐむ	なみだぐむ	なみだぐむ	涙かや	涙がさきへ	涙にひたす	涙に雨や	涙ながらに	涙ででたが	涙ででたが	涙で出たが	涙染めりて	涙座頭の	涙さき立ち	なまじなまなか	なまじなまなか
笑69	音345	音100	常15	常7	風175	風149	考2	絶3	笑106	考59	山80	音102	風13	山258	山172	山7	延257	山159	山153	音494	常14	江30	
③	④	④	④	④	④	④	④	④	④	④	④	②	③	④	④	③	③	②	④	①	①	③	

波枕	波の上	波のうねうね	波にゆられて	波に問へ	波にうたれて	波にうたれて	なみだもらして	なみだ眼に持ち	涙の外はあらじな	涙の淵瀬	涙の川瀬	涙にひたす	涙に雨や	涙ながらに	涙ででたが	涙で出たが	涙で出たが	涙染めりて	涙座頭の	涙さき立ち	なまじなまなか	なまじなまなか
延345	艶11	艶56	延541	山205	延329	延422	風277	風142	艶15	延541	艶32	艶48	艶13	風125	音240	延533	延90	延129	延537	常5	考42	和5
④	④	④	③	④	④	③	③	①	⑥	②	②	⑧	⑥	①	②	②	②	③	③	①	①	③

波も静かに 山293③
 浪も静かに 山396①
 波寄する 山303④
 なむあみだ 賤113⑥
 南む阿みだぶつ 麦8①
 南無阿弥陀仏 春50⑤
 南無阿みだ仏と 麦8②
 名も立たん 延245④
 習うた習うたよ 淡44①
 奈良草履が 延99④
 奈良で名所は 延77①
 ならぬ浮世に 笑23③
 ならぬ職 淡132④
 ならぬ世帯が 淡111③
 ならぬ世帯の 賤13③
 ならぬ世帯は 山142③
 鳴らぬは紫竹 山292③
 ならぬやうには 風87③
 奈良の大仏 延124①
 奈良の大仏 延285①
 奈良の大仏 山277③
 奈良の大仏 賤270③
 奈良の大仏の 延105③

奈良の都は 山30③
 ならはせずぐに 賤189②
 ならひかえ 笑155④
 ならひとて 考60④
 ならひとて 常8④
 並び睡るを 婆83①
 習ひもの 白48④
 ならふならじと 延268③
 ならべて見れば 音279②
 形がようて着ようて 山291②
 成りたかなりやれ 延538②
 なりながら 風38④
 業平を 賤108④
 形もきりやうも 笑105①
 鳴るがよい 延304④
 なるからは 風305④
 なる時分 賤93④
 なるだけ精出せ 和12②
 なるだけなされ 音323②
 成るぢやなし 音70④
 なるとならぬは 春15①
 鳴門鳴門は 淡117①
 鳴門の若布 淡58②

なるはいやなり 考35①
 なる目元 春15④
 なるも落つるも 山248③
 なるものか 風30④
 なるものか 風35④
 なるものか 音34④
 成るものか 音391④
 なるわいな 風14④
 なるわいな 風18④
 なるわいな 風63④
 成るわいなあ 音518④
 なれしつばめに 音383③
 なれど手枕 延118③
 なれなれと 越5④
 名を揚げたとて 賤166②
 菜を洗ふやら 延566②
 名をしるもよし 賤184②
 名を流す 延315④
 名を流す 延552④
 名を流す 延553④
 名を流す 延566④
 名をながす 音20④
 名を残す 和8④

名をば伊勢松 延37③
 名をば則ち 賤268③
 名を呼ぶな 延529④
 名を呼ぶな 山200④
 難儀硯に 江36①
 難儀硯の 風91①
 なんぎ硯の 音201①
 難行苦行 婆60④
 南泉遷化 婆110②
 なんぞのやうに 音272②
 何ぞ吾が身が 賤154③
 なんぢやおかんせ 音212①
 なんぢややら 婆33④
 なんて無間の 延101③
 何としたやら 延298①
 何としたやら 淡124①
 何としやら 賤22①
 何としよ 山207⑧
 何としよ 艶24⑩
 なんとせう 音154④
 なんとせう 山367④
 なんとせう 音380④
 何と読も 延308④

なんのあくしよが 音203③
 なんのいとはぬ 考8③
 なんのいまさら 笑166③
 何のいらへも 艶33③
 なんの因果で 考9①
 なんの因果で 考57①
 なんのいんぐわで 音198①
 何のいんぐわで 音205①
 何の思はぬ 音517③
 なんのかのとて 音207①
 なんのかはろぞ 音464③
 何のことやら 艶43⑧
 なんの殺すに 女10③
 なんの四十余里 山348③
 なんのしら菊 賤32③
 なんのその 笑146④
 なんのその 音80④
 何のその 音359④
 なんの地方に 山385③
 なんの地方に 山385⑤
 なんの遠かる 麦4①
 なんのなげきが 麦20③
 なんの化かきりよ 山390④

なんのひづるめが 山301③
 なんのやめましよ 風116③
 なんのよしみに 山295③
 なんのよしみに 音354③
 何の別れて 艶75⑦
 なんの忘らりよ 風258③
 南部殿 延364④
 南辺寺地藏よ 淡52②
 なんぼいほるる 延405①
 なんぼいふても 和54①
 なんぼ嫌でも 延156①
 なんぼ色よい 延388①
 なんぼおまへが 絶11①
 なんぼおまへが 考6①
 なんぼおまへが 音209①
 なんぼおもうても 延534①
 なんぼおもうても 音469①
 なんぼ隠いても 延278①
 なんぼ隠いても 延510①
 なんぼか寝つろ 延265②
 なんぼくどいても 春3①
 なんぼ此方が 和51①
 延101①

に

なんぼ締めても 延474③
 なんぼ責めても 延146①
 なんぼ其の身が 延417③
 なんぼ広ても 延432①
 なんぼ物の下の 延509①
 二階から招く 延261②
 二階からまねく 春6②
 二階からまねく 山312②
 二階座敷へ 賤99①
 二階すまひの 笑1①
 二かいはおきやく 音397②
 二階へ上がり 風85②
 二階へ上がり 江5④
 二階へ上がり 延207②

憎いといへど 山88②
 憎いといへど 越10②
 憎いといへど 考34②
 憎い中にも 艶84⑦
 にくいにくいと 賤115①
 にくいにくいと 賤122③
 にくいにくいと 絵14①
 にくいにくいと 山305①
 憎い憎いは 賤217②
 憎いのうらよ 音30①
 にくいやらうめは 延56④
 憎うごさる 延237④
 憎うごさる 延350④
 にくうごさる 賤145④
 にくうなる 音504④
 にくくて七里が 音150③
 憎むげな 延416④
 にくむといへど 風165②
 にくや烏が 考78③
 にくや烏が 風130③
 にくやからすが 音108③
 にくやからすが 音155③
 にくやころも 笑131③

僧やしよにんの
 にくやつらやが
 にくやほしやが
 にくや待たせて
 憎らしや
 憎らしや
 にげて日陰の
 にげてみせねば
 にげる思案も
 遁げ走る
 にこしてつかふ
 にごらいで
 濁る心か
 濁る心は
 西奥谷よ
 西奥谷よ
 西から疊る
 西から出るぞ
 錦着る
 西北をうけ
 西こひし
 西そよよに
 西にさくはな
 西に妻もち

笑114③
 麦19③
 麦2③
 風109①
 春30⑤
 春30⑥
 風256①
 笑37①
 音31①
 婆9④
 和50②
 賤149④
 山296③
 山143③
 淡138②
 延76②
 延119②
 延2④
 山334②
 賤210④
 淡65①
 音29①
 賤210①

西の堂ぢや
 西はつづきと云はん
 二十十一は
 二十土器
 西吹く風の
 廿三夜の
 廿四か五六
 廿四文
 廿二有る
 廿二ある
 廿をとこに
 西へかたむく
 西もひがしも
 西も東も
 にしも東も
 西も東も
 西や奥谷よ
 二升もろた
 二世とかはせし
 二世とかはせし
 二世とかはせし
 二世の縁まで
 二世の三世と
 二世迄かけて

淡73④
 淡12⑥
 賤244④
 淡19④
 山314①
 延199①
 音60②
 賤273④
 延318④
 賤244③
 延79③
 笑125①
 風150①
 音28①
 賤5①
 淡21②
 賤234④
 風73①
 風289①
 音27①
 賤161①
 考56①
 延59②

二世迄かけて
 二世も三世も
 似せ紫よ
 二町下
 二挺立たぬ
 二丁も三丁も
 新田足利
 にてからい
 二度思ひする
 二度喰うた
 二度こそ返せ
 二度咲くか
 二度さこか
 二度三度迄
 二度とふたたび
 二度と見られぬ
 二度はれすとも
 二年越し
 二の門迄は
 二のとおりこして
 俄か座頭に
 には鳥にくい
 には鳥にくい
 には鳥にくい

音2②
 笑112③
 延485②
 婆53④
 山149④
 音122③
 賤53①
 山206⑧
 延268②
 延439④
 山102②
 延62④
 賤216④
 延549②
 笑221①
 延547③
 延52②
 淡100④
 延307②
 音239②
 延538①
 絶20②
 音314②

にはとりやにくい
 庭の面
 丹生の間と聞きや
 にほひおこせよ
 匂ひこそよけれ
 にも宇羅美
 二八代の米
 女房ある
 女房ある
 女房あるのも
 女房有る身に
 女房がほ
 女房がほして
 女房去らして
 女房さらすと
 女房さらせて
 女房去るよな
 女房されとは
 女房たたきだし
 女房ちやけれど
 女房にせうと
 女房ばかりか
 女房一人を

考13②
 賤198④
 延372①
 春43②
 延415②
 賤194④
 延170②
 音95④
 音37①
 音38①
 音503①
 音39④
 音24③
 江46③
 音32①
 考11③
 音34①
 音33①
 音35①
 音194②
 山346②
 音505①
 艶73③

ぬ

女房ぶりして
女房もちとて
女房持ちとて
女房やくそく
女房よばねば
女護の島
如來に問へば
腕んだも
式り半かけて
にんにく慈悲が

糠に打つき
ぬけてあはうもの
ぬけてはきたが
ぬしある花よ

風88③
考11①
江46①
風30①
音36①
山140④
白29②
山271④
音342②
麦4②

和54③
音299③
音16②
音78②

ぬしがありやこそ
主があるゆゑ
ぬしがあるゆゑ
ぬしさんたより
主さんを
主しだい
ぬしどうぜんに
ぬしとおもへば
主と思へば
ぬしとおもへば
主と己との
ぬしとそはせて
ぬしと添はねば
主とねた夜の
ぬしと寝る夜の
ぬしと二人で
ぬしとふたりで
主と二人で
ぬしとふたりで
ぬしとわしとの
主とわしとを
主とわたしが
主とわたしは

音501①
風171①
音80①
音190②
江55④
風72④
音12②
絶7③
風82③
音287③
賤11①
笑107③
風200①
考10④
音171③
笑31③
考28③
江17③
音271③
笑112①
江28①
江59③
風96①

主とわたしは
主と私は
主ない花よ
主ない花よ
主なき花よ
主に逢うては
ぬしに逢ふたび
主に逢ふとて
ぬしに逢ふ日は
ぬしに命を
主に大門
ぬしに隠れりや
ぬしにそはねば
ぬしに添はれざ
ぬしにちじよくは
ぬしににあはぬ
ぬしに似たやうな
ぬしにまことが
主にまことは
主にまさりし
主にまたるる
ぬしにまで
ぬしにゆはれて

風108①
風196①
延280②
延550②
江38②
風15①
笑42①
風199①
音489③
音251③
風195①
笑135③
音471①
笑80①
音262③
音74①
考72①
考29①
風75③
風185③
風37③
笑163④
音104③

ぬしにようにた
ぬしの有る枝
主の浮気で
ぬしの噂が
主のうはさの
ぬしのうはさを
主のうはさを
ぬしのおいでを
ぬしのお顔が
ぬしのおかほは
ぬしのおそばは
ぬしのおそばで
主のかたみの
ぬしのかへりを
ぬしのかへりを
ぬしのかほ
ぬしのかほ
ぬしの顔さへ
ぬしの顔をば
ぬしのかんしやく
主の機嫌の
ぬしの瑕
主の来たこと
主の気は
主の口癖

音76①
音529③
風59③
考19③
風61①
笑87③
風197①
音82①
風309③
音266③
音23③
風198①
絶17①
考21①
音381④
笑16③
笑13③
音81①
風128③
考72④
風121①
風237④
風81①

ぬしのくる夜は 考37①
 ぬしのくる夜は 音72①
 主の心が 江2③
 ぬしの心が 音68③
 ぬしの心が 音493③
 ぬしのところが 笑108①
 ぬしのところが 笑110①
 ぬしのところが 笑136①
 ぬしのところが 考3①
 ぬしの心が 風41①
 主の心と 風120①
 主の心と 考50①
 ぬしの心に 笑149③
 ぬしの心も 笑170③
 ぬしの心も 笑8④
 ぬしのこと 考53④
 主のこと 風308④
 主の事 音519④
 ぬしの事なら 笑64③
 主の事ゆゑ 風194①
 ぬしの事ゆゑ 音524①
 ぬしの来ぬ夜は 絶6①
 ぬしのこぬ夜は 考26①

ぬしのこぬ夜は 音79①
 主のこんたん 風231③
 主の示しの 賤59①
 ぬしのそば 笑1④
 主のそば 風5④
 ぬしの側 音457④
 ぬしのそば 音472④
 主の側 音526④
 ぬしの添ひ寝で 笑128③
 ぬしのそひねで 絶23③
 ぬしのため 音43④
 ぬしのため 音153④
 主のつま 風99④
 ぬしのため 音7④
 ぬしをつま 風175③
 主の名をかき 江44①
 主の寝顔を 風35①
 主の寝顔を 風193①
 主の身振を 音341④
 ぬしの胸 音530④
 ぬしの胸 音105③
 ぬしの持ちまへ 絶19③
 ぬしのゆめ見て 風279③
 主の夢見て

主の夢見て 風298①
 ぬしの夢見て 音443③
 主は浅黄に 風208③
 主は浮気で 風118③
 ぬしはおへやへ 笑56③
 主は書く筆 風299①
 ぬしばかり 笑90④
 ぬしばかり 笑91④
 ぬしはきれても 考67①
 主は切れても 風93③
 主は知るやら 風62③
 ぬしは水仙 音466①
 ぬしはする墨 音530①
 ぬしは文なし 笑74①
 ぬしはたち鳥 音78①
 主は誰とも 延130③
 ぬしは茶にして 笑173③
 ぬしは茶にして 音291③
 ぬしは何所かに 音535①
 ぬしはどこかの 音337③
 ぬしはともあれ 笑183③
 主は松虫 風93①
 主はまご

ぬしはわしゆゑ 絶1①
 ぬしはわしゆゑ 音77①
 ぬしはわたしを 音75①
 ぬしひとり 笑77④
 ぬしひとり 笑79④
 ぬしひとり 音288④
 ぬしひとり 音309④
 ぬしひとり 風37②
 主まつばかり 江21④
 主見たや 音480③
 ぬしもしあんが 風253③
 主も立つまい 音228③
 ぬしも立つまい 笑218③
 ぬしもわたしも 江13①
 主もわたしも 音130④
 ぬしやしらぬ 風207②
 ぬしや白髭よ 音465②
 ぬしやつつまんす 風257②
 主ゆゑならば 考65④
 ぬしゆゑに 音151④
 ぬしゆゑに 音386④
 ぬしゆゑに 江58①
 主を案じて 音461①
 ぬしをおもうて

ぬしをおもふは	笑 225 ①
主を思へば	風 79 ①
主を思へば	風 124 ①
ぬしをかへした	絶 22 ①
ぬしをかへして	考 68 ③
主をかへして	風 85 ①
主をかへして	風 172 ①
ぬしをかへして	音 73 ①
主をたよりに	風 9 ①
主をほにあげ	風 255 ③
ぬしをまつ夜は	笑 85 ①
主を待つ夜は	江 10 ①
主を待つ夜は	風 263 ①
ぬしを待つ夜は	音 507 ①
盗み血おろし	賤 36 ③
布子を着るは	山 224 ②
布さらす	山 155 ④
布ではないぞ	山 156 ②
布引きよ	淡 32 ④
布を晒す	春 10 ④
濡らしたよまた	山 43 ③
ぬらりくらは	山 223 ③
濡れたやうな	山 262 ④

ぬれてあまえて	音 234 ③
濡れていといが	笑 185 ③
濡れて通へど	延 435 ③
濡れてから又	延 440 ③
濡れて来たのに	風 64 ③
ぬれて寒かろ	音 459 ③
ぬれてほすまも	賤 167 ①
濡れぬさきこそ	延 440 ①
ぬれぬさきこそ	笑 185 ①
ぬれぬさきこそ	風 305 ①
濡れりやぬれるほど	賤 81 ③

ね

願ふ浄土は	麦 11 ③
ねがふは迷ひ	麦 21 ②
根から生えたか	淡 83 ③
ねぐら定めぬ	風 200 ③
ねぐら定めぬ	音 471 ③
猫が刀差いて	延 234 ③
猫ぢやと云へば	延 234 ②
ねごのお虎よ	延 163 ③
猫ほしや	図 8 ④
ねこ男	笑 230 ④
根笹野に住む	山 226 ①
ねさすまいとて	音 215 ③
鼠か猫か	賤 248 ②
鼠か猫か	図 8 ③
ねずみとるよな	音 124 ②
鼠にそめて	山 365 ②
鼠に引かれ	風 231 ②
鼠にひかれ	図 8 ②
寝せもせず	江 6 ④
根芹摘む	山 162 ④
根底掘られて	山 368 ③
寝たかねさんせ	賤 134 ①
寝たかねさんせ	山 114 ③

妬む心は	山 174 ③
寝たやねむたや	賤 21 ①
寝た夜は永い	笑 76 ②
ねた夜はよかる	賤 21 ②
寝たら花咲く	山 125 ③
寝たらよござる	山 125 ①
寝つかれぬ	考 41 ④
寝つかれぬ	江 20 ④
根付の鏡	山 91 ②
寝て語る	艶 62 ④
寝てかたる	賤 46 ④
寝てはかんがへ	音 455 ④
ねてはかんがへ	音 193 ①
ねてはかんがへ	音 195 ①
ねてはねがみを	和 58 ①
寝ては寝髪を	淡 119 ①
寝ては念仏	賤 127 ①
寝ては忘れる	風 258 ①
寝て待て果報	春 27 ④
ねてみたい	音 76 ④
寝ても覚めても	艶 45 ⑧
寝ても覚めても	艶 71 ⑥
寝ても覚めても	賤 177 ①

ねても寝飽かず
寝とござる
寝とござる
寝とござる
寝とござる
寝どこにこまる
寝ない辛気
ねにあかぬ
根に帰る
寝にござれ
ねにもどる
根にやもたぬ
根のきれ草や
根は切れぬ
根は切れぬ
根は切れぬ
ねはたえぬ
ねはたえぬ
ね肌がよくば
粘るのを一両
寝巻の衣を
ねまちの夜
ねむいもの
寝もせで待つぞ

延568①
延84④
山122④
山189④
山281④
風38②
山218⑥
延568④
山384②
賤272④
賤30④
賤48④
賤176②
延490④
山347④
江34④
風241④
賤272②
山232②
考64⑥
賤157②
延264②

闇に待つ
闇の内
寝屋の月
闇の臥所を
闇のふみ
闇までさすに
ねるつらさ
寝る時よりも
寝るばかりぢやと
寝るも寝られぬ
寝るも寝られぬ
寝る夜半は
年があげれば
ねんがじやまして
年季まぢまぢ
年季を持ちて
念と念とが
年に一度の
ねんのあくのを
年のあく日を
年のあくまで
ねんの内から
年はあけても

山127④
艶71⑤
艶49②
山318③
艶39⑨
考65②
音40④
音510②
婆82④
賤69①
艶41④
艶69②
風99③
音89③
笑62①
風29②
白49③
風281①
風207③
風123①
笑2③
音194①
風219①

の

ねんをゆびをり
退いてもみが
のうおれが身は
のう唐の竹
のう花染めで
野上に住めば
のがれまい
のき心
のき育ち
軒ならび
軒端の雀
のく気はないか
退くならば

音196①
賤16②
延455②
延456②
延272②
延458②
延549④
延114④
山272⑥
賤247④
延529②
山200②
音395②
山168③

残す目黒の
残る事なく
のせて無しんを
乗せまして
望みな人は
野竹も愛し
野田の日晒けの
のたりおきやくは
のちに逢はうと
後に来るとは
のちにやこがねの
後の嘘
後の心に
後の散り端は
後の妻
後の花
野街の柳の
後の世で
後の世も
後の世を当て
後迄も
野でも山でも
のでも山でも

音456③
婆98③
賤33③
延263④
婆38②
延355②
延72③
音186③
音243①
風212③
和2③
艶40⑬
春45②
山66③
山266④
音78④
賤225①
賤94④
春35②
春22①
婆6④
山109①
音244①

野邊の道 <small>のべのちみち</small>	野邊の白菊 <small>のべのしらぎく</small>	野邊の蛙 <small>のべのかはづ</small>	野邊のおくりは <small>のべのおくりは</small>	野邊の送りが <small>のべのせうりが</small>	野邊の送りが <small>のべのせうりが</small>	野へにねよ <small>のべにねよ</small>	野へござるなら <small>のべへござるなら</small>	野邊に蛙 <small>のべにかはづ</small>	のびてゆく <small>のびてゆく</small>	延びぬ其の間に <small>のびぬそのまに</small>	のびたがる <small>のびたがる</small>	のびたわたりは <small>のびたわたりは</small>	のぼのぼかや <small>のぼのぼかや</small>	野のけぶり <small>ののけぶり</small>	野にも山にも <small>ののにもやまにも</small>	野にも山にも <small>ののにもやまにも</small>	野にさく花よ <small>ののにさくはなよ</small>	のどのつまりは <small>のどのつまりは</small>	能登の大矢を <small>ののとのおおや</small>	喉すばり <small>のどすばり</small>	能登鱈買ひに <small>ののとのかまひに</small>	
淡30④	賤75①	延189①	和21①	和20③	延94③	賤59④	賤132①	山320②	風173③	風299④	江29③	風196④	山80③	賤146④	賤183①	賤26①	山392①	音134②	音90③	延148③	延476④	延381②

飲めよさわけよ <small>のめよさわけよ</small>	のめやうたへや <small>のめやうたへや</small>	飲めば其の身の <small>のめばそのみ</small>	のめば気もよや <small>のめばきもよや</small>	のめめと <small>のめめと</small>	のむひや酒 <small>のむひやさけ</small>	呑むなやめよと <small>のむなやめよと</small>	呑む酒よはで <small>のむさけよはで</small>	呑むがまし <small>のむがまし</small>	呑みをれさわけ <small>のむみをれさわけ</small>	呑みやれ歌やれ <small>のむみやれうたやれ</small>	飲みやれ大黒 <small>のむみやれおほくろ</small>	飲み隠す <small>のむみかくす</small>	野道畦道 <small>ののちみち</small>	飲みやれ歌やれ <small>のむみやれうたやれ</small>	飲みやれ大黒 <small>のむみやれおほくろ</small>	飲ましやる人は <small>のむましやるひと</small>	のぼれば下る <small>のぼればくだる</small>	のぼるはしごは <small>のぼるはしごは</small>	のぼりつめ <small>のぼりつめ</small>	上りたいぞや <small>のぼりたいぞや</small>	のぼりぎを <small>のぼりぎを</small>	のぼり竿 <small>のぼりざな</small>	上り下りの <small>のぼりくだり</small>	のぼらせおいて <small>のぼらせおいて</small>
風166①	音242①	山371③	延25③	笑165④	音258②	音520③	音269②	賤206④	音263②	山12①	山227①	春26①	山354④	和23②	音285②	音397③	音285④	延443③	風265④	笑89④	延172③	音286②		

飲んで明かしの <small>のんであかり</small>	呑気もやるが <small>のんきもやるが</small>	のろくなる <small>のろくなる</small>	のろいゆゑ <small>のろいゆゑ</small>	のろいやつぢやと <small>のろいやつぢやと</small>	のろい心を <small>のろいこころ</small>	のりやすい <small>のりやすい</small>	法の水 <small>のりのみづ</small>	法の伐で <small>のりのいかり</small>	乗れたがる <small>のりたがる</small>	乗れたがる <small>のりたがる</small>	のらうちやせまい <small>のらうちやせまい</small>	のらうちやせまい <small>のらうちやせまい</small>	のよ殿よ <small>のよどのよ</small>	野山は地がら <small>ののやまはぢがら</small>	のや思へども <small>ののおもへども</small>	野もせも山も <small>ののせもやまも</small>				
延554③	延109②	考27④	笑3④	笑57①	笑186①	笑27①	笑27①	風34③	風78④	賤176④	賤105③	山336④	延453④	音13②	音13②	山108④	延370②	延535②	山21②	

果敢なさつらさ <small>はかないとも</small>	はかないとも <small>はかないとも</small>	墓所は撫養 <small>はかところ</small>	墓所は撫養 <small>はかところ</small>	博多と聞こえ <small>はつかた</small>	化かし化かざる <small>はかし</small>	はおりのひもよ <small>はおり</small>	羽織の紐よ <small>はおり</small>	羽織仕立て <small>はおり</small>	はおりかた手に <small>はおり</small>	生えたら大事 <small>はあ</small>	坊にならうとした <small>はうばい</small>	坊にならうとした <small>はうばい</small>	は
風50②	笑18②	淡10③	淡86④	山351②	白44③	音117②	風108②	山139③	音21①	山367③	婆49②	笑42②	延537④

はかられぬ	音495④
はかりせせりて	和45①
秤にかけて	江28②
秋の柴折に	延563①
白雲未在に	婆110①
ばくち打ちどの	和55③
ばくちと酒を	音260②
博奕やうたしやる	絵24①
博奕や打たしやる	山269①
博勞の子でも	延509②
励み求めし	婆65①
化物ぢや	白44④
箱根越えても	風186①
箱根で涙	延82②
箱根の躑躅	延83②
箱根の雪に	越30②
箱根八里は	延42①
箱根八里は	春19①
箱根八里は	賤209①
箱根山	山136②
箱根山	山176②
箱根山	艶63②
扶むが如く	婆116②

はさんだと	山271⑦
箸かけぬ	春補4①
橋から落ちて	延358②
樹をあげて	賤99②
婆子焼庵よ	婆110④
橋となる	艶21④
橋の上から	延227①
橋のうへから	音20①
橋のぎんばしを	山206①
箸の先	延139④
橋の下から	延358③
橋の下には	山195①
橋の欄干に	山209①
始まりなくば	常14②
初めがなくば	考1②
初めと知れど	艶70②
初めのなさけ	艶23③
初めの真実	艶40⑫
場所をくれ	婆22④
走る舟をも	山212①
橋を掛きよやれ	延187③
橋を架きよやれ	山194③
橋をかけたや	山238③

橋をかけよやの	賤249③
はずがない	音10④
はずがない	音220④
蓮のめぐめに	山179③
苦ばかり	淡22④
芭蕉葉程	淡104④
膚うすき	艶24⑧
裸で走れ	延299②
裸で走れ	山148④
肌守りと	山101③
肌守りと	賤229③
肌触れるのは	艶80③
肌守り	絵11④
膚をもらすな	延425③
ばちこはや	麦10④
ばちこはや	麦10④
はぢしめられて	麦10④
八丈へ行きやれ	音533②
八丈むかしは	山140②
鉢ひらく	山140③
鉢ひらく	延277④
鉢ひらけ	延413④
八まん鐘を	風161②
八万地獄	淡30②

ばちもしどろで	風124③
婆女が心を	婆120①
八郎殿よ	婆17②
廿日あまりも	考39③
はづかしござれ	賤83②
恥づかしや	笑130④
はづかしや	風19④
はづかしや	音18④
はづしやせん	笑68④
はつに迷ひし	風11①
初音を聞きて	考53②
八八六十四の	賤105①
はでいもの	絵22④
葉でかくそ	賤182④
果てしがつかぬ	笑37②
果てしがつかぬ	音187②
果てしなきゆゑ	笑166①
果てしやない	婆118④
はでな浮き名が	風136①
はてはなし	賤183④
果て迄も	婆4④
はてやかましい	笑47②
はてやかましい	笑157②

母の指図で	はのしろさ	齒のしろさ	勿ねられた	羽根ばたき	齒にはざかりて	葉にとまる	花を散らす	花を散らす	はなればなれの	離ればと	はなれの物よ	はなれてみれば	離れたをりは	離れたいぞや	離れがたなき	はなれがたなき	花嫁御	花嫁御	花もみぢも	花紅葉より	華も散りぬる	
山152③	女8①	音416④	音84④	延204④	山150④	延337②	淡134④	延237③	延56③	風287①	延268④	延430②	賤170②	山124②	延430③	常10③	考69③	山398④	山38②	音511③	延194②	春50②

はや鉄漿付けて	はやうわたしに	はやうやめたや	はやうねんあき	はやうつる	はやう此の家を	はやう此の家を	はやう此の家を	はやいそげ	齒も濡れぬ	葉もちのよさは	刃も立たぬ	葉も茂る	葉も茂る	葉もしげる	葉も立たぬ	浜松よ	はまの松風	浜の松風	浜の松風	灰となる	灰かきならし	這ひかかる	ばばは是から
延155②	音537①	音23①	音7③	賤63④	音26①	音25①	音24①	麦21④	淡88④	山289②	婆24④	山1④	春34④	延19④異	延41④	音49③	山112③	延164③	賤121④	風175②	延334④	婆121③	

生ゆる迄	はゆる事	流行るものかや	はやる簪	はや夜が明けた	はや晩となる	はやねて夢よ	はやねてゆめに	はや寝てゆめに	はや寝む	はやしののめの	はや東雲に	囉し方	はやくわが妻	はやく年あけ	はやく年あけ	はやく年あけ	はやく年あけ	はやく声出せ	はやく此の家を	はやきぬぎぬの	はや来たか	はやかへる	はやかへる
延43④	延255④	延214③	山50①	延103②	延218②	考26②	音79②	絶6②	白34④	音108②	風130②	延254④	笑30③	風174①	笑198①	笑21①	山40③	笑31①	音155②	延546④	風270④	笑217④	

腹立つ波も	腹立つな	はらたちやせまい	はらしたや	はらしたや	腹が立つとて	腹が龍田の	腹がたつかや	はらが立つかえ	腹がたつ	腹がたつ	腹がたつ	腹がたつ	腹がたつ	腹がたつ	腹が立つ	はらが立つ	はらがたつ	はらがたつ	はらがたつ	はらがたつ	はらいたまへ	生ゆる迄	生ゆるまで
山172②	婆49④	音70②	考26④	絶6④	賤208①	風210③	賤114①	音19①	音353④	音321④	音280④	音218④	音37④	風143④	笑208④	笑186④	笑33④	笑27④	和56④	音404④	山78④	春20④	

ひかに咲ける	山353③
ひかさるる	音532④
ひかされて	笑44④
東にすめば	賤210②
東の堂じや	淡73②
東は川原	淡12④
東もしらむ	賤231②
東山のは	山29①
ひかせたや	風206④
火がつかぬ	延249④
火がつかぬ	山27④
光ない	山99④
光ない	淡84④
ひかりなし	和15④
光なや	延361④
光には	艶53③
光ります	賤20④
引かれゆく	延5④
日が悪い	山10④
彼岸過ぎての	淡85③
引き替へほしや	風84②
引き眉毛	風317④
引き分けやる	延173④

挽き分ける	山160④
引く三味線の	風124②
ひく三味せんは	音56②
引く三味線も	風86②
引く手あまたの	笑182①
ひくにひかれぬ	音364③
ひくにひかれぬ	音478③
ひぐれがたには	考59①
日暮れがたには	常7①
日暮れ鳥や	延458③
日ぐれひぐれに	絶13①
ひぐれひぐれに	音420①
日暮れ日暮れにや	風105①
ひけそうた	風89④
ひごろの氣しつ	音81②
瓢葛屋に	山141①
瓢葛屋に	山255①
久しかろ	山340④
ひさしぶりでの	考75①
ひさしぶりにて	風139①
膝たてなほし	笑106②
ひぎたてなほし	音344②
ひぎにもたれて	絶26①

ひぎにもたれて	音421①
毘沙門さんへ	江40②
ひしよきの柴の	淡42③
備前揃鉢	延569①
備前岡山	山297①
ひぞつて見せつ	賤96②
乾反り言	艶50⑤
ひたと寄り添へ	賤65③
ひたとりかねて	和27②
髪とるよりも	山16②
ひだとるよりも	音68②
櫃撫でうよ	山219④
ひづると夢と	山301②
日照り笠	延325④
日照り木履で	淡88③
一枝の	艶43③
人が言ひます	山59①
ひとがいふなら	音408①
人がいふなら	音411①
人がかれこれ	音71③
人が聞く	延309④
人がくどかば	風10①
人がさますか	山119③

人がしらぬと	音415①
人がそねくむ	延416③
人がそらさば	笑119①
人が茶碗と	延102①
人が茶碗を	白55①
人がどのよに	笑41①
人がどのよに	風251①
人噛みが	淡14④
人が見たがる	延453③
人が見たがる	山336③
人がみる	賤61④
人が好い	婆20④
人がわらへば	賤83③
人がわるいと	賤262①
人が居る	越20④
一小口	婆21④
人ごころ	艶12⑥
人ごころ	艶70④
ひとごころ	風6④
ひとごころ	音140④
人ごころ	音401④
人こそしらぬ	笑85②
人こそ知らぬ	江10②

人こそ知らね 風33②
 人こそしらね 音507②
 人事いうて 山354②
 人言ふふか 山94②
 人ごろし 絵26④
 人殺す 女6④
 一盛り 延405④
 一盛り 艶72②
 一さかり 笑5④
 ひと盛り 賤260④
 人さへ言はにや 山46②
 人さま知るや 賤171②
 人さんがたを 音280②
 一しほ染よ 延435②
 人しらず 音477④
 人知らぬ 山117④
 人知らぬ 山248④
 人知らぬ 山360④
 人しらぬ 艶26①
 人筋ぢやげな 賤261②
 一筋に 風2④
 人ぜせり 麦9④

人ぞ辛けれ 艶7⑦
 人たすきやるが 絵26②
 人頼み 笑201④
 人ぢやなし 音64④
 一つ所望所望 賤31③
 ひとつに飲めば 風158②
 ひとつにまるめ 白43②
 一つ蓮の 春35③
 一つ枕に 山218⑤
 一つ松とは 延284④
 一つ松とは 山244③
 一つ松とは 山386③
 ひとつ松とは 音119③
 ひとつもないぞ 白14②
 ひとつも無いぞ 延504②
 ひとついほう 延515②
 人といはう 音517④
 人とうまれし 賤193③
 人中で 和5④
 人情 延288④
 人にいはしやる 賤252③
 人に云はりよと 山322①
 人にうらみが 麦16①

人にうらみは 笑51③
 人にうらみは 絶1③
 人にうらみは 音77③
 人に恨みは 音432③
 人にかかると 延542①
 人にかかると 賤153①
 人にかたきは 白31①
 人に敵は 延499①
 人に相談 笑149①
 人に子細が 淡123③
 人にしらすさず 音120③
 人にすぐれた 延411①
 人に勝れて 延416①
 人に対する 婆72③
 人にだきねは 音270③
 人に問はれて 江5③
 人に野菊と 音528①
 人にのろいと 笑64①
 人にはあらず 賤192②
 人に背められ 賤82③
 人に負けじと 絵16①
 人にまた問うて 山152②
 人にもいやや 山34①

人にやしたたか 音418①
 人にや夏腹せ 笑139①
 人にや人鬼 風300①
 ひとに世馴れて 風17③
 人に教へは 白46①
 人のあはれみ 和13③
 人の異見で 笑195①
 人の異見で 風54①
 人の異見で 賤197③
 人のいけんも 音419①
 人のいひなし 山60①
 人のいひなし 音413①
 人のいひなし 賤263①
 人のいふ事 笑14①
 人のいふ事 笑68①
 人のいやがる 風169①
 人のいやがる 音410①
 人の浮気を 江39①
 人のうはさが 笑113③
 人の噂も 風162①
 人のうはさが 音458③
 人のお世話に 風38③
 人のかまどに 延548③

人の口には 山 323 ①
 人の口には 笑 171 ①
 人のくちゆゑ 音 310 ③
 人の子 賤 217 ④
 人の心が 延 272 ①
 人の心の 山 190 ③
 人の心も 笑 55 ①
 人のことかと 山 67 ①
 人の事かと 賤 265 ①
 人の事として 和 56 ①
 人の事なら 賤 154 ①
 人の事なら 賤 264 ①
 人の事をば 延 417 ①
 人の恋路の 音 531 ①
 人の恋路も 風 46 ③
 人の子よ 淡 127 ④
 人の子を 賤 122 ④
 人の七なん 和 57 ①
 人の七なん 和 57 ③
 人のしやくりを 笑 170 ①
 人のせぬ事 音 1 ③
 人のそしりも 風 136 ③
 人のそしりも 音 412 ①

人のそしりも 音 471 ①
 人の使ひが 延 241 ③
 人の使ひやうも 延 240 ③
 人の月 艶 35 ②
 人のとのごで 音 416 ①
 人の中とは 江 7 ③
 人の花 艶 35 ④
 人の花なりや 延 294 ③
 人の花見て 延 547 ①
 人の檻がき 越 6 ③
 人の娘と 延 453 ①
 人の娘と 山 336 ①
 人の娘は 延 370 ③
 人の目がほを 笑 132 ①
 人の目顔を 風 272 ①
 人のよいのが 賤 46 ①
 人のよかれと 絵 9 ①
 人のよしあし 麦 10 ①
 人のよしあし 和 62 ①
 人の櫓の木に 越 5 ③
 人の嫁 山 87 ④
 人の嫁 山 96 ④
 人の嫁御と 和 43 ①

人の代を 賤 160 ④
 人の王ぢやげな 賤 261 ①
 人のわる口 風 135 ①
 人はうらめし 音 417 ①
 人は栄耀ちやと 延 168 ③
 人は羨なりや 山 56 ①
 人は羨なりや 山 100 ①
 人は羨なりや 山 251 ①
 ひととはげなりや 和 19 ①
 人は心よ 山 64 ③
 人ばしら 絵 17 ④
 人はちよいと見て 音 409 ①
 人はどのやうに 笑 191 ①
 人はどのやうに 笑 233 ①
 人はどのやうに 考 79 ①
 人はともあれ 山 204 ①
 人は情の 延 543 ③
 人は情の 山 230 ③
 人はなきけの 和 47 ③
 人は情の 淡 89 ③
 人は夏瘦せ 風 273 ①
 人は繩やら 風 209 ③
 人はのこらず 麦 24 ③

人は人らし 和 59 ③
 人はみめより 音 351 ③
 人はもとより 麦 6 ③
 人はよけれど 延 526 ①
 人は悪うない 山 83 ①
 人は悪うない 淡 110 ①
 一節やれば 延 168 ②
 一重咲く 山 247 ④
 一重さく 笑 92 ④
 ひとへさく 風 221 ④
 ひとへ咲く 音 528 ④
 人褒めぬ 延 274 ④
 人待つは 延 389 ④
 ひとまづきれて 音 408 ②
 ひとまづきれて 音 411 ②
 人までも 艶 14 ⑤
 人目いとふも 音 488 ①
 人目おほくて 風 57 ③
 人目多けりや 風 290 ③
 人目思はず 山 46 ①
 ひとめしげけりや 風 167 ③
 人目しのべば 笑 20 ①
 人目忍んで 風 118 ①

ひと忍んで	風 246 ①
人目堤が	音 115 ③
人目なりやこそ	風 138 ①
人目に見えて	賤 76 ②
人目の関よ	艶 46 ⑦
人目は多し	笑 94 ②
人目は楽なやうで	春 13 ③
人目も恥も	延 76 ②
人目らくさうで	音 180 ③
人も悔りや	山 55 ③
人もかうした	笑 46 ③
人もかうした	笑 174 ③
人も通はぬ	延 556 ③
一本薄	山 58 ②
一本薄	淡 61 ②
一本欲しや	延 418 ②
一本ほしや	賤 215 ②
人もなし	笑 148 ④
人ゆゑゑんりよ	音 422 ④
一夜落つるは	風 259 ②
一夜かけては	山 73 ①
一夜が千歳	山 284 ③
	春 4 ②

ひとさを	風 161 ④
人寄せせぬは	山 398 ②
一夜泊りの	延 221 ①
一夜ながれの	笑 38 ①
一夜なりとも	笑 25 ①
一夜馴れ馴れ	山 311 ①
一夜寝たとて	延 193 ①
一夜寝てみて	賤 272 ①
一夜は落ちやれ	延 98 ②
ひとり来たぞえ	音 451 ①
ひとり越す	延 392 ④
ひとり言	笑 38 ④
ひとりで寝かし	風 298 ④
ひとりでふさぎ	風 5 ②
ひとり取りやるか	江 5 ②
ひとりとりやるか	延 446 ①
ひとり眺むる	賤 267 ①
ひとり泣く	艶 49 ①
ひとり泣く	考 4 ④
ひとりなみだに	常 16 ④
ひとりなりとも	風 235 ③
ひとり寝て	婆 119 ③
	山 203 ③

ひとり寝の	艶 39 ③
ひとりねもせず	江 6 ③
ひとりねる	風 178 ④
ひとり寝る	淡 87 ④
ひとりねを	女 4 ④
ひとりふさいで	風 150 ③
ひとり待つ夜の	延 1 ③
ひとり丸寝が	山 340 ③
一人娘と	延 44 ①
一人娘に	延 412 ①
一人山道	山 40 ①
ひとり行くらん	春 54 ⑤
ひとり女と	延 353 ①
人を恨みな	延 21 ③
人をかほゆく	麦 9 ①
人を助くにや	婆 93 ①
人を助くる	婆 92 ③
人をたすけて	賤 38 ③
人をたのんで	笑 202 ①
人をたのんで	絶 10 ①
人をたのんで	考 5 ①
人をたのんで	音 414 ①
人を使はば	山 111 ①

人をつかへば	賤 266 ①
人をば恨むまじや	艶 6 ②
人をふる	山 383 ④
人をやぼぢやと	音 516 ③
雛鶴つがひ	山 387 ②
鄙の旅路も	賤 200 ①
ひなら九十日	音 475 ①
火にくべた	賤 253 ④
日に三度	和 33 ④
日にせんたびも	音 52 ②
日にち毎日	風 37 ①
ひにちまいにち	音 424 ①
ひにはいくせの	風 283 ③
ひにやける	音 304 ④
火の車	麦 19 ④
火の車	賤 125 ④
日のくれぐれは	考 4 ②
日の暮れ暮れは	常 16 ②
日の九日は	延 521 ②
火の六月も	延 174 ②
火は焚くけれど	山 117 ②
絵皮葺き	延 385 ④
火鉢ひき寄せ	風 175 ①

火はつかぬ 延363④
 日は照るまいし 艶74⑧
 琵琶箱を 延106④
 琵琶はこそ 賤143④
 雲雀は山に 山226②
 日々に逢うても 笑164①
 日々にあはれる 考30③
 日々に逢はれる 風147③
 日々にうといと 音461③
 日々に思ひの 風133①
 日々におもひは 考33③
 日々の心と 考70④
 常11④
 音245④
 ひまはない 艶80②
 姫ごぜの 淡31②
 兵庫を見れば 淡95③
 百姓と肌を 淡3②
 百姓の弱り 淡67②
 百姓は誰ぞ 淡97①
 百姓は風ちや 淡97③
 百姓めがけて 賤248③
 百姓物種 山324②
 百廿七艘

百廿匁 延560④
 百日しても 音483②
 百になりての 賤108①
 百は冥がない 和3③
 百までなりと 和3②
 百日出して 淡63①
 冷ゆるやら 山224④
 ひよく塚 音456④
 比よく塚にも 音481③
 比翼の契り 賤18②
 比翼連理の 艶8①
 ひよひよと 山79①
 日和くせ 笑136④
 ひよんな苦労も 笑26③
 ひよんな苦労を 笑176③
 ひよんな苦労を 風228③
 ひよんなこの身に 笑53①
 ひよんなもの 婆34④
 開き初める 淡141②
 開くうちから 風220③
 開くうちさへ 江48③
 ひらく文より 風301③
 平戸小瀬戸から 山372①

平野暮雪も 賤93①
 平野や佐竹 淡67③
 屋狐 山390③
 昼食うた 淡121④
 昼とも分かぬ 艶71④
 ひる寝ぬほどに 艶50②
 昼寝の夢に 越21②
 昼寝の人は 淡123②
 昼の仕事は 延408③
 昼はうかうか 笑134①
 ひるはうかうか 風268①
 昼は萎れて 延49③
 昼は野畑の 山84③
 ひるは働く 婆2③
 昼飯米掲くは 山264①
 午時までなりて 賤134②
 昼間は出来いたか 山270①
 昼飯持ちのござるやら

広い世界の 艶73①
 広い但馬に 延120③
 ひろいどこかに 音55③
 ひろいばせうばに 音273③
 広い芭蕉葉の 延267③
 広いやうで狭い 延486②
 広いやうで狭い 山149②
 ひろいやうでも 笑148①
 拾うて育てて 音422①
 山128③
 絵6①
 娶112③
 山309②
 延491④
 延432②
 淡47①
 延446②
 淡37①
 賤14②
 淡106②
 賤97②
 白22④
 白45④
 日を暮らす 白22④
 日を暮らす 白45④
 日を暮らす 賤97②
 日和佐の大工 淡106②
 日和かい人の 賤14②
 ひわかい人の 淡37①
 広田はひろし 淡37①
 広田の草を 延446②
 広田の池は 淡47①
 広谷いやよ 延432②
 広島へ 延491④
 広島の沖に 山309②
 広く内典 娶112③
 広く世界に 絵6①
 拾うて育てて 山128③
 ひろいやうでも 音422①
 笑148①
 山149②
 延486②
 延267③
 音273③
 音55③
 延120③
 艶73①

日を暮らす 延83④
 日を暮らす 延174④
 日を暮らす 山222④
 日を暮らす 風114④
 火をたくけれど 音130②
 火をたくけれど 賤130②
 火を焚くともす 風240④
 火を焚くともす 山361④
 火を焚くともす 延54④
 火を焚くともす 延190④
 火を点す 越22②
 鬢伽羅こめて 白15②
 貧者が賤し 賤110③
 貧女こころの 江45①
 びんと心で 笑91①
 びんと心に 笑18③
 ひんなくらしは 延406①
 鬢のそそけは 延185①
 貧乏したかて 延274③
 貧乏したとて 延273①
 貧乏すりやこそ 延476③
 貧乏男や

無相言 延59④
 歩あしらひ 風191④
 ふうじこめたる 音210③
 夫婦喧嘩と 淡109①
 夫婦仲よい 賤105③
 ふうりん蕎麦よ 風196②
 ふうりん蕎麦よ 山191③
 深い仲とは 風26①
 深い約束 和51④
 不孝から 音120④
 ふかうなる 風129③
 深うなるほど 音47③
 ふかうなるほど 和40②
 不孝にしたが 越26④
 深き色

深くなる 考77④
 深くなる 風107④
 深くなる 常12④
 不覚者 婆46④
 ふかねど回る 山274②
 吹かりよそや 延262④
 吹上の小砂 淡134②
 吹き絶えて 艶4②
 吹き繁昌 延17④
 踏繁昌 淡105④
 吹き回る 山85④
 吹き戻す 延165④
 吹く嵐 越4④
 ふうがしらべは 女8③
 福寿草 風224④
 福知出てから 延35①
 福知の城や 延34②
 福田ぢや 婆8④
 福の神 延448④
 福の神 山12④
 福良出る時 淡133①
 福良港は 淡51①
 ふくりんかけて 表11②

吹くわいな 賤25④
 武芸武術も 婆12①
 吹けがな大坂 淡65③
 更けて逢ふ夜の 艶36④
 更けて砧の 艶47③
 更けてさへ 艶24⑥
 更けて待つ夜と 賤21③
 武家の大事の 婆15①
 吹けばいの 山207②
 吹けよおるせよ 延51③
 吹けよ川風 江21①
 不細工から 艶81⑩
 ふさいだり 風163④
 ふさいで居れば 音461②
 ふさがぬ日とは 笑159③
 ふさぎ姿で 風277①
 ふさぎどし 風302④
 ふさぐ胸 風301④
 ふさぐやさきへ 風315②
 ふし沈む 風235④
 不実者とは 賤213③
 無事で下ると 春7⑤
 ふじで暮らすと 音208③

武士に主心の 艶16①
 富士の白雪 春9①
 富士のすそ野に 越11①
 富士の裾野の 山58①
 富士の高根に 春42④
 不死の丹薬 婆38①
 武士の身の上や 婆44①
 富士の山でも 音285①
 富士の山ほど 風226①
 富士の山ほど 音286①
 富士の山ほど 賤141①
 富士の山ほど 婆47①
 武士は臆病も 延478③
 節は九つ 山235④
 富士までも 延71②
 伏見は名所 延214②
 伏見や淀や 白3①
 不生不滅の 麦17①
 ふしやうふめつの 延477④
 節よ見やれ 延478②
 節よんでみれば 婆21①
 武士を絹布で 淡44④
 普請場で 艶77①
 不粋なお前ぢや

不足おもふは 賤49③
 二親の 延521④
 ふたごころ 風210④
 二心 賤228④
 ふたごしきめて 音204②
 二品ござる 賤54②
 ふた瀬がござる 音305②
 札たてる 笑220④
 二たびあるか 延62②
 二度あろか 賤216②
 ふたたび花が 山384③
 二つはないぞ 婆19②
 二つ三つ 音377④
 二葉草とは 延290③
 二重回りが 山72③
 二見清水は 延441①
 ふたみちかけて 音109②
 二道を 延282④
 二見の浦で 延545②
 二見の浦の 延6②
 二見の御水 延25②
 ふたりうち連れ 風225①
 二人が今の 艶79①

二人が所体 艶78⑧
 ふたりがなかは 音170②
 ふたりが仲も 音491②
 ふたりきた夜の 音159③
 ふたり口 笑235④
 ふたりくらすは 音145③
 二人連れ 艶25⑤
 二人連れ 考54④
 二人とります 賤267③
 ふたり根の 音466③
 二人ねたもの 賤149③
 二人の親に 賤116②
 ふたりも寝たが 音479②
 二人行くとて 春26③
 ふたれ叩かれ 音526③
 打たれるな 延480④
 藤が森 延71④
 ぶちころす 笑137④
 藤つむぐ 山82④
 藤に巻かれて 延84③
 藤に巻かれて 山122③
 藤に巻かれて 山189③
 藤に巻かれて 山281③

不通なわたし 笑111②
 二日酔ひして 風109③
 仏教祖録も 婆74①
 仏果音提も 婆76①
 仏国の因 婆117②
 仏道修行を 白47①
 降つたる雨は 山158②
 ふつと意気ぢやと 風55①
 ふつと眼が醒め 絶7①
 ふつと目がさめ 音287①
 ふつと目につく 艶42③
 仏法破滅の 婆84③
 仏より以来 婆89②
 筆がしる 音170④
 筆となる 延207④
 筆となる 山88④
 筆と成る 越10④
 ふでとなる 考34④
 筆となる 音450④
 筆とりあげて 笑93②
 筆とり上げて 江33②
 筆にいはせて 考66①
 筆にや事かく 延271①

筆の軸 <small>なまき</small>	延 456 ④
ふと眼が覚めて <small>ふとめがさめて</small>	音 455 ②
舟木左衛門 <small>ふねぎさゑもん</small>	延 461 ③
船着きぢや <small>ふねづきぢや</small>	淡 48 ④
鮎鱧鮫 <small>ななぢやうまづ</small>	考 82 ③
船留めか <small>ふねどまり</small>	淡 115 ④
船留めか <small>ふねどまり</small>	淡 87 ②
船乗りももけて <small>ふねのりももけて</small>	延 187 ④
舟橋を <small>ふねばしを</small>	山 194 ④
船橋を <small>ふねばしを</small>	山 238 ④
船橋を <small>ふねばしを</small>	賤 249 ④
舟ばしを <small>ふねばしを</small>	山 372 ②
舟が三艘見ゆる <small>ふねがさんそうみゆる</small>	延 29 ③
船が着きやこそ <small>ふねがつけきやこそ</small>	山 324 ①
船が着く着く <small>ふねがつけくつけく</small>	延 284 ②
船さし寄せて <small>ふねさしよせて</small>	延 28 ②
船さへ着くに <small>ふねさへつけくに</small>	風 77 ①
舟ちやまだるし <small>ふねちやまだるし</small>	淡 114 ①
舟に乗る <small>ふねにのる</small>	延 36 ④
ふねに帆かけて <small>ふねにほかけて</small>	絶 17 ③
舟に帆かけて <small>ふねにほかけて</small>	考 21 ③
船の碇 <small>ふねのいかり</small>	淡 112 ①
船ののり場 <small>ふねののりば</small>	和 25 ③

船の軸に <small>ふねのへきぎ</small>	山 205 ②
船は出て行く <small>ふねはいでていく</small>	延 332 ①
船は出て行く <small>ふねはいでていく</small>	山 17 ①
船は出て行く <small>ふねはいでていく</small>	艶 57 ①
舟は出てゆく <small>ふねはいでてゆく</small>	賤 34 ①
舟は出て行く <small>ふねはいでていく</small>	延 323 ①
船は帆かけて <small>ふねはほかけて</small>	淡 57 ④
舟も入る <small>ふねもいれる</small>	山 192 ③
舟も帆もある <small>ふねもほもある</small>	山 24 ③
船よ船よが <small>ふねよふねよが</small>	春 36 ⑤
船をしぞ思ふ <small>ふねをしそおふ</small>	延 384 ④
文が来た <small>ふねがきた</small>	和 16 ②
文が来ました <small>ふねがきました</small>	艶 21 ②
文さへ見れば <small>ふねさへみれば</small>	淡 77 ④
踏み上手 <small>ふみじょうず</small>	淡 96 ④
文使ひ <small>ふねつかひ</small>	音 499 ①
文でこまごま <small>ふねでこまごま</small>	延 46 ④
文と見よ <small>ふねとみよ</small>	延 46 ④
文とよめ <small>ふねとよめ</small>	音 20 ②
文とくりごと <small>ふねとくりごと</small>	風 144 ①
文に媒 <small>ふねにまへ</small>	考 66 ③
文の数々 <small>ふねのかずかず</small>	女 2 ①
文の便り <small>ふねのたまひ</small>	江 54 ③

文のたよりを <small>ふねのたよりを</small>	風 131 ③
文の便りを <small>ふねのたまひを</small>	音 402 ③
文は妹背 <small>ふねはいもせ</small>	艶 21 ③
ふみは思ひ <small>ふみはおもひ</small>	賤 81 ①
文は手管 <small>ふねはてくだ</small>	音 500 ①
文はやりたし <small>ふねはやりたし</small>	延 46 ①
文はやりたし <small>ふねはやりたし</small>	笑 94 ①
踏み戻す <small>ふみもどす</small>	延 82 ④
文を待つ <small>ふねをまち</small>	延 323 ④
文を遣りたし <small>ふねをやりたし</small>	山 173 ③
文を遣りたし <small>ふねをやりたし</small>	延 340 ①
文を遣りたし <small>ふねをやりたし</small>	春 7 ③
踏む人ならば <small>ふみむひとならば</small>	和 11 ②
不滅のみやこ <small>ふめつのみやこ</small>	賤 7 ②
冬の頃しも <small>ふゆのころしも</small>	白 33 ①
冬用意 <small>ふゆようい</small>	延 377 ④
降らにや久畑 <small>ふりさにやくはた</small>	延 296 ③
ふらりしやらりと <small>ふらりしやらりと</small>	山 275 ③
振りいらぬ <small>ふりいらぬ</small>	山 64 ④
ふりしく雪 <small>ふりしくゆき</small>	賤 187 ②
ふりしやりと <small>ふりしやりと</small>	延 303 ④
ふりしやりと <small>ふりしやりと</small>	山 195 ④
振しよとすれば <small>ふりしよとすれば</small>	白 56 ②

振しよとすれば <small>ふりしよとすれば</small>	延 527 ②
ふりすつる <small>ふりすつる</small>	越 13 ④
ふりすてて <small>ふりすてて</small>	山 146 ②
振り捨てて <small>ふりすてて</small>	山 175 ②
振り捨てて <small>ふりすてて</small>	艶 80 ⑥
振袖 <small>ふりそで</small>	延 261 ④
振袖 <small>ふりそで</small>	春 6 ④
振袖 <small>ふりそで</small>	山 312 ④
振袖 <small>ふりそで</small>	山 277 ②
振袖 <small>ふりそで</small>	賤 270 ②
振袖 <small>ふりそで</small>	山 382 ④
ふりもせぬ <small>ふりもせぬ</small>	音 92 ④
振りやらぬ <small>ふりやらぬ</small>	賤 261 ④
振りやらぬ <small>ふりやらぬ</small>	白 56 ④
振 <small>ふり</small>	延 527 ④
振 <small>ふり</small>	延 547 ④
振 <small>ふり</small>	延 127 ④
古川 <small>ふるがわ</small>	山 201 ④
古鉄 <small>ふるてつ</small>	賤 104 ④
古曆 <small>ふるれき</small>	延 455 ④
古狸 <small>ふるねこ</small>	賤 24 ④
ふるはむらさめ <small>ふるはむらさめ</small>	賤 189 ①
ふるはむらさめ <small>ふるはむらさめ</small>	風 230 ③

古葉ゆづりの	山225③
ふる雪さへも	考77②
ふる雪さへも	風107②
降る雪さへも	常12②
ふれどもはれる	音324②
分立たぬ	婆108④
ふんだり蹴たり	風248②
ふんだりけたり	音45②
ふんだりけたり	音46②
分別所	山256②

へ

瓢箪かと思うて	延567②
瓢箪男	山153②
瓢箪男	山223②
躰の下裏	賤7①

へだてさんして	音75③
隔ててくらす	風138②
隔てて住めば	春21②
へだててすめば	音255②
へだててはあれど	音331②
へだててはあれど	音373②
へだてられ	風96④
へだてられたる	音51①
へだてられるは	笑28①
下手とはないぞ	延470②
下手な波柿	賤163①
下手な殿御や	延99①
べにかねつけて	絵22②
紅しぼり	風97④
紅はさめても	風126③
紅花染めは	風126②
部屋住居	賤214④
部屋遊びに	風88①
弁慶か	延110④
弁慶ならば	延110②
へんじ書	笑93④
返事しよや	延427④
返事はすれど	風308②

ほ

返事まつ身は	音52①
変成男子の	賤199③
返事やるのも	笑72③
へんねしいのは	賤117①
へんばみつちやも	賤55①
本意もなや	賤161④
奉公仕やらば	延408①
奉公仕やらば	延429①
奉公しよならば	延514①
奉公なさるる	延40③
朋輩衆が	風193②
朋輩衆に	江3②
ほうろくめいだ	淡136②
ほうろく戻せ	淡136③

帆かけ嵐が	延287③
帆かけた船は	春13②
帆かけたふねは	音180②
帆かけて走る	山17②
帆掛けて走る	艶57②
帆掛けて走る	賤34②
帆かけて馳せる	延332②
帆かけ舟	婆99④
帆かけ舟	風199④
ほかぢやもの	音419④
外とやら	音50④
ほかとやら	音87④
外にお人も	笑189③
外に巨細は	音42③
外に地獄は	音33③
外に地獄は	白40③
外にはあるが	考67②
外にます	考67④
ほかにます花	音40①
外にやない	婆23④
外のかぎでは	江45③
ほかの座敷は	風121③
ほかの女は	風11③

外はない 賤105④
 ほかへ心の 賤162①
 ほかへ心を 音508①
 外へ散らさぬ 婆10③
 帆が見ゆる 延88④
 帆が見ゆる 延360④
 帆が見ゆる 山372④
 帆が見ゆる 音31④
 外もなし 音31④
 ほかからまで 江31④
 ほぐにもなろが 音348②
 菩薩の顔に 賤79②
 菩薩の顔に 婆117④
 ほしいほしいは 賤87③
 ほしいほしいは 麦7①
 ほしいほしいは 麦5②
 ほしかもらやれ 賤116①
 干したい袖を 山43②
 星月夜 山328④
 星の数ほど 笑90①
 細いちぶさぢや 婆96①
 細糸つむぐ 山82②
 臍のぐるわに 婆54①
 臍の辻から 婆53③

細山路を 婆100②
 菩提心とは 婆90③
 菩提心なきや 婆90①
 菩提の不行 延117④異
 ほたるのむしは 笑228②
 蛍の虫は 江31②
 蛍の虫は 風240②
 蛍の虫は 風261②
 ほたるのむしは 音406②
 蛍の虫よ 延54②
 蛍の虫よ 延190②
 蛍の虫よ 延391③
 蛍火ともす 延49②
 牡丹の花よ 笑87②
 牡丹もいやよ 笑92②
 ぼたんも八重よ 笑93②
 法施がおもぢや 婆95①
 法施するには 婆94②
 法施の徳は 婆94②
 法施や万行の 婆93③
 ほど厭いた 延32④
 程がある 延48④
 仏様こそ 白52①
 仏そりやくに 麦9③

ほとけなし 賤6④
 仏なりたか 麦1①
 仏なりやれ 麦1②
 ほとけなれ 給21④
 仏にならば 延24②
 仏にならば 給21②
 仏にならば 山332②
 仏に迷ひ 婆75②
 仏々々 麦3①
 仏求むりや 婆75①
 仏をがまば 賤6①
 郭公 延1④
 時鳥 山40④
 ほととぎす 艷2⑤
 ほととぎす 風162④
 ほととぎす 風213④
 ほととぎす 風297④
 ほととぎす 音29④
 ほととぎす 淡126④
 郭公 山197④
 程なしに 山197④
 ほど懐しや 延220②
 程の有りと 越23①
 ほどはない 延118④

ほどふるとても 音161②
 程までも 婆1④
 程もなや 延70④
 穂に穂が咲いて 延158②
 穂に穂が咲いて 山3②
 穂に穂が咲いて 山98②
 骨をしみやるが 賤121②
 ほのほのと 春36①
 帆柱持たせ 山278②
 穂はつまぬ 延104④
 穂はつまぬ 淡120④
 穂は摘まぬ 婆115③
 法窟の牙と 婆75④
 法縛を受く 婆69②
 法滅の時 婆75④
 法を求むりや 婆75③
 誉めそやされて 女4②
 誉めるそしるも 賤54①
 ほめるぢやないが 音126②
 ほめるぢやないが 音416②
 誉めるぢやないが 賤233②
 ほやほやと 山273④
 法螺の貝 延160④
 堀の舟やど 風188①

ほりものほらせ 風141②
 ほりやせまい 音357④
 惚れ証^{しよぎ} 音22④
 惚れすぎた 江13④
 惚れたお前の 江52③
 惚れたが縁^{えん}か 音511②
 惚れたかほすりや 音45①
 惚れたかほすりや 音46①
 惚れたがわりか 笑133②
 惚れたげなぞえ 音135③
 惚れた情^{じやう} 笑67④
 惚れたしようにや 音41①
 惚れたしようにや 音42①
 惚れたしようにや 音43①
 惚れたし誰^{たれ}かが 音317③
 惚れたぢやないか 音105②
 惚れた病^{びやう}は 艶60③
 惚れたやまひは 音318③
 惚れたやら 音505④
 惚れたわたしは 音410③
 惚れたわたしは 音495③
 惚れてくる 風153④
 惚れてつもらぬ 音49①

ほれてつもらぬ 音50①
 ほれてほれられて 音47①
 ほれてみせるは 音39①
 ほれてみやんせ 音48①
 ほれてるながら 音44①
 惚れてるれども 笑4①
 惚れなといふは 音503②
 ほれはせぬ 音463④
 惚れまいものか 延140②
 惚れまいものか 考11②
 惚れまいものか 江46②
 惚れりや誰^{たれ}しも 江26③
 ほろと泣いたを 延223③
 ほろほろ泣いた 淡133②
 ほろりと迷^{まよ}ひ 淡52③
 ほろろ打^うつ 山42④
 帆^ほを巻き上げて 淡64②
 盆^{ぼん}が来たりやこそ 延376①
 ほんか本所^{ほんじよ}に 笑72①
 坊様^{ぼくさま}忍^{にん}ば 艶66①
 坊様^{ぼくさま}に 艶74④
 煩惱^{ぼんぼ}菩提^{ぼだい}の 婆57③
 ほんに有るまい 音233③

ほんにおまへに 笑204①
 ほんに思^{おも}へば 風9③
 ほんに気のせく 風77③
 ほんに何^{なに}から 江11③
 ほんになまなか 艶46③
 ほんにはかない 笑187①
 ほんに果敢^かなや 風284③
 ほんに恥^はづかし 江27③
 ほんにわたしは 絶15③
 ほんにわたしは 考58③
 ほんの誠^{まこと}を 音229③
 ほんの夫婦^{めうふ}と 艶40③
 ほんほに苦しき 春13⑤

ま

まあまたしやんせ 笑7②
 まい夜逢^{よあ}ふとは 音274③
 まうしかねます 賤31①
 申し籠^{かご}めたよ 延11③
 申しこれもし 賤140①
 まうすまいぞえ 音475③
 魔縁^{ま縁}天狗^{てんぐ}が 婆66③
 まがきへまたせ 風47②
 まがきへ呼^よんで 風167②
 まかせぬにつけ 音504②
 巻^まかるるとても 音490②
 巻き上げる 山289④
 まき川^かに 延295④
 時^{とき}かぶら 延162④

まきちらす	音 19 ④
まぎらす酒も	艶 31 ②
まぎれてゐれど	音 336 ②
まぎれもせうが	音 129 ②
蒔絵の夷 <small>まきゑのえい</small>	風 242 ②
まくらがかはる	音 156 ②
まくらがかはる	音 313 ②
枕かかへて	江 32 ③
まくらかかはらぬ	絶 16 ③
枕かはらぬ	音 156 ③
枕かはらぬ	音 313 ③
まくらかはる	絶 16 ②
枕紙 <small>まくらかがみ</small>	風 118 ④
まくら紙 <small>まくらがみ</small>	風 245 ④
まくら紙 <small>まくらがみ</small>	音 291 ④
枕とがな	絶 208 ③
枕取る間に <small>まくらとるまに</small>	延 103 ①
枕ならべた	風 180 ③
まくらならべて	絶 24 ③
まくらならべて	音 398 ③
枕ならべて	音 510 ①
枕に語れ <small>まくらにかた</small>	艶 44 ②
枕に枕 <small>まくらにまくら</small>	絶 157 ⑤

枕の下で <small>まくらのしたで</small>	風 244 ②
枕の科 <small>まくらのしな</small>	延 406 ②
枕一つを <small>まくらひとつを</small>	艶 71 ⑧
枕も要らぬ	延 346 ②
枕も聞きやれ	風 178 ②
枕寄しよ間に <small>まくらよしみまに</small>	春 18 ③
枕をなげた	音 202 ②
まくらをなげな	賤 208 ②
負けた事には <small>まくらにまけたことには</small>	江 13 ③
負けはせぬ	風 34 ④
まげよもしやうが	風 34 ②
まことあかして	風 30 ③
まことあかすは	笑 77 ③
まことあかすは	笑 79 ③
まことあるなら	笑 40 ①
まことおまへが	笑 2 ①
まことおまへが	笑 34 ①
まことがあらば	笑 204 ②
まことがあれば	風 21 ②
まことかうそか	音 3 ②
信がないと <small>まことない</small>	風 223 ②
誠がなげりや <small>まことなげりや</small>	笑 188 ②

まこと聞き得る <small>まことききとれる</small>	賤 62 ③
誠しんじつ <small>まことしんじつ</small>	風 52 ①
実つもれば <small>まことつもれば</small>	絵 13 ①
誠とおもひ <small>まこととおもひ</small>	音 506 ②
まことなしとは	笑 205 ②
実の有らば <small>まことありば</small>	越 3 ②
誠の気なら <small>まことけなら</small>	賤 251 ②
誠のたねよ <small>まことたねよ</small>	音 517 ②
真の仏 <small>まことほとけ</small>	婆 74 ④
誠のやうに <small>まことやうに</small>	白 44 ②
誠ほれたら <small>まことほれたら</small>	音 46 ③
まこと誠 <small>まことまこと</small>	艶 51 ④
まことよまんす	風 144 ③
まことより	山 212 ④
実をいはず <small>まこといはず</small>	笑 179 ②
誠をいはず <small>まこといはず</small>	音 181 ②
まことの中に <small>まことの中に</small>	図 7 ②
孫や子供 <small>まごやこども</small>	延 254 ③
まさか思ひを <small>まさかおもひを</small>	音 515 ①
まさか顔みりや <small>まさかかほみりや</small>	考 40 ③
まさかの時は <small>まさかのときは</small>	笑 13 ②
まさかの時は <small>まさかのときは</small>	音 261 ②
まさかの時は <small>まさかのときは</small>	音 262 ②

まさかの時は <small>まさかのときは</small>	音 266 ②
まさか未練で <small>まさかみだり</small>	笑 58 ③
ましかいな <small>ましかいな</small>	考 14 ④
ましかいな <small>ましかいな</small>	常 2 ④
ましぢやもの <small>ましぢやもの</small>	延 485 ④
ましぢやもの <small>ましぢやもの</small>	山 234 ④
ましぢやもの <small>ましぢやもの</small>	越 2 ④
ましぢやもの <small>ましぢやもの</small>	艶 19 ⑦
ましてあらう <small>ましてあらう</small>	音 322 ④
ましていたらぬ <small>ましていたらぬ</small>	笑 123 ③
ましていたらぬ <small>ましていたらぬ</small>	音 512 ③
ましてたらぬ <small>ましてたらぬ</small>	淡 99 ③
まして当座 <small>ましてたうざ</small>	風 73 ③
まして勤め <small>ましてつとめ</small>	笑 164 ③
ましてつとめ <small>ましてつとめ</small>	風 70 ③
ましやしよまい <small>ましやしよまい</small>	音 27 ③
ましやしよまい <small>ましやしよまい</small>	考 84 ④
益しやしよまい <small>ましやしよまい</small>	常 13 ④
真白なる <small>ましろなる</small>	春 42 ③
榊 <small>まきはら</small>	淡 29 ④
増すばかり <small>ましやふばかり</small>	麦 14 ④
増すも有り <small>ましやふもあり</small>	山 47 ④
ますものか <small>ましやふものか</small>	考 9 ④

待てと云うてから 延264①
 待てとかや 延47④
 待てとかや 山116④
 待てどくらせど 笑122①
 待てどくらせど 音243③
 待てどくらせど 音282①
 待てどくらせど 賤30①
 待てとは云へど 延331②
 待てとはいへど 絶27②
 待てとはいへど 音407②
 待てども見えず 風204②
 迄の事 婆28④
 まてばあはるる 音275①
 まてば待ち得る 賤1③
 まどの梅 風23④
 まどろめば 艶2①
 まにあはぬ 風79④
 間にうけさんす 笑170②
 まねきたまへ 音45④
 招けど磯へ 山18①
 まねけど磯へは 賤34⑤
 招けど磯へは 山212②
 真似てわたしを 風193③

まねをせよ 和59④
 まばゆかる 白52④
 回りあふ 山171④
 回りかどやの 延31③
 回りがひに 延53③
 回りよい 山351④
 まはるまい 延54④
 回るもの 延524④
 まはれば七里 延65②
 延48② 延48②
 回れや車 山171②
 回れよ白よ 延253④
 舞ひ遊ぶ 春33④
 舞ひ遊ぶ 延254②
 舞ひ遊ぶゆゑ 音279①
 まぶとやぼとを 艶62②
 前髪様と 延397②
 前髪もてば 艶74②
 前髪を 延53④
 前高に 山289①
 前田の稲の 淡33④
 前は海 延34③
 前は大川 延78③
 前は大川

まぼろし心 笑134②
 まぼろし心 風268②
 ままとおもへば 音80③
 儘ならず 笑131④
 ままならぬ 笑54④
 ままならぬ 笑86④
 儘ならぬ 笑120④
 ままならぬ 笑153④
 ままならぬ 笑187④
 ままならぬ 笑197④
 ままならぬ 考17⑥
 ままならぬ 考35④
 ままならぬ 江25④
 ままならぬ 風43④
 ままならぬ 風57④
 ままならぬ 風84④
 ままならぬ 風295⑤
 ままならぬ 常3⑥
 儘ならぬ 音30④
 ままならぬ 音114④
 ままならぬ 音115④
 ままならぬ 音296④
 ままならぬ 音328④

ままならば 山174②
 ままなるならば 江6②
 ままなるならば 音58②
 ままに逢はれる 風156③
 ままにあはんす 音280①
 ままに氣まに 音281①
 ままにする 音148④
 ままにならぬが 音321③
 ままにならぬと 笑206①
 ままにならぬは 風164③
 ままにならぬは 音274①
 儘にならぬを 笑162①
 儘にならぬを 笑199①
 儘にならぬを 風24①
 儘にならぬを 笑175③
 ままにならぬば 考38①
 ままにならぬば 風71①
 ままにならぬば 風143①
 ままにならぬば 風146①
 ままになる 音388④
 ままになるなら 風255①
 ままになるなら 風291③
 ままになるなら 音270①

摩耶へ参りて	守るなら	守りやせぬ	守りましよ	守り神	豆ひいらげは	豆の葉も枯れる	豆の葉も	まめの娘の	まめなおかほを	ままよるなかも	ままよ田舎も	ままよ田舎が	ままよままのかは	ままよそんなら	ままよ義理をも	ままよ浮き名の	ままよならぬ	ままよはならぬ	ままよになるやうで	ままよになる身か	ままよになるみが	ままよになるまで
淡31①	賤188④	艶73④	婆48④	延57④	風293②	山207⑥	山207④	賤79①	笑143①	音271①	江17①	考28①	風40①	笑147③	風276①	笑202③	風46②	音402②	風46①	音272①	音54③	風52③

まるまると	まれに開けて	丸屋の船か	丸はだか	丸にやの字の	丸に屋の字の	まりのけいこぢや	まよひますぞえ	まよひはせぬが	迷ひなし	迷ひ悟りは	迷ひ悟りの	まよひがちなる	まよひがちなる	迷はれた	まよはぬわたし	迷はせる	まよはせる	迷はしやる	迷うても鳴くが	まようてなく	眉毛をとらせ	肩毛をかくし
給18④	艶17④	延88②	笑218④	山372③	延88③	音45③	音386③	笑44②	白12④	白48①	白30①	音182③	考65⑤	淡52④	音386②	風223④	笑231④	賤42④	山237②	音191④	音537②	風88②

み

見おろいて	見えぬがよいに	見えにけり	見えたは弓の	見え隠れ	御影堂	まるれお大黒	密夫間鍋	まんざらうそも	真中に	中央に	万の蔵より	万の長者の	まん丸て丸うて
延362④	艶46④	賤235④	淡22③	延335④	延340④	延48①	賤36②	音532②	山250④	淡2④	山392③	賤110①	淡108②

みじかさは	みじかいゆゑに	みじかい命	見さんす通り	見えたは弓の	操守りて	三坂三里が	三声鳴く	見こめてさすで	見苦しけれど	三国女郎衆は	身が細る	身がほしい	身がほしい	三日月男	三日月さんよ	三日月さまよ	三日月様よ	三日月様は	身がたたぬ	三笠山	三笠の森に	御影松	見かけは好いが	見下ろして	淡72④
音15④	音493②	音203②	風313②	音528③	山290③	山196⑤	延188②	延154②	延373①	淡102④	風37④	風212②	音267②	図2②	艶61②	延202②	風102④	延77④	山26②	山26④	婆34②	淡72④			

みじかさは 音17④
 短きよ 山39④
 短きよ 考10⑤
 短夜に 艶2④
 短夜の 艶5①
 三島暦ほど 延47①
 三島女郎衆の 春9⑤
 三島女郎衆の 山169⑤
 三島女郎衆の 春9④
 三島に落ちて 山36②
 三島の暦 延52②
 三島の暦 風59②
 身じまひさへも 音14②
 みじまひすまい 山169④
 三島へ落ちて 考7④
 見しよぢやなし 風2②
 三筋にわかる 風237②
 三筋にわかる 音34②
 みすぢにわかる 山338①
 みすぢ風呂が谷 笑18①
 見捨てられたら 山216③
 見捨てられたら 山208⑨
 見捨てられたら 延45③

見ずには 山121③
 みずにおもひも 風246③
 見ずにおもひも 賤90①
 みせのすががき 風74①
 見せもせて 山41④
 みせやうらかに 音52③
 身ぞうらやまし 艶48④
 身ぞ嬉し 賤62④
 みそかみそかの 女11③
 三十過ぎての 淡85①
 味噌水喰はしやる 延30③
 みたいあいたい 音378①
 弥陀がない 和30④
 弥陀恋し 延513④
 見たさにかよふ 音329②
 身だしなみ 山353②
 みだしや乱るる 賤195③
 みだ頼め 賤222④
 弥陀如来 麦8⑤
 みだの御ぐわんも 賤180③
 弥陀の浄土は 延124③
 みだの誓ひの 賤176③
 見たばかり 延294④

見たばかり 艶61④
 見たばかり 図2④
 弥陀はない 和17④
 御手洗躑躅 山362②
 乱れ合ふ 山58④
 みだれがみ 笑128④
 みだれがみ 絶23④
 みだれがみ 考63④
 みだれがみ 音442④
 乱れ車や 賤262③
 道さへあらば 風159②
 道芝草も 延322②
 道芝の露 賤81②
 道の小茅に 延158③
 道の小茅は 賤257①
 道の小茅も 山31③
 道の路銀は 音454③
 道の悪いは 延44③
 道の悪いは 延222③
 道の悪いは 延56③
 道は五十里 延87③
 道は四十五里 山315③
 道は四十余里 延38⑥
 道は菜種の

身ぢやものを 風70④
 身ぢやものを 音27④
 水鏡見やれ 山143②
 水かけと 賤267④
 水かけられて 山217②
 三つかさなれば 賤256②
 三月なりとも 笑183①
 み月四月は 音380①
 水くさい 延144④
 水くさい 淡55④
 水くれと云うたら 淡54②
 水くれる 賤218④
 水汲んだ女 延354②
 水仕の女 山252②
 三つ連れて 山209⑥
 水所 淡26④
 水にあいたよ 延428③
 水にあはずに 音65③
 水に浮き草 江34③
 水に浮き草 賤241③
 水に萍 延48③
 水に映らう 艶4④
 水に影さす 延77③

水に影さす 延 81 ③
 水に蛙の 山 377 ①
 水に心が 延 4 ③
 水に心を 山 107 ③
 水にしやる 山 217 ④
 水に成りたや 延 473 ①
 水にはなれぬ 音 383 ①
 水にふたりが 音 20 ③
 水に絵を書き 延 475 ③
 水の泡 風 289 ④
 水の泡 風 296 ④
 水の泡 音 236 ④
 水の泡 音 498 ④
 三つのいと 延 239 ③
 水の上なる 延 114 ①
 三つの根機の 延 113 ③
 三つの根機の 延 113 ③
 水の底迄 山 306 ②
 水の底迄 延 146 ③
 水の垂るよな 艶 62 ①
 水の出花を 延 270 ③
 水の出ばなを 山 62 ③
 水の中でも 賤 149 ①
 水の流れと 音 384 ①

水の流れば 音 382 ①
 水の流れも 音 4 ③
 水の流れも 音 261 ③
 水の流れる 音 133 ③
 水は懸り水 延 32 ①
 水は懸り水 延 159 ①
 水は出て来る 延 160 ①
 水は出て来る 延 295 ③
 水は出まいか 延 394 ③
 水は七桶 淡 20 ③
 水は増せども 延 429 ③
 水は山から 淡 32 ③
 水巻く竜か 延 18 ②
 三股榎の木 延 511 ③
 水も漏らさず 延 116 ②
 水ゆえまはる 延 116 ②
 水ゆえまはる 延 116 ②
 水ゆえまはる 延 116 ②
 三つ四つござる 山 218 ②
 水半見れば 淡 68 ②
 水を汲む 山 84 ④
 水をさす 笑 114 ④
 水をさす 風 266 ④
 水をさす 賤 72 ④
 水をとる 和 53 ④
 水をとる 和 53 ④

見てござれ 延 423 ④
 見て通る 延 15 ④
 見てとほる 絵 20 ④
 見て通る 山 282 ④
 見て通る 山 329 ④
 見てとほる 賤 40 ④
 見てなげく 音 133 ④
 見てなほしや 和 57 ④
 見てのおもはず 音 372 ④
 見てのおもはず 絶 13 ③
 見ては思はず 風 286 ③
 見ては思はず 音 420 ③
 見ては泣いたり 風 105 ③
 みては泣いたり 音 327 ③
 身ではなし 考 30 ④
 身ではなし 風 16 ④
 身ではなし 風 147 ④
 身ではなし 風 156 ④
 身ではなし 音 205 ④
 身ではなし 音 393 ④
 身ではなし 音 395 ④
 身ではなし 賤 134 ④
 見てみぬふりて 笑 27 ②

身で身を異げん 笑 52 ②
 見てもない 婆 56 ④
 みてみあかぬ 音 381 ①
 みても見ぬふり 風 143 ③
 見て忘りよ 延 418 ④
 見てわすれよ 賤 215 ④
 三年まで 山 191 ④
 身とぞなる 賤 171 ④
 水戸で名所は 山 179 ①
 身となるよりも 風 256 ②
 みないひつくし 絶 24 ②
 みないひつくし 音 398 ②
 みな云やれども 延 29 ②
 みな云やれども 延 512 ②
 みな嘘ぢや 白 8 ④
 みな嘘ぢや 延 498 ④
 皆うそぢや 賤 223 ④
 皆打ちすてて 婆 77 ②
 皆えよう 賤 49 ④
 みな鬼ぢや 風 300 ④
 皆消え失せて 婆 66 ②
 皆消ゆる 婆 40 ④
 皆様おしやる 女 1 ②

身は沈むとも 延138 ②
 身は沈むとも 山68 ②
 身は沈むとも 淡125 ②
 身はすみぞめの 音251 ②
 身は大車 山132 ④
 身はだいにじ 音396 ④
 身は摂津の国に 白57 ②
 身は津の国に 延528 ②
 身は轟に 延75 ②
 身は内膳の 淡139 ③
 身はならぬ 音248 ④
 身は濡りやしよまい 延248 ②
 身は濡りやせまい 山259 ②
 実のはらぬ 山57 ④
 実は一つ 延113 ④
 身はひとつ 艶22 ④
 身は摩耶に 淡31 ④
 身は持とぞ 山385 ④
 身は持とぞ 山385 ④
 身は宿へ 山385 ⑥
 身は菜なれど 延32 ②
 壬生狂言よ 風146 ②
 壬生の踊ちや 風248 ③

三重の帯 山202 ④
 三重回る 山72 ④
 三保の松風 艶4 ①
 三保出るときや 延533 ①
 耳に入れぬぞ 給9 ③
 耳につく 風60 ④
 耳をつらぬく 賤89 ③
 見むきもされぬ 笑221 ②
 見目がよいとて 延230 ①
 見目がよいとて 絵23 ①
 見目がよいとて 山397 ①
 眉目がよいとて 賤44 ①
 眉目がよいとて 賤109 ④
 みめがよいとて 延407 ①
 みめぢやない 淡52 ①
 みめの好いのも 女3 ③
 身もこがしつ 風294 ④
 見もすまい 延371 ④
 身も立ちて 山151 ④
 実もなりて 山304 ④
 実ものりて 山125 ④
 身も瘦せる 山55 ④
 身もらくな 賤170 ④

みやうが目出たや 延17 ③
 冥加目出度や 淡105 ③
 宮内観音 延11 ②
 都上藤衆の 延57 ③
 都の方の 艶12 ③
 都の薦は 延334 ②
 都の花 艶76 ⑦
 都の花も 賤200 ②
 都伏見の 賤159 ③
 都まさりの 絵28 ③
 都まさりの 山163 ①
 都まさりの 山265 ③
 都々々 山260 ①
 都をば 春44 ①
 宮津糸繰り 延59 ①
 宮津原くりや 延49 ①
 宮と広島に 山308 ①
 深山桂よ 淡21 ①
 深山木と 艶76 ⑥
 深山天狗か 延167 ③
 深山の奥に 山108 ②
 深山の奥の 山215 ④
 深山六月 山224 ①

宮もわら屋よ 婆30 ①
 宮山よ 淡10 ④
 見やんすからは 音22 ②
 見よ聞けよ 延98 ④
 み吉野の 春49 ③
 御代のはつ春 春補1 ⑤
 御代のはる 山183 ②
 御代ははつ春 賤189 ④
 御代は目出度や 春34 ①
 身より余る 艶5 ⑤
 身より大事の 山73 ③
 御代治まりて 山293 ②
 御代治まりて 山396 ②
 未来まで 賤115 ④
 見られてもなく 山396 ②
 見りや嬉しいが 笑143 ②
 みるが憂き世の 考60 ③
 みるが憂き世の 常8 ③
 見るが毒 山25 ④
 見るからは 淡66 ④
 見るしらせ 賤178 ④
 見るにつけても 音280 ③
 見るばかり 音469 ④

見る目こぼるる 賤56③
 見る夢さへも 考60②
 みるゆめさへも 常8②
 見るより濡るる衣手 艶17⑦
 見れども見えぬ 山17①
 見れば恋増す 山91③
 見れば見るほど 風285①
 見れば見渡す 延347①
 みれば見わたす 音379①
 見ればやさしや 越27③
 未練いふのも 風113①
 未練があらば 風22②
 未練ながらも 笑63①
 みれんながらも 音385①
 三輪の二本 山319③
 三井のかね 音433④
 三井の晩鐘の 賤93③
 身を恨み 延21④
 身を恨み 風315①
 身を焦がす 白4④
 身を焦がす 延283④
 身を焦がす 延494④
 身を焦がす 山11④

身をこがす 山378④
 身を焦がす 笑228④
 身をこがす 風227④
 身をこがす 風261④
 身をこがす 凶6④
 身をこがす 音297④
 身を捨てがす 音406④
 身を大切に 和52②
 身を大切に 風17②
 身を投げる 賤139④
 身をば水晶の 和52③
 身をば染めにし 賤197①
 身をば投げうかと 絵5③
 身をば豊かに 延482③
 身を持ちながら 延116②
 身をもちながら 音275②
 身をもつて 艶83②
 身をもなげよかと 賤39③
 身を燃やす 延198④
 身を瘦す 越17④
 身をやつす 考57④
 身をやつす 賤92④
 身を汚す 山355④

む

みんなあだ 考50⑥
 みんなお前の 風104③
 みんなおまへの 風132③
 みんなお前の 風134③
 みんな誰かが 音293③
 みんなぬしゆゑ 笑138③
 みんなわたしが 笑3③
 みんなわたしが 音41③
 昔思へば 白8①
 昔思へば 延498①
 昔思へば 山97①
 昔思へば 賤223①
 昔春日の 婆88①
 昔かたらん 春56⑤

昔語りと 音518③
 昔竹馬 山214①
 昔かしぢやわたしも 音223①
 昔と今は 延139②
 昔ながらの 春51④
 昔馴染と 風126①
 昔の事さ 笑20②
 昔の懐しく 艶13③
 昔の懐しく 賤73②
 昔は情ありしを 艶8⑦
 昔は物を 春45④
 昔は物 音479①
 昔見し夢 山175①
 昔黄檗 婆104①
 向かひ合はせに 延111③
 向かひ通るは 延133①
 向かふかがみに 音218①
 向かふ鏡の 風309①
 迎へとれ 山152④
 迎へにくるぞ 風180①
 迎へに渡して 賤180①
 麦刈り取りて 山139②
 麦の肥 淡85④

麦の粉が	延510④
麦藁褥	山284②
むくのき植ゑて	賤182②
葎のおくの	春46④
無験にはせまい	越8②
無間の鐘を	延100②
無間の底も	婆50②
むごいおまへに	考57③
むごいを見れば	賤212②
響が来ぬ	延76④
響が来ぬ	山330④
惨ござる	延192④
惨ござる	延241④
惨ござる	延412②
響取りかねて	淡45④
響にとるな	山277④
響にとろ	賤270④
むごにとろ	延33④
響ほしや	山253④
響ほしや	艶10①
武蔵野に	笑229②
虫ぢややら	賤89②
無常の姿	山221②
むしやれて暮らしや	

虫ゆゑに	賤117④
息子陸輔に	淡77③
結び合はせし	延539③
結びさげ	風108④
結びさげたよ	延301③
結びしものを	賤161②
むすびなほして	音167③
むすぶいもせの	音216①
むすぶ親さま	賤18③
むすぶがみ	音83④
結ばれ糸の	延506②
むすばれ糸よ	延350②
娘来たかと	風174③
娘去ろとて	延76③
娘去ろとて	山330③
娘したがる	音217①
娘他国の	山87③
娘の木は	淡127③
娘は柿ぐ	山86②
娘遣りたや	延33③
娘遣りたや	山253③
娘やるまい	延72①
娘遣らうなら	淡41①

娘を持てば	延411②
娘を遣るな	淡45③
むすんだえんも	音167②
むすんでおいて	音224②
むだでわかれて	笑9③
むだでわかれて	風259③
無駄にして	山269④
むだばかり	笑173④
むだ道よ	婆35④
鞭打ち当てて	婆92②
むちやなやうでも	笑168①
むちやなやうでも	笑13①
むちやなやうでも	笑192①
無智や懶惰の	婆80③
夢中の夢よ	婆76③
六つの鐘	山370④
陸まじく	山209⑧
胸ぐらとつて	笑167①
むなふく病ぞ	婆102④
無にやすまい	延145④
むねくもる	音374④
むねせまる	考40④
むねせまる	音107④

胸で苦しき	山117①
むねでとく	笑233④
むねでとけ	音371④
むねでよめ	音376④
胸とむね	音411④
むねとむねとを	音224①
むねにあり竹	音96③
むねにある	笑152④
胸にある	江19④
胸にある	江59④
胸にある	風27④
胸にある	風160④
胸にある	風192④
むねにある	音117④
むねにある	音408④
胸にある	音454④
胸に受く	延148④
胸に思へど	風50③
胸に蛇身の	賤130①
むねにしんくを	風108③
胸にせまりし	艶26②
胸にたえぬは	風308③
むねにつかへて	笑121③

胸にない事 笑151①
 胸になみだを 音500③
 胸になみだを 笑10①
 胸に早鐘 音219①
 胸に早鐘 山307③
 胸にみぬ日は 音375③
 胸のうち 笑29④
 胸のうち 笑94④
 胸のうち 笑119④
 胸のうち 考42④
 胸のうち 考47④
 胸の内 常5④
 胸の内 賤60④
 胸の鏡は 風312③
 胸の鏡は 賤72①
 胸の鏡は 麦5③
 胸の鏡は 風288③
 胸の波 賤56④
 胸の波 麦10③
 胸の波 風302③
 胸の波 風85③
 胸をおさへて 延557④
 無益なれ 淡134①
 撫養の岡崎

群鳥 延64④
 群鳥なら 延359②
 群鳥なら 延182④
 群鳥なら 江26②
 群鳥なら 艶77③
 無理云はれたり 音6②
 無理云はれたり 音215①
 無理言ひ掛けて 音6②
 無理言ひ掛けて 音6②
 無理なくぜつを 音215①
 無理なくぜつを 音6②
 無理な事 笑50④
 無理な事 江57④
 無理な事 笑43①
 無理な事して 笑147①
 無理にしんぼう 笑55④
 無理にしんぼう 絶8④
 無理にしんぼう 音227④
 無理にしんぼう 音254④
 無理にしんぼう 音370④
 無理にしんぼう 音220①
 無理にしんぼう 笑58①
 無理にしんぼう 音197④
 無理にしんぼう 婆113①
 無理をしんぼう 風129①
 無理をしんぼう 風139③
 無理をしんぼう 淡86②
 室津は名所

め

むろの梅 音137④
 室のおやま見て 賤24①
 室の小口に 山203②
 室の心は 白12①
 名物がござる 婆14④
 名物がござる 音169②
 名物がござる 婆67④
 名物でござる 淡33②
 名物でござる 延366④
 名物でござる 延17②
 名物でござる 淡105②
 茗荷や踏や 風83④
 茗荷や踏や 山15④
 茗荷や踏や 延250①
 目がかかる 目がかかる 山15④
 目がかかる 延250①
 目がかかる 延250①

目かけな女 延544②
 目が繁や 延534④
 目がまうた 白35④
 目がまうた 山13③
 目がまうた 絵31④
 めぐりてあふ 山316④
 めぐりてあふ 和30②
 めぐる因果も 春28③
 めぐる因果も 延139③
 めぐる因果も 婆35②
 めぐる因果も 延213④
 めしやうひながら 音377①
 めしやうひながら 婆108②
 めしやうひながら 賤271⑧
 めでさとする 音415④
 めでさとする 山267④
 めで知らす 風146④
 めで知らす 春33②
 めで知らす 笑31②
 めで知らす 音24②
 めで知らす 音25②
 めで知らす 音26②
 めで知らす 延250①

餅搗かず	春補 2 ①
持ちなされ	山 285 ④
もちなんす	笑 17 ④
持つたる妻も	延 338 ②
もつれた糸の	賤 253 ②
もつれの糸よ	賤 145 ②
もつればしてしや	賤 201 ①
持て来てたもれ	山 157 ②
持て女子	延 24 ④
持て女子	絵 19 ④
もと色深い	賤 58 ②
戻された	山 28 ④
もと短気から	賤 117 ②
本でそよ	賤 120 ④
もとないのちや	白 31 ②
もとないのちや	白 39 ②
もとないのちや	白 46 ②
もとないのちや	白 48 ②
もと無いものよ	延 499 ②
もとないのを	白 30 ②
もとのおこりは	音 432 ①
本の主心は	婆 66 ①
もとの白地が	延 485 ③

もとの白地が	越 2 ③
本のしらぢが	考 49 ③
本のしらぢが	常 6 ③
もとの白地に	風 127 ③
もとのしらぢに	音 177 ③
本の凡夫が	婆 68 ③
もとはうは気で	音 47 ①
もとは五ほんの	音 431 ①
求むるがおも	婆 114 ④
もとめ得ておいて	婆 97 ②
もとより不生	白 12 ②
戻りにや土井の	淡 13 ③
戻りやら	延 166 ④
戻れば目坂	延 44 ②
戻れば八かべ	延 222 ②
戻れば行けと	賤 42 ②
戻ろとも連れよ	淡 28 ②
ものいうたさまが	賤 146 ②
ものいうた故に	絵 17 ②
もの言はぬ	山 333 ④
物いふ事は	延 419 ②
ものいふ事も	風 87 ②
物いふ時は	笑 158 ②

物云ふ時は	江 49 ②
ものいふならば	絶 2 ②
ものいふならば	絶 25 ②
物いふならば	考 25 ②
物云ふならば	江 27 ②
物云ふならば	江 43 ②
ものいふならば	風 280 ②
ものいふならば	音 139 ②
物言ふな女	延 247 ②
ものいふ人は	絵 8 ②
もののおもひ	絶 5 ④
物のおもひ	考 46 ④
物思ひ	江 10 ④
物思ひ	風 7 ④
物思ひ	風 105 ④
物思ひ	音 326 ④
物おもひ	音 369 ④
物おもふ	延 327 ④
物思ふ	笑 32 ④
ものかいな	笑 46 ④
ものかいな	笑 162 ④
ものかいな	笑 174 ④
物かいな	江 44 ④

物かいな	江 58 ④
物知りよりは	婆 20 ②
物すごい	淡 117 ④
もの妻ござる	山 40 ②
者ぢやもの	延 220 ④
ものではあれど	延 389 ②
物とはいへど	風 258 ②
ものとはしれど	音 50 ②
ものに猶いはず	音 116 ②
ものに稜あれば	絵 18 ①
もの五年も	賤 255 ③
物の見事に	音 269 ③
ものいはずに	絶 26 ③
ものいはずに	風 248 ①
ものいはずに	音 345 ③
ものいはずに	音 421 ③
物もいはれぬ	音 424 ③
ものやおもふ	笑 8 ①
物や思ふと	音 519 ①
物をいふまい	絵 17 ①
ものを言やるな	山 110 ①
物を思へば	延 388 ③
物を食はすりや	和 36 ①

物を知らずば	延523 ①
物を知らずば	淡80 ①
ものを理づめに	賤14 ③
もはやあげがた	考30 ①
もはやあつたも	音239 ③
もはやお客も	音400 ③
もはやおまへも	音425 ①
もはやくるかと	風195 ③
もはや九つ	音154 ③
もはや御前にや	延121 ③
もはや是から	婆81 ③
もはや悟つた	婆61 ③
もはやしぬより	音31 ③
もはやせきなき	音521 ③
もはやたがひに	風303 ①
もはやなな月	音380 ③
紅葉に鹿よ	風254 ②
もみぢの座敷	音400 ②
もみぢふみわけ	音450 ①
紅葉踏む鹿	延207 ①
紅葉踏む鹿	山88 ①
もみぢ踏む鹿	越10 ①
紅葉ふむ鹿	考34 ①

紅葉を流す	延315 ②
紅葉を流す	延552 ②
もめんが着たい	笑219 ②
桃島や	延28 ④
ももとせ逢うても	風292 ①
桃紫は	淡16 ②
桃山錦	淡17 ②
百夜通はば	延98 ①
最易い事よ	婆45 ②
もゆる思ひも	麦14 ③
貰うたよ奈良の	淡24 ③
森恋し	延458 ④
森に住む	山89 ④
森に妻持ち	延498 ①
森にも住むが	延447 ②
森見ゆる	延330 ④
漏るごとく	延449 ④
もろおやに	和18 ④
諸崎川の	延4 ②
もろともに	絵10 ④
もろともに	山70 ④
諸白手梅	山360 ②
諸寄の川	延365 ②

や

文珠近くて	延246 ③
紋ちやもの	音429 ④
門で設けて	賤268 ①
もん所	音362 ④
もんにつけたや	音428 ①
門之助	賤268 ④
もんの中でも	音429 ①
門の仁王に	白53 ③
もんは何かを	音430 ①
やかたやかたの	賤231 ③
やかたを見れば	和7 ②
やがておまへの	音388 ③
やがて氣ままに	風14 ③
やがて氣ままに	風18 ③
やがてくろくろ	賤70 ③
やがて死ぬもの	賤245 ③
やがて袂に	賤20 ③
やがてみやんせ	音269 ①
やがて戻ると	延271 ③
やがて行くぞえ	音257 ①
やがて我が身の	絵16 ③
やかましい	賤106 ④
やかんのさゆは	笑108 ②
八木がよい	延432 ④
八木こそ通れ	延300 ②
八木皿池は	淡47 ③
八木太郎	延161 ④
八木に心が	延300 ③
焼餅がはやる	山273 ②
役座のやから	婆80 ④
役所すま居で	風313 ③
役所にゐても	風194 ②

役所のつとめ 風74②
 約束すれど 考56②
 益なき思ひを 春27⑤
 やくやもしほの 風294③
 やくやもしほの 音406③
 やぐら下 笑73④
 やけちやどやけちや 音263①
 やけちやどやけちや 音268①
 自棄とでかけて 音258①
 自棄とでかけて 音259①
 焼野の葛 山347②
 野狐も稲荷の 婆107③
 八声のものよ 延155②
 箭さきで殺す 女6②
 やさしいけれど 賤75②
 やさしくて 麦13④
 やしなひかねよか 賤135②
 八島風は 山334③
 八島山には 山337①
 八代谷 延44④
 八代百姓や 延45①
 やすい浄土が 麦23③
 やすからず 賤53④

安く養ふ 白21①
 やすく養ふ 延502①
 安坂いもじは 淡77①
 やすたいぢ 風32④
 やすまらぬ 風8④
 やたておこしに 音320②
 やつたその夜は 和49③
 八つ沓つ 延410④
 八坪の山へ 淡42②
 八つ棟作り 延78②
 八つ木綿 山344④
 八つも遣る 延125④
 やつれさんした 音267①
 やつれしだいに 風80③
 やつれすがたも 音151③
 宿がない 延307④
 宿せし袖は 山356③
 宿に置け 延177④
 宿の小娘は 延332③
 宿の花と 艶40⑩
 宿の籠にや 賤75③
 宿の娘は 艶57③
 宿の娘は 賤34③

宿は貸す 延322④
 やどらしむ 絵13④
 宿を立ちいで 春40②
 柳があだか 風6②
 柳があだか 音140②
 柳の糸に 山147①
 柳の葉程 淡104②
 柳よ柳 常18①
 柳よ柳 考83①
 柳よ柳よ 図1①
 矢に矧がん 淡25④
 やねでふる雪 音371③
 やねへふる雪 笑233③
 弥はいよとよむ 音307②
 八はた八幡 延286③
 八はた八幡 延385③
 八はたへ寄りやれ 延385②
 弥彦回れば 延533③
 養父内垣屋よ 延216②
 やぶさへこすに 音62②
 藪の中の 山369①
 藪も林も 山21③
 やぶれかぶれに 風305③

破れ車で 山83③
 破れ車で 淡110③
 破れ車や 延526③
 破れ衣で 延277③
 破れ障子か 賤240③
 破れ菅笠 延134①
 破れ菅笠よ 淡129②
 八重桜 山30④
 八重にさく 江37④
 やへにさく 音121④
 やほでない 音14④
 やほでないから 音13③
 野暮なお方の 風53①
 野暮なお客に 風206③
 やばなおまへぢや 女9③
 やばな親御の 音515③
 やばな口から 音462③
 野暮な口から 笑205④
 やばなやうでも 音261①
 やばなやうでも 音262①
 やばなやうでも 音266①
 野暮の酌すりや 山130③
 やほめ手なしと 音265①

野暮めはほんど 笑144③
 山あらし 音331④
 山おくに 音334④
 山陰や 山215①
 山が茂れば 淡102③
 山家なれ 延512④
 山家なれども 山53①
 山家なれども 和42①
 山家者ぢやと 延387①
 山が焼けるぞ 山321①
 山家山家と 山54①
 山家よいやら 延301①
 山越しに 山170④
 山桜 山138④
 山桜かな 春51⑤
 山里に 春56①
 山田稲こそ 延414①
 山田入野の 淡24①
 山田太郎四郎 淡66③
 山田薬師の 淡74③
 山で山雀 延182①
 山寺の 春39①
 山とおもひの 賤186①

山となる 絵27④
 山中なれば 春7②
 山中なれば 淡37②
 山中に 延556④
 山中よ 淡37④
 山中を 山260④
 山な白雪 山169①
 山ならござれ 延1②
 山ならば 淡56④
 山なれば 淡141③
 山に小松が 山95③
 山に咲く 延387④
 山に咲く 山54④
 山に咲く 淡37④
 山に咲く花 山25①
 山に成りたや 延2①
 山にも野にも 賤183②
 山のおくても 音485①
 山のしゆく 風188④
 山の井の 山190②
 病なりとも 賤138①
 病に灸よ 延467②
 病見たくば 延341①

病も癒ゆる 賤204②
 病やむのも 賤78①
 病やむ人 賤29①
 病をおさゆ 延468②
 山吹しげる 延159②
 山吹死する 延436②
 山吹育ち 山57②
 山吹に 越3④
 山伏や逃げる 延160②
 山へ出て見れば 音476②
 山へ遣るほどに 延51②
 山へ遣るまい 淡102①
 山へ往かぬか 淡42①
 山杜鵑 越18②
 山ほととぎす 風230②
 山ほととぎす 音378②
 山もある 音476④
 山も霞みて 春49④
 山もなし 考20④
 山もなし 常17④
 山桃よ 山20④
 山々あれど 考40②
 山より高い 婆4②

山を照らすは 延365③
 山を通れば 山103①
 山ん婆女郎も 婆91①
 やみあがり 音267④
 闇がよい 艶66②
 闇こそよけれ 山376②
 闇となる 春1④
 闇となる 山299④
 やみとなる 笑70④
 闇なら来るな 延480②
 闇ならよかろ 山90②
 やみならよかろ 音482②
 やみになる 風252④
 闇の丸木橋 山343①
 闇の夜か 延460④
 闇の夜に 山133⑥
 闇の夜に 山216④
 闇の夜にきて 延481①
 闇の夜にきて 延480③
 闇はあやなし 賤55③
 やみはせぬ 考79④
 やみやみと 和21④
 闇夜なれども 山381①

言てござれ	湯の島通ひが	湯の島へ	湯の島へござれ	湯原の湯へは	ゆはれたい	ゆはれまいとは	ゆはんすけれど	ゆひ聞かせても	ゆひこめられて	ゆびさされても	結びたがる	ゆひたがる	ゆひたがらる	ゆひとめられて	指を切り	指をりかぞへ	夕暮れに	ゆふしごげんで	ゆふし御見で	ゆふし御見で	夕し御げんに	夕し御げんは
延9④	延27①	延26④	賤9④	延34②	山29②	音25④	音35①	音50②	延29②	笑115②	音318②	越6④	風209④	音346②	山159④	風123②	山314②	絶5①	風152①	風278①	江56①	音368①

夕し御げんは	ゆふしの客は	ゆふしの御見	夕涼み	夕涼み	夕立にはかに	ゆふぢやなけれど	ゆふつげどりの	ゆふなかなるな	ゆふにゆはれぬ	夕日輝く	ゆふべが限り	夕べ忍んだを	ゆふべそがそが	夕べの夢は	ゆふべの夢よ	夕べの夢よ	夕べの夢よ	ゆふべゆふべに	昨夜呼んだる	夕べ別れて	弓は鎮西	
音369①	風89②	風139②	山141④	山255④	山236③	音366①	絶12②	音52②	音371①	音370①	淡140②	給4②	延234①	山158①	賤178②	白8②	延498②	賤223②	山378③	山38①	賤25①	婆17①

夢になりとも	夢になりとも	夢になりとも	夢になりとも	夢に心ぞ	ゆめに浮き名は	夢に浮き名は	夢に浮かされ	夢に浮かされ	夢なれや	夢と思へば	ゆめでなりとも	夢で逢うては	夢で逢うては	夢ちや浮き名も	夢ちや浮き名も	ゆめちがひ	夢ぞ覚めける	夢恋し	夢こそたのめ	夢かうつつか	弓矢で殺す	弓も鉄炮も
風243①	考45③	山113①	延9①	白38③	賤254③	山113③	江20③	春41③	白9①	笑154①	風250①	風284①	笑154③	風243③	賤147④	艶2⑦	艶5②	山175④	越29②	風244①	賤271⑥	婆25①

由良が勝ちやよ	由良が勝ちかよ	夢を見て	夢も破れて	夢見たやうな	夢ばかりなる手枕	夢のやうなる	夢のまよ	夢の枕に	夢のごげんを	夢の浮世に	夢の浮世に	夢の浮世に	夢の浮世に	夢の浮世に	夢に夢見て	夢にも嫌よ	夢に見てさへ	夢に見た	夢にみた夜は	夢に見た	夢に見た	夢になりとも
淡48③	淡48①	音487④	艶39④	音487②	艶49③	風304①	賤88④	艶15②	音255③	賤88①	音487③	常8①	考60①	延489③	賤196①	延372②	風137①	艶10⑥	賤147①	山352④	山203⑤	賤254①

夜明けがたには
夜明け鳥の
夜明けとおもひ

山362⑤
延357③
考68②

よ

由良の涙に 淡46①
ゆらゆらと 延183④
ゆらゆらと 延434④
ゆらゆらと 山165④
揺り起こす 山341④
百合の花 延131④
百合の花 延186④
百合の花 山19④
ゆりの花 音168④
ゆるされぬ 音172④
ゆるすまいぞや 賤80③

よい風を待つ 延323②
よい氣にそへば 賤250②
よい子なれば 婆96③
好い子は出来ぬ 婆96②
よい米所 山253②
よい子をもてば 和10②
よいぞよそろよ 淡1①
良い茶が沸いた 艶68①
よい茶は茶屋に 延379②
よい茶は茶屋に 山131⑤
よい茶は茶やに 音337②
よい月夜 女11④
よい妻を 賤1④
よいと思へば 延369①
好いなぐさみよ 婆63②
よい畑所 延33②
よいはよいもの 延369③
よいものを 延287④
よいものを 和50④
よいよ我が殿 延333③
よう云うた 延375④
用がおつすと 風167①
よう聞きやれ 延467④

延467④
風167①
延375④
延333③
和50④
延287④
延369③
延33②
婆63②
延369①
賤1④
女11④
音337②
山131⑤
延379②
艶68①
淡1①
和10②
山253②
婆96②
婆96③
山253②
和10②
淡1①
艶68①
延379②
山131⑤
音337②
女11④
賤1④
延369①
婆63②
延33②
延369③
延287④
和50④
延333③
延375④
風167①
延467④

ようききわけて 笑107②
用事もないが 婆73④
用なき前を 風157②
善う働きやれ 延274②
善う働かいて 延531②
用はなけれども 風316②
よう暇かいて 延275④
善う持ちやれ 延403④
よう持ちやれ 山375③
ようもなりそな 山223④
ようもよも 春18④
夜が明けた 山22⑧
夜が明けた 淡50④
夜が明けた 延452②
世が世であらば 山385②
世が世でならば 延548②
よかれが南とて 賤16①
よかろもの 山177②
夜北の風は 淡109②
夜着にもたれて 考74③
夜着にもたれて 風189③
よぎのそで 絶7④
よぎのそで 絶22④

絶22④
絶7④
風189③
考74③
淡109②
山177②
賤16①
延548②
山385②
延452②
淡50④
山22⑧
春18④
山223④
山375③
延403④
延275④
風316②
延531②
延274②
風157②
婆73④
笑107②

夜着の袖 風172④
よぎのそで 音73④
夜着のそで 音287④
善きも悪しきも 白32①
善きも悪しきも 白43①
好きも悪しきも 婆77①
よぎもあしきも 賤12③
夜着を抱へて 江10③
よく赤鬼よ 麦7②
よく聞きわけよ 音497②
よく聞きわけよ 笑169②
よく参究せば 婆120②
欲世かい 絵15④
欲世かい 賤148④
よく見てあがれ 風239②
欲目かなれど 延369②
よくもだました 音144③
よくもだまして 笑165③
よくもはなれて 風5③
よくよく縁ぢや 賤244②
よくよく見れば 白27②
よくよく見れば 婆10②
よくよく見れば 江44②

風172④
音73④
音287④
白32①
白43①
婆77①
賤12③
江10③
麦7②
音497②
笑169②
婆120②
絵15④
賤148④
風239②
延369②
音144③
笑165③
風5③
賤244②
白27②
婆10②
江44②

よくをへらせば
 夜化粧もせまい
 よけりやとて
 よけるため
 横坂敷にや
 横坂敷は
 よこそすまいぞや
 夜毎の夢も
 よごとよごとに
 緯なし機よ
 横に車が
 よこに車な
 よこねやみ
 夜込みすりには
 夜籠りに
 よく思へば
 与作思へば
 与作丹波の
 与作丹波の
 よさへ明くれば
 夜さりや白壁
 芳園の三太
 吉田がなけりや
 吉田通れば

麦 24 ①
 音 142 ②
 絵 24 ④
 風 293 ④
 淡 69 ①
 淡 71 ①
 賤 148 ③
 艶 46 ②
 音 156 ①
 淡 9 ②
 山 149 ③
 音 157 ①
 笑 97 ④
 淡 90 ①
 淡 130 ④
 山 258 ①
 延 108 ①
 山 257 ①
 音 155 ①
 延 423 ③
 延 364 ②
 山 295 ②
 延 261 ①

吉田通れば
 吉田通れば
 義経なれど
 鞆で目をついた
 善しと悪しとに
 よしとよむ
 よしにするとも
 よしに分け入れ
 吉野の根を
 吉野川には
 吉野川には
 よしの紙
 よしの根を
 吉野の山を
 吉野初瀬の
 吉野へ行たら
 吉原が焼けた
 吉原通ひ
 吉原の
 よしや世の中
 よしやわたし
 寄せたまへ
 よせておきたや
 寄せては返り

春 6 ①
 山 312 ①
 賤 226 ②
 延 445 ②
 春 21 ③
 音 283 ④
 笑 25 ③
 賤 172 ①
 春 46 ①
 山 32 ①
 賤 84 ④
 賤 16 ④
 艶 18 ①
 延 194 ①
 山 28 ②
 賤 27 ②
 延 228 ②
 春 25 ④
 風 1 ①
 風 147 ①
 賤 51 ④
 風 311 ③
 艶 16 ③

他所で妻持ちや
 よそに思ひし
 よそに心を
 余所に主有る
 よそに降る雪
 余所に見て
 よそに見る
 余所に見る目も
 よその見る目も
 夜鷹を買はうか
 寄つて揚きやれよ
 四つに海
 四つの鐘
 夜詰めする
 四谷とんびの
 夜で戻る
 淀とる殿が
 淀の川
 淀の川瀬に
 淀の川瀬の
 淀のくるまは
 淀のくるまは
 夜半に落ちる

淡 129 ①
 山 213 ①
 賤 64 ①
 越 15 ③
 山 345 ③
 延 229 ④
 淡 59 ④
 賤 66 ③
 婆 64 ③
 賤 273 ②
 山 264 ④
 山 293 ④
 風 77 ④
 延 50 ④
 風 214 ①
 延 530 ④
 延 286 ②
 賤 159 ④
 延 69 ①
 延 68 ①
 笑 116 ①
 風 267 ①
 淡 6 ②

夜中に晴れて
 夜中に開く
 夜中夜念仏
 米子の水で
 米子の水で
 よなりそよ
 よにあるときよ
 世に出づる
 夜に三度
 世に住めば
 世に出た見やれ
 夜にまようてなく
 世にも因果なものなら
 世にもない
 四人の鬼に
 世のうれしさは
 世の義理も
 世の中と
 世の中を
 世の習ひ
 世のならひ
 世のならひ

風 7 ③
 山 362 ④
 延 14 ①
 延 368 ②
 延 516 ②
 賤 250 ④
 音 401 ②
 山 109 ④
 延 135 ④
 延 211 ②
 延 277 ②
 音 191 ②
 艶 52 ①
 賤 26 ④
 白 26 ②
 山 220 ②
 風 136 ④
 春 50 ③
 春 55 ①
 艶 8 ④
 笑 18 ④
 風 1 ④

夜半もある	夜はまた夜屋	夜はほのぼのと	夜は一夜	世は万歳	夜半にや君が	夜半に風ぐ	よは七つ	世は兎に角に	世は逆様に	弱腰に	夜は明けの春	夜は明け烏	世の教へ	世のよすぎ	夜のめも寝ずに	夜の間に	夜の間に	世の誠をも	世のならひ	世のならひ		
風180④	風281④	笑161④	山84②	音52②	山315④	妻31④	春54④	淡109④	延478④	淡110②	延463②	延208④	風224②	笑83②	艶80⑧	賤106②	風294②	延374④	延181④	風276②	賤175④	賤168④

宵にや来もせて	宵に見初めた	宵に吹いても	宵にはふれど	宵にちらりと	宵にちらりと	宵にちらりと	宵にちらりと	宵にござるは	宵の口説の	宵の口説に	宵の鐘なら	呼びたさに	宵田江原に	よひからしれる	よひからしれる	宵から知れる	宵から愛に	よひがさめたら	酔ひが醒めたら	酔ひがさめたら	呼ばれよもの	呼ばるるわろも	夜は休む
延166①	山375①	淡109③	風7②	図2③	風212①	艶61③	淡135①	風211①	風151①	風4①	笑65④	延428①	音72②	考37②	延233②	延197②	音158①	風56①	江22①	延225④	妻72②	婆2④	

嫁を可愛がれ	よめも姑も	嫁も姑も	よめは末期の	嫁はまつこの	嫁は譏るまい	嫁は識るまい	嫁になりたや	嫁にこそかかれ	嫁にこそかかれ	嫁にこそかかれ	よめないわしが	嫁ごそかかれ	嫁御様	嫁がにくいか	嫁入りしたが	よむわいなあ	よみがない	よべばたれかへ	呼子の鳥は	宵より締めて	宵々ござる	宵々ござる	宵々ござる	よひはまぎれて	宵の約束なければ
山87①	賤123③	山264③	賤218③	和53③	淡127①	賤123①	淡127②	和53②	笑135②	山87②	山272②	賤218①	賤222②	音453④	音307④	音36③	和4②	艶69①	山14②	延203②	音154①	艶1⑤	和53①		

よりあひせかい	よられながらも	よらばこそ	寄らばこそ	寄らぬ心の	夜や寒き	よもやよもやに	よも易けれど	夜もほのぼのと	世も不思議	世も不思議	夜も寝られずや	夜も寝られずや	夜も寝られずや	よも尽きじ	よも尽きじ	夜もすがら	夜もすがら	よもすがら	よもぎふしやうぶ	よもぎに草蒲	風265②	笑89②	延487④異	音215④	音460④	山229④	山396④	延135②	延344④	延339④	山331②	山73②	笑44③	艶39①	絵15③	山18②	賤34⑥	山209⑨	笑1②
---------	---------	-------	-------	-------	------	---------	--------	---------	-------	-------	---------	---------	---------	-------	-------	-------	-------	-------	----------	--------	-------	------	--------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	------	------	------	------	------	------	-------	-----

よるも夜中も よれてたつ	よるべなき身は 寄るべもしらで	よるふる雪よ 夜昼暮らせ	夜屋かよふ 夜開く	夜は夢見て	よるは夢路で	夜は越されぬ 寄るは心の	夜はこいがな	夜の八つには	夜の寢覚の	夜の寢覚に	夜の寢覚に	よるの雨	夜の雨	夜と昼とも	夜となく	よる君は	寄りどころ
賤136④	延167① 風235②	越29① 音120②	白51② 音30②	延49④ 風268③	笑134③ 延175③	山212③ 延447③	風213①	艶37⑤ 延160③	延159③ 音234④	越29④	婆2①	艶71③	越28④	延341④			

ら

よればさす よれ真孤	飲びよ 喜ぶたき火	万代までも よろづ世をへる	夜をあかす 夜を明かす	夜を明かす 夜を明かす	夜を明かす												
越27④ 山180②	淡3④	白33② 婆5②	山29① 笑229④	風217④ 淡5④	笑229④	山29①	笑229④	風217④	淡5④	山29①	笑229④	風217④	淡5④	山29①	笑229④	風217④	淡5④

り

利が無かしよまい 鯉魚も龍門	利あげぐらるは	利が無かしよまい	利が無かしよまい	利が無かしよまい	利が無かしよまい	利が無かしよまい	利が無かしよまい	利が無かしよまい	利が無かしよまい	利が無かしよまい	利が無かしよまい	利が無かしよまい	利が無かしよまい	利が無かしよまい	利が無かしよまい	利が無かしよまい	利が無かしよまい	利が無かしよまい
賤107①	延269② 風89③	賤129①	山391② 音16①															

りんきやいとまの																		
賤120③	賤58①	音70①	賤10①	賤120①	音48②	淡80④	延32④	和64④	音204④	淡103②	和26②	山251②	賤166①	延45④	賤213①	延416②	和59②	音71①

る

るいは有るまい
留守といはれぬ
留守とおもへば
るらうさすのも
るりか玉かと

音 84 ①
賤 12 ①
賤 60 ①
音 83 ①
賤 168 ①

れ

漁師か月か
れんがはいかい
連歌俳諧
蓮華ひらけて
連子の窓に
連子の窓に
れんじへ出でて
れん中じやけん
恋慕涕泣
連理はなれぬ
れんりひよくと

延 328 ②
音 173 ①
賤 174 ①
賤 125 ①
延 47 ②
山 116 ②
風 179 ②
音 172 ①
賤 66 ①
賤 18 ①
音 174 ①

ろ

ろ權とらずに
櫓が四挺だと
櫓が六丁
六十むくにで
六十六部が
渡耐もてば
六尺よ
六趣四生の
ろくでゆこかや
ろくでゆこかや
六把ばかりしまうた
路次の唐松
路次の踏み石
ろとも櫓とも

賤 159 ①
延 324 ②
延 324 ④
音 17 ①
賤 113 ①
延 96 ②
延 30 ④
賤 103 ①
和 11 ③
和 44 ③
山 389 ④
延 568 ③
賤 3 ①
賤 51 ①

わ

横柄顔も
我が悪しかるか
若い御人の
若い時
若いときとて
若い時には
若い人ぢやに
若い身に
我がいやか
若い女子に
わかい女子よ
若い折とて

山 268 ②
山 114 ②
賤 14 ①
延 519 ④
賤 216 ①
延 562 ①
賤 121 ①
賤 224 ④
風 178 ③
山 119 ④
山 167 ①
和 52 ①
延 62 ①

櫓を推す如く

婆 83 ④

若い女の	山 35 ①
わがうちへ	笑 45 ④
若うて離れた	延 14 ③
わが落ちる	賤 38 ④
我が思ひ	延 347 ④
我が思ひ	春 5 ④
我が思ひ	春 16 ④
我が思ひ	越 9 ④
我が思ひ	考 61 ④
わがおもひ	常 9 ④
我が思ひ	音 103 ④
わがおもひ	音 162 ④
わがおもひ	音 379 ④
我が親ならば	延 225 ②
我が親をがめ	麦 12 ②
わがかみさまよ	賤 120 ②
若木の花は	艶 72 ①
我が君さまは	賤 85 ②
我が国を出て	延 97 ②
我がこころ	麦 16 ④
我が心	賤 76 ④
我がこころ	賤 80 ④
吾がこころ	賤 196 ④

我が事を	賤 265 ④
わが子に迷うて	和 24 ②
我が子に持てば	婆 43 ②
我が子はたから	賤 109 ②
我が子もはんじやう	和 8 ②
我が衣手は	春 47 ④
我が子をそだて	和 41 ②
我がさまは	賤 41 ④
我がすがた	和 6 ④
我がそばへ	風 311 ④
我が夫か	山 188 ⑧
我が夫は	延 209 ④
我がつまよ	音 295 ④
若殿様よ	山 197 ②
我が殿は	延 369 ④
我がなす事と	白 10 ②
若菜摘む	山 13 ④
吾が名は立ちて	賤 190 ②
わが涙	艶 47 ⑥
わがなみだ	風 230 ④
我が涙かな	春 38 ⑤
我が願ひ	延 11 ④
我がのにやならぬ	賤 46 ②

若葉かや	山 225 ④
我が振直せ	延 547 ②
我が古里の	延 8 ②
我が故里は	山 53 ②
わがふるさととは	和 42 ②
若松様よ	延 19 ②
若松様よ	春 34 ②
若松様よ	山 1 ②
若松さまよ	風 182 ②
我儘悟り	婆 64 ②
わが身が悪い	山 83 ②
わが身ぢやないぞ	山 363 ②
若緑	山 317 ④
我が身ながらも	婆 48 ①
我が身なり	白 46 ④
我が身に二束	山 186 ④
我が身の十なん	和 57 ②
我が身のろさ	笑 46 ②
我が耳も	春補 2 ③
若宮殿に	淡 4 ③
我が身をしらで	賤 139 ②
我が身をがめ	麦 13 ②
我が娘	延 569 ④

わがむねに	賤 119 ④
わがむねのうち	絶 8 ②
我が胸の中	風 181 ②
わがむねのうち	音 370 ②
若布よし	山 270 ④
我が物ぢや	延 503 ④
若やかに	艶 53 ⑦
我が家へよんで	笑 59 ②
わかりやせぬ	風 112 ④
わかろうい	音 278 ④
わかれ思はば	賤 19 ③
わかれおもへば	音 330 ③
別れが憂いか	山 359 ②
わかれがういか	音 278 ②
別れがづらい	風 137 ②
わかれた儘で	音 243 ②
別れては	春 37 ③
別れて行くな	春 22 ④
わかれてゐれば	音 308 ②
別れとならば	笑 200 ②
別れとならば	風 269 ②
わかれのつらさ	絶 30 ②
別れのつらさ	考 14 ②

別れのつらさ	考47②
別れのつらさ	常2②
わかれのつらさ	音98②
わかれのつらさ	音99②
わかれのつらさ	音106②
別れのつらさ	賤19②
別れは辛い	山359④
別れはつらい	笑164②
わが悪い	延26④
わが悪い	山83④
輪がわるい	賤262④
わが悪い	淡110④
わき捌く	延193④
わきてつらきは	越18①
脇より見れば	婆83②
わくもはやいが	笑108③
訳がある	笑150④
わけさへきけば	考71②
訳しらず	音116①
わけのあるたけ	風20①
わけのある人	笑168④
訳をきけ	風112②
訳をいはず	

わこれうのやうな	山130②
わこれうも俺も	淡1③
業をのみ	婆92④
わしがいいぢ	風44④
わしがいとしば	女7③
わしが因果で	笑141③
わしがおもひで	笑70①
わしがおもひと	絶29①
わしがおもひと	音128①
わしがおもひに	考84③
わしがおもひに	常13③
わしが思ひに	風208①
わしが思ひの	風296③
わしが思ひは	音28③
わしがおもひは	音123①
わしがおもひは	音131①
わしが思ひは	音324③
わしが思ひを	山217③
わしが思ふとて	山234①
わしが思ふほど	江57①
わしがかぶるは	笑56①
わしが顔	風170④
わしが黄菊を	風275①

わしが気ままの	風61③
わしがきもの	音124①
わしが苦勞は	笑163①
わしがけんしは	音122①
わしが心が	凶3①
わしが心が	笑127①
わしが心にや	山208⑦
わしが心の	考65③
わしが心は	風251③
わしが心は	笑157③
わしが心を	笑210①
わしが心を	山67④
わしが事かえ	音119①
わしが事かえ	音133①
わしが事かや	山244①
わしが真実	山237③
わしがすがすが	笑191③
わしがたてつく	音64③
わしがちよこちよこ	山308⑤
わしが勤めと	春13①
わしが手管を	風206①
わしが科	考16④
わしがとのごで	音126①

わしが殿御は	山187①
わしがなみだと	絶31③
わしが涙と	考18③
わしが涙と	江24③
わしが涙と	音426③
わしがなる	考11④
わしがなる	江46④
わしがねがひは	笑132③
わしが願ひは	風272③
わしが寝た部屋を	山329②
わしが布機	山269③
儂が身ぢや	艶52②
わしが身にさへ	山322③
わしが身は	考69④
わしが身は	風284④
わしが身は	常10④
わしが身は	淡91①
わしが身は	風253④
わしが身を	考8④
わしが身を	江27④
わしが身を	賤103④
わしがむねでは	音130①
わしが胸には	山32③

わしに五十の	わしに安堵を	わしと見られて	わしとたれかの	わしとおまへは	わしとおまへは	わしとおまへは	わしとおまへは	わしとおまへは	わしとおまへは	わしとお前 <small>まへ</small> は	わしとおまへは	わしと連れてきて	わしぢやもの	わしぢやもの	わしぢやもの	わしぢやもの	わしぢやない	わしからしかけ	わしからさきへ	わしがやうなる	わしがむりかと	わしがむりかと	わしがむり	わしがむり	わしがむり	わしがむり
賤62①	笑40③	笑208③	音169③	音132①	音120①	音117①	風254③	風209①	山360①	山248①	山260②	音512④	音212④	笑123④	音81④	音215②	音234②	江52①	音344③	笑106③	音274④	音97④	音274④	音97④	音97④	

わしは此 <small>こ</small> のやうに	わしは此 <small>こ</small> の町の	わしはこなたに	わしは虚空 <small>こくう</small> と	わしは小池 <small>こいけ</small> の	わしは君故 <small>きみこ</small>	わしは君様 <small>きみさま</small>	わしはおまへの	わしはおまへに	わしはおまへに	わしはおまへに	わしはおまへに	わしはおまへに	わしはおまへに	わしは生 <small>なま</small> まずで	わしはうたがふ	わしは入り日 <small>ひ</small> の	わしは入り日 <small>ひ</small> の	わしは命 <small>いのち</small> は	わしはあふみで	わしによう似た	わしによう似た	わしにや不足 <small>ふそく</small> な	婆43③	絶28①	考15①	音127①	音118①	女5③	山100③	和19③	音465①	和20①	風273③	笑89③	風265③	音135①	音191③	音439③	山25③	延52③	山7①	婆41③	山15③	山200①	風62①
----------------------------	---------------------------	---------	----------------------------	----------------------------	--------------------------	---------------------------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	----------------------------	---------	---------------------------	---------------------------	---------------------------	---------	---------	---------	-----------------------------	------	------	------	-------	-------	-----	-------	------	-------	------	-------	------	-------	-------	-------	-------	------	------	-----	------	------	-------	------

わしはひとり	わしはひとへに	わしはひとへに	わしは日 <small>ひ</small> がけの	わしは浜松 <small>はままつ</small>	わしは廿日 <small>にじゅうにち</small> の	わしはぬしゆゑ	わしはぬしゆゑ	わしは猶 <small>なほ</small>	わしは七 <small>なな</small> つに	わしはどちうへ	わしはどちうへ	わしはつとめで	わしは谷水 <small>たにみづ</small>	わしは当座 <small>たうざ</small> の	わしはそなたを	わしは背山 <small>せやま</small> で	わしはしんそこ	わしは白浪 <small>しろなみ</small>	わしは信太 <small>しんた</small> の	わしは子をやつて	私 <small>わたくし</small> はこほろぎと	私 <small>わたくし</small> は此 <small>こ</small> の家の	音238③	越13②	和49②	山89③	艷37③	音409③	笑124③	笑68③	女2③	山61①	笑144①	山39③	音129①	音125①	音228④	音134①	笑116③	越16③	山34①	音417③	江37①	音121①	音400③
--------	---------	---------	---------------------------	---------------------------	-------------------------------	---------	---------	------------------------	---------------------------	---------	---------	---------	---------------------------	----------------------------	---------	----------------------------	---------	---------------------------	----------------------------	----------	------------------------------	---	-------	------	------	------	------	-------	-------	------	-----	------	-------	------	-------	-------	-------	-------	-------	------	------	-------	------	-------	-------

わしやいつ迄 <small>まで</small> も	わしや池 <small>いけ</small> の鮒 <small>なま</small>	わしや池 <small>いけ</small> の鯉 <small>こい</small>	わしや池 <small>いけ</small> の鯉 <small>こい</small>	わしやあるけれど	わしやあこがれて	わしも行 <small>ゆ</small> かねば	わしも行 <small>ゆ</small> かねば	わしもやめましょ	わしもやめましょ	わしもとめましょ	わしもとめましょ	わしもでやねば	わしも片手 <small>かたて</small> に	わしも達 <small>たち</small> はずば	わしも吉野 <small>よしの</small> の	わしは山雀 <small>やまがさ</small>	わしは山鳥 <small>やまどり</small>	わしは山雀 <small>やまがさ</small>	わしは山雀 <small>やまがさ</small>	私 <small>わたくし</small> はほととぎす	わしは舟 <small>ふね</small>	私 <small>わたくし</small> 子は船 <small>ふね</small> ころ	賤51②	風255④	越17②	山204③	山82③	山33①	淡113①	笑104③	音86④	風176③	山251③	音357③	山382③	音92③	音260③	風102③	賤67②	考55②	考82②	山239②	風202②	笑80②	風200②
----------------------------	---	---	---	----------	----------	---------------------------	---------------------------	----------	----------	----------	----------	---------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	---------------------------	---------------------------	---------------------------	---------------------------	------------------------------	------------------------	--	------	-------	------	-------	------	------	-------	-------	------	-------	-------	-------	-------	------	-------	-------	------	------	------	-------	-------	------	-------

わしやいつ迄も 音41②
 わしやいひ出して 風153②
 わしや言ひながら 笑32②
 わしやいひながら 笑176②
 わしやいひながら 風60②
 わしや云ひながら 風228②
 わしやいひながら 音462②
 わしやいひながら 音218②
 わしやいひわけの 笑20②
 わしや恨めしい 笑42④
 わしや嬉しくて 風136②
 私子や沖の石 賤158②
 わしやおもてぶせ 考44②
 わしや表むき 笑60②
 わしや思へども 笑126②
 わしやおもやせん 音43②
 わしや可愛 風53④
 わしや聞き覚え 風81②
 わしやきぬぎぬは 笑219③
 わしやきりぎりす 風249②
 わしや切れぬ 風93④
 わしや九十九まで 春20②

わしや九十九まで 山78②
 わしや国を出て 山105②
 わしや暮らせども 笑159②
 わしや心から 笑51②
 わしや心引く 笑166②
 わしやござらねど 山199②
 わしや此の頃は 淡124②
 わしや此の町に 音535②
 わしや此のやうに 考9②
 わしや此のやうに 考57②
 わしやこひし 考49④
 わしや恋し 常6④
 わしや恋しさの 笑54②
 わしやしやばへきた 音205②
 わしや初会から 風216②
 わしや知らぬ 風103④
 わしやしりながら 音137②
 わしや鈴虫よ 風238②
 わしや硯水 音530②
 わしやすみながら 音423②
 わしやその中に 笑35②
 わしやその中に 笑79②
 わしや添ふ事も 笑23②

わしや瀧川の 音474②
 わしや瀧川の 音534②
 わしや立たぬ 笑183④
 わしや楽しみに 風195②
 わしや玉椿 音466②
 わしや辻うらよ 笑14②
 わしやつらい 笑28④
 わしやつらい 笑53④
 わしやつらい 音230④
 わしやつらい 音294④
 わしや頬憎い 賤65②
 わしやないけれど 音303②
 わしやないやうに 笑30②
 わしやなけれど 笑86②
 わしやなけれど 風8②
 わしやなけれど 風101②
 わしやなぶられて 音468②
 わしやなまくらよ 風93②
 わしやならぬ 延474④
 わしやぬしゆゑに 絶1②
 わしやぬしゆゑに 音77②
 わしやねもやらず 考74②

わしや年の内 音114②
 わしやねんのうち 音115②
 わしやのせられて 笑203②
 わしや恥づかしい 賤68②
 私子や恥づかしや 賤61②
 わしや半切よ 風299②
 わしや日はあれど 笑161②
 わしや藤の丸 音446②
 わしや見たい 風133②
 わしや見たい 笑59④
 わしや見ぬかれて 淡63②
 私しや見たうござる 笑186②
 わしや目をさまし 考41②
 わしや持ちながら 笑10②
 わしやもちながら 笑11②
 わしや持ちながら 風260②
 わしやゆはなんだ 音33②
 わしや淀川の 音4②
 わしやわらはれて 音528②
 私子や女郎花 賤59②
 わしや居るけれど 音472②
 わしを思はば 風17①

わしをじらすが	笑 136 ③	忘れぬ故に	白 37 ②	わたしやおまへの	笑 140 ③	わたしや三冊	風 207 ①
わしを真実	風 106 ①	忘れぬよ	白 37 ④	わたしやかうして	笑 15 ①	わたしゆゑ	笑 26 ④
わしをだますと	笑 212 ③	忘れまい	山 379 ④	わたしや鏡の	笑 221 ③	綿で受きよ	延 102 ④
わしをちゆううに	笑 231 ③	忘れまいぞや	賤 77 ④	わたしや枯れ野の	風 187 ③	綿で受けよ	白 55 ④
わしをまよはす	音 56 ③	忘れまいぞや	白 57 ③	わたしや生上田	笑 224 ③	和田殿よ	淡 67 ④
忘れぬ	艶 71 ⑦	忘れまいぞや	延 528 ③	わたしやくよくよ	笑 222 ③	わたらぬさきは	越 1 ②
わすられぬ	笑 213 ④	忘れまいぞよ	婆 6 ①	わたしやくよくよ	風 271 ③	わたらぬ先は	音 509 ②
忘るるからよ	延 426 ②	わすれるからよ	音 246 ②	わたしやくくうも	音 188 ③	渡りかねます	賤 90 ③
忘るるからよ	山 379 ②	わすれるやうな	音 335 ②	わたしやくころが	絶 30 ③	巨孫之丞の	淡 68 ①
わすれ草	音 188 ④	わたしがからだ	風 72 ②	わたしや心が	音 106 ③	わつて見せたや	図 3 ③
わすれぐさ	音 339 ④	わたしが心	音 153 ②	わたしや心に	笑 96 ①	わづらうてくれな	音 387 ②
忘れ草がな	延 418 ①	わたしが心の	賤 225 ⑤	わたしや心に	風 27 ①	煩うてみたや	賤 138 ②
忘れ草とて	江 30 ①	わたしが惚れて	笑 50 ②	わたしや相模で	風 205 ①	侘びて見む	艶 32 ⑧
忘れ草とて	風 86 ①	わたしが胸を	笑 207 ②	わたしや信濃で	笑 74 ③	笑うたわしが	江 39 ②
忘れ草なら	賤 215 ①	わたしぢやないが	笑 98 ②	わたしや正ちぎ	笑 82 ③	笑うて起きて	風 298 ②
わすれ草にと	音 136 ①	わたしといはうが	音 352 ②	わたしやせいもん	考 67 ③	わらうてさめて	絶 3 ②
わすれさんすな	考 66 ⑤	わたしにやかたき	笑 215 ②	わたしやせ山で	風 262 ③	笑うてさめて	考 2 ②
わすれずに	音 246 ④	わたしものかず	音 32 ②	わたしや何から	考 75 ③	笑うてさめて	常 15 ②
忘れずや	延 426 ④	わたしやあけくれ	絶 18 ①	わたしや主ゆゑ	風 267 ③	わらうてさめる	音 100 ②
忘れたか	白 15 ④	わたしや明け暮れ	考 23 ①	わたしや野に咲く	江 38 ①	笑うてつらい	笑 161 ①
忘れたり	風 158 ④	わたしやいつでも	婆 42 ③	わたしや野にふす	笑 229 ①	薬で髪結うた	淡 7 ①
忘れてをれば	延 508 ②	わたしやお前に	江 34 ①	わたしやはづかし	絶 25 ③	笑はしやんすな	考 44 ③
忘れぬおもひ	賤 177 ②	わたしやおまへの	笑 125 ③	わたしやはづかし	音 139 ③	笑はりよか	笑 207 ④

わらはれぬ 音516④
 笑はれる 江39④
 笑はれる 風81④
 笑はんしよ 笑190④
 笑はんす 音461④
 笑ひ顔 延194④
 笑ひ顔 風88④
 笑ひ顔 風290④
 笑ひ顔 風315⑤
 笑ひ顔して 風242③
 笑ひの種 艶83⑧
 わら屋も宮よ 婆30②
 延212③
 風147②
 悪いにさんせ 音419②
 わるくはきかぬ 和40③
 我がつられや 白31④
 我がなる 山180④
 われささぐ 白49②
 我がやと思へ 音534③
 われて逢ふ夜の 音474③
 われて逢ふ夜の 春52④
 われても末に 白54①
 我と浄土を

我とつくりし 延500①
 我と作れる 白20①
 我と燃やして 白4③
 我と燃やして 延494③
 われと言ふ字を 賤170①
 我と我が手に 白30③
 我に似合ひたる 延486③
 われはいはれて 和56③
 われは浮き名の 山193③
 われは奥山の 山281①
 われはかしこい 和59①
 我は機用の 白55③
 越5①
 山56③
 山162③
 山150②
 我はまた 山221③
 我は深山の 白19④
 我ひとり 山395①
 我も百足を 淡5③
 我等は爰に 艶25④
 我々とても 婆81④
 我々どもは 麥12③
 我をうんだる

我を連れては 山208③
 悪ても一度 延156②

ゐ

井笹の山へ 淡43②
 居つづけさんせ 風103②
 居続けに 風151④
 井筒にもたれ 賤39②
 井手の山吹 賤74①
 るどの上に 賤182①
 田舎住居の 艶76①
 田舎なれども 延71①
 るなの笹原 賤50①
 位牌所が 和21③
 るるからは 音65④
 るるぢやなし 音263④

ゐるとのふみの 笑72②
 居るばやい 音152④
 るるばやい 音438④
 るる夜のながさ 音15②
 居るわいな 絶28④
 るるわいな 考15④
 るるわいな 風109④
 居るわいな 風110④
 るるわいな 風150④
 るれどもほんに 音127④
 居る居ろをんな 江1②
 笑 笑150②

ゑ

ゑいやと引けば 淡61③
 廻向成就の 賤199①

絵がく姿に 賤92①
 笑顔つくるや 風224③
 鬢でござす 山309④
 るじのたく火と 音406①
 穢多も持つぞ 延275②
 ゑと誇りやんな 山96②
 穢土も浄土も 白5①異
 山33②
 餌に落とされて 山101②
 絵に描いてなりと 延217②
 餌につらされて 艶31④
 酔ひもせず 賤79④
 ゑみ含む 延373②
 猿猴の生まれ 山149①
 遠州浜松 延75④
 円通寺よ 女9④
 遠慮しや

を

尾入の宿に 延175②
 をかしかろ 山35④
 をかしかろ 音222④
 をかしかろ 音237④
 をがみたや 山101④
 拝みますぞや 江55③
 岡目八もく 賤61①
 尾崎のちよんぼ 淡137③
 長田野越えて 延35②
 長田へ飛んで 淡13②
 長田も恋し 淡26②
 幼けれども 延334①
 幼馴染みに 山124①
 をさな馴染みの 賤163③

延175②
 山35④
 音222④
 音237④
 山101④
 江55③
 賤61①
 淡137③
 延35②
 淡13②
 淡26②
 延334①
 山124①
 賤163③

治まれる 山220①
 治めざれども 婆31③
 をさや手織りの 山344③
 借しいと思ふ 艶36⑤
 牡鹿が鳴けば 延563②
 借しからざりし 春53②
 借しからん 延481④
 をしかろぞ 賤32④
 倍しはないけれど 絵7②
 教へおほかる 賤169①
 借しませ給ふ 婆104④
 借しまるる 艶7④
 借しまるる 艶14③
 借しや欲しやと 白13①
 借しや欲しやと 延503①
 借しや欲しやと 山350①
 借しゆござる 延221④
 小田網場 延216④
 小田衆ぢやないが 淡7②
 小田の川原で 淡50③
 小田へ往くなら 淡8①
 をだまきつけて 風311②
 小田迄通うた 淡50②

山220①
 婆31③
 山344③
 艶36⑤
 延563②
 春53②
 延481④
 賤32④
 絵7②
 賤169①
 婆104④
 艶7④
 艶14③
 白13①
 延503①
 山350①
 延221④
 延216④
 淡7②
 淡50③
 淡8①
 風311②
 淡50②

小田井の森の 延357②
 伯父子にかかり 延273②
 夫たがへす 山86①
 夫の留守に 山398①
 男いし 音201④
 をとこ選びに 艶34①
 男がたたぬ 笑201②
 男気の 艶26③
 男ざらひの 女4③
 男さんぜいの 笑220③
 男ごころは 笑155①
 男訛しと 賤235③
 男ぢくしやうな 音93①
 男ぢくしやうな 音109①
 男づくぢやの 笑22①
 男とられた 延372③
 男の方より 艶40⑤
 男の心 延181②
 男の心 延374②
 男の心 艶37②
 をとこのじやうか 笑36②
 男のならひ 風98②
 男はうはき 笑5②

延357②
 延273②
 山86①
 山398①
 音201④
 艶34①
 笑201②
 艶26③
 女4③
 笑220③
 笑155①
 賤235③
 音93①
 音109①
 笑22①
 延372③
 艶40⑤
 延181②
 延374②
 艶37②
 笑36②
 風98②
 笑5②

男みやうりか
 をとこみやうりか
 をとこもあるか
 をとこもよいが
 男もよいが
 男もようて
 男やま
 男よいのに
 男を持ってば
 をなごころの
 女子様ちや
 女子好きなら
 をなごの子なら
 尾に出るならば
 小野小町と
 小野小町の
 小野こまちは
 小野小町よ
 小野小町を
 小野原泊り
 伯母御の方へ
 小原の女郎は
 尾張に住めば

風 28 ①
 音 95 ①
 考 72 ②
 笑 71 ②
 音 11 ②
 笑 39 ②
 延 58 ④
 音 105 ①
 山 307 ②
 風 2 ③
 延 229 ①
 山 140 ①
 延 67 ②
 延 42 ②
 淡 82 ①
 風 10 ③
 絵 26 ③
 越 4 ①
 延 98 ③
 延 296 ②
 山 369 ⑧
 延 89 ②
 尾 74 ②

尾羽をからすの
 甥の妻
 尾ふり尻ふる
 女郎花
 小室にござれ
 折らば疾く折れ
 折らば折らんせ
 折らばをらんせ
 をらばをらんせ
 折からに
 折り手は二人
 居りもせず
 をりわるい
 をりを見あはせ
 居るにや居られず
 をれた古筆
 折れたよな
 女くらべにや
 女気の
 女心と
 女心と
 女ころしの
 女さましや
 女さましや
 女さましや

山 150 ③
 淡 23 ④
 山 383 ③
 艶 44 ④
 延 265 ②
 延 280 ③
 江 38 ③
 音 134 ③
 艶 16 ⑥
 山 39 ②
 淡 9 ④
 音 235 ④
 笑 201 ③
 風 183 ①
 延 443 ①
 山 124 ④
 風 34 ①
 艶 48 ⑦
 笑 228 ①
 風 261 ①
 笑 133 ③
 賤 13 ①
 賤 214 ①

女大事は
 女の方に
 女の方で
 女の身とは
 不明
 くらし

延 396 ③
 艶 81 ①
 女 10 ④
 淡 112 ②
 笑 147 ④